

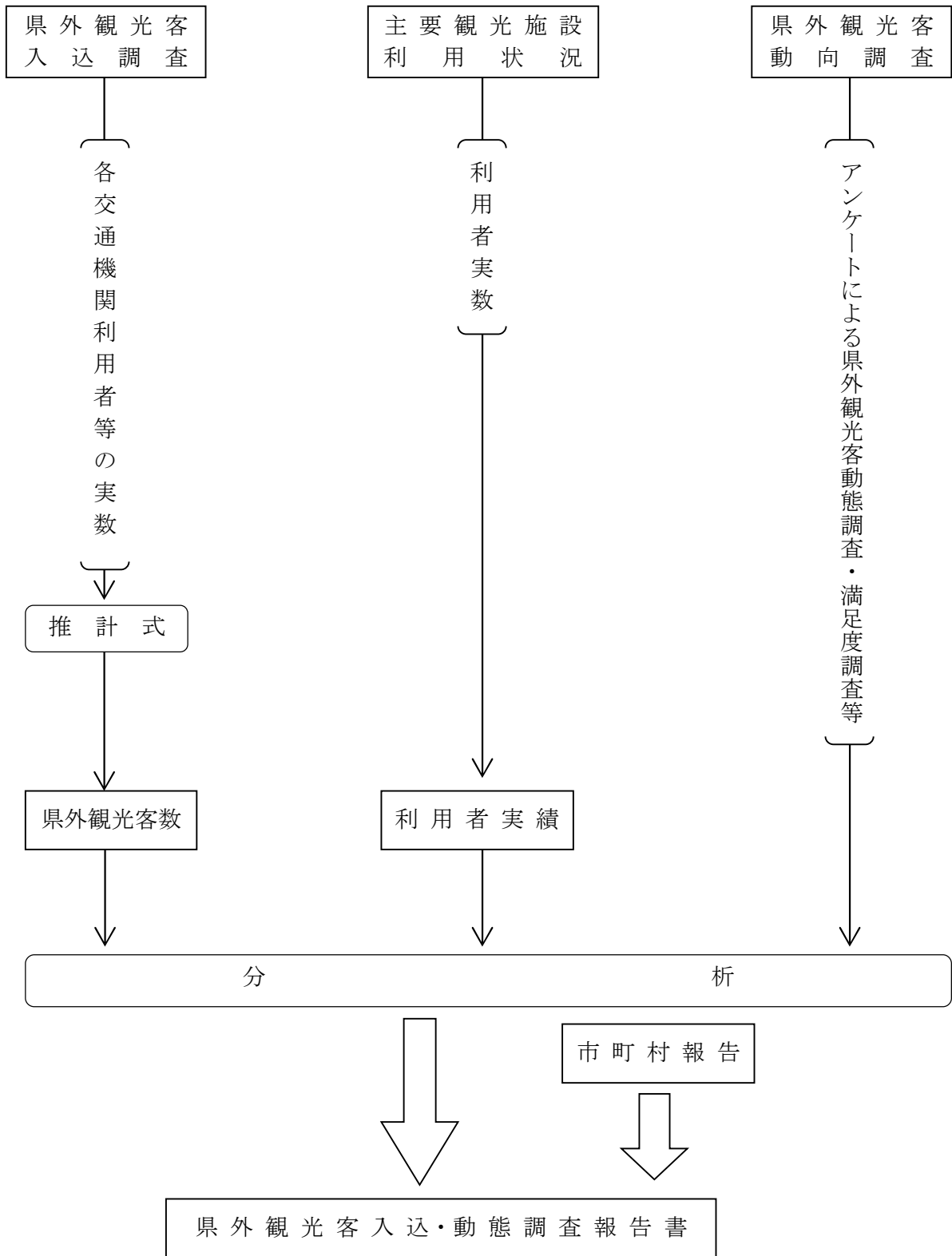
令和 4 年

県外観光客入込・動態調査報告書

令和 5 年 9 月

高知県観光振興部観光政策課

調査方法体系図



は じ め に

この調査は、県外観光客の動態を把握し、今後の観光行政に関する諸政策の基礎資料とするため、次の方法により行ったものである。

I 県外観光客入込調査

令和4年1月1日から令和4年12月31日までに本県に入り込んだ県外観光客数を交通機関等の調査資料に基づき推計した。

II 主要観光施設等利用状況

令和4年の主要観光施設等における県内・県外観光客の利用状況を、各施設からの報告に基づき取りまとめた。

III 県外観光客動態調査

県内の観光地を訪れた観光客を対象に、四季別に年4回、各調査地とも季節ごと100人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

アンケート調査地（10ヵ所）

室戸岬、モネの庭、龍河洞、アンパンマンミュージアム、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川（佐田沈下橋等）、足摺岬

IV お客様の声アンケート

「お客様の声アンケートはがき」を県内175の観光施設、宿泊施設などに設置して、観光客の満足度調査を実施した。

V おもてなしの宿アンケート

「おもてなしの宿アンケート」を県内46の宿泊施設に設置して、宿泊客の満足度調査を実施した。

VI プロスポーツキャンプ等調査

県内で行われたスポーツイベントとプロ野球プレシーズンマッチ、プロゴルフトーナメントなどに訪れた観戦客を対象に、直接聞き取り調査を実施した。

VII 観光動態調査ルート分析

県外観光客動態調査のデータを基に、観光客の周遊ルートを分析した。

VIII 参考資料（市町村報告分のみ掲載）

令和4年に県内で実施された祭り・イベントの入込数及びキャンプ場・海水浴場・市場・温泉施設の利用状況を、各市町村からの報告に基づき取りまとめた。

目 次

I 県外観光客入込調査

1	概要	1
2	展望	2
3	調査結果	3
	交通機関別入込状況	3
	＜参考＞県外観光客の推移と主な出来事	4

II 主要観光施設等利用状況

1	概要	5
	(1) 観光施設等利用状況	5
	(2) 有料道路利用状況	5
	(3) 有料駐車場利用状況	5
2	施設等利用実績	6
	＜参考＞四国3県の施設等入込状況	12

III 県外観光客動態調査

1	概要	13
2	年代別入込割合	15
3	日帰り客と宿泊客割合	17
4	発地ブロック別入込割合	20
5	旅行日数	24
6	旅行形態別旅行目的割合	26
7	入込利用交通機関割合	27
8	旅行形態割合	29
9	宿泊施設割合	32
10	県内消費額	35
	＜参考＞県外観光客1人当たりの県内消費額及び経済波及効果	37

11	宿泊地域割合	41
12	調査地別割合（旅行目的割合）	43
	（旅行形態割合）	45
	（過去来県回数割合）	46
	（動機割合）	47
13	<参考>委託事業者の所見	49
	高知県観光客アンケート調査票	57

IV お客様の声アンケート

	概要	61
1	「お客様の声」 回答者	62
2	「お客様の声」 満足度	66
3	ご意見の抜粋	78

V おもてなしの宿アンケート

	概要	88
1	「おもてなしの宿」 回答者	89
2	「おもてなしの宿」 満足度	95
3	ご意見の抜粋	99

VI プロスポーツキャンプ等調査

1	調査の概要	110
2	年代	113
3	日帰り客と宿泊客	123
4	出発地	126
5	旅行形態	132
6	入込利用交通機関	136
7	県内消費額	138
8	県内客・県外客	142
9	立寄観光スポット	143

10	ご意見・ご感想	144
----	---------	-----

VII 観光動態調査ルート分析

1	はじめに	147
2	立寄市町村割合	148
2-1	発地別立寄市町村割合	150
2-2	年代別立寄市町村割合	152
2-3	旅行形態別立寄市町村割合	153
2-4	旅行目的別立寄市町村割合	154
3	周遊ルート分析	156
3-1	発地別周遊ルート	158
3-2	旅行形態別周遊ルート	172

VIII 参考資料（市町村報告分）

1	祭り・イベントの入込状況	183
2	道の駅・朝市・市場利用状況	185
3	キャンプ場・海水浴場利用状況	186
4	温泉施設利用状況	187

I 県外観光客入込調査

1 概要

- (1) 令和4年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、3,707千人と推計され、対前年比138.7%で、1,035,190人の大幅増となった。

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、緊急事態宣言などの規制はなく、コロナ前（令和元年）の入込数の約8割まで回復するなど、旅行需要の回復の兆しが見られる。

- (2) 交通機関別入込数においては、自動車による入込が全体の約9割を占めており、乗用車利用者は65.7%、観光バス利用者は22.4%であった。乗用車利用者は対前年比131.0%で、577,366人の増加、観光バス利用者も対前年比158.8%で、307,168人の増加となった。また、他の交通機関においては、航空機が対前年比179.9%で、47,625人の大幅増、鉄道は152.2%で、31,583人の増加となった。

- (3) 観光施設の利用状況において、利用者数が最も多かったのは「高知県立のいち動物公園」で205,675人（対前年比110.5%）、次いで「高知城懐徳館」の204,752人（対前年比185.5%）となっており、「高知城懐徳館」については、高知城夜間イベントに併せて夜間も開館したことが、利用者の増加につながったと考えられる。

また、利用者数の前年からの増加数上位施設には、「高知城懐徳館」や「高知県立牧野植物園」などがランクインしており、「高知県立牧野植物園」は、令和5年4月からのNHK連続テレビ小説の主人公のモデルが牧野富太郎博士となったことが、利用者の増加につながったと考えられる。

- (4) 県外観光客一人当たりの消費額（客船除く）は、26,076円であり、前年と比較して126円の微減となった。

内訳は、「宿泊費」が216円、「飲食費」が289円、「その他」が10円の減少となり、「交通費」が344円、「土産代」が45円の増加となった。

県外観光客の総消費額は、96,634百万円であり、前年と比較して26,642百万円増加、対前年比138.1%となった。

2 展 望

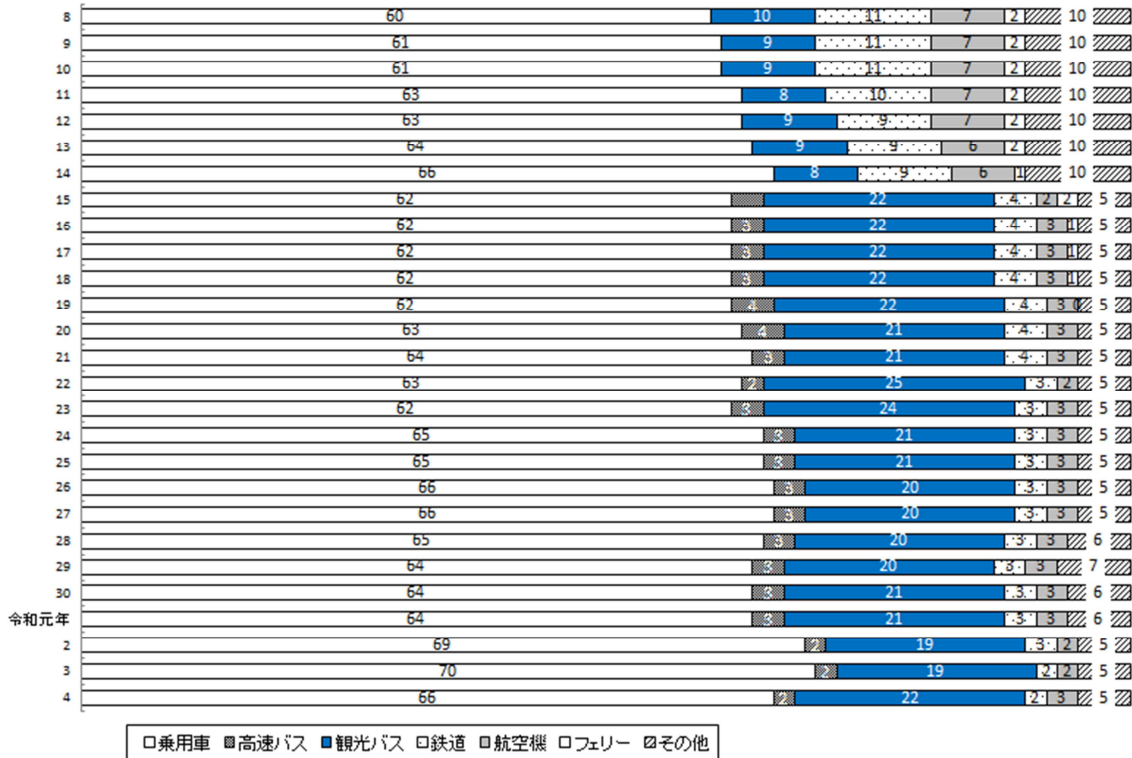
令和4年は、高知観光キャンペーン「リョーマの休日」を展開しつつ、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら、交通費用助成事業「高知観光リカバリーキャンペーン」、旅行・宿泊代金を助成する「高知観光トク割キャンペーン」を実施するなど、落ち込んだ観光需要の回復に向けた取り組みを実施した。

令和5年は、連続テレビ小説を県観光の振興に最大限生かすため、観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」を通じたプロモーションやセールス活動を実施することで、観光需要の早期回復を図る。

3 調査結果

・交通機関別入込状況

(図1-1) 交通機関別観光客占有率の推移 (%)



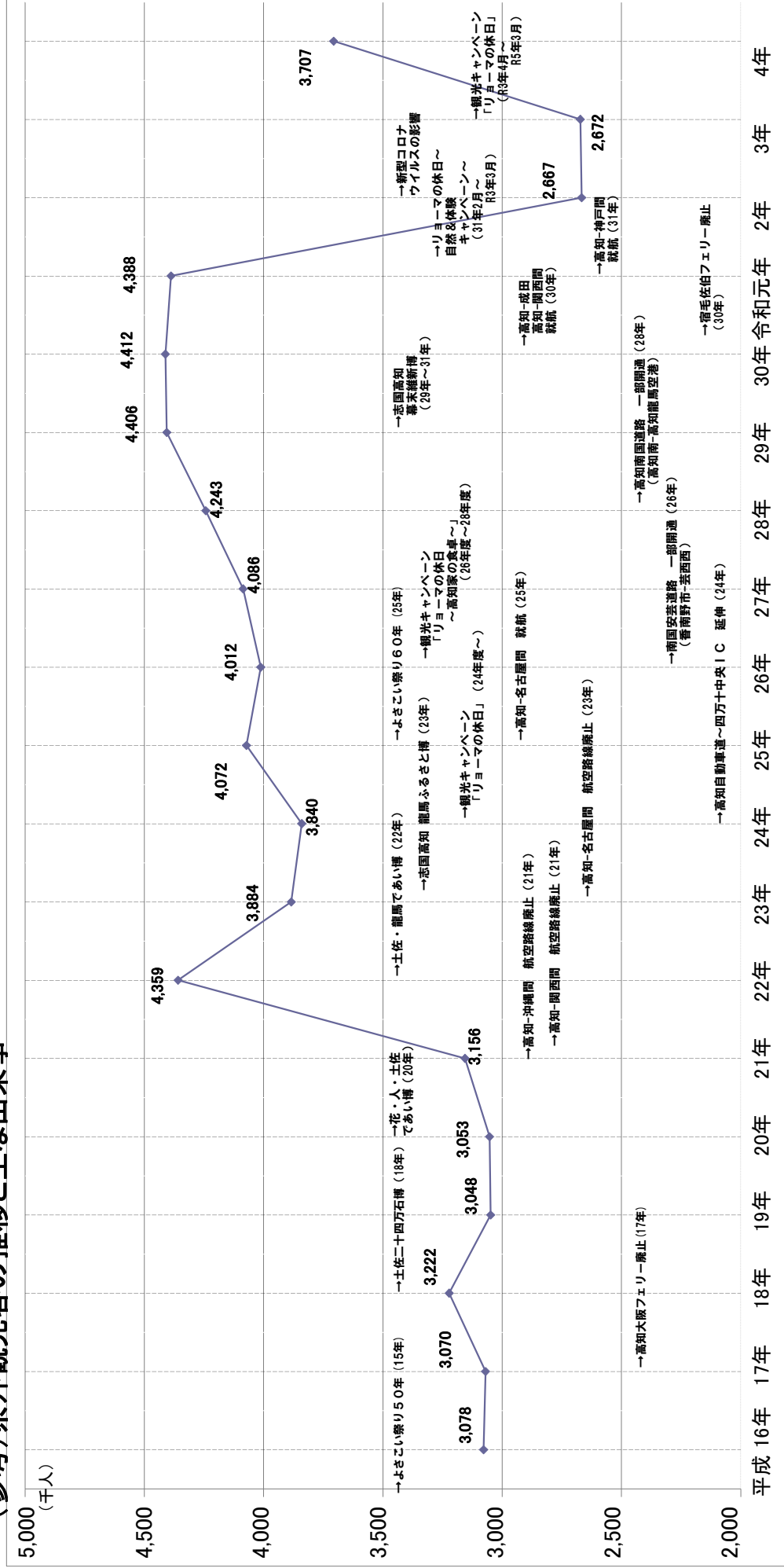
(表1-2) 交通機関別観光客の推移

単位：千人

	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成7年	2,908		486	541	332	134	484	4,885
8	3,038		499	568	339	128	503	5,075
9	3,143		487	576	347	124	515	5,192
10	3,115		450	553	347	117	504	5,086
11	3,138		425	475	345	96	492	4,971
12	3,169		430	462	349	112	497	5,019
13	3,222		434	457	328	109	500	5,050
14	3,380		434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,150
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,222
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359
23	2,412	111	947	120	96	12	186	3,884
24	2,481	112	827	121	102	11	186	3,840
25	2,670	115	839	123	109	11	205	4,072
26	2,642	114	816	122	111	10	197	4,012
27	2,714	118	805	126	112	10	201	4,086
28	2,756	115	856	129	116	10	261	4,243
29	2,830	114	892	130	122	9	309	4,406
30	2,820	112	927	133	125	7	288	4,412
令和元年	2,813	112	927	133	139	0	264	4,388
2	1,838	46	521	75	59	0	128	2,667
3	1,860	40	522	61	60	0	129	2,672
4	2,437	62	830	92	107	0	179	3,707

※平成15年分より推計手法を見直している。
 平成14年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。
 平成23年から「その他」に航空機チャーター便と客船を加えている。

(参考) 県外観光客の推移と主な出来事



Ⅱ 主要観光施設等利用状況

1 概要

(1) 観光施設等利用状況（県内・県外利用者合計）

県内主要観光施設（65施設）の年間総利用者数は、2,675千人、対前年比 123.8%

約514千人の増（令和3年2,161千人）となっている。

<利用者数上位施設>

	施設名称	令和4年	令和3年	前年差	前年比
①	高知県立のいち動物公園	205,675	186,103	+19,572	110.5%
②	高知城懐徳館	204,752	110,397	+94,355	185.5%
③	高知県立牧野植物園	186,816	127,865	+58,951	146.1%
④	高知県立足摺海洋館	127,527	143,350	-15,823	89.0%
⑤	桂浜水族館	125,020	87,624	+37,396	142.7%
参考	高知市桂浜公園駐車場	189,748	123,904	+65,844	153.1%

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

<利用者数の前年からの増加率上位施設>

	施設名称	令和4年	令和3年	前年差	前年比
①	高知県立歴史民俗資料館	28,630	11,993	+16,637	238.7%
②	ゆとりすとパークおおとよ	12,381	5,660	+6,721	218.7%
③	ジョン万ホエール&イルカウォッチング	179	86	+93	208.1%
④	絵金蔵	5,980	3,098	+2,882	193.0%
⑤	高知城懐徳館	204,752	110,397	+94,355	185.5%

<利用者数の前年からの増加数上位施設>

	施設名称	令和4年	令和3年	前年差	前年比
①	高知城懐徳館	204,752	110,397	+94,355	185.5%
②	高知県立牧野植物園	186,816	127,865	+58,951	146.1%
③	高知県立坂本龍馬記念館	95,048	57,545	+37,503	165.2%
④	桂浜水族館	125,020	87,624	+37,396	142.7%
⑤	龍河洞	113,720	77,887	+35,833	146.0%

(2) 有料道路利用状況

高知自動車道の通行台数は、約8,308千台、対前年比105.2%、約413千台の増となった。

（自動二輪車～特大車のすべてを含む。県内6か所のICから出た車の台数の合計）

(3) 有料駐車場利用状況

	施設名称	令和4年	令和3年	前年差	前年比
①	高知公園駐車場（県外バス）	1,769	743	+1,026	238.1%
②	龍河洞（県外バス）	198	214	-16	92.5%
③	桂浜公園駐車場（全車）	189,748	123,904	+65,844	153.1%

2 施設等利用実績

令和4年 月別観光施設利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
1 キラメッセ室戸 鯨館 (室戸市)	月計	423	171.3	316	87.8	480	114.8	437	101.2	815	142.0
	累計	423	171.3	739	121.7	1,219	118.9	1,656	113.7	2,471	121.7
2 室戸ドルフィンセンター (室戸市)	月計	850	148.6	481	69.8	990	114.2	1,116	140.0	2,649	179.8
	累計	850	148.6	1,331	105.6	2,321	109.1	3,437	117.5	6,086	138.4
3 室戸世界ジオパークセンター (室戸市)	月計	3,536	193.9	2,745	91.0	4,451	135.2	4,693	144.1	7,048	182.9
	累計	3,536	193.9	6,281	129.8	10,732	132.0	15,425	135.4	22,473	147.4
4 むろと廃校水族館 (室戸市)	月計	6,263	162.5	3,378	79.8	6,030	106.9	6,044	133.2	13,922	183.2
	累計	6,263	162.5	9,641	119.2	15,671	114.2	21,715	118.9	35,637	137.8
5 中岡慎太郎館 (北川村)	月計	276	132.1	269	99.3	400	160.0	271	77.0	647	142.8
	累計	276	132.1	545	113.5	945	129.5	1,216	112.4	1,863	121.4
6 北川村「モネの庭」マルモッタン R3.12.1～R4.2.28冬季休園【団体予約のみ受入】(北川村)	月計	40	333.3	-	-	8,635	114.3	8,698	130.1	18,441	195.7
	累計	40	333.3	40	333.3	8,675	114.6	17,373	121.9	35,814	151.3
7 安芸市立書道美術館 (安芸市)	月計	94	128.8	109	110.1	147	161.5	341	396.5	110	159.4
	累計	94	128.8	203	118.0	350	133.1	691	198.0	801	191.6
8 安芸市立歴史民俗資料館 (安芸市)	月計	319	295.4	399	104.2	608	217.9	267	139.1	247	132.1
	累計	319	295.4	718	146.2	1,326	172.2	1,593	165.6	1,840	160.1
9 内原野陶芸館 (安芸市)	月計	496	52.8	442	53.5	650	111.7	967	120.9	736	152.1
	累計	496	52.8	938	53.1	1,588	67.6	2,555	81.2	3,291	90.6
10 創造広場「アクトランド」 (香南市)	月計	5,330	149.0	1,977	41.2	2,922	56.3	3,649	78.6	9,683	144.2
	累計	5,330	149.0	7,307	87.3	10,229	75.4	13,878	76.2	23,561	94.5
11 高知県立のいち動物公園 (香南市)	月計	17,313	160.3	10,123	69.3	18,289	117.8	19,314	132.4	30,902	161.6
	累計	17,313	160.3	27,436	107.9	45,725	111.7	65,039	117.1	95,941	128.5
12 香南市サイクリングターミナル (宿泊以外・香南市)	月計	211	115.3	176	84.6	232	80.0	239	174.5	594	124.0
	累計	211	115.3	387	99.0	619	90.9	858	104.9	1,452	112.0
13 絵金蔵 (香南市)	月計	206	196.2	314	162.7	292	154.5	272	132.0	529	216.8
	累計	206	196.2	520	174.5	812	166.7	1,084	156.4	1,613	172.1
14 高知県立月見山こどもの森 (香南市)	月計	2,781	136.9	3,187	91.2	3,839	127.0	3,410	108.8	4,608	105.1
	累計	2,781	136.9	5,968	108.0	9,807	114.7	13,217	113.1	17,825	110.9
15 龍河洞 (香美市)	月計	4,319	223.6	3,116	108.4	7,784	125.5	6,338	163.4	13,166	196.4
	累計	4,319	223.6	7,435	154.7	15,219	138.2	21,557	144.8	34,723	160.8
16 アンパンミュージアム (香美市)	月計	6,369	227.4	3,225	87.6	6,639	112.4	7,531	170.7	13,106	256.9
	累計	6,369	227.4	9,594	148.0	16,233	131.0	23,764	141.4	36,870	168.3
17 吉井勇記念館 (香美市)	月計	41	132.3	24	68.6	40	66.7	23	38.3	40	97.6
	累計	41	132.3	65	98.5	105	83.3	128	68.8	168	74.0
18 西島園芸団地D (南国市)	月計	10,722	113.3	10,146	90.8	15,236	91.2	15,175	127.5	19,663	216.4
	累計	10,722	113.3	20,868	101.1	36,104	96.7	51,279	104.1	70,942	121.6
19 高知県立歴史民俗資料館 (南国市)	月計	1,604	(皆増)	1,207	(皆増)	2,892	(皆増)	2,734	445.3	6,798	214.9
	累計	1,604	(皆増)	2,811	(皆増)	5,703	(皆増)	8,437	1374.1	15,235	403.3
20 ゆとりすとパークおおとよ 12月～3月冬季休園(ハーブ園利用・大豊町)	月計	-	-	-	-	95	100.0	475	76.6	4,767	457.0
	累計	0	-	0	-	95	100.0	570	79.7	5,337	303.6
21 本山町立大原富枝文学館 (本山町)	月計	246	319.5	234	141.8	238	112.3	198	110.6	135	64.9
	累計	246	319.5	480	198.3	718	158.1	916	144.7	1,051	125.0
22 高知県立牧野植物園 (高知市)	月計	6,620	140.6	15,344	71.8	20,199	131.9	22,885	139.3	25,244	189.9
	累計	6,620	140.6	21,964	84.2	42,163	101.8	65,048	112.5	90,292	126.9
23 高知城徳徳館(高知城) (高知市)	月計	13,960	378.1	6,734	136.3	15,993	139.6	16,248	185.5	24,732	281.4
	累計	13,960	378.1	20,694	239.7	36,687	182.7	52,935	183.5	77,667	206.4
24 高知県立文学館 (高知市)	月計	1,027	221.8	632	69.0	632	98.3	888	37.4	1,877	81.2
	累計	1,027	221.8	1,659	120.3	2,291	113.3	3,179	72.3	5,056	75.4
25 高知県立美術館 (高知市)	月計	4,557	90.8	6,186	163.7	14,347	94.5	5,515	16.8	6,498	29.7
	累計	4,557	90.8	10,743	122.1	25,090	104.7	30,605	53.9	37,103	47.2
26 高知市立自由民権記念館 (2階入館者数・高知市)	月計	474	198.3	468	213.7	391	124.5	331	117.0	362	99.7
	累計	474	198.3	942	205.7	1,333	172.7	1,664	157.7	2,026	142.9
27 高知市立龍馬の生まれたまち記念館 (高知市)	月計	1,488	250.5	1,423	232.1	1,799	145.9	1,603	167.0	2,631	208.1
	累計	1,488	250.5	2,911	241.2	4,710	193.0	6,313	185.7	8,944	191.8
28 高知県立坂本龍馬記念館 (高知市)	月計	4,607	243.4	3,165	129.2	7,500	157.1	6,549	192.1	10,624	249.5
	累計	4,607	243.4	7,772	179.0	15,272	167.5	21,821	174.2	32,445	193.3
29 桂浜水族館 (高知市)	月計	7,876	204.3	4,023	70.9	8,989	115.1	9,124	181.4	16,034	243.0
	累計	7,876	204.3	11,899	124.8	20,888	120.4	30,012	134.1	46,046	158.9
30 高知市桂浜公園駐車場 ²⁾ 単位:台数(高知市)	月計	10,629	196.1	7,195	103.6	14,803	133.1	13,351	161.5	23,281	209.5
	累計	10,629	196.1	17,824	144.2	32,627	138.9	45,978	144.8	69,259	161.6
31 高知県立高知城歴史博物館 (高知市)	月計	3,284	316.4	1,987	115.5	5,422	140.9	3,325	146.5	5,183	222.5
	累計	3,284	316.4	5,271	191.0	10,693	161.9	14,018	157.9	19,201	171.4
32 「龍馬伝」幕末志士社中 R4.9.1～R5.3.24までリニューアル工事のため休館(高知市)	月計	12,611	127.0	9,872	103.0	14,865	88.9	11,977	98.6	16,020	134.1
	累計	12,611	127.0	22,483	115.3	37,348	103.1	49,325	102.0	65,345	108.3
33 高知よさこい情報交流館 (高知市)	月計	1,325	106.7	956	76.7	1,638	72.6	1,975	111.1	2,662	160.0
	累計	1,325	106.7	2,281	91.6	3,919	82.6	5,894	90.3	8,556	104.5
34 いの町紙の博物館 (いの町)	月計	1,100	121.0	876	134.4	1,174	111.4	1,051	113.9	2,714	229.6
	累計	1,100	121.0	1,976	126.6	3,150	120.5	4,201	118.7	6,915	146.5
35 土佐和紙工芸村「くらうど」CRAUD (いの町)	月計	4,481	125.6	3,481	94.2	5,294	95.5	5,614	111.3	8,095	144.0
	累計	4,481	125.6	7,962	109.6	13,256	103.5	18,870	105.7	26,965	114.9
36 仁淀川観光遊覧船 (日高村)	月計	54	257.1	51	77.3	254	105.4	323	164.0	611	313.3
	累計	54	257.1	105	120.7	359	109.5	682	129.9	1,293	179.6
37 佐川町立佐川地質館 (佐川町)	月計	1,054	172.8	931	93.0	1,062	111.0	1,165	129.4	1,446	122.2
	累計	1,054	172.8	1,985	123.2	3,047	118.7	4,212	121.5	5,658	121.7
38 佐川町立青山文庫 (佐川町)	月計	437	287.5	405	115.4	344	136.0	528	131.3	443	138.4
	累計	437	287.5	842	167.4	1,186	156.9	1,714	148.0	2,157	145.9
39 旧浜口家住宅 (佐川町)	月計	1,018	106.9	1,393	72.1	2,245	178.5	2,493	208.3	2,070	164.7
	累計	1,018	106.9	2,411	83.6	4,656	112.4	7,149	133.9	9,219	139.7

1) ⑧西島園芸団地:R2年8月からカウント方法を変更し、売店利用者も含む。 2)⑩桂浜公園駐車場:ゴールデンウィークの渋滞対策臨時駐車場分を含む。

6	7		8		9		10		11		12		
	前年	前年比	前年	前年比	前年	前年比	前年	前年比	前年	前年比	前年	前年比	
366	150.0	732	101.5	1,348	151.5	385	112.9	512	100.6	529	118.6	439	90.7
2,837	124.7	3,569	119.1	4,917	126.5	5,302	125.4	5,814	122.8	6,343	122.4	6,782	119.7
792	146.9	1,771	108.7	3,936	149.9	1,049	152.9	1,172	115.4	879	86.5	714	77.4
6,878	139.3	8,649	131.7	12,585	136.9	13,634	138.0	14,806	135.9	15,685	131.7	16,399	127.8
4,256	128.9	5,197	95.5	6,691	106.9	4,242	62.6	4,847	99.1	4,722	76.0	4,859	112.0
26,729	144.1	31,926	133.1	38,617	127.7	42,859	115.8	47,706	113.8	52,428	108.9	57,287	109.2
5,305	139.4	7,968	96.6	15,487	141.9	6,136	124.8	6,610	111.2	5,972	108.0	4,791	91.5
40,942	138.0	48,910	129.0	64,397	131.9	70,533	131.2	77,143	129.2	83,115	127.4	87,906	124.7
462	219.0	410	115.8	467	91.2	311	87.4	616	145.6	467	92.1	241	76.5
2,325	133.2	2,735	130.2	3,202	122.6	3,513	118.4	4,129	121.8	4,596	117.9	4,837	114.8
9,701	233.8	9,329	143.3	8,653	217.6	5,822	149.1	9,618	102.3	8,185	91.6	1,618	75.6
45,515	163.6	54,844	159.7	63,497	165.7	69,319	164.2	78,937	152.9	87,122	143.9	88,740	141.5
630	159.5	766	130.1	396	114.5	415	532.1	223	116.8	360	99.2	159	58.7
1,431	176.0	2,197	156.7	2,593	148.3	3,008	164.7	3,231	160.2	3,591	150.9	3,750	141.5
211	123.4	236	115.1	220	115.8	195	175.7	288	120.0	300	115.8	240	63.2
2,051	155.4	2,287	150.0	2,507	146.2	2,702	148.0	2,990	144.7	3,290	141.5	3,530	130.5
1,001	243.0	640	108.5	810	95.9	476	115.5	692	68.2	868	55.0	440	81.9
4,292	106.1	4,932	106.4	5,742	104.8	6,218	105.6	6,910	100.1	7,778	91.7	8,218	91.1
3,855	119.6	4,116	94.7	6,880	190.4	4,103	1972.6	6,418	118.2	5,694	81.5	5,123	79.7
27,416	97.4	31,532	97.0	38,412	106.4	42,515	117.1	48,933	117.2	54,627	112.1	59,750	108.3
11,071	143.2	9,996	102.4	15,646	156.3	18,558	109.6	26,791	99.8	19,161	70.2	8,511	66.1
107,012	129.9	117,008	127.0	132,654	129.8	151,212	127.0	178,003	122.0	197,164	113.8	205,675	110.5
110	81.5	119	92.2	203	218.3	85	58.2	249	110.7	154	60.4	63	42.0
1,562	109.1	1,681	107.7	1,884	113.9	1,969	109.4	2,218	109.5	2,372	104.0	2,435	100.2
547	369.6	1,062	259.7	514	150.3	498	317.2	728	192.1	626	172.0	392	108.3
2,160	199.1	3,222	215.7	3,736	203.5	4,234	212.4	4,962	209.2	5,588	204.2	5,980	193.0
1,154	99.2	1,230	93.3	2,053	126.0	1,257	49.7	2,084	76.1	1,754	56.2	891	43.3
18,979	110.2	20,209	109.0	22,262	110.3	23,519	103.6	25,603	100.6	27,357	95.7	28,248	92.2
5,808	230.4	11,605	128.4	25,284	171.7	9,965	171.2	11,234	151.9	8,924	88.9	6,177	91.4
40,531	168.1	52,136	157.3	77,420	161.7	87,385	162.7	98,619	161.4	107,543	151.2	113,720	146.0
6,304	221.1	9,415	126.0	15,074	192.2	8,559	193.2	9,243	123.2	8,073	79.9	6,959	59.8
43,174	174.4	52,589	163.2	67,663	168.9	76,222	171.3	85,465	164.4	93,538	150.6	100,497	136.3
27	75.0	50	84.7	54	186.2	59	147.5	128	232.7	81	81.0	13	25.5
195	74.1	245	76.1	299	85.2	358	91.6	486	109.0	567	103.8	580	97.2
10,129	182.6	8,128	136.4	9,289	174.6	3,785	139.8	5,273	113.0	5,889	114.2	6,588	80.7
81,071	126.9	89,199	127.7	98,488	131.0	102,273	131.3	107,546	130.3	113,435	129.4	120,023	125.2
5,077	756.6	1,161	101.9	1,855	136.9	908	137.2	1,469	112.3	1,906	97.9	1,019	89.9
20,312	456.6	21,473	384.3	23,328	336.0	24,236	318.7	25,705	288.4	27,611	254.3	28,630	238.7
1,055	297.2	1,207	175.7	1,203	238.7	841	132.0	1,509	140.4	1,155	243.7	74	43.5
6,392	302.5	7,599	271.4	8,802	266.4	9,643	244.7	11,152	222.3	12,307	224.2	12,381	218.7
136	90.1	189	134.0	194	262.2	165	117.0	228	158.3	236	62.1	212	78.8
1,187	119.7	1,376	121.4	1,570	130.1	1,735	128.7	1,963	131.6	2,199	117.5	2,411	112.6
13,509	241.8	10,898	145.3	13,896	207.9	9,799	221.2	18,254	160.0	19,698	137.9	10,470	152.9
103,801	135.3	114,699	136.2	128,595	141.5	138,394	145.2	156,648	146.8	176,346	145.7	186,816	146.1
13,181	383.1	14,891	167.0	22,282	263.8	14,359	1829.2	21,821	151.9	23,948	102.7	16,603	123.1
90,848	221.2	105,739	211.5	128,021	219.1	142,380	240.4	164,201	223.1	188,149	194.2	204,752	185.5
1,327	99.5	4,999	85.4	5,472	109.9	1,949	43.5	1,391	19.1	1,425	30.1	863	74.0
6,383	79.4	11,382	81.9	16,854	89.3	18,803	80.5	20,194	66.0	21,619	61.2	22,482	61.6
6,867	143.3	9,904	119.1	21,336	145.8	13,546	296.7	14,767	105.5	7,642	125.9	7,470	202.2
43,970	52.7	53,874	58.7	75,210	70.7	88,756	80.0	103,523	82.9	111,165	84.9	118,635	88.1
436	237.0	457	112.8	561	148.8	383	240.9	641	73.8	639	64.7	359	49.4
2,462	153.7	2,919	145.4	3,480	146.0	3,863	151.9	4,504	132.0	5,143	116.9	5,502	107.4
2,199	332.7	2,074	155.7	2,453	148.4	1,717	908.5	2,343	150.5	2,879	96.0	2,012	93.2
11,143	209.3	13,217	198.5	15,670	188.6	17,387	204.6	19,730	196.2	22,609	173.2	24,621	161.8
5,952	326.7	7,800	142.0	13,049	213.5	7,260	2092.2	9,546	129.3	11,402	99.6	7,584	93.0
38,397	206.4	46,197	191.7	59,246	196.1	66,506	217.6	76,052	200.5	87,454	177.1	95,038	165.2
7,638	212.2	10,449	107.3	18,288	169.9	9,538	200.0	13,291	151.2	11,053	104.1	8,717	84.0
53,684	164.8	64,133	151.6	82,421	155.3	91,959	159.0	105,250	158.0	116,303	150.6	125,020	142.7
10,750	198.6	14,843	111.9	25,467	197.3	14,778	189.7	20,953	154.1	20,295	132.3	13,403	105.3
80,009	165.7	94,852	154.1	120,319	161.6	135,097	164.3	156,050	162.8	176,345	158.6	189,748	153.1
3,354	292.7	3,702	144.6	4,852	207.4	3,156	1360.3	4,946	115.5	6,875	114.6	2,771	107.3
22,555	182.6	26,257	176.1	31,109	180.3	34,265	196.0	39,211	180.2	46,086	166.0	48,857	161.0
12,522	137.7	15,258	114.9	20,982	208.8	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)
77,867	112.2	93,125	112.6	114,107	123.0	114,107	121.1	114,107	104.7	114,107	91.0	114,107	80.9
2,369	185.2	2,106	126.9	6,158	425.9	1,850	1516.4	3,429	223.5	3,098	116.7	2,029	103.9
10,925	115.4	13,031	117.1	19,189	152.6	21,039	165.7	24,468	172.0	27,566	163.3	29,595	157.1
2,483	428.8	1,984	160.1	2,157	127.2	1,572	1526.2	2,459	90.9	3,608	89.0	1,588	96.5
9,398	177.4	11,382	174.1	13,539	164.4	15,111	181.3	17,570	159.1	21,178	140.3	22,766	136.0
4,999	127.9	6,552	105.8	9,601	128.9	5,703	105.5	7,306	114.3	6,832	90.1	5,052	92.6
31,964	116.7	38,516	114.7	48,117	117.3	53,820	115.9	61,126	115.7	67,958	112.5	73,010	110.8
280	417.9	249	79.8	872	492.7	187	73.0	963	192.2	758	110.2	130	59.4
1,573	199.9	1,822	165.8	2,694	211.1	2,881	188.1	3,844	189.1	4,602	169.1	4,732	161.0
860	105.4	1,245	117.1	2,213	130.6	1,019	139.6	1,530	81.5	1,134	79.8	626	60.3
6,518	119.2	7,763	118.9	9,976	121.3	10,995	122.8	12,525	115.6	13,659	111.5	14,285	107.5
322	181.9	654	264.8	532	302.3	406	272.5	678	168.2	1,031	185.1	296	69.2
2,479	149.8	3,133	164.7	3,665	176.4	4,071	182.8	4,749	180.6	5,780	181.4	6,076	168.1
2,005	188.1	3,349	153.5	3,909	195.5	2,111	187.1	2,044	150.3	2,374	103.8	1,182	112.8
11,224	146.5	14,573	148.0	18,482	156.0	20,593	158.7	22,637	157.9	25,011	150.5	26,193	148.3

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
40 横倉山自然の森博物館 (越知町)	月計	715	80.0	351	108.0	902	189.9	756	243.9	988	150.4
	累計	715	80.0	1,066	87.4	1,968	116.2	2,724	135.9	3,712	139.5
41 梶原町歴史民俗資料館 構原千百年物語り (梶原町)	月計	195	94.7	138	77.5	258	120.0	313	157.3	572	210.3
	累計	195	94.7	333	86.7	591	98.7	904	113.3	1,476	137.9
42 四万十オートキャンプ場 ウェル花夢 (四万十町)	月計	161	357.8	96	90.6	335	151.6	444	208.5	751	113.1
	累計	161	357.8	257	170.2	592	159.1	1,036	177.1	1,787	143.1
43 海洋堂ホビー館 四万十 (四万十町)	月計	1,257	184.0	477	37.9		(皆減)	3,302	165.0	5,123	155.7
	累計	1,257	184.0	1,734	89.4	1,734	43.7	5,036	84.4	10,159	109.7
44 海洋堂かっぱ館 (四万十町)	月計	503	189.8	202	45.0		(皆減)	1,500	223.5	2,038	170.1
	累計	503	189.8	705	98.7	705	48.3	2,205	103.5	4,243	127.5
45 大方あかつき館 上林暁文学館 (黒潮町)	月計	50	96.2	68	117.2	82	64.1	98	95.1	131	82.9
	累計	50	96.2	118	107.3	200	84.0	298	87.4	429	86.0
46 オートキャンプ場とまろっと (四万十市)	月計	704	130.1	431	94.3	1,336	119.5	1,375	108.3	1,864	120.5
	累計	704	130.1	1,135	113.7	2,471	116.8	3,846	113.6	5,710	115.8
47 四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ (受付者のみ・四万十市)	月計	5	500.0	15	214.3	23	82.1	124	120.4	632	203.9
	累計	5	500.0	20	250.0	43	119.4	167	120.1	799	178.0
48 四万十川学遊館(あきついお) (四万十市)	月計	423	192.3	220	75.1	595	126.1	430	93.9	1,190	136.0
	累計	423	192.3	643	125.3	1,238	125.7	1,668	115.6	2,858	123.3
49 四万十川の駅 カヌー館 (四万十市)	月計	180	180.0	220	137.5	430	86.0	530	132.5	1,400	150.5
	累計	180	180.0	400	153.8	830	109.2	1,360	117.2	2,760	132.1
50 四万十市立郷土博物館 (四万十市)	月計	409	255.6	381	125.7	813	149.4	332	98.8	445	105.7
	累計	409	255.6	790	170.6	1,603	159.2	1,935	144.1	2,380	134.9
51 たつくし海中観光 (土佐清水市)	月計	591	214.9	82	41.0	145	40.5	393	194.6	843	131.9
	累計	591	214.9	673	141.7	818	98.2	1,211	117.0	2,054	122.7
52 高知県立足摺海洋館 (土佐清水市)	月計	11,211	128.9	4,237	45.5	8,140	59.0	9,007	83.4	18,157	125.1
	累計	11,211	128.9	15,448	85.7	23,588	74.2	32,595	76.5	50,752	88.9
53 足摺海底館 (土佐清水市)	月計	3,867	214.8	1,450	86.6	2,111	81.1	2,841	129.4	6,937	156.1
	累計	3,867	214.8	5,317	153.0	7,428	122.2	10,269	124.1	17,206	135.3
54 ジョン万次郎資料館 (土佐清水市)	月計	822	255.3	433	140.1	1,368	154.8	827	127.0	1,479	136.3
	累計	822	255.3	1,255	198.9	2,623	173.1	3,450	159.3	4,929	151.6
55 大月エコジ-キャンプ場 (大月町)	月計	82	67.2	17	43.6	93	116.3	109	151.4	300	90.4
	累計	82	67.2	99	61.5	192	79.7	301	96.2	601	93.2
56 竜ヶ浜キャンプ場 毎年4月～10月のみ営業(例外あり) (大月町)	月計		-		-		-	75	288.5	244	91.0
	累計	0	-	0	-	0	-	75	288.5	319	108.5
57 オーベルジュ土佐山 (温泉利用者・高知市)	月計	1,008	118.9	1,016	97.0	820	100.4	896	94.5	1,005	109.7
	累計	1,008	118.9	2,024	106.8	2,844	104.9	3,740	102.2	4,745	103.7
58 中津溪谷 ゆの森 (温泉利用者・仁淀川町)	月計	1,734	158.5	1,384	121.0	1,756	138.6	1,687	163.5	2,318	168.5
	累計	1,734	158.5	3,118	139.3	4,874	139.1	6,561	144.6	8,879	150.2
59 安居溪谷 宝来荘 (食事利用者・仁淀川町)	月計	90	93.8	82	62.6	217	82.2	274	154.8	479	152.1
	累計	90	93.8	172	75.8	389	79.2	663	99.3	1,142	116.2
60 雲の上の温泉 (温泉利用者・梶原町)	月計	3,734	140.6	2,434	99.7	3,646	143.5	4,015	105.9	5,613	137.0
	累計	3,734	140.6	6,168	121.0	9,814	128.5	13,829	121.0	19,442	125.2
61 鱈乃國の湯宿 黒潮本陣 (温泉利用者・中土佐町)	月計	2,927	201.2	1,923	95.7	2,361	100.5	2,240	128.1	2,955	145.4
	累計	2,927	201.2	4,850	140.0	7,211	124.0	9,451	125.0	12,406	129.3
62 足摺デルス R2.4/16～以降閉館(温泉利用者・土佐清水市)	月計		-		-		-		-		-
	累計	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
63 土佐市宇佐ホエールウォッチング 5月～10月(通年)(土佐市)	月計		-		-		-		-	187	127.2
	累計	0	-	0	-	0	-	0	-	187	127.2
64 大方ホエールウォッチング 4月～10月(通年)(黒潮町)	月計		-		-		-	0	(皆減)	65	80.2
	累計	0	-	0	-	0	-	0	(皆減)	65	69.9
65 ジョン万ホエール&イルカウォッチング 通年営業(土佐清水市)	月計		-		-		-		-	61	254.2
	累計	0	-	0	-	0	-	0	-	61	254.2
計	月計	168,709	162.7	122,647	87.5	223,271	109.6	218,705	113.7	354,910	163.9
	累計	168,709	162.7	291,356	119.5	514,627	115.0	733,332	114.6	1,088,242	127.0

【総計】

東部 (室戸市～香美市)	月計	48,867	166.8	30,281	76.1	62,428	112.8	63,610	132.0	117,243	175.2
	累計	48,867	166.8	79,148	114.6	141,576	113.8	205,186	118.9	322,429	134.6
中部 (南国市～中土佐町)	月計	99,577	163.0	84,037	98.0	145,372	116.4	133,708	107.3	196,007	164.9
	累計	99,577	163.0	183,614	125.0	328,986	121.0	462,694	116.7	658,701	127.8
西部 (四万十町～土佐清水市)	月計	20,265	152.6	8,329	56.9	15,471	65.9	21,387	109.6	41,660	135.3
	累計	20,265	152.6	28,594	102.4	44,065	85.7	65,452	92.3	107,112	105.3
合計	月計	168,709	162.7	122,647	87.5	223,271	109.6	218,705	113.7	354,910	163.9
	累計	168,709	162.7	291,356	119.5	514,627	115.0	733,332	114.6	1,088,242	127.0

(参考)

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
1 ひろめ市場 (高知市)	月計	123,700	224.1	81,000	89.5	168,000	116.8	159,400	160.4	241,700	234.4
	累計	123,700	224.1	204,700	140.5	372,700	128.7	532,100	136.8	773,800	157.3
2 わんぱくこうち (高知市)	月計	18,450	159.7	9,350	52.8	18,650	108.1	22,750	131.9	29,250	170.1
	累計	18,450	159.7	27,800	95.0	46,450	99.9	69,200	108.5	98,450	121.6
3 五台山 竹林寺 (高知市)	月計	50,523	236.3	14,131	173.4	10,193	112.3	11,501	138.0	27,291	334.3
	累計	50,523	236.3	64,654	218.9	74,847	193.9	86,348	184.0	113,639	206.2
合計	月計	192,673	218.6	104,481	89.8	196,843	115.7	193,651	154.9	298,241	232.2
	累計	192,673	218.6	297,154	145.3	493,997	131.9	687,648	137.6	985,889	157.0

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
541	120.5	821	(皆増)	1,335	(皆増)	732	(皆増)	1,393	95.3	816	85.4	299	99.3
4,253	136.8	5,074	163.2	6,409	206.1	7,141	229.6	8,534	186.7	9,350	169.2	9,649	165.6
313	210.1	288	109.1	546	210.0	393	248.7	524	144.0	496	121.6	133	60.7
1,789	146.8	2,077	140.1	2,623	150.5	3,016	158.7	3,540	156.3	4,036	151.0	4,169	144.2
54	41.5	441	54.2	1,493	181.6	283	49.5	409	122.5	246	89.8	288	93.5
1,841	133.5	2,282	104.1	3,775	125.2	4,058	113.2	4,467	114.0	4,713	112.4	5,001	111.1
1,107	150.8	2,485	92.1	4,985	97.6	1,703	98.2	2,128	110.5	1,457	78.0	697	61.0
11,266	112.8	13,751	108.4	18,736	105.3	20,439	104.6	22,567	105.2	24,024	103.0	24,721	101.0
555	141.6	978	95.4	2,305	115.9	653	95.9	860	113.5	498	70.5	273	53.5
4,798	128.9	5,776	121.7	8,081	120.0	8,734	117.8	9,594	117.4	10,092	113.7	10,365	110.4
92	34.7	90	136.4	127	128.3	170	293.1	155	189.0	105	75.0	166	135.0
521	68.2	611	73.6	738	79.4	908	92.0	1,063	99.4	1,168	96.6	1,334	100.2
537	116.2	1,935	87.2	4,209	141.0	1,107	67.7	1,600	93.9	868	64.4	1,103	74.9
6,247	115.8	8,182	107.4	12,391	116.9	13,498	110.3	15,098	108.3	15,966	104.4	17,069	101.8
43	204.8	427	76.5	1,558	245.4	171	70.7	205	34.6	159	37.4	23	27.1
842	179.1	1,269	123.4	2,827	170.0	2,998	157.4	3,203	128.3	3,362	115.1	3,385	112.6
501	98.4	1,104	124.2	1,825	119.6	544	86.1	802	105.7	457	52.1	249	67.7
3,359	118.8	4,463	120.1	6,288	120.0	6,832	116.3	7,634	115.1	8,091	107.7	8,340	105.9
360	120.0	760	76.0	2,100	184.2	600	78.9	640	110.3	370	75.5	200	76.9
3,120	130.5	3,880	114.5	5,980	132.0	6,580	124.4	7,220	123.0	7,590	119.3	7,790	117.7
292	96.7	351	163.3	450	142.4	243	138.9	418	117.7	440	79.3	362	72.8
2,672	129.3	3,023	132.5	3,473	133.7	3,716	134.1	4,134	132.2	4,574	124.2	4,936	118.1
244	102.1	372	149.4	935	329.2	71	34.3	673	96.1	593	72.9	302	79.3
2,298	120.1	2,670	123.5	3,605	147.4	3,676	138.6	4,349	129.7	4,942	118.6	5,244	115.3
7,339	118.1	13,665	90.7	24,363	108.6	7,703	90.4	8,944	81.3	8,436	70.9	6,325	56.9
58,091	91.7	71,756	91.5	96,119	95.3	103,822	94.9	112,766	93.7	121,202	91.7	127,527	89.0
1,972	143.9	3,713	125.7	9,833	260.5	1,056	42.8	3,643	123.9	3,462	86.1	2,487	68.0
19,178	136.1	22,891	134.3	32,724	157.2	33,780	145.1	37,423	142.7	40,885	135.2	43,372	127.9
925	219.7	1,031	123.8	1,820	141.1	1,049	95.5	1,776	176.4	1,263	85.1	709	57.5
5,854	159.4	6,885	152.8	8,705	150.2	9,754	141.5	11,530	145.9	12,793	136.3	13,502	127.2
44	146.7	379	52.3	1,075	113.5	225	69.0	169	136.3	81	50.6	92	87.6
645	95.6	1,024	73.2	2,099	89.5	2,324	87.0	2,493	89.2	2,574	87.1	2,666	87.1
65	250.0	472	95.7	1,162	182.7	137	47.1	97	140.6	-	-	-	-
384	120.0	856	105.3	2,018	139.3	2,155	123.9	2,252	124.5	2,252	124.5	2,252	124.5
1,201	140.1	921	115.3	1,022	156.7	786	238.9	926	107.5	943	93.6	917	87.3
5,946	109.4	6,867	110.2	7,889	114.6	8,675	120.3	9,601	118.9	10,544	116.1	11,461	113.1
1,278	154.2	1,776	109.2	2,701	166.2	1,405	95.1	1,832	99.8	1,581	91.8	951	57.3
10,157	150.7	11,933	142.6	14,634	146.4	16,039	139.8	17,871	134.3	19,452	129.4	20,403	122.3
221	242.9	385	81.6	934	157.8	378	90.9	679	144.8	1,120	111.6	80	80.0
1,363	126.9	1,748	113.1	2,682	125.4	3,060	119.8	3,739	123.7	4,859	120.7	4,939	119.7
2,977	102.1	4,002	82.0	6,016	124.0	3,910	125.2	4,833	117.6	4,069	101.5	3,485	88.8
22,419	121.6	26,421	113.3	32,437	115.2	36,347	116.2	41,180	116.3	45,249	114.8	48,734	112.5
1,635	102.3	1,718	88.8	2,489	126.6	1,688	94.5	2,273	111.3	2,035	82.9	1,539	60.6
14,041	125.4	15,759	120.1	18,248	120.9	19,936	118.1	22,209	117.4	24,244	113.4	25,783	107.8
0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
45	(皆増)	153	58.2	723	192.3	137	50.7	215	112.0	12	(皆増)	0	-
232	157.8	385	93.9	1,108	141.0	1,245	117.9	1,460	117.0	1,472	117.9	1,472	117.9
26	(皆増)	121	198.4	474	356.4	34	44.2	35	19.7	-	-	-	-
91	97.8	212	137.7	686	239.0	720	197.8	755	139.3	755	135.1	755	135.1
33	(皆増)	30	500.0	51	154.5	0	(皆減)	4	200.0	0	(皆減)	0	-
94	391.7	124	413.3	175	277.8	175	216.0	179	215.7	179	208.1	179	208.1
181,450	179.6	225,159	115.8	364,868	165.7	182,325	157.0	251,527	109.9	230,133	88.8	151,358	81.8
1,269,692	132.6	1,494,851	129.8	1,859,719	135.5	2,042,044	137.2	2,293,571	133.6	2,523,704	127.7	2,675,062	123.8

(単位:人)

51,600	166.2	64,642	113.8	103,716	159.9	62,115	129.8	81,453	109.8	66,749	80.3	41,630	75.8
374,029	138.2	438,671	134.0	542,387	138.3	604,502	137.4	685,955	133.4	752,704	126.0	794,334	121.8
115,661	197.4	132,163	122.7	202,387	182.1	104,461	214.0	147,516	112.1	144,949	96.0	96,452	88.6
774,362	134.9	906,525	133.0	1,108,912	139.9	1,213,373	144.2	1,360,889	139.8	1,505,838	134.0	1,602,290	130.0
14,189	124.3	28,354	94.9	58,765	133.1	15,749	80.8	22,558	97.6	18,435	73.5	13,276	62.5
121,301	107.2	149,655	104.7	208,420	111.4	224,169	108.5	246,727	107.4	265,162	104.1	278,438	100.9
181,450	179.6	225,159	115.8	364,868	165.7	182,325	157.0	251,527	109.9	230,133	88.8	151,358	81.8
1,269,692	132.6	1,494,851	129.8	1,859,719	135.5	2,042,044	137.2	2,293,571	133.6	2,523,704	127.7	2,675,062	123.8

(単位:人)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
167,800	248.2	197,900	152.1	233,400	176.2	181,900	268.7	205,200	152.6	208,700	127.2	166,600	104.3
941,600	168.3	1,139,500	165.2	1,372,900	167.0	1,554,800	174.7	1,760,000	171.8	1,968,700	165.6	2,135,300	158.4
13,750	163.7	13,800	155.9	19,300	306.3	13,100	140.1	23,250	114.5	16,900	75.1	9,800	70.0
112,200	125.6	126,000	128.3	145,300	139.0	158,400	139.1	181,650	135.4	198,550	126.7	208,350	122.1
9,620	176.8	16,016	252.6	7,252	120.0	8,702	129.2	13,013	128.8	16,735	97.4	23,285	95.6
123,259	203.6	139,275	208.2	146,527	200.9	155,229	194.9	168,242	187.4	184,977	173.0	208,262	158.6
191,170	234.7	227,716	156.7	259,952	179.5	203,702	243.1	241,463	146.4	242,335	118.9	199,685	100.8
1,177,059	165.9	1,404,775	164.3	1,664,727	166.5	1,868,429	172.5	2,109,892	169.0	2,352,227	162.0	2,551,912	154.6

令和4年 月別交通機関利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
JR(土讃線)	月計	55,846	121.7	42,057	90.6	67,030	97.8	64,356	106.5	60,216	104.9
	累計	55,846	121.7	97,903	106.0	164,933	102.5	229,289	103.6	289,505	103.9
航空機	月計	30,983	259.2	21,408	174.1	37,096	138.9	41,024	167.3	47,324	260.4
	累計	30,983	259.2	52,391	216.1	89,487	175.7	130,511	172.9	177,835	189.9
宿毛フェリー	月計	*H30.10.19より運休									
	累計	0		0		0		0		0	
計	月計	86,829	150.1	63,465	108.1	104,126	109.3	105,380	124.0	107,540	142.3
	累計	86,829	150.1	150,294	128.9	254,420	120.1	359,800	121.2	467,340	125.5

令和4年 月別ゴルフ場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
黒潮	月計	5,692	133.9	5,038	119.4	6,491	118.3	6,593	116.9	8,217	154.7
カントリークラブ	累計	5,692	133.9	10,730	126.7	17,221	123.4	23,814	121.5	32,031	128.6
土佐	月計	5,524	122.9	4,790	97.5	4,695	107.4	5,764	109.6	7,442	132.9
カントリークラブ	累計	5,524	122.9	10,314	109.7	15,009	108.9	20,773	109.1	28,215	114.5
錦山	月計	3,703	120.7	3,572	100.5	4,561	110.3	4,455	91.4	4,733	106.4
カントリークラブ	累計	3,703	120.7	7,275	109.9	11,836	110.0	16,291	104.2	21,024	104.7
パンフィック	月計	3,252	113.0	2,696	97.6	3,382	109.2	3,657	118.3	3,878	112.7
ゴルフクラブ	累計	3,252	113.0	5,948	105.5	9,330	106.8	12,987	109.8	16,865	110.4
高知	月計	3,080	114.9	2,602	95.6	3,266	98.8	3,199	103.5	3,746	118.5
ゴルフクラブ	累計	3,080	114.9	5,682	105.2	8,948	102.7	12,147	102.9	15,893	106.2
グリーンフィール	月計	3,082	94.9	2,899	85.3	4,012	99.6	4,472	97.0	5,003	107.5
ゴルフクラブ	累計	3,082	94.9	5,981	90.0	9,993	93.6	14,465	94.6	19,468	97.7
土佐ユートピア	月計	3,114	112.0	2,316	91.5	2,963	108.1	3,029	104.7	3,411	103.6
カントリークラブ	累計	3,114	112.0	5,430	102.2	8,393	104.2	11,422	104.3	14,833	104.2
土佐山田	月計	4,016	99.9	3,443	87.5	4,275	93.8	4,443	102.5	5,343	117.1
ゴルフ倶楽部	累計	4,016	99.9	7,459	93.8	11,734	93.8	16,177	96.0	21,520	100.5
四万十	月計	2,433	126.6	1,833	90.7	2,297	106.8	2,490	115.2	3,198	120.2
カントリークラブ	累計	2,433	126.6	4,266	108.2	6,563	107.7	9,053	109.7	12,251	112.2
スカイヒル	月計	902	90.8	616	59.7	959	91.2	999	88.3	1,105	87.4
ゴルフクラブ	累計	902	90.8	1,518	75.0	2,477	80.5	3,476	82.6	4,581	83.7
スカイベイ	月計	2,531	104.4	2,072	84.6	2,869	114.3	2,152	93.6	2,823	103.3
ゴルフクラブ	累計	2,531	104.4	4,603	94.4	7,472	101.2	9,624	99.4	12,447	100.3
計	月計	37,329	114.0	31,877	95.1	39,770	106.2	41,253	104.7	48,899	118.9
	累計	37,329	114.0	69,206	104.4	108,976	105.1	150,229	105.0	199,128	108.1

令和4年 月別有料道路利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
高知自動車道	大豊インター	月計	40,815	111.8	37,888	101.6	47,317	99.4	45,697	105.1	48,901	112.1
		累計	40,815	111.8	78,703	106.6	126,020	103.8	171,717	104.2	220,618	105.8
	南国インター	月計	94,615	101.7	80,318	82.8	105,911	92.8	103,878	105.9	113,043	123.2
		累計	94,615	101.7	174,933	92.0	280,844	92.3	384,722	95.6	497,765	100.8
	高知インター	月計	208,122	122.0	167,615	94.1	223,797	94.8	217,055	105.9	238,187	122.8
		累計	208,122	122.0	375,737	107.8	599,534	102.5	816,589	103.4	1,054,776	107.2
	伊野インター	月計	100,922	117.5	84,724	95.9	108,671	94.5	100,945	100.4	110,070	112.0
		累計	100,922	117.5	185,646	106.5	294,317	101.7	395,262	101.4	505,332	103.5
	土佐インター	月計	57,915	105.0	49,230	89.7	60,897	94.9	57,830	99.4	64,109	114.0
		累計	57,915	105.0	107,145	97.3	168,042	96.5	225,872	97.2	289,981	100.5
	須崎東インター	月計	137,917	113.6	112,026	88.4	148,292	93.7	143,919	101.4	166,128	115.8
		累計	137,917	113.6	249,943	100.7	398,235	98.0	542,154	98.9	708,282	102.4
	計	月計	640,306	113.8	531,801	91.3	694,885	94.5	669,324	103.4	740,438	118.0
		累計	640,306	113.8	1,172,107	102.4	1,866,992	99.3	2,536,316	100.4	3,276,754	103.9

令和4年 月別駐車場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
高知公園駐車場 (県外バス)	月計	66	440.0	30	150.0	64	193.9	75	234.4	157	628.0
	累計	66	440.0	96	274.3	160	235.3	235	235.0	392	313.6
龍河洞駐車場 (県外バス)	月計	1	(皆増)	0	(皆減)	5	55.6	8	100.0	17	1700.0
	累計	1	(皆増)	1	20.0	6	42.9	14	63.6	31	134.8
桂浜公園駐車場 (全 車)	月計	10,629	196.1	7,195	103.6	14,803	133.1	13,351	161.5	23,281	209.5
	累計	10,629	196.1	17,824	144.2	32,627	138.9	45,978	144.8	69,259	161.6
計	月計	10,696	196.8	7,225	103.7	14,872	133.2	13,434	161.7	23,455	210.5
	累計	10,696	196.8	17,921	144.5	32,793	139.2	46,227	145.0	69,682	162.0

(単位:人)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	63,468		156.2		58,813		91.8		70,252		146.9		61,398
352,973	110.5	411,786	107.4	482,038	111.8	543,436	115.3	607,727	116.1	671,876	114.5	737,040	111.7
42,141	250.5	52,693	188.7	60,715	214.5	47,561	233.7	58,785	179.2	64,209	148.0	61,677	120.6
219,976	199.1	272,669	197.0	333,384	200.0	380,945	203.7	439,730	200.0	503,939	191.4	565,616	179.9
0		0		0		0		0		0		0	
105,609	183.8	111,506	121.2	130,967	172.0	108,959	180.2	123,076	144.9	128,358	120.4	126,841	102.1
572,949	133.3	684,455	131.2	815,422	136.4	924,381	140.4	1,047,457	140.9	1,175,815	138.3	1,302,656	133.7

(単位:人)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	6,113		131.5		5,806		109.5		5,465		146.2		5,336
38,144	129.1	43,950	126.1	49,415	128.0	54,751	127.4	63,320	128.3	70,052	126.3	78,089	122.4
5,656	116.9	4,802	95.4	5,018	135.9	5,208	103.2	6,712	112.8	6,103	94.6	6,256	94.6
33,871	114.9	38,673	112.1	43,691	114.4	48,899	113.1	55,611	113.0	61,714	110.9	67,970	109.2
4,062	112.9	4,118	98.6	4,185	124.4	3,903	105.0	5,173	98.7	4,302	102.4	3,425	79.2
25,086	105.9	29,204	104.8	33,389	106.9	37,292	106.7	42,465	105.7	46,767	105.4	50,192	103.1
3,294	102.9	2,968	96.9	2,814	127.3	3,012	87.4	3,772	102.4	3,655	98.1	3,344	94.4
20,159	109.1	23,127	107.4	25,941	109.2	28,953	106.5	32,725	106.0	36,380	105.2	39,724	104.2
2,848	106.7	3,080	96.4	2,910	130.4	3,211	108.6	3,968	109.6	3,903	102.0	3,631	92.0
18,741	106.3	21,821	104.8	24,731	107.3	27,942	107.4	31,910	107.7	35,813	107.0	39,444	105.4
3,987	98.5	3,777	88.9	3,903	125.3	3,470	94.2	5,151	104.7	4,467	95.1	3,027	69.4
23,455	97.8	27,232	96.5	31,135	99.3	34,605	98.8	39,756	99.5	44,223	99.1	47,250	96.4
2,686	99.7	2,575	98.2	2,835	117.6	2,470	88.3	3,436	106.9	3,217	92.9	3,602	102.7
17,519	103.4	20,094	102.7	22,929	104.4	25,399	102.6	28,835	103.1	32,052	101.9	35,654	102.0
4,385	110.4	4,078	89.3	4,211	126.9	3,912	91.7	5,098	103.3	4,921	100.9	4,714	99.1
25,905	102.1	29,983	100.1	34,194	102.8	38,106	101.5	43,204	101.7	48,125	101.7	52,839	101.4
2,343	99.8	2,100	95.9	2,266	109.2	1,966	78.2	2,801	106.7	2,690	93.3	2,585	93.8
14,594	110.0	16,694	108.0	18,960	108.2	20,926	104.4	23,727	104.7	26,417	103.4	29,002	102.5
777	72.6	632	67.6	710	82.3	524	49.8	890	70.7	738	60.9	752	71.4
5,358	81.9	5,990	80.1	6,700	80.3	7,224	76.9	8,114	76.2	8,852	74.6	9,604	74.4
2,285	96.9	1,910	85.3	1,855	108.8	2,132	84.3	2,496	94.4	2,503	86.4	2,364	85.3
14,732	99.7	16,642	97.8	18,497	98.8	20,629	97.1	23,125	96.8	25,628	95.7	27,992	94.7
38,436	108.4	35,846	95.4	36,172	126.0	35,144	96.5	48,066	108.2	43,231	97.4	41,737	90.8
237,564	108.1	273,410	106.3	309,582	108.3	344,726	106.9	392,792	107.1	436,023	106.0	477,760	104.5

(単位:台)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	44,118		109.4		48,602		101.7		55,913		121.1		45,225
264,736	106.4	313,338	105.7	369,251	107.7	414,476	107.0	467,523	107.6	516,220	106.3	560,675	105.2
103,045	111.1	107,326	102.9	113,928	116.4	101,391	110.7	111,012	103.2	113,629	101.3	108,126	94.6
600,810	102.4	708,136	102.5	822,064	104.2	923,455	104.9	1,034,467	104.7	1,148,096	104.3	1,256,222	103.4
217,324	115.9	228,967	104.3	252,136	124.2	220,030	115.9	250,880	112.1	240,146	101.9	229,641	94.9
1,272,100	108.6	1,501,067	107.9	1,753,203	110.0	1,973,233	110.6	2,224,113	110.8	2,464,259	109.9	2,693,900	108.4
104,723	109.1	107,887	102.9	119,702	118.3	104,778	108.1	118,420	103.9	113,170	99.7	106,462	92.4
610,055	104.5	717,942	104.2	837,644	106.0	942,422	106.3	1,060,842	106.0	1,174,012	105.3	1,280,474	104.1
57,961	101.0	60,545	98.5	65,972	113.4	57,908	105.1	65,462	98.4	62,912	99.3	61,240	95.2
347,942	100.6	408,487	100.3	474,459	101.9	532,367	102.2	597,829	101.8	660,741	101.6	721,981	101.0
140,809	113.8	150,857	99.7	177,491	121.0	144,835	106.4	165,405	107.1	157,031	99.1	150,492	96.7
849,091	104.1	999,948	103.4	1,177,439	105.7	1,322,274	105.8	1,487,679	105.9	1,644,710	105.3	1,795,202	104.5
667,980	111.7	704,184	102.2	785,142	120.2	674,167	109.8	764,226	107.1	735,585	100.2	700,416	94.8
3,944,734	105.1	4,648,918	104.7	5,434,060	106.7	6,108,227	107.0	6,872,453	107.0	7,608,038	106.3	8,308,454	105.2

(単位:台)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	220		2000.0		156		742.9		82		546.7		120
612	450.0	768	489.2	850	494.2	970	554.3	1,202	410.2	1,542	271.5	1,769	238.1
20	1000.0	20	666.7	8	800.0	22	1100.0	32	84.2	43	42.2	22	51.2
51	204.0	71	253.6	79	272.4	101	325.8	133	192.8	176	102.9	198	92.5
10,750	198.6	14,843	111.9	25,467	197.3	14,778	189.7	20,953	154.1	20,295	132.3	13,403	105.3
80,009	165.7	94,852	154.1	120,319	161.6	135,097	164.3	156,050	162.8	176,345	158.6	189,748	153.1
10,990	202.5	15,019	113.0	25,557	197.7	14,920	191.4	21,217	154.3	20,678	131.6	13,652	105.5
80,672	166.5	95,691	155.0	121,248	162.4	136,168	165.2	157,385	163.6	178,063	159.1	191,715	153.5

<参考>

四国3県の施設等入込状況

単位：千人

県	施設等名称	令和4年	令和3年	対前年比 (%)
徳島県	渦の道	415	238	174.4%
	あすたむらんど徳島	424	359	118.1%
	文化の森総合公園	739	723	102.2%
	祖谷のかずら橋	246	160	153.8%
香川県	栗林公園	504	325	155.1%
	屋島	581	354	164.1%
	琴平	1,765	977	180.7%
	小豆島	828	669	123.8%
愛媛県	松山城ロープウェイリフト	875	367	238.4%
	道後温泉本館及び別館	624	424	147.2%
	とべ動物園	434	350	124.0%
	マイントピア別子	361	300	120.3%
	愛媛県総合科学博物館	168	115	146.1%

出典：

令和4年「徳島県観光入込客数調査」

令和4年「香川県観光客動態調査報告」

令和4年「観光客数とその消費額 愛媛県」

Ⅲ 県外観光客動態調査

1 概要

● はじめに

本調査は、観光施策の基礎資料とすることを目的に、高知県内の観光地 10 地点で四季ごとにアンケート調査を実施し、結果をとりまとめたものである。

調査精度の均一化を図るため、調査員による対面聞き取り方式のアンケート調査を実施。時間帯も 10 時から 17 時頃まで偏りがないように調整しながら調査している。あわせて 1 グループに 1 名 (1 回答) を徹底した。

なお、暦年調査のため、四季別データは冬春夏秋の順で表示した。

● 調査場所 (10 地点)

室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬

● 調査時期

- ・ 冬季：令和 4 年 1 月 2 日～令和 4 年 3 月 12 日
- ・ 春季：令和 4 年 4 月 30 日～令和 4 年 5 月 21 日
- ・ 夏季：令和 4 年 7 月 9 日～令和 4 年 8 月 21 日
- ・ 秋季：令和 4 年 10 月 9 日～令和 4 年 11 月 12 日

※ 1 日で十分なサンプル数を得ることができなかった調査地では複数日で調査を行っている。

- ・ 冬季：モネの庭、土佐和紙工芸村 (各 2 日間)
- ・ 春季：アンパンマンミュージアム (各 2 日間)
- ・ 夏季：四万十川、土佐和紙工芸村、高知城 (各 2 日間)
- ・ 秋季：アンパンマンミュージアム、土佐和紙工芸村 (各 2 日間)

● 調査結果の概要

「2泊3日」、「3泊4日」が過去4年で最大。県内旅行日数は前年と同じ2.1日。

日帰り客と宿泊客の割合（P17：表3-1）は、「2泊3日」が18.3%、「3泊4日」が5.2%と過去4年の調査を通じて最大となり、「日帰り」が31.2%で最小となった。前年比では、「2泊3日」、「3泊4日」、「5泊6日以上」が増加し、その他の旅行形態が減少となっている。

県内旅行の平均日数（P24：図5-1）は前年に続き2.1日となっている。主要な発地ブロックでは「関東」が増加、「中国」「四国」が横ばい、「近畿」が減少となっている。

「関東」、「甲信・東海」からの入込が過去4年で最大。近隣3ブロックが減少。

発地ブロック別入込割合（P20：表4-1）は、「関東」が16.0%、「甲信・東海」が6.5%と過去4年の調査を通じて最大となり、「四国」が31.4%で最小となった。前年比では、「関東」は1.4ポイント増加した一方で、「近畿」「中国」「四国」の近隣3ブロック合計で3.0ポイントの減少となっている。

すべての年代で「家族」旅行が増加、「1人」旅は減少。

旅行形態割合（P29：表8-1）は、前年比で「家族」が6.5ポイント増加した一方で、「一人旅」は4.9ポイント減少となっている。同行者数割合（P30：表8-2）は、前年比で「4～5人」が3.3ポイント増加の18.2%となっている。

県内平均消費額は、前年比で126円減少の26,076円。

県内平均消費額（P35：図10-1）は、前年比で126円減少の26,076円となった。四季別（P38：表10-2）では、冬季が2,513円、秋季が1,766円増加した一方で、春季が1,071円、夏季が2,889円の減少となっている。

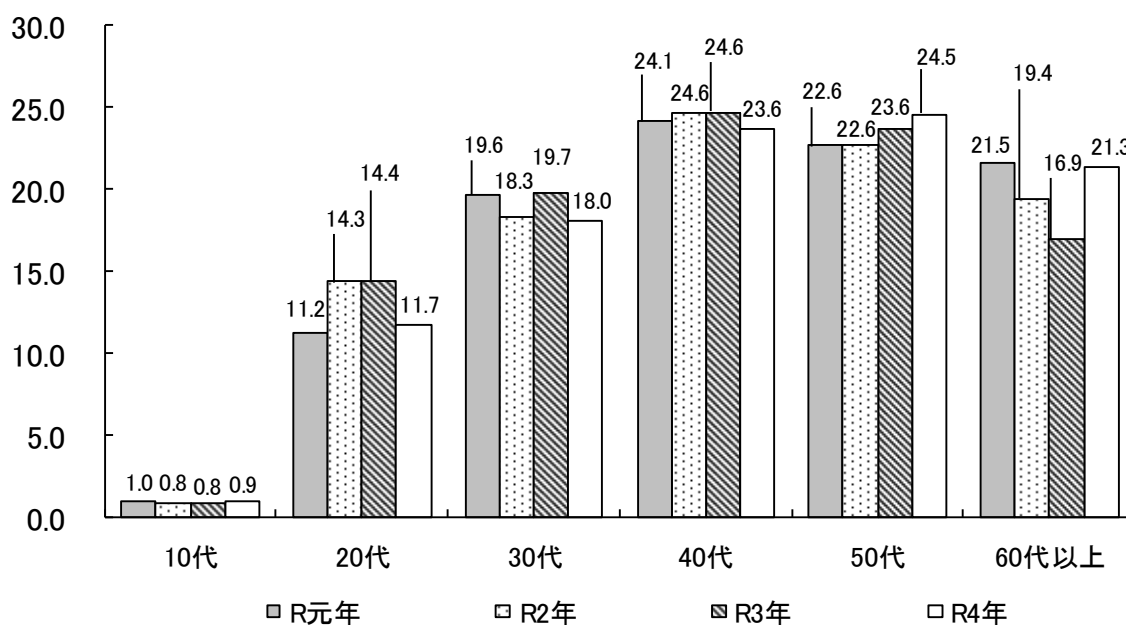
費目ごとの変動（P35：図10-1参考①）は、「交通費」、「土産代」が前年比で増加しており、「交通費」については、2年連続で増加している。

2 年代別入込割合

(表 2-1) 年代別旅行者割合(上段:件 下段:%) [R元年~R4年]

	R元年 (n=2,912)	R2年 (n=2,656)	R3年 (n=2,460)	R4年 (n=2,993)	対前年比 R4年/R3年
10代	30	20	20	28	112.5%
	1.0	0.8	0.8	0.9	
20代	325	379	354	350	81.3%
	11.2	14.3	14.4	11.7	
30代	570	487	484	540	91.4%
	19.6	18.3	19.7	18.0	
40代	702	654	604	706	95.9%
	24.1	24.6	24.6	23.6	
50代	658	601	581	733	103.8%
	22.6	22.6	23.6	24.5	
60代以上	627	515	417	636	126.0%
	21.5	19.4	16.9	21.3	

(図 2-2) 年代別旅行者割合(%) [R元年~R4年]



(表 2-1 参考①) 年代別性別旅行者割合(上段:件 下段:%) [R2 年~R4 年]

	R2 年 (n=2,656)		R3 年 (n=2,460)		R4 年 (n=2,993)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
10 代	13	7	9	11	9	19
	53.3	46.7	45.0	55.0	32.1	67.9
20 代	252	127	233	121	218	132
	52.6	47.4	65.8	34.2	62.3	37.7
30 代	316	171	333	151	324	216
	63.9	36.1	68.8	31.2	60.0	40.0
40 代	445	209	419	185	454	252
	65.2	34.8	69.4	30.6	64.3	35.7
50 代	411	190	420	161	499	234
	68.7	31.3	72.3	27.7	68.1	31.9
60 代以上	383	132	313	104	427	209
	64.9	35.1	75.1	24.9	67.1	32.9
計	1,820	836	1,727	733	1,931	1,062
	64.1	35.9	70.2	29.8	64.5	35.5

年代別旅行者割合をみると、50代が24.5%と最も多く、次いで40代が23.6%、60代以上が21.3%と続いている。前年と比べ10代、50代、60代以上が増加し、20代、30代、40代が減少している。

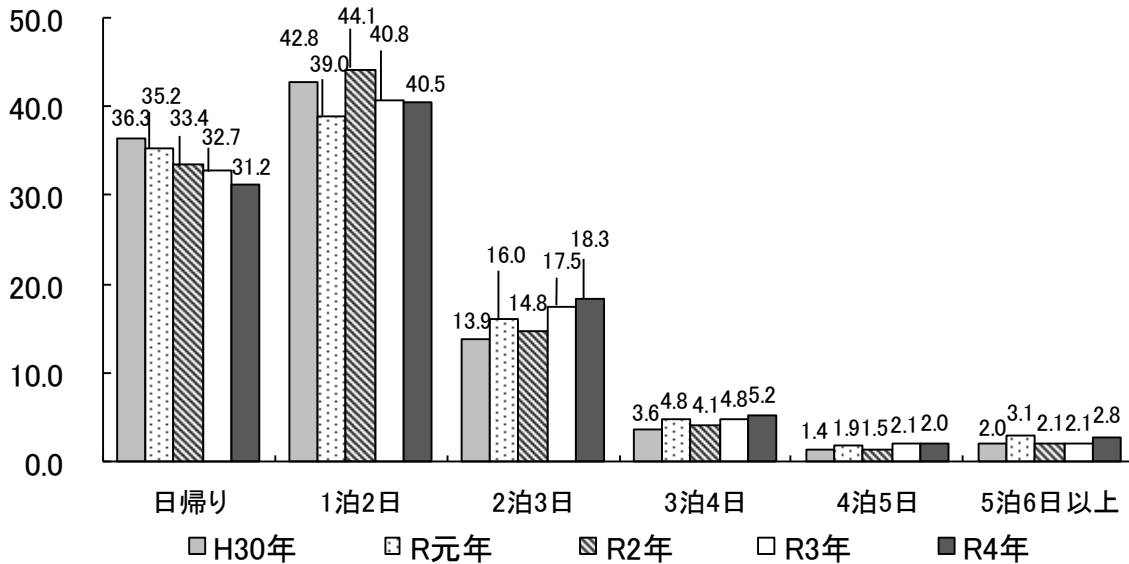
男女比は、男性が64.5%、女性が35.5%となっており、10代で女性の割合が、男性の割合を上回っており、その他の年代で男性の割合が、女性の割合を上回っている。

3 日帰り客と宿泊客割合

(表 3-1) 年次別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%) [H30年~R4年]

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
H30年	964	1,138	370	97	36	52
(n=2,657)	36.3	42.8	13.9	3.6	1.4	2.0
R元年	1,026	1,135	466	140	54	91
(n=2,912)	35.2	39.0	16.0	4.8	1.9	3.1
R2年	888	1,172	393	108	39	56
(n=2,656)	33.4	44.1	14.8	4.1	1.5	2.1
R3年	805	1,003	432	118	51	51
(n=2,460)	32.7	40.8	17.5	4.8	2.1	2.1
R4年	934	1,211	549	155	61	83
(n=2,993)	31.2	40.5	18.3	5.2	2.0	2.8

(図 3-2) 年次別日帰り客・宿泊客割合(%) [H30年~R4年]



日帰り客と宿泊客の割合をみると、「1泊2日」が40.5%と最も多く、次いで「日帰り」が31.2%、「2泊3日」が18.3%と続いている。

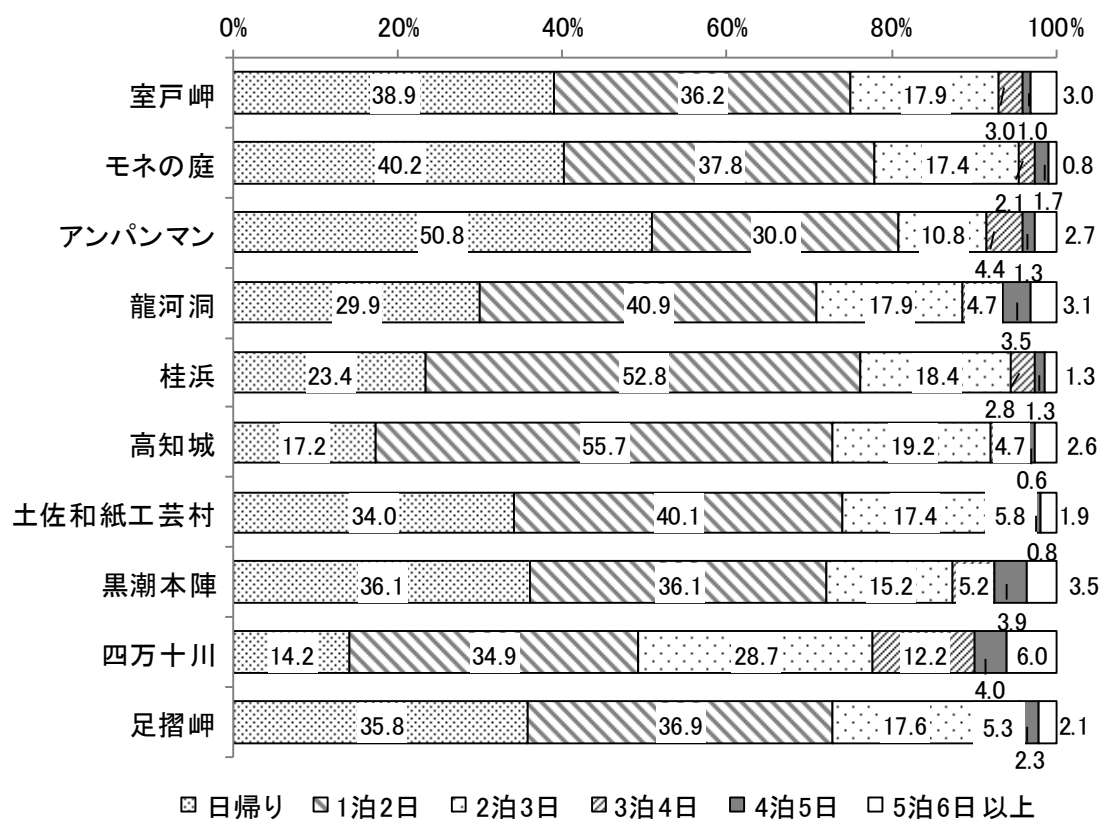
前年と比べ「2泊3日」が0.8ポイント、「5泊6日以上」が0.7ポイントなどと増加しており、「日帰り」が1.5ポイント、「1泊2日」が0.3ポイント減少している。平成30年度の調査から通してみると、「2泊3日」と「3泊4日」の割合は過去最大、「日帰り」は過去最小となっている。

(表 3-3) 四季別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%) [R3年、R4年]

		日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
冬	R3年	164	189	50	19	14	18
		36.1	41.6	11.0	4.2	3.1	4.0
	R4年	192	253	100	42	21	29
		30.1	39.7	15.7	6.6	3.3	4.6
春	R3年	184	217	121	29	10	12
		32.1	37.9	21.1	5.1	1.7	2.1
	R4年	264	325	170	35	19	23
		31.6	38.9	20.3	4.2	2.3	2.7
夏	R3年	198	298	163	46	20	11
		26.9	40.5	22.1	6.3	2.7	1.5
	R4年	250	307	145	39	12	20
		32.3	39.7	18.8	5.0	1.6	2.6
秋	R3年	259	299	98	24	7	10
		37.2	42.9	14.1	3.4	1.0	1.4
	R4年	228	326	134	39	9	11
		30.5	43.7	17.9	5.2	1.2	1.5

四季別データを前年と比べると、冬季は「2泊3日」が4.7ポイント、「3泊4日」が2.4ポイントの増加、「日帰り」が6.0ポイント、「1泊2日」が1.9ポイントの減少などとなっている。春季は「1泊2日」が1.0ポイント、「4泊5日」と「5泊6日以上」が0.6ポイントの増加、「3泊4日」が0.9ポイント、「2泊3日」が0.8ポイントの減少となっている。夏季は「日帰り」が5.4ポイント、「5泊6日以上」が1.1ポイントの増加、「2泊3日」が3.3ポイント、「3泊4日」が1.3ポイントなどの減少となっている。秋季は「1泊2日」以上の項目が増加、「日帰り」が6.7ポイントの減少などとなっている。

(図 3-4) 調査地別日帰り客・宿泊客割合(%) [R4 年]



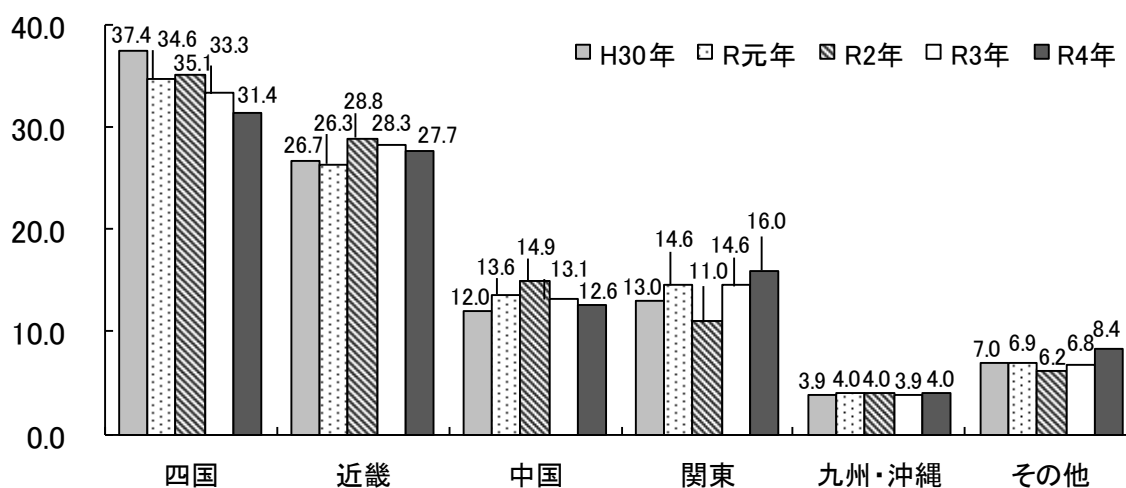
日帰り客と宿泊客の割合を調査地別にみると、「日帰り」の割合はアンパンマンミュージアムが 50.8%と最も多く、次いでモネの庭が 40.2%、室戸岬が 38.9%と続いている。また、「1泊2日」は高知城が 55.7%と最も多く、次いで桂浜が 52.8%、龍河洞が 40.9%と続いている。そのほか、「2泊3日」以上の項目は四万十川が最も多くなっている。

4 発地ブロック別入込割合

(表 4-1) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%) [H30 年～R4 年]

	四国	近畿	中国	関東	九州・ 沖縄	その他
H30 年 (n=2,657)	995 37.4	710 26.7	318 12.0	345 13.0	103 3.9	186 7.0
R 元年 (n=2,912)	1,008 34.6	767 26.3	396 13.6	424 14.6	117 4.0	200 6.9
R2 年 (n=2,656)	933 35.1	764 28.8	395 14.9	292 11.0	106 4.0	166 6.2
R3 年 (n=2,460)	818 33.3	697 28.3	323 13.1	359 14.6	97 3.9	166 6.8
R4 年 (n=2,993)	939 31.4	829 27.7	377 12.6	479 16.0	119 4.0	250 8.4

(図 4-2) 発地ブロック別入込割合(%) [H30 年～R4 年]



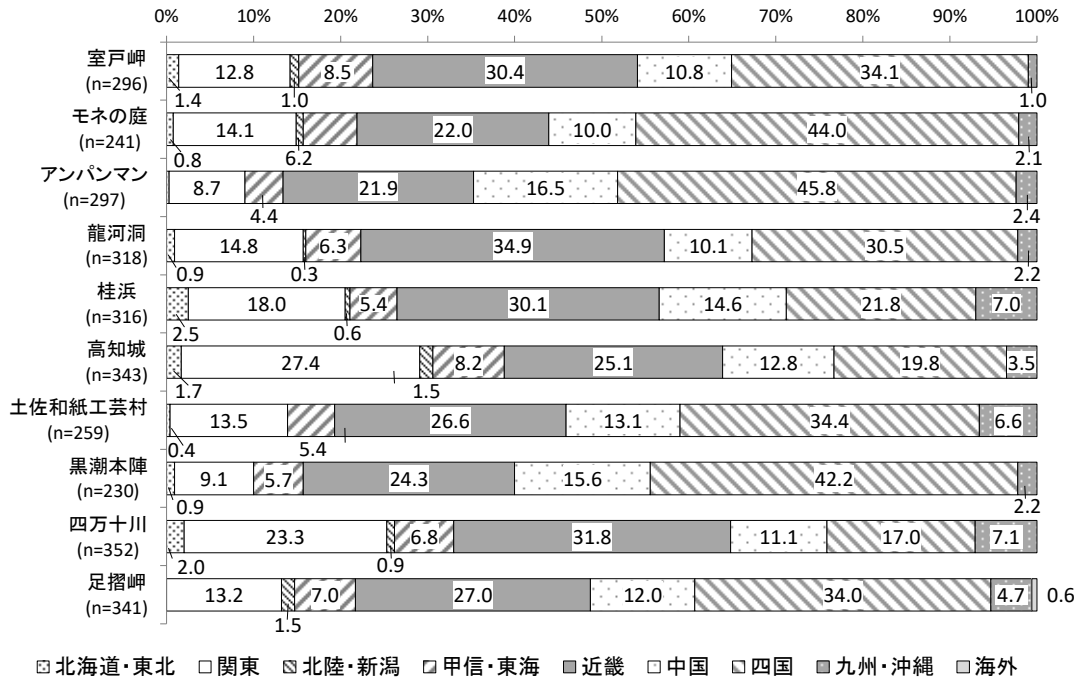
発地ブロック別入込割合をみると、四国が 31.4%と最も多く、次いで近畿が 27.7%、関東が 16.0%と続いている。

前年と比べると、その他のブロックが 1.6 ポイント、関東が 1.4 ポイント増加しており、四国が 1.9 ポイント、近畿が 0.6 ポイント、中国が 0.5 ポイント減少している。平成 30 年度の調査から通してみると、関東とその他のブロックは過去最大となっている。その一方で、四国の割合は過去最小となっている。

(表 4-1 参考①) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%)[H30~R4 年 全地区データ]

	四国	近畿	中国	関東	九州・ 沖縄	甲信・ 東海	北陸・ 新潟	東北	北海道	海外
H30 年 (n=2,657)	995 37.4	710 26.7	318 12.0	345 13.0	103 3.9	123 4.6	20 0.8	20 0.8	17 0.6	6 0.2
R 元年 (n=2,912)	1,008 34.6	767 26.3	396 13.6	424 14.6	117 4.0	127 4.4	21 0.7	18 0.6	23 0.8	11 0.4
R2 年 (n=2,656)	933 35.1	764 28.8	395 14.9	292 11.0	106 4.0	121 4.5	23 0.9	11 0.4	10 0.4	1 0.0
R3 年 (n=2,460)	818 33.3	697 28.3	323 13.1	359 14.6	97 3.9	123 5.0	16 0.7	13 0.5	14 0.6	0 0.0
R4 年 (n=2,993)	939 31.4	829 27.7	377 12.6	479 16.0	119 4.0	193 6.5	21 0.7	17 0.6	17 0.6	2 0.1

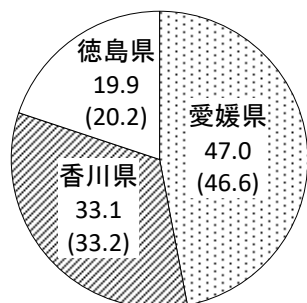
(図 4-1 参考②) 調査地別発地ブロック別入込割合(%) [R4 年]



調査地別に発地ブロック別入込割合をみると (P21: 図 4-1 参考②、P23: 表 4-1 参考③)、高知城は関東・近畿、四万十川は近畿・関東、龍河洞と桂浜は近畿・四国、その他の6地点は四国・近畿の順で多くなっている。

四国・中国・近畿の近隣3ブロック合計で占める割合は、アンパンミュージアムが84.2%と最も多く、次いで黒潮本陣が82.1%、モネの庭が76.0%と続いている。また、関東・近畿ブロックの合計は、四万十川が55.1%と最も多く、次いで高知城が52.5%、龍河洞が49.7%と続いている。

(図 4-3) ブロック別・四国(%)

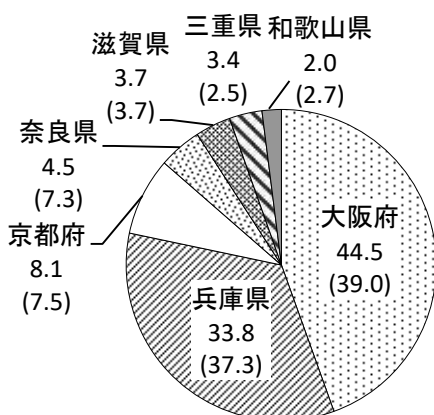


()内の数値は R3 年

前年と比べ、愛媛が 0.4 ポイント増加しており、徳島が 0.3 ポイント、香川が 0.1 ポイント減少となっている。

愛媛は全体の入込割合で一位、またアンパンマンミュージアムなど 5 つの調査地において入込割合の一位となっている。香川は全体の三位、龍河洞など 4 地点で二位となっている。徳島は全体の六位、室戸岬で一位となっている (P23 : 表 4-1 参考③)。

(図 4-4) ブロック別・近畿(%)

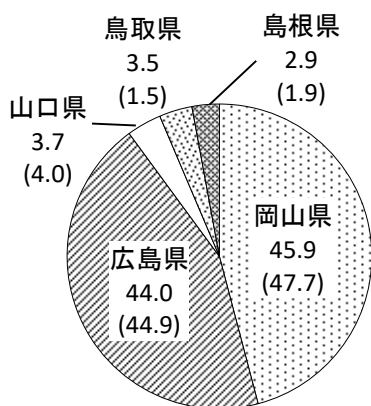


()内の数値は R3 年

前年と比べ、大阪が 5.5 ポイント、三重が 0.9 ポイント、京都が 0.6 ポイント増加しており、兵庫が 3.5 ポイント、奈良が 2.8 ポイント、和歌山が 0.7 ポイント減少となっている。大阪と兵庫で 78.3%と、近畿ブロックの四分之三を占めている。

大阪は全体の入込割合で二位、四万十川など 3 地点で一位、足摺岬など 4 地点で二位となっており、兵庫は全体の四位、四万十川で二位となっている (P23 : 表 4-1 参考③)。

(図 4-5) ブロック別・中国(%)



()内の数値は R3 年

前年と比べ、鳥取が 2.0 ポイント、島根が 1.0 ポイント増加しており、岡山が 1.8 ポイント、広島が 0.9 ポイント、山口が 0.3 ポイント減少となっている。岡山と広島の 2 県で 89.9%と、中国ブロックの大半を占めている。

岡山は全体の入込割合で七位、広島は全体の八位となっている (P23 : 表 4-1 参考③)。

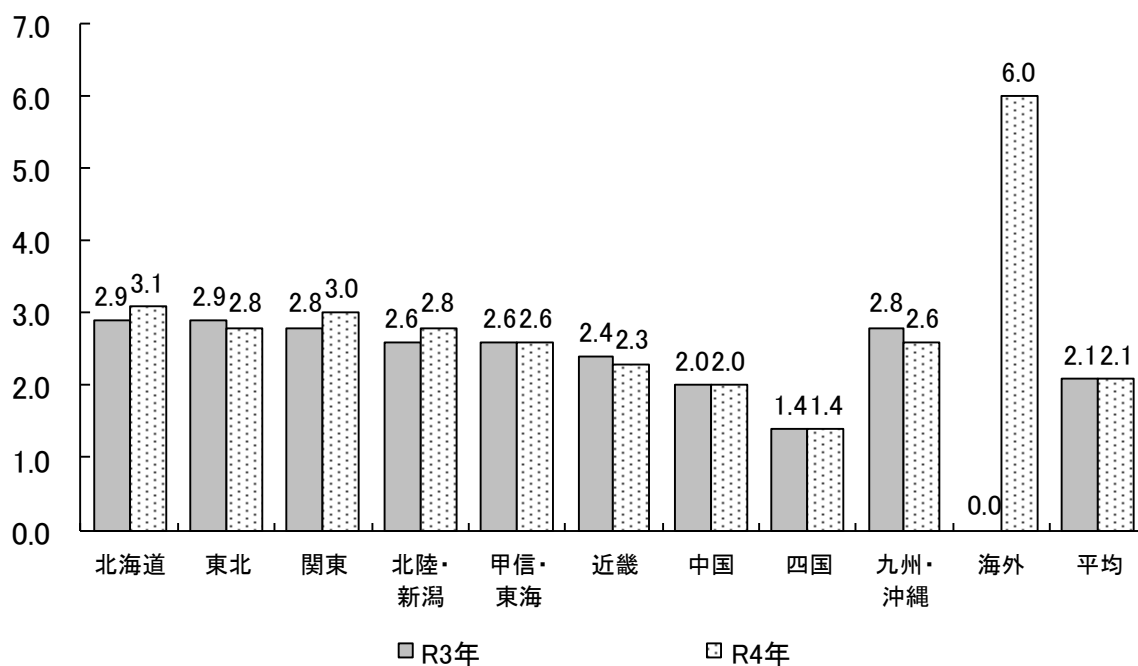
(表 4-1 参考③) 調査地別発地都道府県入込割合(件) [R4年]

	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬	全体	順位	
県外合計	296	241	297	318	316	343	259	230	352	341	2,993	-	
北海道・東北	北海道	2	1	1	2	3	3	1	0	4	0	17	
	青森県	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	4	
	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	宮城県	2	0	0	0	2	0	0	1	1	0	6	
	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	福島県	0	1	0	1	0	3	0	1	1	0	7	
北海道・東北計	4	2	1	3	8	6	1	2	7	0	34	-	
関東	茨城県	0	0	1	3	3	0	1	0	2	2	12	
	栃木県	0	1	1	1	3	1	0	0	0	2	9	
	群馬県	1	1	0	0	0	5	1	1	2	1	12	
	埼玉県	8	6	6	6	6	18	4	2	8	6	70	11
	千葉県	6	5	2	6	2	10	5	2	9	10	57	
	東京都	8	14	13	15	33	43	15	14	36	10	201	5
	神奈川県	15	7	3	16	10	17	9	2	25	14	118	10
関東計	38	34	26	47	57	94	35	21	82	45	479	-	
北陸・新潟	新潟県	1	1	0	0	0	2	0	0	0	2	6	
	富山県	0	0	0	0	1	2	0	0	2	1	6	
	石川県	2	1	0	0	1	1	0	0	1	1	7	
	福井県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	
北陸・新潟計	3	2	0	1	2	5	0	0	3	5	21	-	
甲信・東海	山梨県	0	0	0	0	0	0	1	3	1	5		
	長野県	2	0	0	1	0	1	1	2	1	9		
	岐阜県	4	2	3	2	3	1	2	0	3	4	24	
	静岡県	3	1	2	1	3	4	3	2	6	6	31	
	愛知県	16	12	8	16	11	22	8	8	11	12	124	9
甲信・東海計	25	15	13	20	17	28	14	13	24	24	193	-	
近畿	三重県	2	4	0	7	3	2	3	2	4	1	28	
	滋賀県	3	1	4	7	6	3	1	2	3	1	31	
	京都府	10	1	7	9	8	6	6	2	10	8	67	
	大阪府	39	27	25	44	39	38	35	28	47	47	369	2
	兵庫県	28	19	25	38	34	31	18	21	37	29	280	4
	奈良県	7	1	1	3	5	4	3	0	8	5	37	
和歌山県	1	0	3	3	0	2	3	1	3	1	17		
近畿計	90	53	65	111	95	86	69	56	112	92	829	-	
中国	鳥取県	0	1	3	4	3	1	0	0	1	0	13	
	島根県	0	0	0	4	1	2	1	0	2	1	11	
	岡山県	12	14	26	13	20	23	11	21	15	18	173	7
	広島県	18	8	20	11	20	15	20	14	20	20	166	8
	山口県	2	1	0	0	2	3	2	1	1	2	14	
中国計	32	24	49	32	46	44	34	36	39	41	377	-	
四国	徳島県	49	26	26	23	6	12	7	8	8	22	187	6
	香川県	26	31	41	42	26	24	22	38	21	40	311	3
	愛媛県	26	49	69	32	37	32	60	51	31	54	441	1
四国計	101	106	136	97	69	68	89	97	60	116	939	-	
九州・沖縄	福岡県	2	3	4	3	11	6	9	2	16	8	64	
	佐賀県	0	0	0	1	1	1	2	0	1	0	6	
	長崎県	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	4	
	熊本県	1	1	0	0	4	1	3	0	1	1	12	
	大分県	0	0	1	2	2	2	1	2	4	4	18	
	宮崎県	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0	5	
	鹿児島県	0	0	1	0	1	0	1	0	1	2	6	
沖縄県	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	4		
九州・沖縄計	3	5	7	7	22	12	17	5	25	16	119	-	
海外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	-	
高知県	104	159	103	82	84	57	141	170	48	59	1,007	-	

5 旅行日数

5.1 発地ブロック別県内旅行日数

(図 5-1) 発地ブロック別県内旅行日数(日) [R3 年、R4 年]



県内旅行日数の平均は、前年と比べ、増減なしの 2.1 日となっている。

発地ブロック別にみると、北海道が 3.1 日で最も多く、次いで関東が 3.0 日、東北と北陸・新潟が 2.8 日、甲信・東海と九州・沖縄が 2.6 日と続いている。前年と比べ、北海道や関東などの 3 地点が増加しており、甲信・東海や中国などの 3 地点は横ばい、東北や近畿などの 3 地点は減少となっている。

5.2 年代別旅行日数

(表 5-2) 年代別県内旅行日数〔加重平均〕(日)〔H30～R4年〕

	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
10代	2.2	2.1	2.1	2.1	2.6
20代	2.1	2.2	2.0	2.2	2.2
30代	2.0	2.1	2.1	2.2	2.3
40代	2.0	2.3	2.1	2.1	2.1
50代	1.9	2.0	2.0	2.0	2.1
60代以上	1.9	2.0	2.0	2.0	2.2
全体	2.0	2.1	2.0	2.1	2.1

年代別の県内旅行日数は、10代が2.6日、30代が2.3日、20代と60代以上が2.2日、その他の年代が2.1日となっている。

前年と比べ、10代が0.5日、60代以上が0.2日、30代と50代が0.1日増加、その他の年代は横ばいとなっている。

6 旅行形態別旅行目的割合

(表 6-1) 旅行形態別旅行目的割合(%) [R2年～R4年]

		自然見物 ・町歩き	休養 ・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏 霊場巡り	買い物	名所旧跡 観光施設	なんとなく	ワーケー ション	帰省 ・仕事	その他
1人	R2年	18.1	1.9	1.4	2.2	0.5	9.4	8.6	1.6	19.1	21.3	0.0	14.3	1.6
	R3年	17.0	1.8	4.5	2.5	0.4	11.2	8.0	0.0	15.8	19.6	0.0	17.0	2.2
	R4年	23.3	0.5	1.3	5.8	0.7	7.8	5.3	1.3	19.5	20.8	0.2	11.5	2.0
家族	R2年	18.9	4.2	0.6	4.2	0.2	20.3	5.4	3.2	28.7	3.7	0.0	9.6	1.0
	R3年	25.5	4.9	0.6	4.7	0.4	20.0	4.3	2.9	24.0	3.5	0.0	8.6	0.6
	R4年	24.4	3.0	0.7	3.6	0.6	19.4	3.5	2.3	25.9	4.3	0.0	11.5	0.8
友人 知人	R2年	24.1	2.6	0.0	7.7	0.6	24.9	2.9	1.4	18.6	14.6	0.0	2.3	0.3
	R3年	22.7	1.8	0.8	4.8	0.3	31.6	2.0	0.3	16.6	13.0	0.0	5.6	0.5
	R4年	24.9	2.1	1.1	6.0	1.1	27.5	1.4	0.9	17.2	11.9	0.0	5.0	0.9
団体	R2年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0
	R3年	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	R4年	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	10.0	30.0	10.0
その他	R2年	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.4	0.0	0.0	27.3	0.0
	R3年	15.0	0.0	0.0	10.0	0.0	15.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	40.0	10.0
	R4年	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0	46.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	7.7
全体	R2年	19.5	3.7	0.6	4.3	0.3	19.3	5.5	2.7	26.1	7.6	0.0	9.4	1.0
	R3年	23.4	3.9	1.3	4.4	0.4	20.2	4.6	1.9	21.1	7.9	0.0	10.0	0.9
	R4年	24.3	2.5	0.8	4.3	0.7	19.1	3.4	2.0	23.6	7.5	0.1	10.7	1.0

旅行目的の全体割合をみると、「自然見物・町歩き」が前年から0.9ポイント増加の24.3%で最も多く、次いで「名所旧跡・観光施設」が2.5ポイント増加の23.6%、「食べ物」が1.1ポイント減少の19.1%と続いている。

令和2年度の調査から通してみると、「自然見物・町歩き」、「スポーツ」、「帰省・仕事」、「ワーケーション」は過去最大、「休養・慰安」、「食べ物」、「神仏・霊場巡り」、「なんとなく」は過去最小となっている。

旅行形態別に旅行目的を前年と比べると、“一人旅”では、「自然見物・町歩き」が6.3ポイント増加、「帰省・仕事」が5.5ポイント減少となっている。“家族旅行”では、「帰省・仕事」が2.9ポイント増加、「休養・慰安」が1.9ポイント減少となり、“友人・知人との旅行”では、「自然見物・町歩き」が2.2ポイント増加、「食べ物」が4.1ポイント減少、“団体”では、「名所旧跡・観光施設」が20.0ポイント増加、「帰省・仕事」が20.0ポイント減少となっている。

7 入込利用交通機関割合

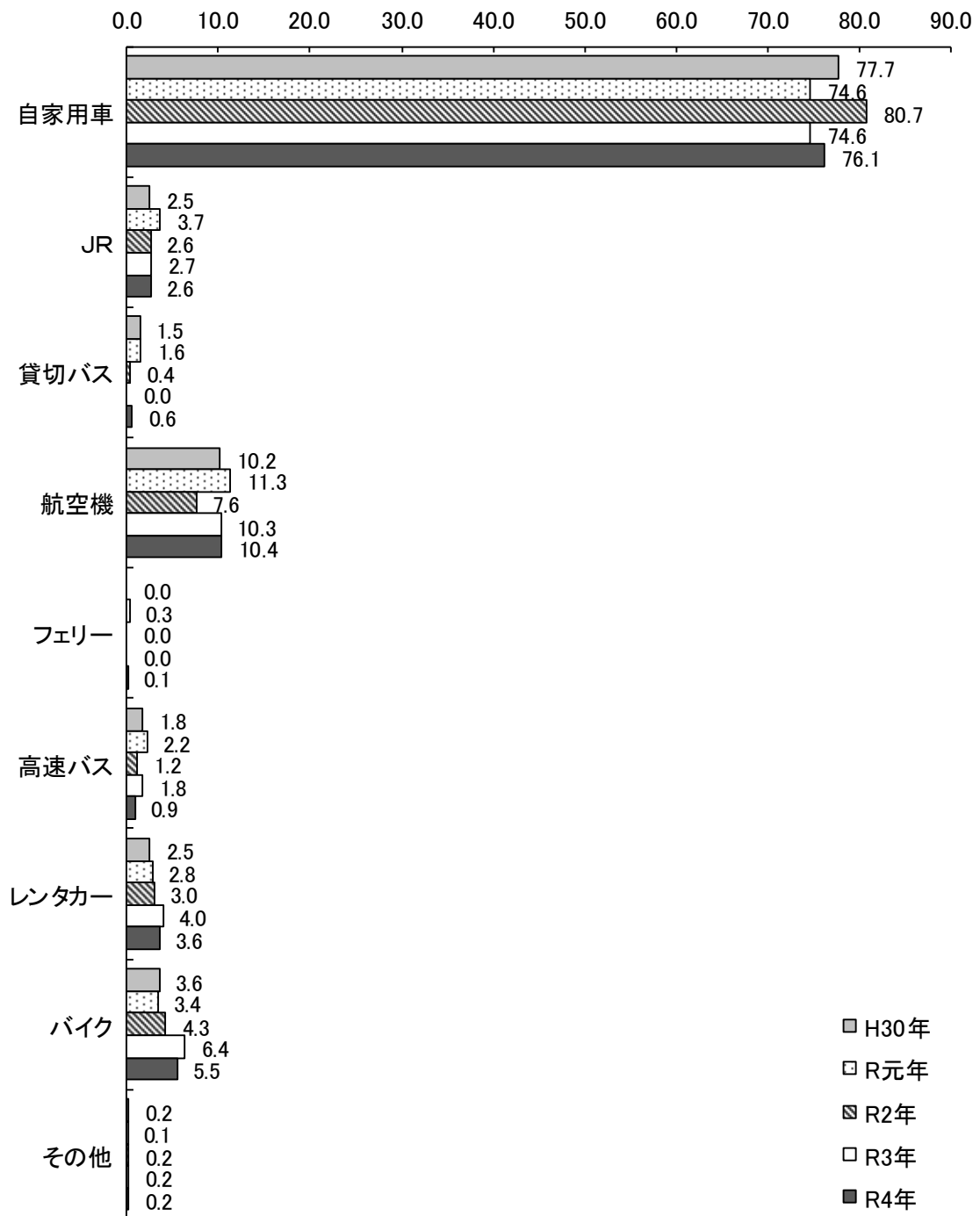
(表 7-1) 入込利用交通機関別割合(上段:件 下段:%) [H30~R4 年]

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他
H30 年	2,064	65	40	270	0	49	67	97	5
(n=2,657)	77.7	2.5	1.5	10.2	0.0	1.8	2.5	3.6	0.2
R 元年	2,173	106	46	330	8	66	82	98	3
(n=2,912)	74.6	3.7	1.6	11.3	0.3	2.2	2.8	3.4	0.1
R2 年	2,144	70	9	202	1	31	80	115	4
(n=2,656)	80.7	2.6	0.4	7.6	0.0	1.2	3.0	4.3	0.2
R3 年	1,834	67	1	254	0	43	98	157	6
(n=2,460)	74.6	2.7	0.0	10.3	0.0	1.8	4.0	6.4	0.2
R4 年	2,277	78	19	312	2	27	109	164	5
(n=2,993)	76.1	2.6	0.6	10.4	0.1	0.9	3.6	5.5	0.2

入込利用交通機関は、「自家用車」が前年から 1.5 ポイント増加の 76.1%で最も多く、次いで「航空機」が 0.1 ポイント増加の 10.4%、「バイク」が 0.9 ポイント減少の 5.5%と続いている。

平成 30 年度の調査から通してみると、「高速バス」は過去最小となっている。

(図 7-2) 入込利用交通機関別割合(%) [H30～R4 年]



8 旅行形態割合

(表 8-1) 年代別旅行形態割合(%) [R3 年、R4 年]

		1 人	家族	友人知人	団体	その他
10 代	R3 年 (n=20)	20.0	50.0	30.0	0.0	0.0
	R4 年 (n=28)	10.7	67.9	21.4	0.0	0.0
20 代	R3 年 (n=354)	20.9	27.4	50.6	0.3	0.8
	R4 年 (n=350)	17.1	33.7	47.7	0.9	0.6
30 代	R3 年 (n=484)	14.7	66.3	17.8	0.0	1.2
	R4 年 (n=540)	12.2	71.5	15.7	0.2	0.4
40 代	R3 年 (n=604)	15.4	74.7	8.6	0.5	0.8
	R4 年 (n=706)	11.5	78.9	8.6	0.3	0.7
50 代	R3 年 (n=581)	22.0	70.1	6.7	0.3	0.9
	R4 年 (n=733)	13.2	76.3	9.6	0.5	0.4
60 代以上	R3 年 (n=417)	18.7	73.9	7.2	0.0	0.2
	R4 年 (n=636)	14.5	77.8	7.5	0.0	0.2
全 体	R3 年 (n=2,460)	18.2	64.8	15.9	0.3	0.8
	R4 年 (n=2,993)	13.3	71.3	14.6	0.3	0.5

旅行形態割合をみると、「家族」が 71.3% で最も多く、次いで「友人知人」が 14.6%、「1 人」が 13.3%、「その他」が 0.5%、「団体」が 0.3% と続いている。

前年と比べ、「家族」が 6.5 ポイント増加しており、「1 人」が 4.9 ポイント、「友人知人」が 1.3 ポイント、「その他」が 0.3 ポイント減少となっている。

年代別に旅行形態をみると、20 代を除くすべての年代で「家族」が最も多く、20 代は「友人知人」が最も多くなっている。

(表 8-2) 年代別同行者数割合(%) [R3 年、R4 年]

		1 人	2～3 人	4～5 人	6～10 人	11 人以上
10 代	R3 年 (n=20)	20.0	50.0	20.0	10.0	0.0
	R4 年 (n=28)	10.7	50.0	28.6	10.7	0.0
20 代	R3 年 (n=354)	20.9	70.1	7.3	1.4	0.3
	R4 年 (n=350)	17.1	70.0	10.6	2.0	0.3
30 代	R3 年 (n=484)	14.7	57.4	25.6	2.1	0.2
	R4 年 (n=540)	12.2	58.0	26.3	3.5	0.0
40 代	R3 年 (n=604)	15.4	62.7	19.9	1.8	0.2
	R4 年 (n=706)	11.5	57.7	27.9	2.8	0.1
50 代	R3 年 (n=581)	22.0	66.3	10.0	1.7	0.0
	R4 年 (n=733)	13.2	71.6	13.0	1.9	0.3
60 代以上	R3 年 (n=417)	18.7	68.8	8.4	4.1	0.0
	R4 年 (n=636)	14.5	71.4	10.4	3.4	0.3
全 体	R3 年 (n=2,460)	18.2	64.5	14.9	2.3	0.1
	R4 年 (n=2,993)	13.3	65.4	18.2	2.9	0.2

同行者数割合をみると、「2～3 人」が 65.4%で最も多く、次いで「4～5 人」が 18.2%、「1 人」が 13.3%、「6～10 人」が 2.9%、「11 人以上」が 0.2%と続いている。

前年と比べ、「4～5 人」が 3.3 ポイント、「2～3 人」が 0.9 ポイント、「6～10 人」が 0.6 ポイント、「11 人以上」が 0.1%増加しており、「1 人」が 4.9 ポイント減少となっている。

年代別にみると、すべての年代で「2～3 人」が最も多くなっている。

(表 8-3) 年代別旅行形態・同行者数割合(件) [R4 年]

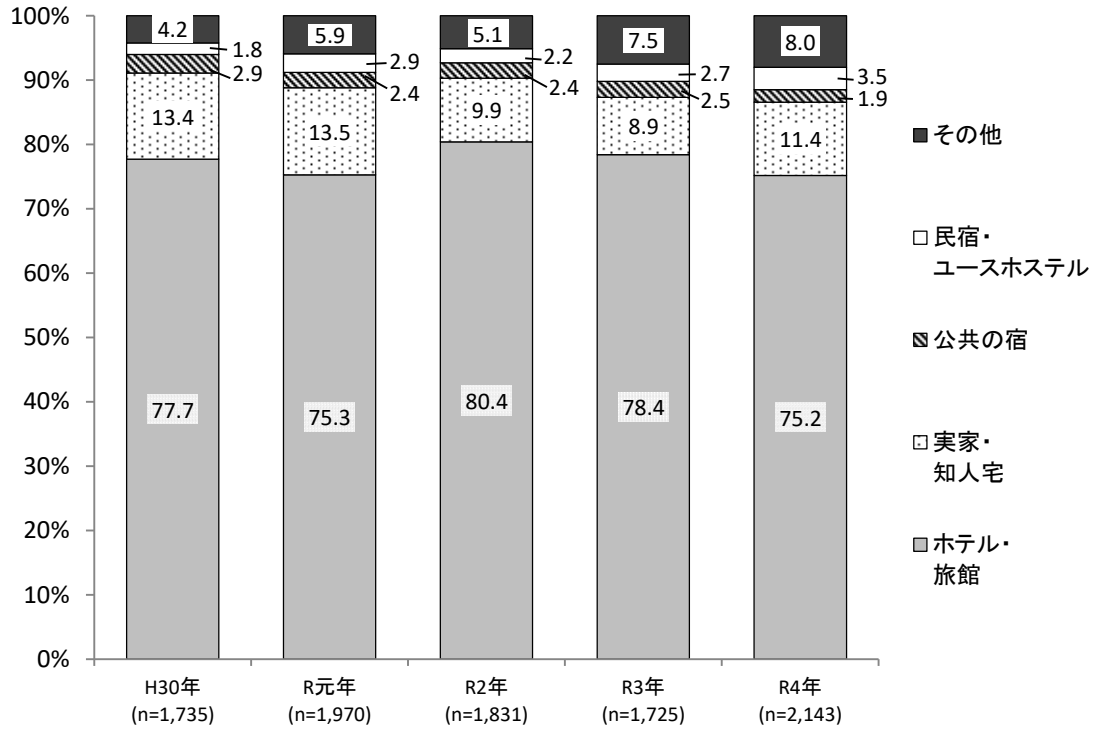
	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~ 3人	4~ 5人	6~ 10人	11人 以上	2~ 3人	4~ 5人	6~ 10人	11人 以上	2~ 3人	4~ 5人	6~ 10人	11人 以上	2~ 3人	4~ 5人	6~ 10人	11人 以上
10代	3	8	8	3		6											
20代	60	93	23	2		149	13	5		1	1		1	2			
30代	66	235	135	16		76	7	2		1				1		1	
40代	81	351	188	18		53	7	1				1	1	3	2		
50代	97	474	77	8		50	15	4	1	1	1	1	1		2	1	
60代以上	92	423	51	19	2	31	14	3							1		

年代別に旅行形態と同行者数の関係を見ると、10代と20代を除くすべての年代は「2～3人の家族」が最も多く、10代は「2～3人の家族」と「4～5人の家族」、20代は「2～3人の友人知人」が最も多くなっている。

9 宿泊施設割合

9.1 年間

(図 9-1) 県内利用宿泊施設割合(%) [H30～R4 年]



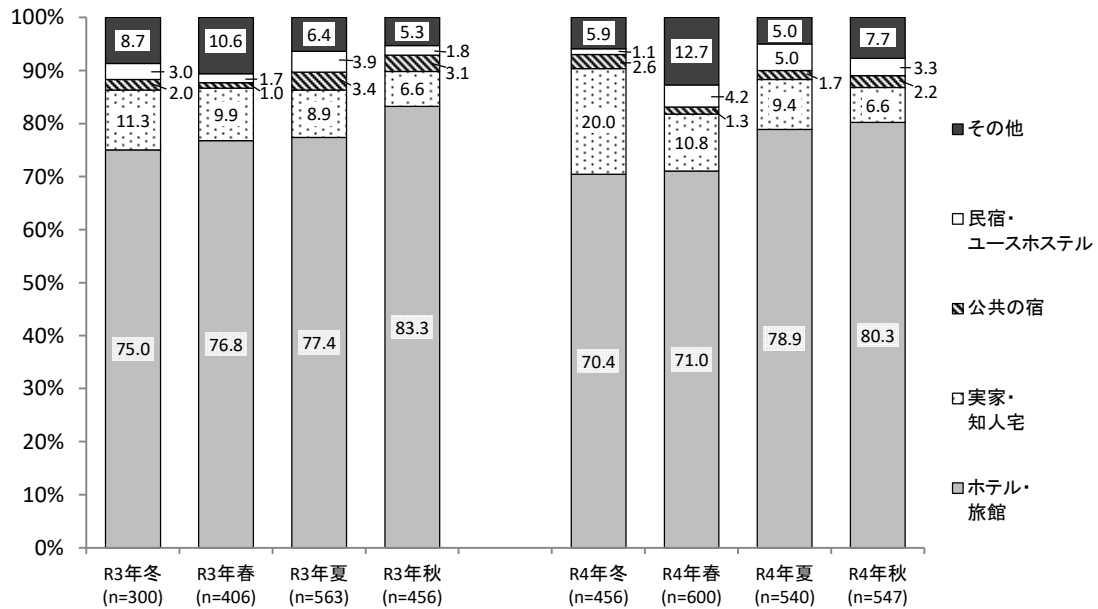
県内で利用された宿泊施設の割合は、「ホテル・旅館」が75.2%で最も多く、次いで「実家・知人宅」が11.4%、「その他」が8.0%、「民宿・ユースホステル」が3.5%、「公共の宿」が1.9%と続いている。

前年と比べ、「実家・知人宅」が2.5ポイント、「民宿・ユースホステル」が0.8ポイント、「その他」が0.5ポイント増加し、「ホテル・旅館」が3.2ポイント、「公共の宿」が0.6ポイント減少している。

平成30年度の調査から通してみると、「その他」と「民宿・ユースホステル」は過去最大、「ホテル・旅館」と「公共の宿」は過去最小となっている。

9.2 四季別

(図 9-2) 四季別県内利用宿泊施設割合(%) [R3、R4 年]



四季別県内利用宿泊施設の割合をみると、「ホテル・旅館」の占める割合が年間を通じて最も多くなっている。

前年と比べると、夏季を除くすべての調査時期で「ホテル・旅館」の割合が減少となっている。

前年と比べ、1.0ポイントを超えて変動している項目をみると、冬季は「実家・知人宅」が8.7ポイント増加し、「ホテル・旅館」が4.6ポイント、「その他」が2.8ポイント、「民宿・ユースホステル」が1.9ポイント減少となっている。

春季は「民宿・ユースホステル」が2.5ポイント、「その他」が2.1ポイント増加し、「ホテル・旅館」が5.8ポイント減少となっている。

夏季は「ホテル・旅館」が1.5ポイント、「民宿・ユースホステル」が1.1ポイント増加し、「公共の宿」が1.7ポイント、「その他」が1.4ポイント減少となっている。

秋季は「その他」が2.4ポイント、「民宿・ユースホステル」が1.5ポイント増加し、「ホテル・旅館」が3.0ポイント減少となっている。

9.3 年代別宿泊施設割合

(表 9-3) 年代別県内利用宿泊施設割合(%) [R3 年、R4 年]

		ホテル・ 旅館	実家・ 知人宅	公共の宿	民宿・ ユースホステル	その他
10 代	R3 年 (n=14)	57.1	28.6	7.1	0.0	7.1
	R4 年 (n=22)	63.6	31.8	0.0	0.0	4.6
20 代	R3 年 (n=279)	79.9	10.8	1.4	2.9	5.0
	R4 年 (n=280)	76.8	11.1	0.7	5.3	6.1
30 代	R3 年 (n=343)	79.0	12.2	1.5	2.6	4.7
	R4 年 (n=396)	71.4	15.7	2.3	3.0	7.6
40 代	R3 年 (n=428)	78.3	8.6	2.6	2.8	7.7
	R4 年 (n=476)	72.9	13.5	1.9	2.5	9.2
50 代	R3 年 (n=398)	79.9	6.0	2.3	2.8	9.1
	R4 年 (n=515)	74.6	10.1	2.1	3.7	9.5
60 代以上	R3 年 (n=263)	75.3	6.5	4.9	2.3	11.0
	R4 年 (n=454)	81.3	6.0	2.2	3.7	6.8

年代別利用宿泊施設割合をみると、すべての年代で「ホテル・旅館」が最も多くなっている。

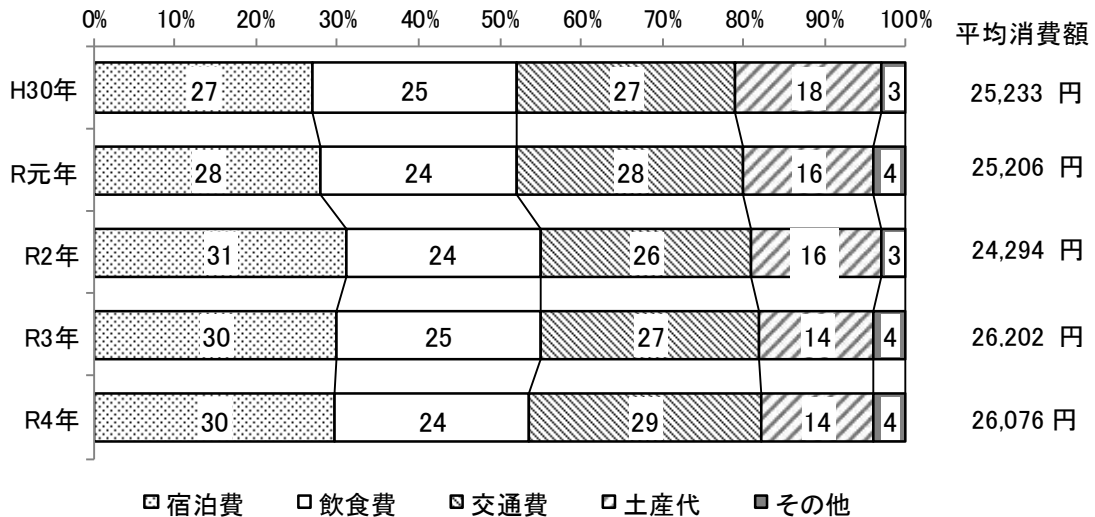
前年と比べ、5.0ポイントを超えて増加している項目は、10代と60代以上の「ホテル・旅館」となっている。その一方で減少している項目は、10代の「公共の宿」、30代、40代、50代の「ホテル・旅館」となっている。

10 県内消費額

10.1 県内消費額費目別割合・平均消費額

10.1.1 年間

(図 10-1) 県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [H30～R4 年]



県内消費額の年間平均金額は、前年と比べ 126 円減少の 26,076 円となっている。費目別で見ると、「宿泊費」が 30%と最も多く、次いで「交通費」が 29%、「飲食費」が 24%と続いている。

(表 10-1 参考①) 県内平均消費額費目別内訳(円) [R2 年～R4 年]

	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	合計
R2 年	7,455	5,960	6,245	3,780	854	24,294
R3 年	7,996	6,465	7,134	3,686	921	26,202
R4 年	7,780	6,176	7,478	3,731	911	26,076

費目別の平均消費額を前年と比べると、「交通費」が 344 円、「土産代」が 45 円増加し、「飲食費」が 289 円、「宿泊費」が 216 円、「その他」が 10 円減少となっている。

令和 2 年度の調査から通してみると、「交通費」は過去最大となっている。

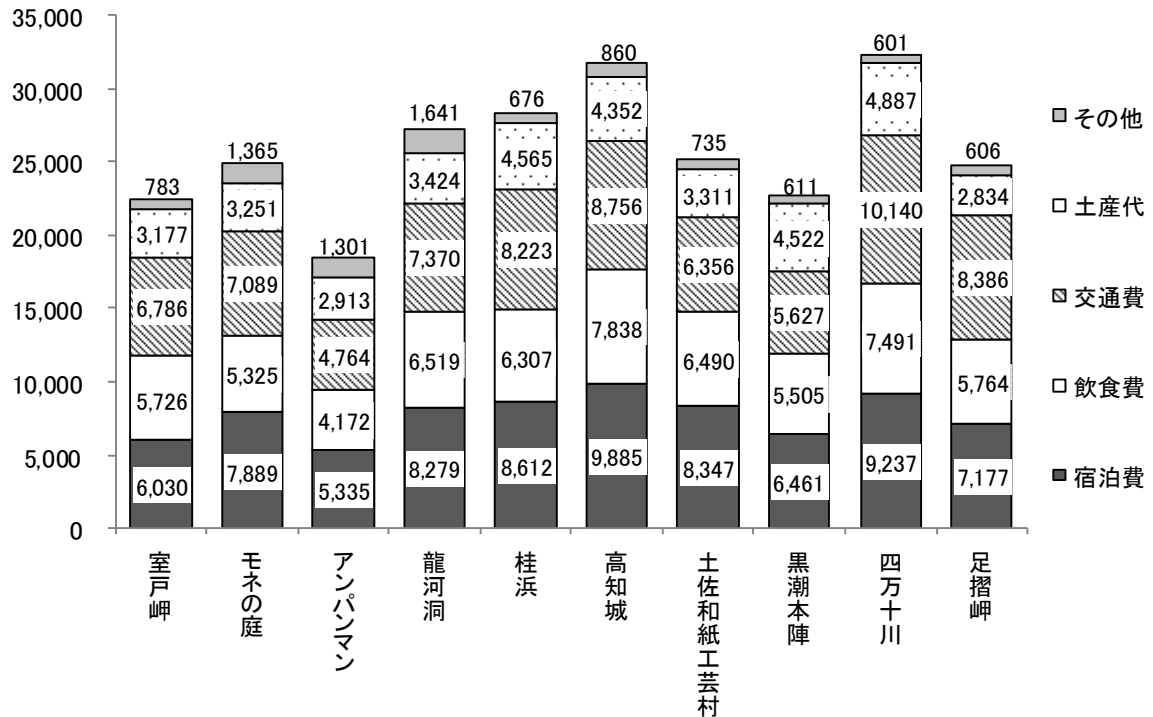
(図 10-1 参考②) 調査地別県内平均消費額(円) [R3 年、R4 年]

	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬
R3 年	21,813	22,933	20,286	30,264	26,646	31,101	23,454	20,464	29,495	28,797
R4 年	22,502	24,919	18,485	27,233	28,383	31,691	25,239	22,726	32,356	24,767
前年との差	689	1,986	▲1,801	▲3,031	1,737	590	1,785	2,262	2,861	▲4,030

調査地別の年間平均消費額をみると、「四万十川」が 32,356 円で最も高く、次いで、「高知城」が 31,691 円、「桂浜」が 28,383 円と続いており、「アンパンマンミュージアム」が 18,485 円で最も低くなっている。

前年と比べ、「四万十川」が 2,861 円、「黒潮本陣」が 2,262 円の増加となっており、その一方で「足摺岬」が 4,030 円、「龍河洞」が 3,031 円の減少となっている。

(図 10-1 参考③) 調査地別県内平均消費額費目別内訳(円) [R4 年]



調査地別に費目別の平均消費額をみると、室戸岬、四万十川、足摺岬では「交通費」が、その他の調査地では「宿泊費」が最も多くなっている。

(参考)県外観光客1人当たりの県内消費額及び経済波及効果

	R4		R3		R2		R1	
	R4-R3 (対R3増減率)	R3-R2 (対R2増減率)	R2-R1 (対R1増減率)	R1-H30 (対H30増減率)				
県外観光客総数(人)	3,707,314	1,035,190	2,672,124	4,301	2,667,823	4,388,348		
	客船 (乗船客数)	客船以外 (客船以外)	客船 (乗船客数)	客船以外 (客船以外)	客船 (乗船客数)	客船以外 (客船以外)	客船 (乗船客数)	客船以外 (客船以外)
	2,597	1,034,062	1,469	3,624	792	4,331,606	56,742	▲ 0.0%
	Ⓐ 3,704,717	Ⓐ 2,670,655	Ⓐ 2,667,031	Ⓐ 2,667,031	Ⓐ 2,667,031	Ⓐ 4,331,606	▲ 38.4%	▲ 0.1%
県外観光客一人当たり消費額 (円)	26,076	▲ 126	26,202	1,908	24,294	25,206	▲ 3.6%	▲ 0.1%
	客船除く	客船除く	客船除く	客船除く	客船除く	客船除く		
<内訳> 宿泊費	7,780	▲ 216	7,996	541	7,455	6,997	6.5%	3.7%
飲食費	6,176	▲ 289	6,465	505	5,960	6,210	▲ 4.0%	0.1%
交通費	7,478	344	7,134	889	6,245	7,047	▲ 11.4%	2.7%
土産	3,731	45	3,686	▲ 94	3,780	3,997	▲ 5.4%	▲ 13.9%
その他	911	▲ 10	921	67	854	955	▲ 10.6%	22.3%
	客船除く総消費額 Ⓐ × Ⓑ	客船除く総消費額 Ⓐ × Ⓑ	客船除く総消費額 Ⓐ × Ⓑ	客船除く総消費額 Ⓐ × Ⓑ	客船除く総消費額 Ⓐ × Ⓑ	客船除く総消費額 Ⓐ × Ⓑ	客船除く総消費額 Ⓐ × Ⓑ	客船除く総消費額 Ⓐ × Ⓑ
県外観光客の総消費額(百万 円)	96,604	26,627	69,977	5,184	64,793	109,182	▲ 40.7%	▲ 0.1%
	客船乗船客等による消費額 30	14	客船乗船客等による消費額 16	8	客船乗船客等による消費額 8	客船乗船客等による消費額 489	▲ 98.4%	▲ 56.9%
	Ⓐ 96,634	Ⓐ 26,641	Ⓐ 69,993	Ⓐ 5,191	Ⓐ 64,801	Ⓐ 109,671	▲ 40.9%	▲ 0.7%
生産誘発効果(百万円)	144,127		104,421		96,387	168,455		
生産誘発効果(倍)	1.49		1.49		1.49	1.54		

10.1.2 四季別

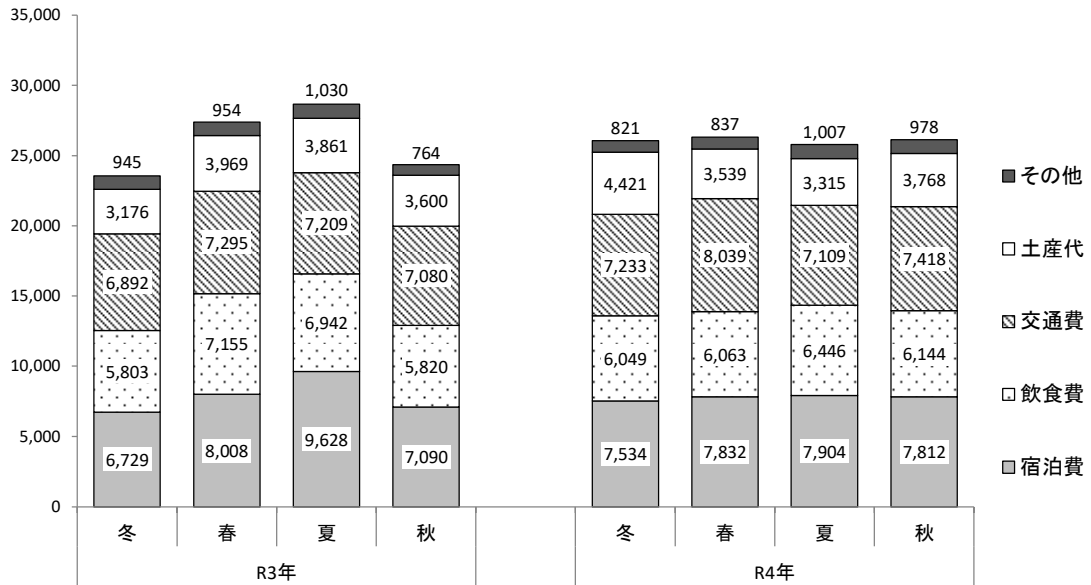
(表 10-2) 四季別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [R3 年、R4 年]

		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均消費額	前年差
冬	R3 年	29	25	29	13	4	23,545 円	2,513 円
	R4 年	29	23	28	17	3	26,058 円	
春	R3 年	29	26	27	15	3	27,381 円	▲ 1,071 円
	R4 年	30	23	31	13	3	26,310 円	
夏	R3 年	34	24	25	13	4	28,670 円	▲ 2,889 円
	R4 年	31	25	27	13	4	25,781 円	
秋	R3 年	29	24	29	15	3	24,354 円	1,766 円
	R4 年	30	24	28	14	4	26,120 円	

四季別の平均消費額を前年と比べると、冬季が 2,513 円、秋季が 1,766 円の増加となっており、夏季が 2,889 円、春季が 1,071 円の減少となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は春季と秋季で増加、冬季は横ばい、夏季の時季は減少となっている。「飲食費」は夏季で増加、秋季は横ばい、冬季と春季は減少となっている。「交通費」は春季と夏季で増加、その他の時季は減少となっている。「土産代」は冬季で増加、夏季で横ばい、その他の時季で減少となっている。「その他」は秋季で増加、春季と夏季は横ばい、冬季は減少となっている。

(図 10-3) 四季別県内平均消費額費目別内訳(円) [R3 年、R4 年]



各費目について最も高くなった時季と平均消費額は、「宿泊費」が夏季の7,904円、「飲食費」が夏季の6,446円、「交通費」が春季の8,039円、「土産代」が冬季の4,421円、「その他」が夏季の1,007円となっている。

前年と比べ増加した時季と費目は、冬季の「その他」を除くすべての費目、春季の「交通費」、秋季はすべての費目となっており、夏季はすべての費目で減少となっている。

10.2 年代別費目割合・平均消費額

(表 10-4) 年代別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [R3 年、R4 年]

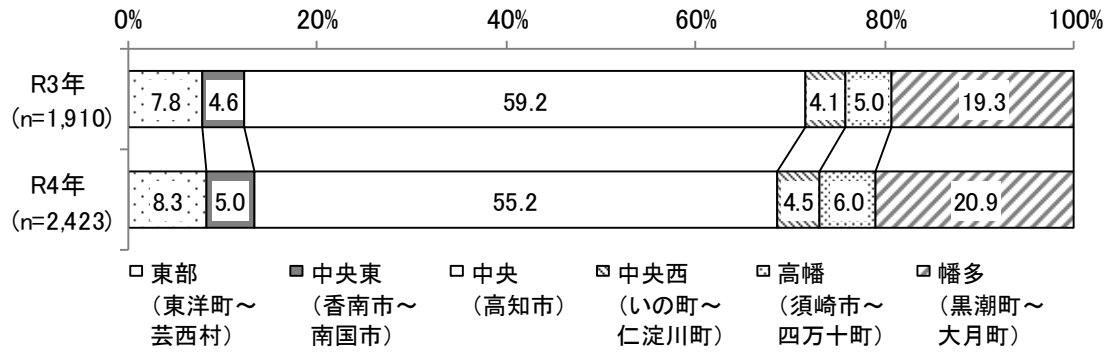
		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均金額	前年差
10 代	R3 年	23	26	30	18	3	26,101 円	398 円
	R4 年	29	19	28	19	5	26,499 円	
20 代	R3 年	30	25	30	12	3	26,920 円	1,231 円
	R4 年	29	26	31	11	3	28,151 円	
30 代	R3 年	31	24	27	14	4	25,643 円	▲ 34 円
	R4 年	28	25	30	13	4	25,609 円	
40 代	R3 年	31	25	26	14	4	26,075 円	▲ 2,531 円
	R4 年	28	25	27	16	4	23,544 円	
50 代	R3 年	29	26	27	15	3	26,632 円	▲ 778 円
	R4 年	30	23	29	15	3	25,854 円	
60 代以上	R3 年	32	23	26	15	4	25,852 円	2,672 円
	R4 年	33	21	28	15	3	28,524 円	

年代別の平均消費額は、前年と比べると、60 代以上が 2,672 円、20 代が 1,231 円、10 代が 398 円の増加となっており、40 代が 2,531 円、50 代が 778 円、30 代が 34 円の減少となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は 10 代、50 代、60 代以上で増加、その他の年代は減少となっている。「飲食費」は 20 代と 30 代で増加、40 代は横ばい、その他の年代は減少となっている。「交通費」は 10 代を除くすべての年代で増加となっている。「土産代」は 10 代と 40 代で増加、50 代と 60 代以上は横ばい、その他の年代は減少となっている。「その他」は 10 代で増加、60 代以上で減少、その他の年代は横ばいとなっている。

11 宿泊地域割合

(図 11-1) 県内宿泊地域割合(%) [R3年、R4年]



県内での宿泊地域をみると、「中央」が55.2%で最も高く、次いで「幡多」が20.9%、「東部」が8.3%、「高幡」が6.0%、「中央東」が5.0%、「中央西」が4.5%と続いている。

前年と比べ、「幡多」が1.6ポイント、「高幡」が1.0ポイント、「東部」が0.5ポイント、「中央東」と「中央西」が0.4ポイントの増加、「中央」が4.0ポイントの減少となっている。

(表 11-2) 調査地別県内宿泊地域割合(%) [R4年]

	東部	中央東	中央	中央西	高幡	幡多
室戸岬	26.7	8.2	44.8	1.7	5.6	13.0
モネの庭	30.5	6.0	51.5	3.0	2.4	6.6
アンパンマン	5.6	13.7	65.0	5.6	3.8	6.3
龍河洞	7.1	10.3	68.3	3.2	4.0	7.1
桂浜	3.4	7.5	74.9	4.1	4.5	5.6
高知城	1.9	1.9	84.3	2.3	1.9	7.7
土佐和紙工芸村	3.0	1.5	61.3	19.6	4.0	10.6
黒潮本陣	4.1	2.9	40.6	5.3	27.7	19.4
四万十川	3.0	1.1	32.7	1.9	4.9	56.4
足摺岬	7.4	2.3	33.2	3.4	7.4	46.3
全体	8.3	5.1	55.2	4.5	6.0	20.9

※背景色+太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別に宿泊地域をみると、桂浜は「中央」「中央東」の順で、高知城は「中央」「幡多」の順で、四万十川と足摺岬は「幡多」「中央」の順で、その他の調査地は「中央」と調査地がある地域の順で、それぞれ多くなっている。

(表 11-3)調査地別県内利用宿泊施設割合(%) [R4 年]

	ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
室戸岬	69.3	10.1	1.5	6.0	13.1
モネの庭	83.9	6.2	3.7	3.1	3.1
アンパンマン	71.7	19.7	2.0	0.7	5.9
龍河洞	77.0	13.2	0.0	3.8	6.0
桂浜	83.0	6.7	2.0	1.6	6.7
高知城	91.4	4.8	1.4	1.4	1.0
土佐和紙工芸村	75.9	7.1	4.4	1.1	11.5
黒潮本陣	56.5	18.6	5.0	5.0	14.9
四万十川	63.5	21.5	2.1	3.7	9.2
足摺岬	70.7	7.5	0.4	8.4	13.0
全体	74.8	11.5	2.0	3.5	8.2

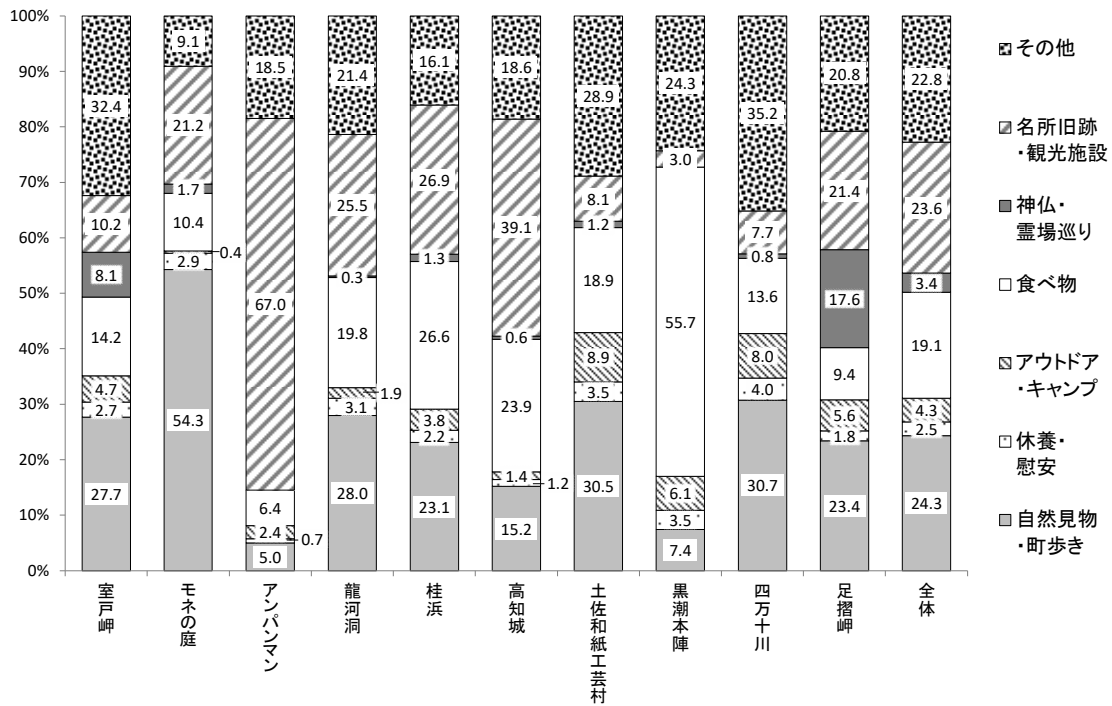
※背景色+太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別に宿泊施設をみると、室戸岬、土佐和紙工芸村、足摺岬は「ホテル・旅館」「その他」の順で、桂浜は「ホテル・旅館」、同率で「実家・知人宅」「その他」の順で、その他の調査地は「ホテル・旅館」「実家・知人宅」の順で、それぞれ多くなっている。

12 調査地別割合

12.1 旅行目的割合

(図 12-1) 調査地別旅行目的割合(%) [R4 年]



(表 12-2) 調査地別旅行目的割合(%) [R4 年]

	自然見物・町歩き	休養・慰安	アウトドア・キャンプ	食べ物	神仏・霊場巡り	名所旧跡・観光施設	その他
室戸岬	27.7	2.7	4.7	14.2	8.1	10.2	32.4
モネの庭	54.3	2.9	0.4	10.4	1.7	21.2	9.1
アンパンマン	5.0	0.7	2.4	6.4	0.0	67.0	18.5
龍河洞	28.0	3.1	1.9	19.8	0.3	25.5	21.4
桂浜	23.1	2.2	3.8	26.6	1.3	26.9	16.1
高知城	15.2	1.2	1.4	23.9	0.6	39.1	18.6
土佐和紙工芸村	30.5	3.5	8.9	18.9	1.2	8.1	28.9
黒潮本陣	7.4	3.5	6.1	55.7	0.0	3.0	24.3
四万十川	30.7	4.0	8.0	13.6	0.8	7.7	35.2
足摺岬	23.4	1.8	5.6	9.4	17.6	21.4	20.8
全体	24.3	2.5	4.3	19.1	3.4	23.6	22.8

※背景色+太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別の旅行目的をみると、「室戸岬」は“その他”“自然見物”の順で多く、その他の内訳では、“なんとなく（ドライブを含む）”が最も多くなっている。

「モネの庭」、「龍河洞」、「足摺岬」は“自然見物・町歩き”“名所旧跡・観光施設”の順で多くなっている。

「アンパンマンミュージアム」は“名所旧跡・観光施設”“その他”の順で多く、その他の内訳では、“帰省・知人訪問”が最も多くなっている。

「桂浜」と「高知城」は“名所旧跡・観光施設”“食べ物”の順で多くなっている。

「土佐和紙工芸村」は“自然見物・町歩き”“その他”の順で多く、その他の内訳では、“なんとなく（ドライブを含む）”が最も多くなっている。

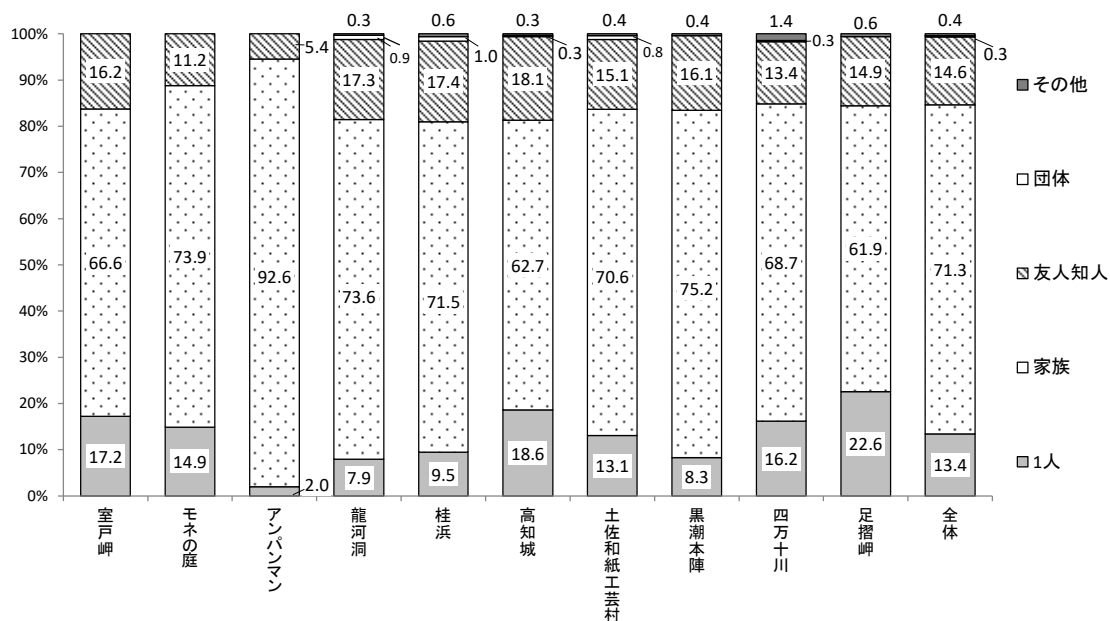
「黒潮本陣」は“食べ物”“その他”の順で多く、その他の内訳では、“帰省・知人訪問”が最も多くなっている。

「四万十川」は“その他”“自然見物・町歩き”の順で多く、その他の内訳では、“帰省・知人訪問”が最も多くなっている。

旅行目的別に割合が最も多くなった調査地をみると、“自然見物・町歩き”は54.3%で「モネの庭」、「休養・慰安」は4.0%で「四万十川」、「アウトドア・キャンプ」は8.9%で「土佐和紙工芸村」、「食べ物」は55.7%で「黒潮本陣」、「神仏・霊場巡り」は17.6%で「足摺岬」、「名所旧跡・観光施設」は67.0%で「アンパンマンミュージアム」となっている。

12.2 旅行形態割合

(図 12-3) 調査地別旅行形態割合(%) [R4 年]

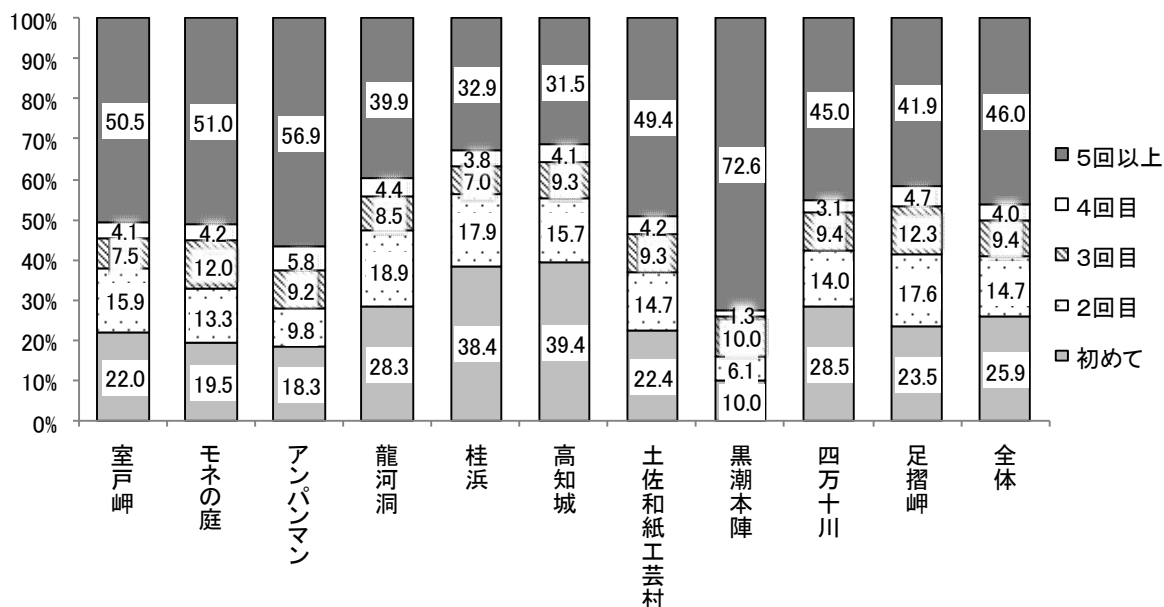


調査地別の旅行形態割合をみると、すべての調査地で「家族」が最も多く、次いで、室戸岬、モネの庭、高知城、四万十川、足摺岬は「1人」が、その他の調査地は「友人知人」が、それぞれ多くなっている。

旅行形態別に割合が最も多くなった調査地をみると、「1人」は22.6%で足摺岬、「家族」は92.6%でアンパンマンミュージアム、「友人知人」は18.1%で高知城、「団体」は1.0%で桂浜、「その他」は1.4%で四万十川となっている。

12.3 過去来県回数割合

(図 12-4) 調査地別過去来県回数割合(%) [R4 年]



(表 12-5) 過去来県回数割合(%) [R 元年～R4 年]

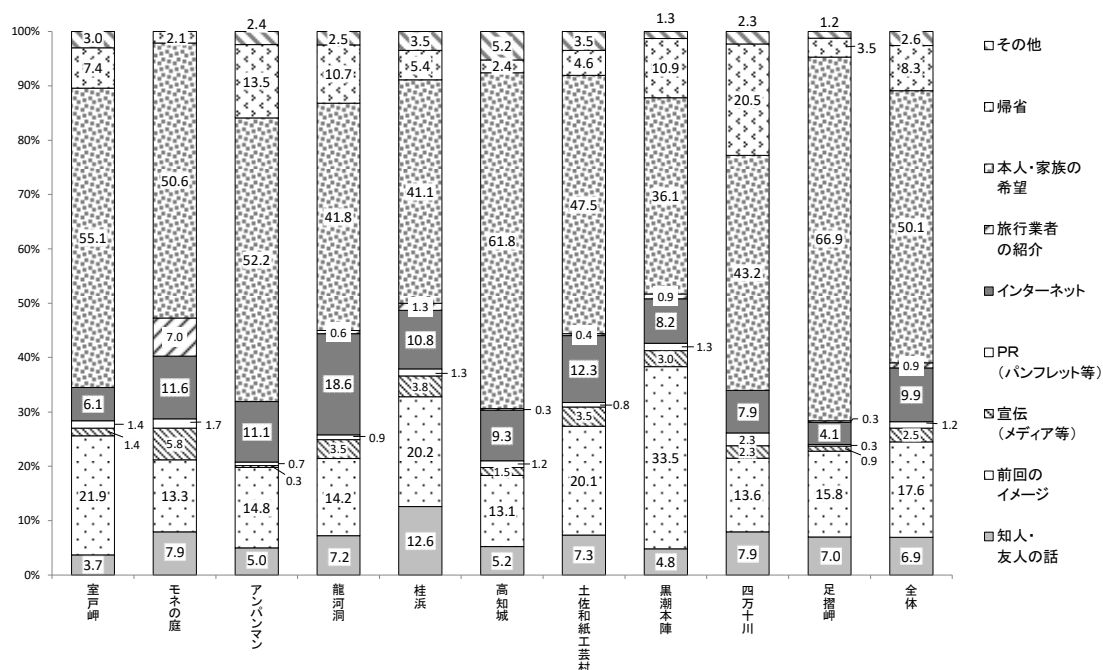
	初めて	2回目	3回目	4回目	5回以上
R 元年	22.7	14.2	10.5	3.7	48.9
R2 年	23.1	14.1	9.9	3.6	49.3
R3 年	25.8	13.9	11.7	3.5	45.1
R4 年	25.9	14.7	9.4	4.0	46.0

全体の過去来県回数は、「5回以上」が46.0%と最も多く、次いで「初めて」が25.9%、「2回目」が14.7%、「3回目」が9.4%、「4回目」が4.0%と続いている。

来県回数別に割合が最も多くなった調査地をみると、「初めて」は39.4%で高知城、「2回目」は18.9%で龍河洞、「3回目」は12.3%で足摺岬、「4回目」は5.8%でアンパンマンミュージアム、「5回以上」は72.6%で黒潮本陣となっている。

12.4 動機割合

(図 12-6) 調査地別動機割合(%) [R4年]



(表 12-7) 調査地別動機割合(%) [R4年]

	知人・友人の話	前回のイメージ	宣伝(メディア等)	PR(パンフレット等)	インターネット	旅行者の紹介	本人・家族の希望	帰省	その他
室戸岬	3.7	21.9	1.4	1.4	6.1	0.0	55.1	7.4	3.0
モネの庭	7.9	13.3	5.8	1.7	11.6	7.0	50.6	2.1	0.0
アンパンマン	5.0	14.8	0.3	0.7	11.1	0.0	52.2	13.5	2.4
龍河洞	7.2	14.2	3.5	0.9	18.6	0.6	41.8	10.7	2.5
桂浜	12.6	20.2	3.8	1.3	10.8	1.3	41.1	5.4	3.5
高知城	5.2	13.1	1.5	1.2	9.3	0.3	61.8	2.4	5.2
土佐和紙工芸村	7.3	20.1	3.5	0.8	12.3	0.4	47.5	4.6	3.5
黒潮本陣	4.8	33.5	3.0	1.3	8.2	0.9	36.1	10.9	1.3
四万十川	7.9	13.6	2.3	2.3	7.9	0.0	43.2	20.5	2.3
足摺岬	7.0	15.8	0.9	0.3	4.1	0.3	66.9	3.5	1.2
全体	6.9	17.6	2.5	1.2	9.9	0.9	50.1	8.3	2.6

※ 背景色+太字は動機ごとの上位2位まで。

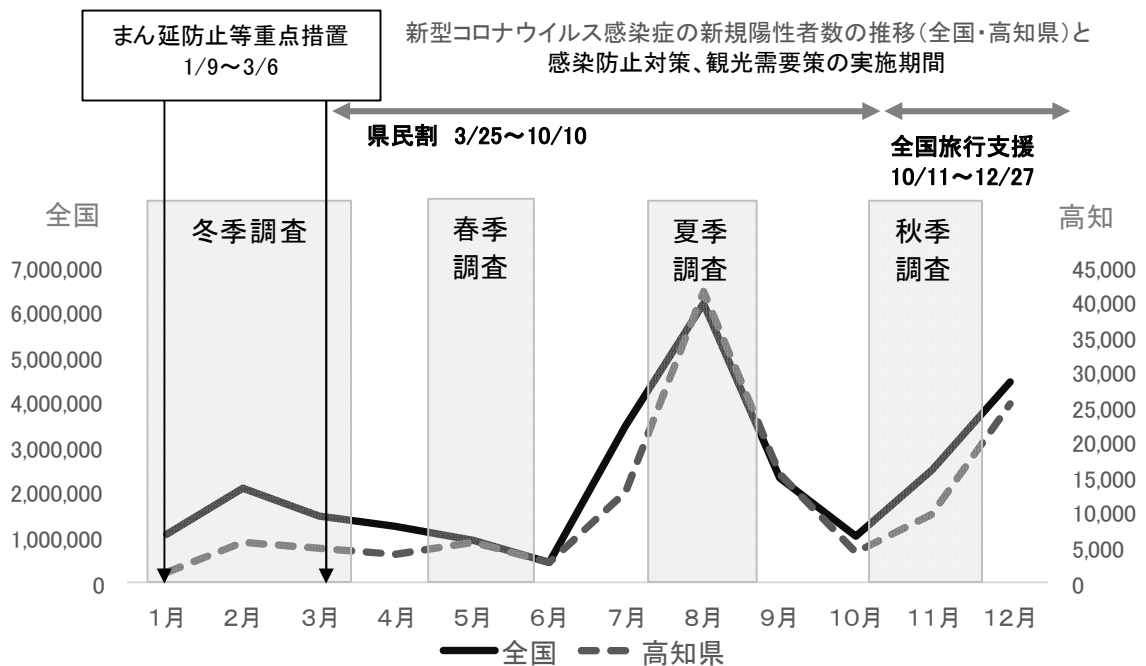
全体の動機割合をみると、「本人・家族の希望」が50.1%と最も多く、次いで「前回のイメージ」が17.6%、「インターネット」が9.9%、「帰省」が8.3%と続いている。

動機別に割合が最も多くなった調査地をみると、「知人・友人の話」は12.6%で桂浜、「前回のイメージ」は33.5%で黒潮本陣、「宣伝（メディア等）」は5.8%でモネの庭、「PR（パンフレット等）」は2.3%で四万十川、「インターネット」は18.6%で龍河洞、「旅行業者の紹介」は7.0%でモネの庭、「本人・家族の希望」は66.9%で足摺岬、「帰省」は20.5%で四万十川となっている。

13 <参考>委託業者の所見

令和4年は新型コロナウイルスの新たな変異株・オミクロン株が流行。第5波、6波と続くコロナ禍で、政府は令和2年12月から停止していた「GoTo トラベルキャンペーン」に代わる、新たな観光需要喚起策「県民割」の支援を令和3年4月からスタート。その後、令和4年10月からは全国を対象に広げた「全国旅行支援」が始まる。また、訪日外国人への入国時の査証免除や1日の入国者数の上限見直し等の水際対策の規制緩和が行われた。

高知県では新型コロナウイルスの感染状況に応じて、感染者数が多い都道府県在住者へのキャンペーン適用は一時休止しながらも、「高知観光トク割キャンペーン」（県民割、全国旅行支援）に加え、「高知観光リカバリーキャンペーン」を行ってきた。さらに、安芸・室戸エリアで「ひがしこうちでGO!GO!!おでかけクーポン券」や、嶺北エリアで「泊まって使える遊べる!れいほくクーポンキャンペーン」等、各エリアでの誘客キャンペーンも実施。



その他にも、高知のグルメとそれをつくる地元の人たちにスポットを当てた「高知の味曜日 人熱々料理」の情報発信、県内対象エリア内での公共交通が乗り放題になる「高知プレミアム交通 Pass」の販売等にも取り組んできた。

そのような状況において行った観光統計調査の分析結果を参考に、多変量解析を用いた県内消費額の分析と旅行者の動向等について報告する。

1. 県内消費額に関する分析と考察

ここでは、県内消費額の変動に影響を与える要因について分析した結果とその説明、および考察を記載する。

旅行の主要な目的が「観光」と回答した県外旅行者（n=2, 652）の、消費額と旅行者の行程や属性について、相関係数 r （2つのデータの関係の強弱を測る指標）を求めた結果は、表 13-1 のとおりである。

相関係数の見方の目安として用いられている尺度を参考に、この結果から得られる例を挙げると、「出発地からの距離」と「交通費」との間には正の相関があり、遠方から訪れる旅行者ほど交通費が多くなる傾向が強く、逆に負の相関がある「来県回数」と「出発地からの距離」に着目すれば、来県回数が多い旅行者ほど出発地からの距離が少ない（近い）傾向があることなどが分かる。

相関係数の大きさと同程度の尺度

$-1.0 \leq r \leq -0.7$	$-0.7 \leq r \leq -0.4$	$-0.4 \leq r \leq -0.2$	$-0.2 \leq r \leq 0.2$	$0.2 \leq r \leq 0.4$	$0.4 \leq r \leq 0.7$	$0.7 \leq r \leq 1.0$
強い負の相関	負の相関	弱い負の相関	ほとんど相関がない	弱い正の相関	正の相関	強い正の相関

（表 13-1）相関係数 [R4 年・観光目的]

		消費額の費目					行程		属性(※)			
		交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	県内宿泊数	立寄数	出発地からの距離	来県回数	同行者の人数	回答者の年代
消費額の費目	交通費	1										
	宿泊費	0.277	1									
	土産代	0.118	0.272	1								
	飲食費	0.256	0.349	0.346	1							
	その他	-0.026	0.106	0.048	0.097	1						
行程	県内宿泊数	0.319	0.454	0.243	0.543	0.101	1					
	立寄数	0.177	0.257	0.166	0.283	0.256	0.392	1				
属性(※)	出発地からの距離	0.679	0.247	0.237	0.337	0.033	0.410	0.267	1			
	来県回数	-0.326	-0.225	-0.137	-0.220	-0.053	-0.259	-0.262	-0.476	1		
	同行者の人数	-0.321	-0.007	-0.037	-0.088	0.118	-0.087	-0.082	-0.178	-0.030	1	
	回答者の年代	-0.015	0.026	0.102	-0.032	-0.003	-0.003	0.026	-0.005	0.208	-0.065	1

(※) 「出発地からの距離」は、出発地の都道府県庁所在地を基準とした直線距離の概算値。
「来県回数」は、グループ全体で各個人の回答が得られている場合はグループの平均値。
得られていない場合は回答者個人の回答値。

「県内宿泊数」「立寄数」「出発地からの距離」が多い旅行者ほど複数の費目で消費額が多くなる傾向があり、特に「県内宿泊数」と宿泊費、飲食費との間にはその傾向が強くみられる。それとは逆に「来県回数」が多い旅行者は、宿泊費や飲食費が少なくなる傾向があると考えられる。

こういった関係性から、全体の消費額を増加させるためには、遠方からの誘客、滞在日数の増加、立寄（周遊）の促進が効果的である。また、リピーターに対しては、「高知光のフェスタ」や「スターウォッチング」等のようなナイトイベントを今後も積極的にPR、開催していくことで、宿泊費だけでなく、おのずと他の消費額増加にも期待できるだろう。

さらにこの相関係数を参考に、消費額に影響を与える傾向があると考えられる項目について重回帰分析（ある結果（目的変数）について、関連する複数の要因（説明変数）それぞれの影響度を数値化し、結果の予測を行う手法）を行った結果は、表 13-2 のとおりである。

なお、目的変数 y は「現地消費額（県内交通費をのぞく 4 費目の合計）」、説明変数の x_1 は「県内宿泊数」、 x_2 は「立寄数」、 x_3 は「出発地からの距離」としている。

（表 13-2）重回帰分析 [R4 年・観光目的]

重回帰統計	
重相関 R	0.594305
重決定 R ²	0.353199
補正 R ²	0.352466
標準誤差	13507.93
観測数	2652

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%
切片	4667.525	632.7413	7.376672	2.16E-13	3426.808	5908.242
県内宿泊数(泊)	6948.326	266.3266	26.08949	9.8E-134	6426.097	7470.556
立寄数(ヶ所)	1452.833	207.4686	7.002666	3.17E-12	1046.016	1859.65
出発地からの距離(km)	10.50392	1.463109	7.17918	9.07E-13	7.634971	13.37288

この結果から重回帰式は、以下のように表すことができる。

$$y = 4,667 + 6,948x_1 + 1,453x_2 + 11x_3$$

※ 現地消費額 = 4,667 + (6,948 × 県内宿泊数) + (1,453 × 立寄数) + (11 × 出発地からの距離)

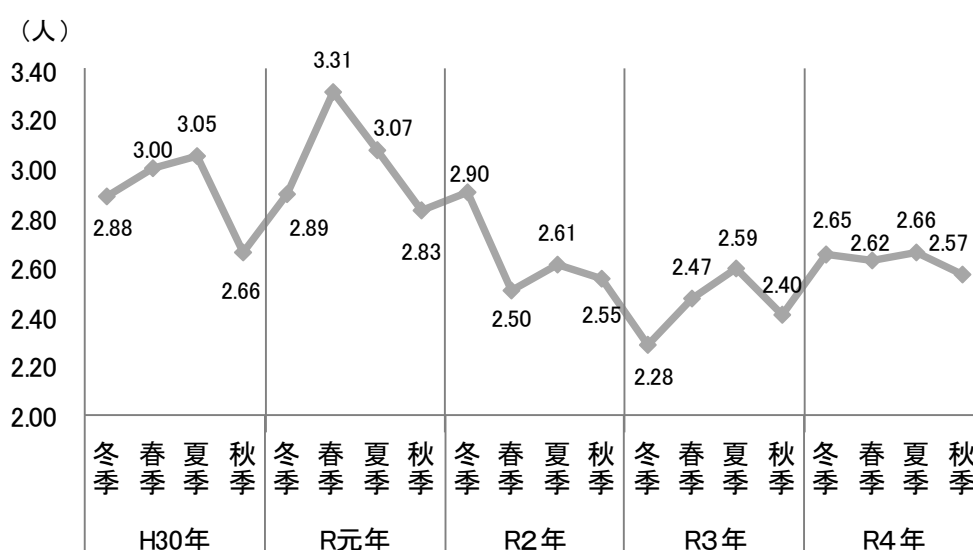
全体の消費額を増加させるための取組を行ったと仮定し、この重回帰式から、他の説明変数を固定した（変化させない）場合、現地消費額は県内宿泊数が 1 泊増えるごとに 6,948 円、立寄数が 1 ヶ所増えるごとに 1,453 円、出発地からの距離が 1 km 増えるごとに 11 円増加すると予測できる。

2. ウィズコロナ時代の旅行者の動向と新たなニーズ

今年度調査の結果では、近隣3ブロック以外の遠方の発地ブロックからの入込回復（P20表4-1）や、同行者数の増加（P30表8-2）など、少しずつコロナ禍前のように旅や帰省を楽しむ旅行者が戻ってきた。

本項では、直近5年間の旅行者の平均人数、帰省客の推移についてと、コロナ禍で見えてきた旅行者の新たなニーズについて報告する。

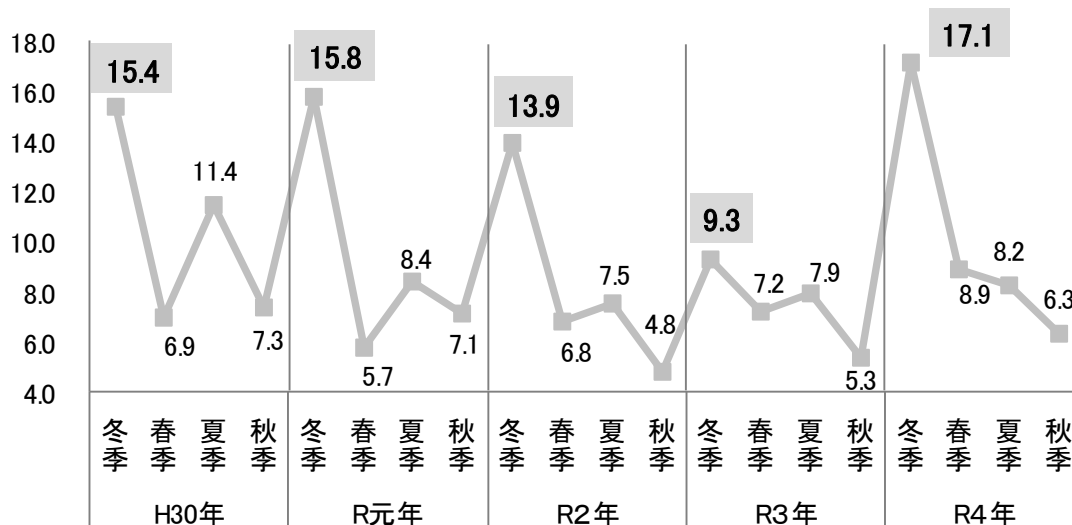
（図13-3）旅行者1組あたりの平均人数（人）〔H30～R4年〕



まず、H30年度調査から今年度調査までの四季別に算出した、旅行者1組あたりの平均人数をみてみると、3.0人前後だった水準が、R2年度調査の春季から2.5人前後までに落ち込んでいる。R2年度調査の春季（調査時期：令和2年6月20日～7月24日）はコロナウイルス第2波が流行しているタイミングであり、R3年度調査の冬季（調査時期：令和3年1月2日～3月7日）は緊急事態宣言の発令（令和3年1月7日～3月18日）の影響と考えられる。

コロナ禍では少人数での旅行が多かったことが、ここから読み取れる。今年度調査では、2.6人前後が続いているが、コロナ禍前の水準に至っておらず、依然としてウィズコロナが続いたといえるだろう。

(図 13-4) 帰省客割合の推移(%) [H30～R4 年]



続いて、直近5年間の帰省客について、四季別に推移をまとめた図 13-3 をみると、R2年度までの冬季調査では、県外旅行者のうち15%前後を帰省客が占めていることが分かる。R3年度調査では、外出自粛や政府からの県をまたぐ行動制限等の影響を受け9.3%まで落ち込んだが、今年度調査では17.1%と過去最大となった。令和4年のお正月シーズンでは調査時や報道においても、「コロナ禍で帰省を見送っていたが数年ぶりに帰省した」といった声が多く聞かれ、この推移とあわせてみると、帰省客の動向はコロナ禍前の状況になっているであろうと推察される。

なお、R2年度冬季調査（調査時期：令和2年1月2日～3月8日）は、新型コロナウイルスの感染が国内で報告される以前に、モネの庭を除く9地点で実施していることから、コロナ禍前と同様の水準となっている。

(表 13-5) 県内利用宿泊施設割合(%) [H30～R4 年 全宿泊施設データ]

	ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	保養所	キャンプ場	車中泊	別荘	会員制	その他
H30年 (n=1,790)	76.8	13.7	3.2	1.9	0.1	1.1	2.6	0.0	0.0	0.6
R1年 (n=2,017)	74.9	13.8	2.5	2.8	0.1	1.7	3.2	0.1	0.0	0.8
R2年 (n=1,905)	80.0	9.8	2.5	2.3	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	0.8
R3年 (n=1,819)	77.5	9.1	3.1	2.7	0.1	2.6	4.3	0.0	0.0	0.5
R4年 (n=2,200)	74.8	11.5	2.0	3.5	0.0	2.5	5.1	0.0	0.0	0.5

また、県内で利用された宿泊施設について、直近5年間の全宿泊施設の割合をまとめた表13-5をみると、「車中泊」がR3年度調査から増加傾向にある。これはコロナ禍での旅行で、密を避けて移動や寝泊りができるといった点に加えて、時間に縛られないことや自由に旅先を決められる等、旅行の計画を立てやすいことから増加したと考えられる。

今後も「車中泊」ブームが続くかは未知数であるものの、RVパークをはじめとした車中泊ユーザ向けの施設のほか、車でも立ち寄りやすい温泉施設や食事処、ペット同伴で楽しめるレジャー施設等が充実している地域が車中泊ユーザの目的地として人気となる可能性がある。

県内には豊かな自然に包まれたオートキャンプ場や、ドッグランを併設した施設等があり、こういったスポットの情報が全国に届くような発信も求められるのではないだろうか。

3. 朝ドラ効果で高知県観光のリピーターを増やす

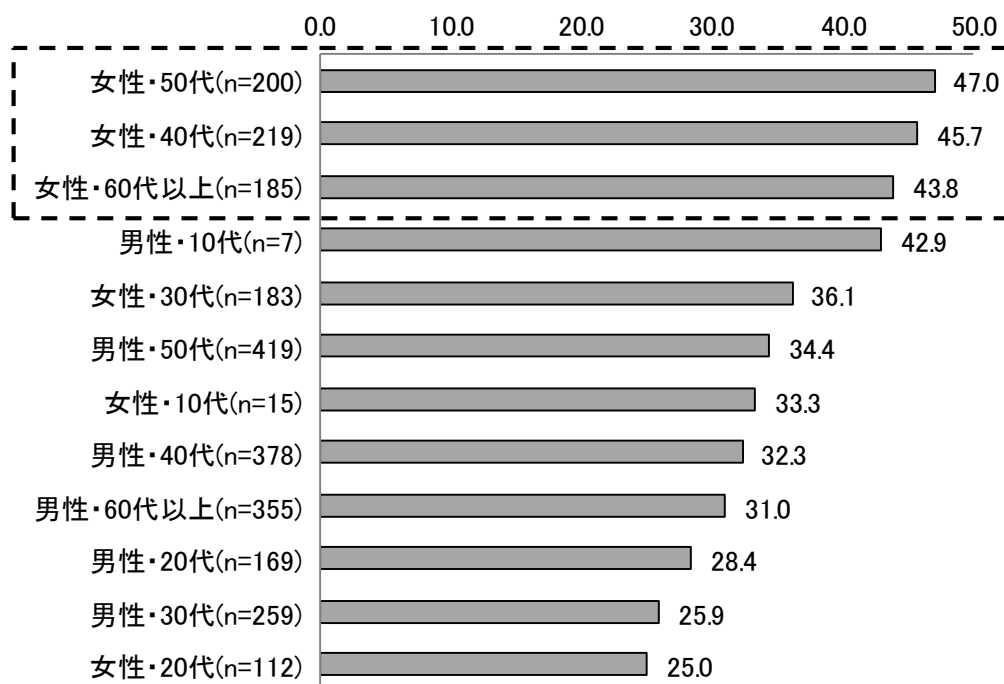
令和5年4月から放映開始となるNHK連続テレビ小説『らんまん』（以下、『らんまん』）は、今後の高知への誘客に大きな期待が寄せられている。放映にあわせて、県内では新たなキャンペーン「牧野富太郎博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」(以下、新キャンペーン)が開催される等、コロナ禍により落ち込んだ観光需要の回復という観点からみると、その起爆剤となり得る大きなトピックであることは間違いない。

	牧野富太郎を知っている	牧野富太郎が佐川町出身と知っている	朝ドラを見る習慣がある	『らんまん』のモデルが牧野富太郎と知っている	『らんまん』放映を契機に高知を再訪したい
牧野富太郎を知っている	1				
牧野富太郎が佐川町出身と知っている	0.652	1			
朝ドラを見る習慣がある	0.219	0.197	1		
『らんまん』のモデルが牧野富太郎と知っている	0.470	0.544	0.305	1	
『らんまん』放映を契機に高知を再訪したい	0.148	0.216	0.356	0.254	1

まず、今年度調査で行った牧野富太郎、『らんまん』に関する設問の相関係数をみると、「『らんまん』放映を契機に高知を再訪したい」と「朝ドラを見る習慣がある」には弱い正の相関がある。このことから、朝ドラを見る習慣がある層をターゲットにしたプロモーションが誘客に効果的だと考えられる。

また、『らんまん』放映を契機に高知を再訪したい」と「牧野富太郎を知っている」との間には相関が見られず、牧野富太郎という人物のPR自体には誘客効果が期待できないとも考えられる。

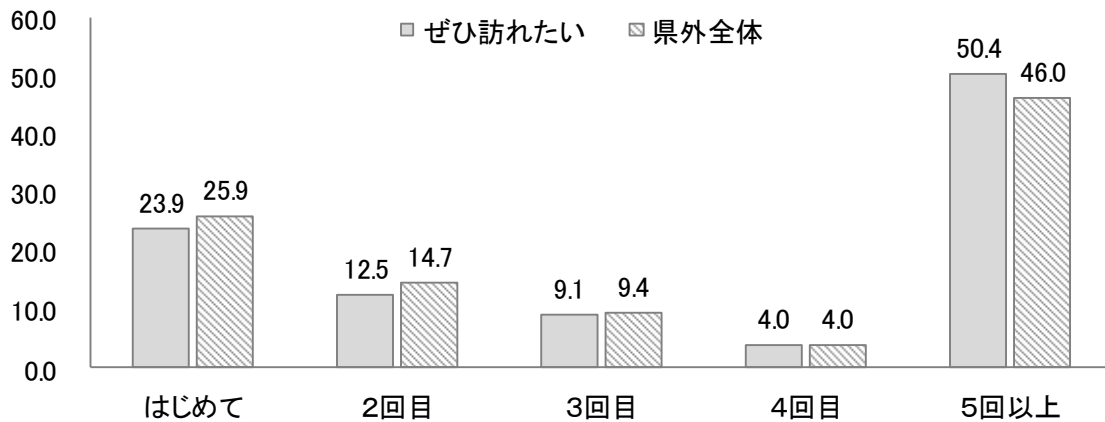
(図 13-6)性別・年代の高知再訪割合(%) [R4 年 春季-秋季 県外旅行者]



続いて、『らんまん』が放送されたら、また高知を訪れたいかを尋ねた設問において、ぜひ訪れたいと回答した旅行者について、性別と年代を組み合わせた結果（図 13-6）をみると、「40代」以上の「女性」が、いずれも4割を超えており、この層が新キャンペーンを通じた誘客のメインターゲットになるだろう。※男性・10代はサンプル数が僅少のため参考から除外。

このことから考えられる例としては、新キャンペーンのプロモーションにおいて情報発信に用いられるパンフレットやSNS、ウェブサイト等の媒体では、落ち着いた雰囲気のあるデザインや画像のセレクト、言葉遣いを意識することで、ターゲット層へのリーチ率向上が期待できることがある。

(図 13-7) 来県回数の高知再訪割合(%) [R4 年 春季-秋季 県外旅行者]



また、『らんまん』の放送を契機に、高知を訪れたいと回答した県外旅行者 (N=868) と、県外旅行者の全体の来県回数を比較した図 13-7 をみると、来県が「5回以上」と回答した層だけが県外全体を上回っている。これは、もとより高知県観光のリピーターとなっている旅行者層のほうが朝ドラに関連した旅行へ期待感を持っていることが分かる。来県が「はじめて」、「2回目」の旅行者にとっては、放映前のタイミングということも考慮しても『らんまん』放映が高知県再訪の強い動機付けにはなっていないと思われる。

最後に、『らんまん』の放映がきっかけで高知に来訪した旅行者に、リピーターとして来てもらうための取組も必要になることを付け加えたい。そのためには、新キャンペーンの主な会場となる高知県立牧野植物園や佐川町の牧野公園をはじめ、牧野富太郎のゆかりのある地等の周辺で楽しめる観光施設やグルメ、高知ならではの体験プログラム等の周遊観光にも継続して取り組み、これまでと同様に高知ファンを増やすという視点が欠かせない。

さらに、『らんまん』が放映される半年間だけの一過性のブームだけで終わらせることなく、放映終了後も高知を訪れてもらうための新たな観光コンテンツを育ていくべきだろう。注目を浴びている今だからこそ、地域のボランティアが積極的に行っている観光ガイドや花の植樹、自然保全活動等が周遊スポットとなり、体験メニューとして育て、根付かせる必要がある。それをすることで、今後の高知の新たな観光コンテンツのひとつになることを期待し、まとめとしたい。

高知県観光客アンケート調査票

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、高知県内にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名: _____) 海外の場合 (国名: _____)
 ↓
 高知県内の場合
 → (市町村名 _____)

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性 2. 女性
 年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代
 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。また、県内ではどの地域の、どのような施設に何泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. 宿泊
 ↓
 宿泊数 _____ 泊 → そのうち県内 _____ 泊 → 県内宿泊施設数 _____ 施設
 ↑
 宿泊した施設の数

＜県内宿泊施設＞

1. 実家や知人・親戚宅 () 泊	2. 旅館 () 泊
3. ホテル () 泊	4. ペンション・民宿 () 泊
5. 保養所・研修所 () 泊	6. キャンプ場 () 泊
7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊 () 泊	
8. 別荘・リゾートマンション () 泊	9. 会員制の宿泊施設 () 泊
10. ユースホステル・ライダーズイン () 泊	11. 公共の宿 () 泊
12. その他 () 泊	

＜県内宿泊場所＞

1. 東部地域 (東洋町～芸西村) () 泊	2. 中央東地域 (香南市～南国市) () 泊
3. 中央地域 (高知市) () 泊	4. 中央西地域 (いの町～仁淀川町) () 泊
5. 高幡地域 (須崎市～四万十町) () 泊	6. 幡多地域 (黒潮町～大月町) () 泊

Q4. 今回のご旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

1. ビジネス
 2. 観光

「2. 観光」を選んだ場合、今回のご旅行の主な目的を1つ教えて下さい。

01 自然見物・町歩き 02 休養・慰安 03 祭り・イベント
 04 登山・アウトドア・キャンプ 05 スポーツ (プロ野球キャンプ・観戦など)
 06 食べ物 (味覚・酒) 07 神仏・霊場巡り 08 買い物
 09 名所旧跡・観光施設などの見学・行楽 10 なんとなく (ドライブ等含む)
 11 ワークেশョン 12 その他 ()

3. 帰省・知人訪問
 4. (1～3のどれでもない) その他

Q5. 今回のご旅行のきっかけを教えてください。

1. 知人・友人の話	2. 前回のイメージ	3. 宣伝 (TV・ラジオ・雑誌等)
4. PR (パンフレット・キャンペーン等)	5. インターネット (携帯電話含む)	
6. 旅行業者の紹介・ツアー参加	7. 来たかった・家族の希望	
8. 帰省	9. その他	

Q6. 今回のご旅行の企画・手配について教えてください。

- 1. 自分で旅行プランを立てて、宿泊・交通機関なども自分で手配した
- 2. 旅行プランを決めて、宿泊や高知への往復には旅行代理店のフリープランを使っている
- 3. 旅行代理店でコースが決められている添乗員付きの旅行プランを使っている

Q7. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

() 人
 ↓
 2人以上の場合
 → 1. 家族 2. 友人 3. 職場・学校等の団体旅行 4. その他

Q8. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 () 人、2回目の人数 () 人
 3回目の人数 () 人、4回目以上の人数 () 人

Q9. (県外にお住まいの方のみお答え下さい)

あなたは、高知県の訪問が何回目ですか。

1. はじめて 2. 2回目 3. 3回目以上 () 回目

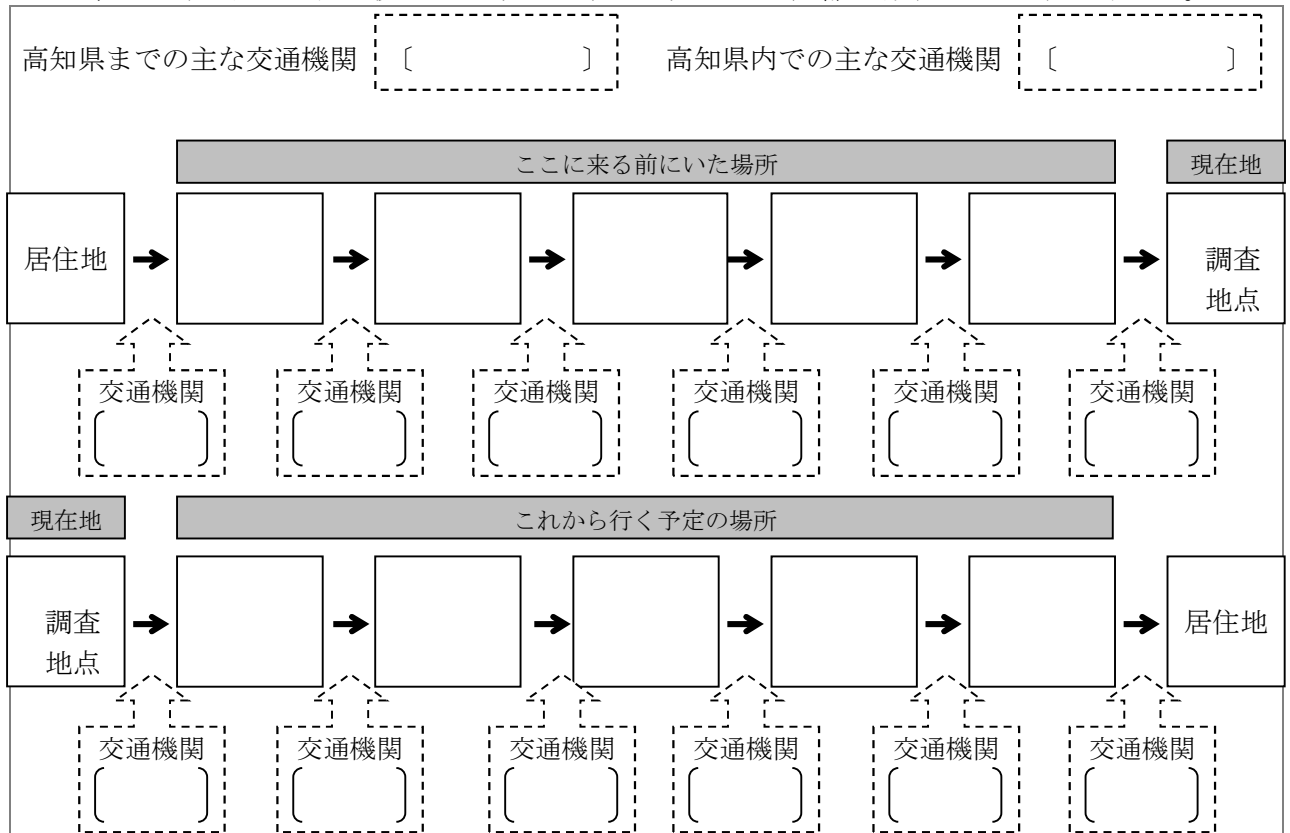
Q10. (県外にお住まいの方のみお答え下さい)

ご一緒のみなさん全員の、高知県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 () 人、2回目の人数 () 人
 3回目の人数 () 人、4回目以上の人数 () 人

Q11. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。※観光地は一覧表より、交通機関は下表より番号をお選び下さい。

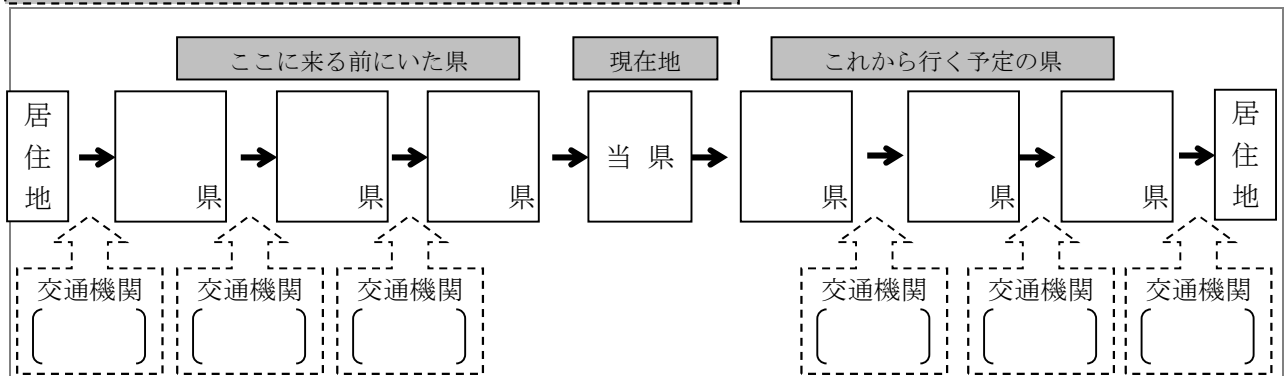
また、この県に訪れる前・後に立ち寄った(立ち寄る予定の)都道府県があれば記入下さい。



【表】交通機関

- ① J R 新幹線 ② J R 在来線 ③ 私鉄・地下鉄 ④ モノレール ⑤ -1 貸切バス
- ⑤ -2 観光バス (MY遊バス等含む) ⑥ 高速バス ⑦ 市内バス・路線バス
- ⑧ 路面電車 ⑨ タクシー・ハイヤー ⑩ レンタカー ⑪ 自家用車、社用・公用車
- ⑫ 飛行機 ⑬ フェリー ⑭ バイク ⑮ その他

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入下さい



【表】交通機関

- ① J R 新幹線 ② J R 在来線 ③ 私鉄・地下鉄 ④ モノレール ⑤ - 1 貸切バス
- ⑤ - 2 観光バス (MY遊バス等含む) ⑥ 高速バス ⑦ 市内バス・路線バス
- ⑧ 路面電車 ⑨ タクシー・ハイヤー ⑩ レンタカー ⑪ 自家用車、社用・公用車
- ⑫ 飛行機 ⑬ フェリー ⑭ バイク ⑮ その他

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください。

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※ ← 表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用	使用費用
①交通費	(県内分) 円	(県外分) 円
②宿泊費	(県内分) 円	
③土産代	(県内分) 円	
④飲食費	(県内分) 円	
⑤入場料	(県内分) 円	
⑥その他	(県内分) 円	
⑦パック料金		
		円 ↑ <input type="checkbox"/> 県内分のみ もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む

Q13. ご意見・ご感想（他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせ下さい）

- ※ 冬期は特に、この季節に高知へ来られた理由、高知の魅力など（冬季対策の参考意見として）をお聞かせ下さい

※調査票コード

1. 観_共通_日

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
			:	

・高知県では、観光客の満足度向上のため、「おもてなしタクシー」の取組を進めています。

Q1 「おもてなしタクシー」をご存じですか。

- 1 知っている 2 知らなかった

Q2 「おもてなしタクシー」を利用したことがある方にお聞きします。

「おもてなしタクシー」の接客マナーについて

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 悪い 5 大変悪い

【理由】()

・世界的な植物学者「牧野富太郎」について。

Q3 世界的な植物学者「牧野富太郎」をご存じですか。

- 1 知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

Q4 「牧野富太郎」の生誕地が高知県（佐川町）であることをご存じですか。

- 1 知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

Q5 NHK 連続テレビ小説（朝ドラ）をご覧になる習慣がありますか。

- 1 ほぼ毎朝見ている 2 たまに見ている 3 作品の内容による 4 あまり関心がない

Q6 令和5年度前期のNHK連続テレビ小説『らんまん』の主人公のモデルが「牧野富太郎」であることをご存じですか。

- 1 知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

Q7 令和5年度前期のNHK連続テレビ小説『らんまん』が放送されたら、また高知を訪れたいと思いませんか。

- 1 ぜひ訪れたい 2 そうは思わない

・高知駅前観光案内所「とさてらす」について

Q8 高知駅前の観光案内所「とさてらす」を利用したことはありますか。

- 1 利用した 2 知っていたが利用しなかった 3 知らなかった（初めて聞いた）ので利用していない

Q9 「とさてらす」を利用したことがある方にお聞きします。「とさてらす」での観光案内・おもてなしについて

- 1 大変良い 2 良い 3 普通 4 悪い 5 大変悪い

Q10 「とさてらす」にどのような機能があれば、さらに便利になると思いますか。

- 1 当日のイベントやみどころなど地域の旬の情報やおトク情報をリアルタイムに知ることができる
2 ベンチやテーブルなど休憩できるスペース
3 携帯充電器やロッカーなどの観光客の利便性を高める設備
4 その他()

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

IVお客様の声アンケート

●概 要

県内の観光施設、宿泊施設など175施設の協力のもと、旅行中の満足度を調査する「お客様の声アンケート」ハガキを配布し、令和4年3月～令和5年2月に返信された観光客からの声を集計したものである。

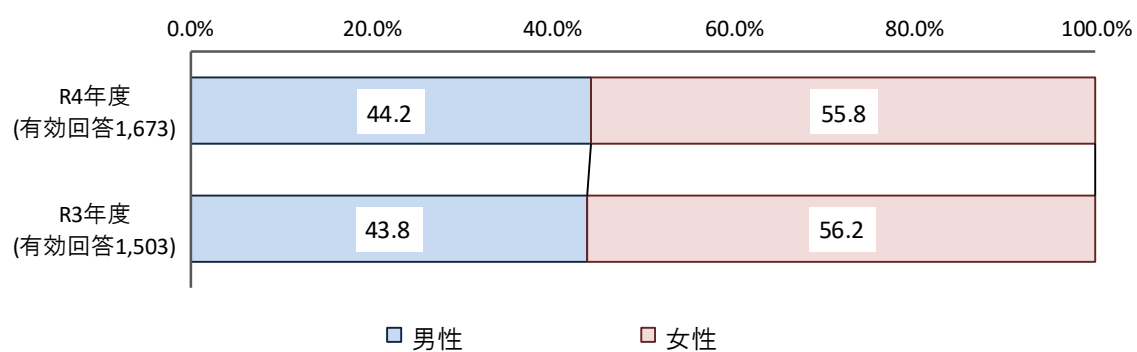
返信総数	令和4年度 1,791通	(春613件、夏435件、秋474件、冬269件)
	令和3年度 1,608通	(春423件、夏324件、秋496件、冬365件)

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点2位を四捨五入しているため、択一設問の合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる場合がある。また、未回答の数はグラフには含まない。

1. 「お客様の声」回答者

1-1. 男女別割合

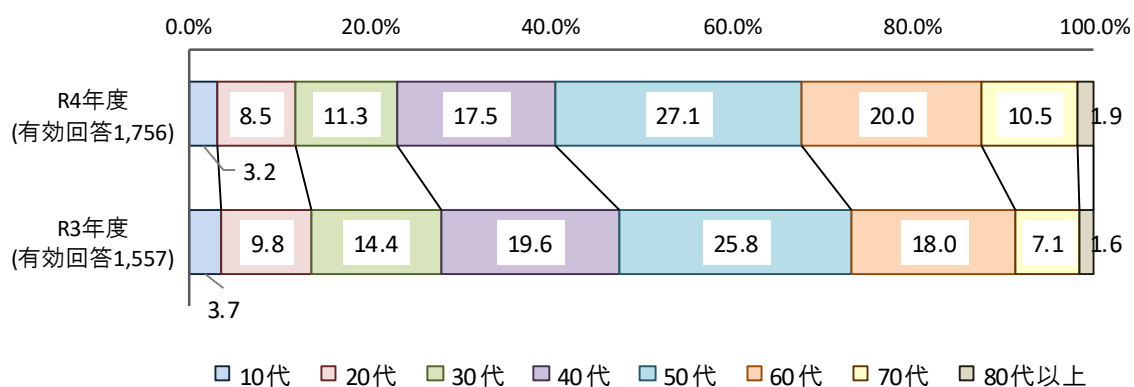
	男性	女性	未回答	合計
R4 年度	739	934	118	1,791
R3 年度	659	844	105	1,608



返信されたアンケートハガキの男女別割合は、男性 739 件 (44.2%)、女性 934 件 (55.8%) と女性の割合が多くなっている。前年度と比べ、男性の割合が 0.4 ポイント増加となっている。

1-2. 年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
R4年度	56	150	198	307	475	352	184	34	35	1,791
R3年度	57	152	224	305	402	281	111	25	51	1,608

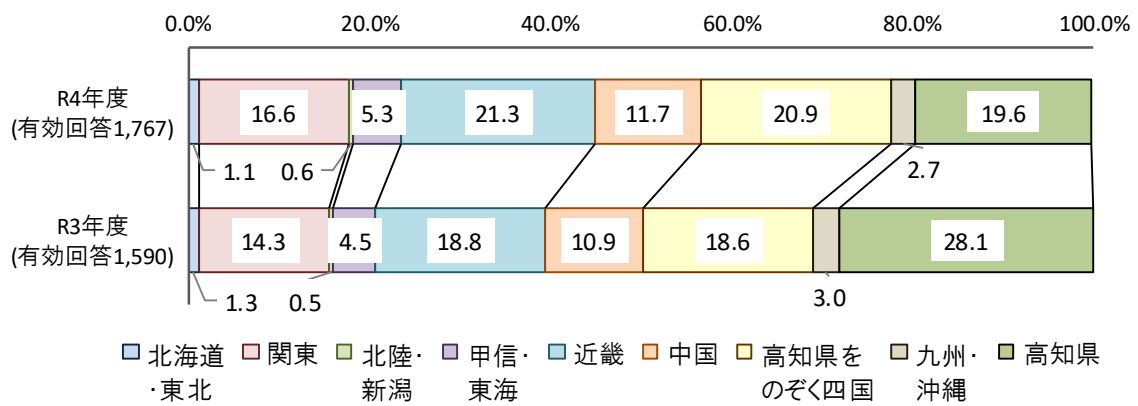


年代別割合は、50代が475件(27.1%)と最も多く、次いで60代が352件(20.0%)、40代が307件(17.5%)、30代が198件(11.3%)、70代が184件(10.5%)となっており、その他の年代は10%未満となっている。

前年度と比べ、70代が3.4ポイント、60代が2.0ポイントの増加、30代が3.1ポイント、40代が2.1ポイントの減少などとなっている。

1-3. 出発地

	北海道・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	高知県をのぞく四国	九州・沖縄	高知県	未回答	合計
R4年度	20	294	11	94	376	207	370	48	347	24	1,791
R3年度	20	228	8	71	299	174	296	47	447	18	1,608

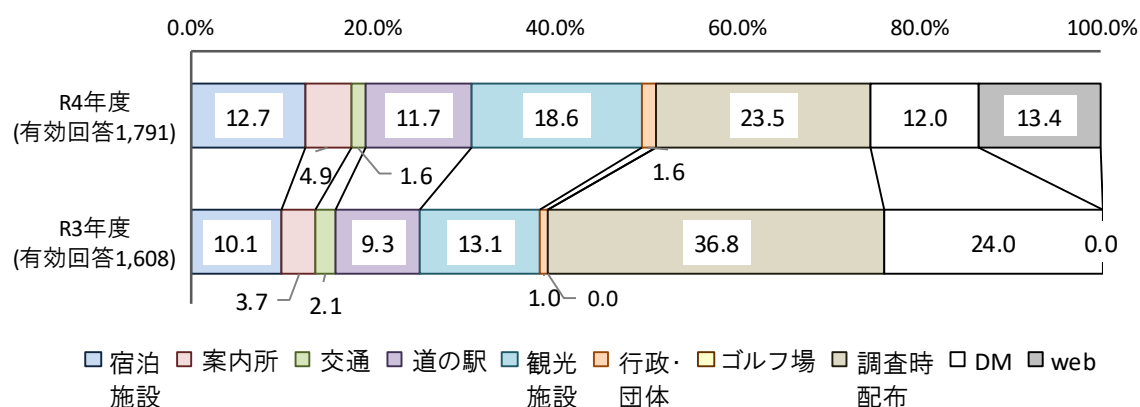


出発地ブロック割合は、近畿が376件(21.3%)と最も多く、次いで高知県をのぞく四国が370件で(20.9%)、高知県が347件(19.6%)、関東が294件(16.6%)、中国が207件(11.7%)と続いており、その他の出発地ブロックは10%未満となっている。

前年度と比べ、近畿が2.5ポイント、関東と高知県をのぞく四国が2.3ポイントの増加、高知県が8.5ポイント、九州・沖縄が0.3ポイントの減少などとなっている。

1-4. 返信されたハガキの設置箇所

	宿泊施設	案内所	交通	道の駅	観光施設	行政・団体	ゴルフ場	調査時配布	DM	web	合計
R4年度	227	87	29	210	334	29	0	420	215	240	1,791
R3年度	162	60	33	149	211	16	0	591	386	-	1,608



返信されたハガキは、調査時配布が420件(23.5%)と最も多く、次いで観光施設が334件(18.6%)、webアンケートが240件(13.4%)、宿泊施設が227件(12.7%)、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが215件(12.0%)、道の駅が210件(11.7%)と続いており、その他の設置箇所からの返信は10%未満となっている。

前年度と比べ、webアンケートが13.4ポイント、観光施設が5.5ポイントの増加、調査時配布が13.3ポイント、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが12.0ポイントの減少などとなっている。

2. 「お客様の声」満足度

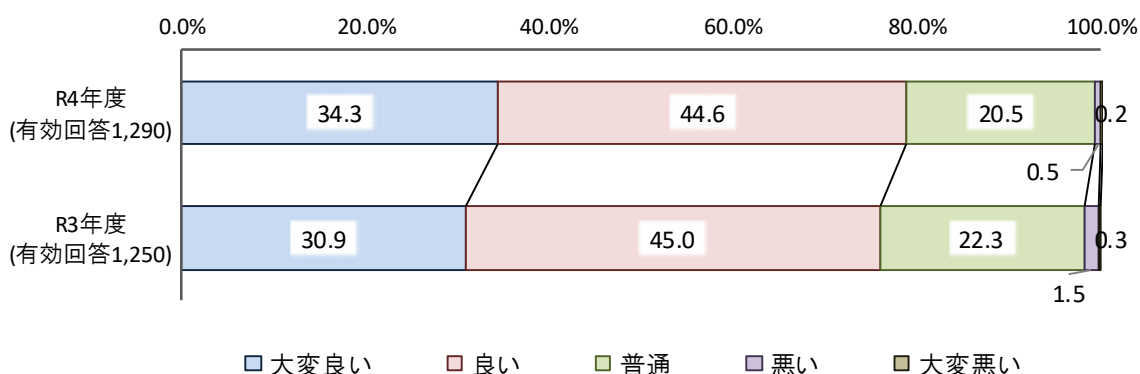
* 平均点数について

大変満足=5、満足=4、やや満足=3、やや不満=2、不満=1 として算出している。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなる。

2-1. 観光案内所の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	443	575	264	6	2	501	1,791	4.12
R3年度	386	562	279	19	4	358	1,608	4.05



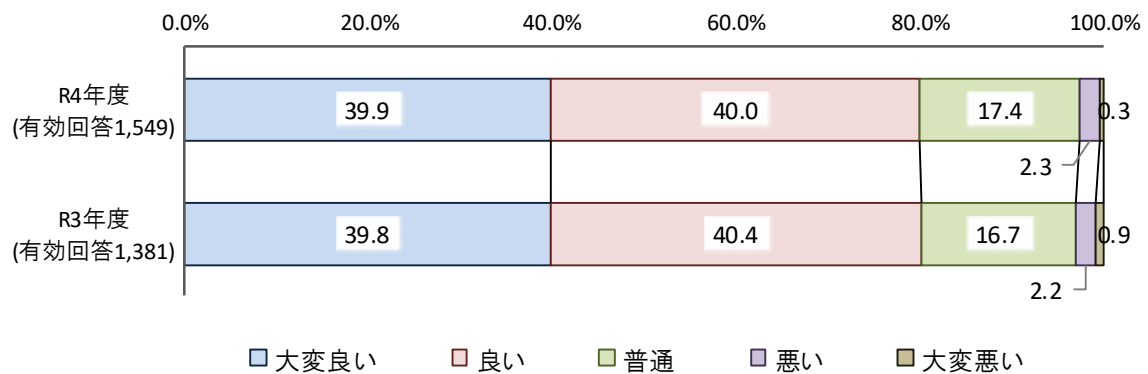
観光案内所の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,018件(78.9%)、“普通”が264件(20.5%)、“悪い”と“大変悪い”が合計8件(0.7%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.07ポイント増加の4.12点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「親切・丁寧な対応の良さ」「資料・パンフレットなど情報量の豊富さ」「施設の清潔感や快適さ」「問い合わせへの回答や案内の分かりやすさ」「笑顔・明るい挨拶など接客態度の良さ」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「営業時間の短さ・営業終了時刻の早さ」「案内所自体の場所が分からない」「基本的な挨拶・対応ができていない」などのご指摘が寄せられている。

2-2. 宿泊先の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	618	620	270	36	5	242	1,791	4.17
R3年度	550	558	231	30	12	227	1,608	4.16



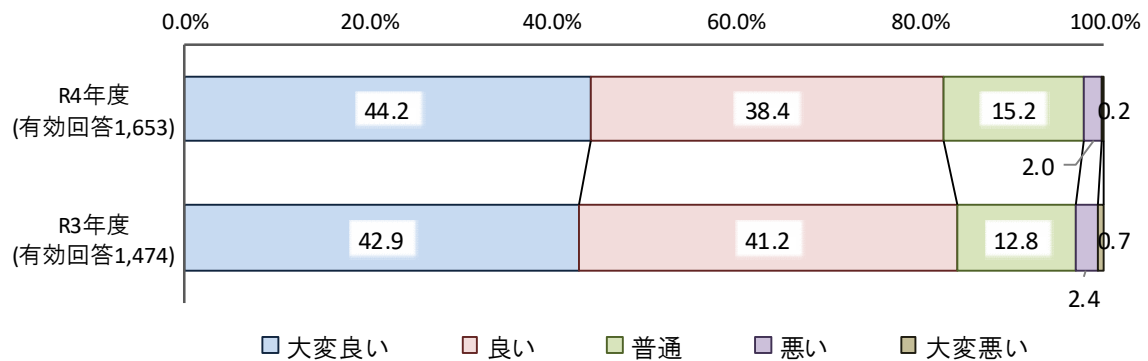
宿泊先の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,238件(79.9%)、“普通”が270件(17.4%)、“悪い”と“大変悪い”が合計41件(2.6%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.01ポイント増加の4.17点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「料理・食事・朝食等のおいしさ」「施設の清潔感」「温泉・露天風呂等の良さ」「親切・丁寧な対応の良さ」「利便性の高い立地」「リーズナブルな価格」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「料金に割高感がある」「施設の老朽化や設備に不具合・不備がある」「サービスが良くない」「食事内容が期待外れ」などのご指摘があった。

2-3. 食事処・料理店の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	731	634	252	33	3	138	1,791	4.24
R3年度	632	607	189	35	11	134	1,608	4.23



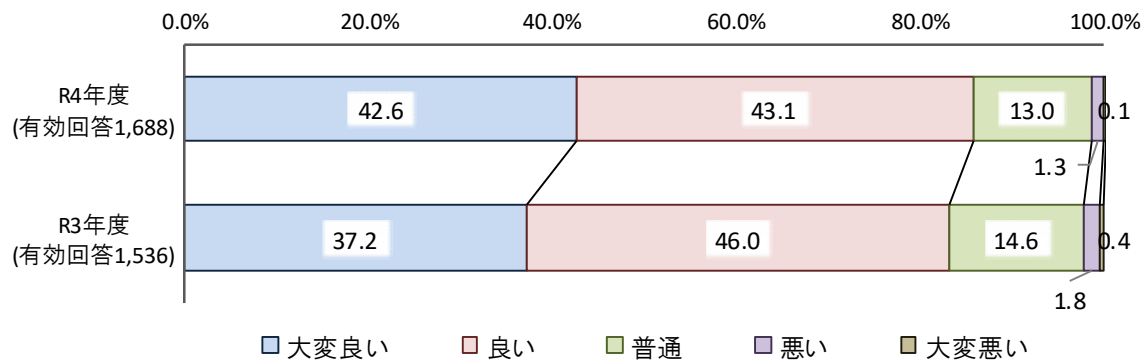
食事処・料理店の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,365件(82.6%)、“普通”が252件(15.2%)、“悪い”と“大変悪い”が合計36件(2.2%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.01ポイント増加の4.24点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「料理のおいしさ」に加えて、「カツオのタタキ・ご当地丼など地元グルメの満足感」「食材の鮮度の良さ」「親切・丁寧な接客」「価格の安さ・手ごろな値段」「活気がある楽しい雰囲気」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「ひどく混雑している」「食事処が少ない」「感染防止対策が弱く不安になる」「接客態度・対応が良くない」などのご指摘があった。

2-4. 観光施設の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	719	727	219	22	1	103	1,791	4.27
R3年度	572	706	224	28	6	72	1,608	4.18



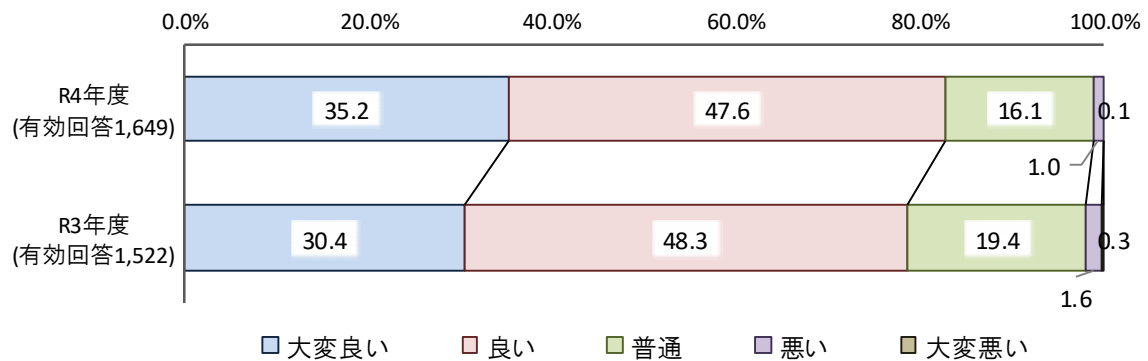
観光施設の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,446件(85.7%)、“普通”が219件(13.0%)、“悪い”と“大変悪い”が合計23件(1.4%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.09ポイント増加の4.27点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「素晴らしい・美しい自然景観」「展示内容の良さ・充実度」「大人も子どもも楽しめる内容」「ボランティアガイド等の親切・丁寧な対応や説明」「施設や遊歩道等の整備状況」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「スタッフの知識不足・対応が良くない」「駐車場や休憩スペースなど付随施設が不十分」「施設・駐車場等の利用料金が高い」などのご指摘があった。

2-5. 観光施設の美化の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	581	785	265	17	1	142	1,791	4.17
R3年度	462	735	295	25	5	86	1,608	4.07



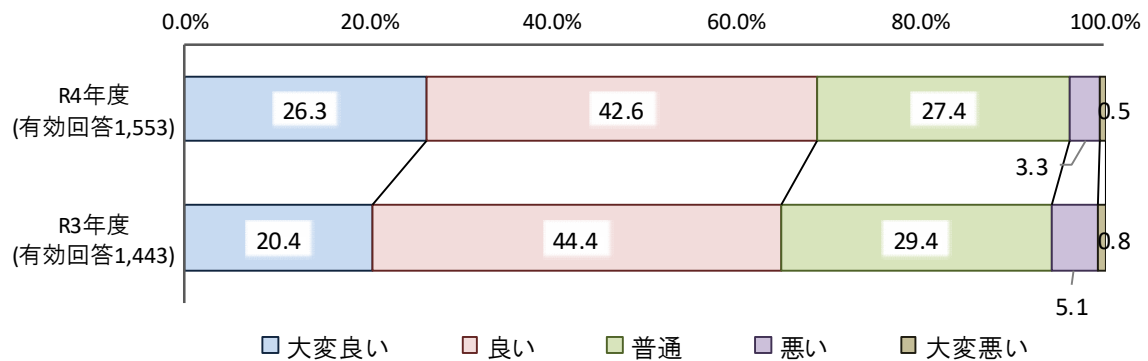
観光施設の美化の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,366件(82.8%)、“普通”が265件(16.1%)、“悪い”と“大変悪い”が合計18件(1.1%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.10ポイント増加の4.17点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「行き届いた清掃・手入れ」「落ちているゴミ一つない清潔さ」「トイレ等も含めた全体の整備状況」「施設の新しさ」などの理由が主に挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「施設・設備の老朽化が目についた」「清掃不足・ゴミが落ちていた」「人通りの多い場所に喫煙所が設置されていて不快」などのご指摘があった。

2-6. 公衆トイレの快適性についての満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	408	662	425	51	7	238	1,791	3.91
R3年度	295	640	424	73	11	165	1,608	3.79



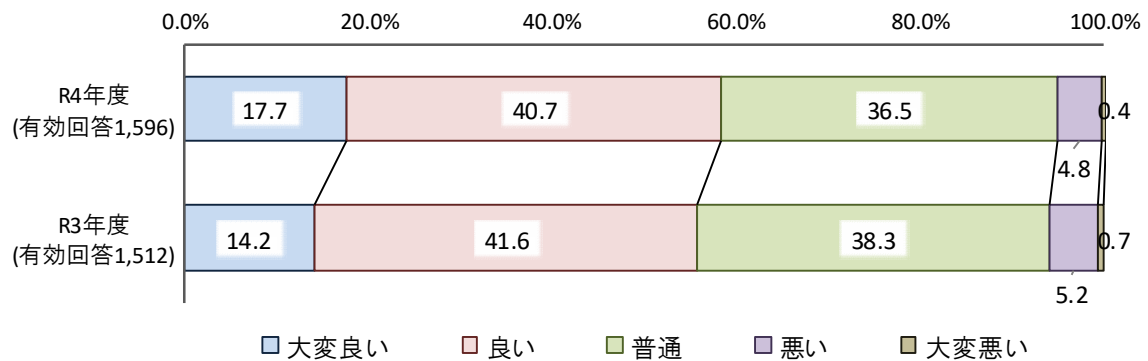
公衆トイレの快適性についての満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,070件(68.9%)、“普通”が425件(27.4%)、“悪い”と“大変悪い”が合計58件(3.8%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.12ポイント増加の3.91点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「行き届いた清掃で清潔」「便利に使いやすい設置場所・数」「分かりやすい案内表示」「屋外設置の公衆トイレなのに清潔」などの理由が主に挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「汚れが目立つ・臭いが気になる」「古い・ウォシュレットがない」のほか、「和式が多い」「設置数が少ない」「暗い」「バリアフリー化が進んでいない」などのご指摘があった。

2-7. 案内標識の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	282	649	582	76	7	195	1,791	3.70
R3年度	214	629	579	79	11	96	1,608	3.63



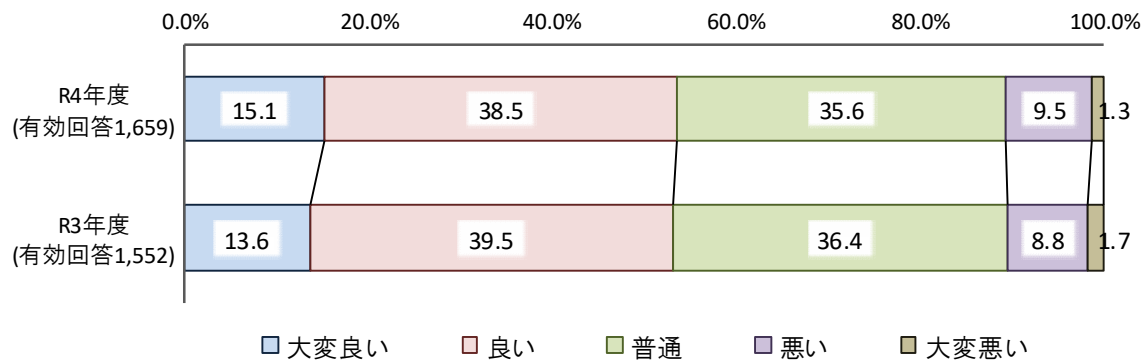
案内標識の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 931 件 (58.4%)、“普通”が 582 件 (36.5%)、“悪い”と“大変悪い”が合計 83 件 (5.2%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.07 ポイント増加の 3.70 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「分かりやすさ」に加えて、「迷うことはなかった等の結果」「大きく見やすい等の視認性」「至るところにある等の設置場所」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「文字が小さい、かすれて読めない、標識そのものが目立たない」「高速道路 I C から主要な目的地、駐車場やバス乗降場所から入口・メインスポット等への誘導が不十分」「設置数が少ない」「標識がもっと手前からあると良い」などのご指摘があった。

2-8. 高知の道の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	250	639	590	158	22	132	1,791	3.56
R3年度	211	613	565	136	27	56	1,608	3.54



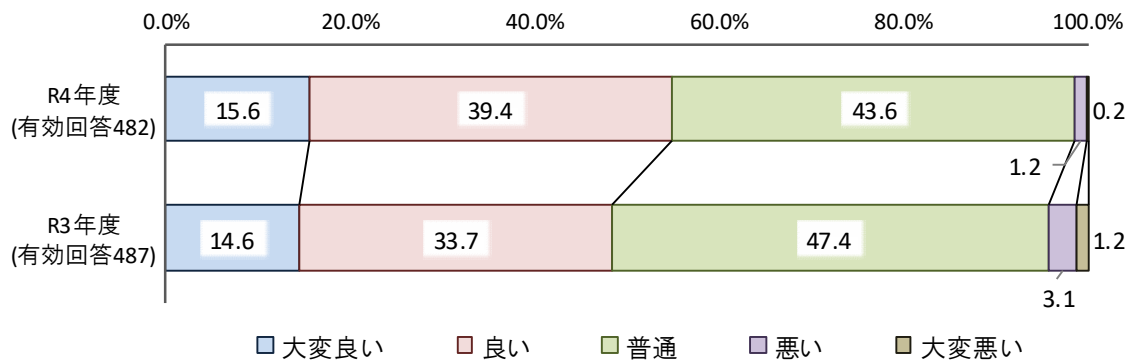
高知の道の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計889件(53.6%)、“普通”が590件(35.6%)、“悪い”と“大変悪い”が合計180件(10.8%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.02ポイント増加の3.56点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「道幅が広い・信号が少ない・渋滞が少ない等の走行しやすさ」「路面状態の良好さ」「年々進んでいる新設道路の整備状況」「高速道路の無料区間による便利さ」「海・川沿いの景観の良さ」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「(中山間地域・四万十川流域で)道幅が狭い」「(県西・東部で)高速道路が途切れている」「路面状態が悪い」「道路上の路面標示(白線等)が消えている」などのご指摘があった。

2-9. タクシーの接客マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R4年度	75	190	210	6	1	1,309	1,791	3.69
R3年度	71	164	231	15	6	1,121	1,608	3.57



タクシーの接客マナーの満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計265件(55.0%)、“普通”が210件(43.6%)、“悪い”と“大変悪い”が合計7件(1.4%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.12ポイント増加の3.69点となっている。

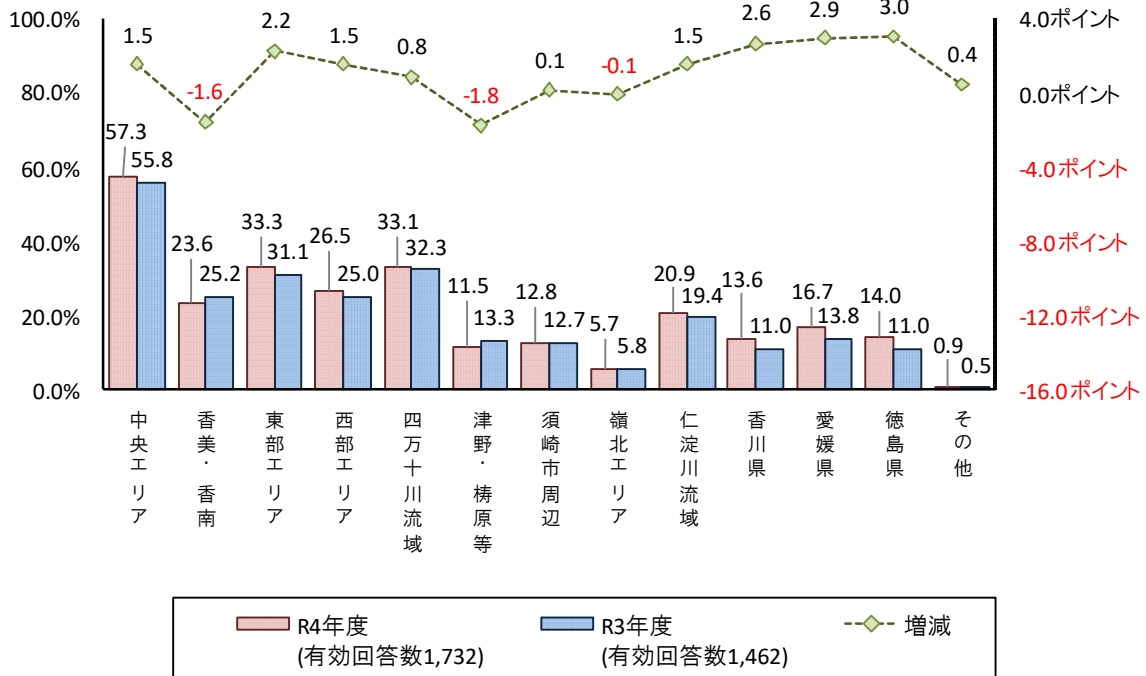
“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「親切・丁寧な対応」「観光や地元の情報を教えてくれた等の案内・情報提供」「愛想が良い、フレンドリーで優しい等の人柄の良さ」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「運転が荒い」「無口で暗い」「地元高知の悪口を言う」などのご指摘があった。

3-1. お客様が訪れた地域

	中央エリア	香美・香南	東部エリア	西部エリア	四万十川流域	津野・梶原等	須崎市周辺	嶺北エリア	仁淀川流域	香川県	愛媛県	徳島県	その他	未回答
R4年度	993	408	576	459	574	200	221	98	362	236	289	243	15	59
R3年度	816	368	454	365	472	194	185	85	284	161	202	161	8	146

(複数回答あり)



お客様が訪れた地域は、「中央エリア」が 993 件 (57.3%) と最も多く、次いで「東部エリア」が 576 件 (33.3%)、「四万十川流域」が 574 件 (33.1%)、「西部エリア」が 459 件 (26.5%)、「香美・香南」が 408 件 (23.6%) となっている。

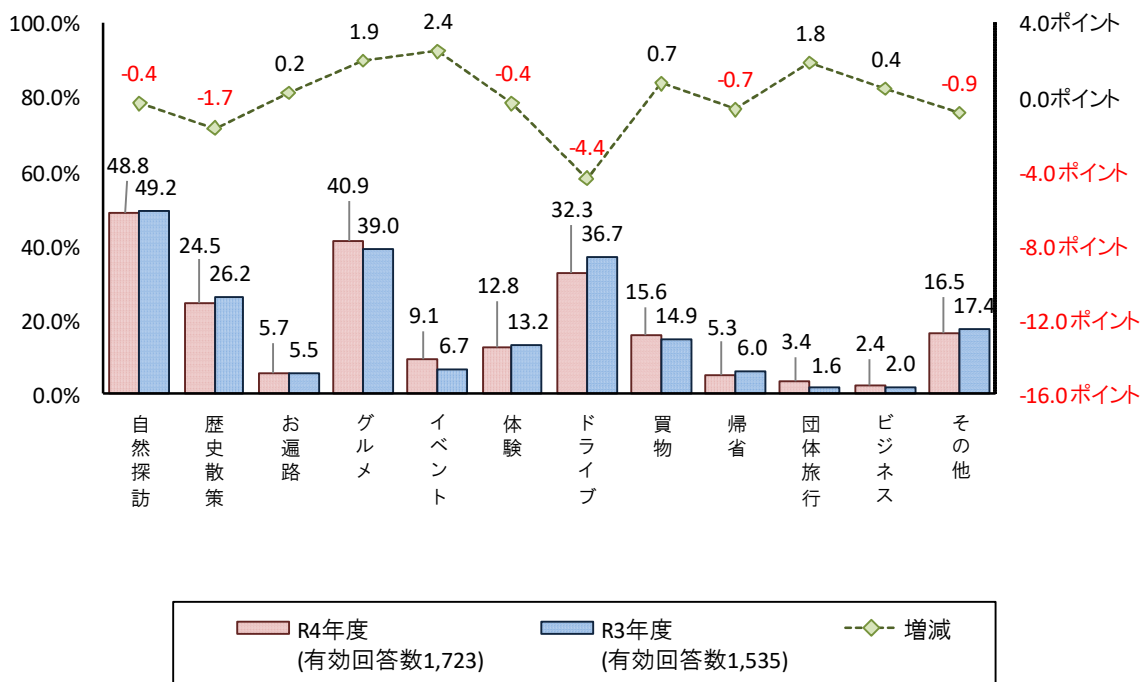
前年度と比べ、「東部エリア」が 2.2 ポイント、「中央エリア」「西部エリア」「仁淀川流域」が 1.5 ポイントの増加、「津野・梶原等」が 1.8 ポイント、「香美・香南」が 1.6 ポイントの減少などとなっている。

四国他 3 県は前年度と比べ、香川県が 236 件 (13.6%) の 2.6 ポイント増加、愛媛県が 289 件 (16.7%) の 2.9 ポイント増加、徳島県が 243 件 (14.0%) の 3.0 ポイント増加となっている。

3-2. 旅行の目的

	自然探訪	歴史散策	お遍路	グルメ	イベント	体験	ドライブ	買物	帰省	団体旅行	ビジネス	その他	未回答
R4年度	840	422	98	704	157	220	557	268	92	58	41	284	68
R3年度	755	402	85	598	103	202	564	228	92	24	31	267	73

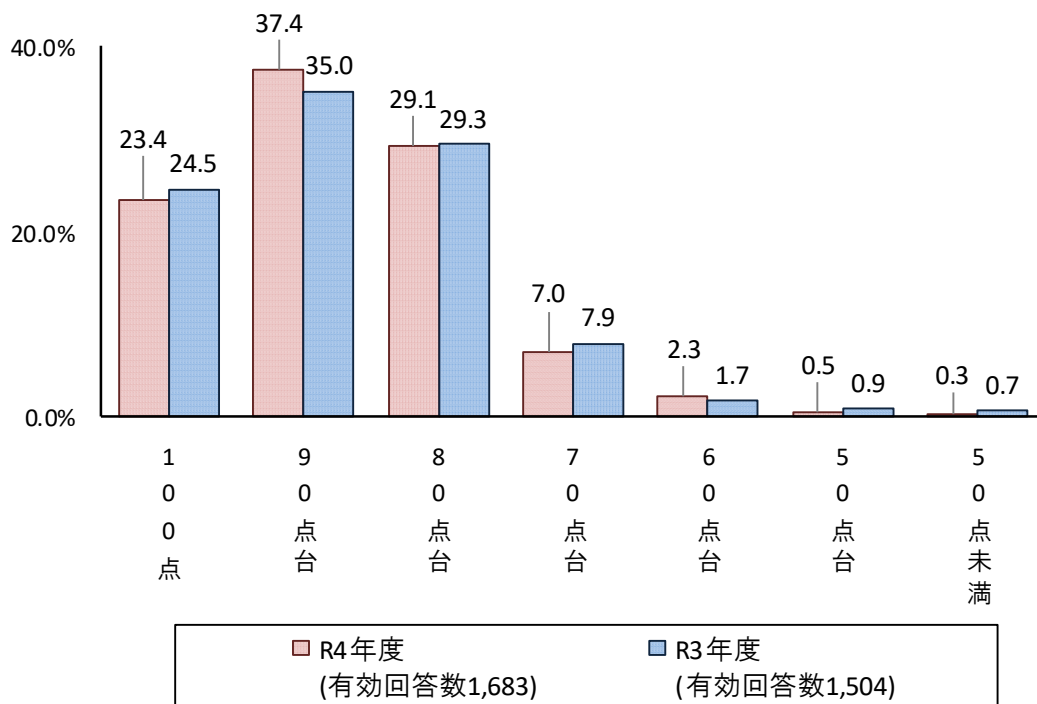
(複数回答あり)



旅行の目的は、「自然探訪」が840件（48.8%）と最も多く、次いで「グルメ」が704件（40.9%）、「ドライブ」が557件（32.3%）、「歴史散策」が422件（24.5%）と続いている。前年度と比べ、「イベント」が2.4ポイント、「グルメ」が1.9ポイントの増加、「ドライブ」が4.4ポイント、「歴史散策」が1.7ポイントの減少などとなっている。

3-3. 旅行の満足度点数

	100点	90点台	80点台	70点台	60点台	50点台	50点未満	未回答	合計	平均点数
R4年度	394	630	490	118	38	8	5	108	1,791	88.4
R3年度	369	527	440	119	25	13	11	103	1,607	88.1



旅行の満足度の点数は、90点台が630件(37.4%)と最も多く、次いで80点台が490件(29.1%)、100点が394件(23.4%)、70点台が118件(7.0%)と続いており、その他は5%未満となっている。

前年度と比べ、90点台が2.4ポイント、60点台が0.6ポイントの増加、100点が1.1ポイント、70点台が0.9ポイントの減少などとなっており、平均点は0.3ポイント増加の88.4点となっている。

高評価をしたお客様からは、「カツオのタタキをはじめとする食・グルメの魅力」「美しい・雄大な自然の豊富さ」「地元の人々の温かい対応」「観光関連施設スタッフ・ボランティアガイド等によるおもてなし」「龍馬パスポートを利用した周遊の楽しさ・特典の魅力」などについて、好意的な意見が多く寄せられている。

4. ご意見の抜粋

(評価できる点=○ 改善を望む点や要望など=△ その他=◇)

<観光施設について>

- 温泉がたくさんあり、どれも景色が良くて外れなし。
- 桂浜にはゴミ一つなく驚きました。土産物店も整備されて感じが良くなりました。
- 高知城のボランティアガイドさんの説明がとても良かった。高知城歴史博物館でも館内展示物の説明があれば良いと思いました。
- こうち旅広場にて週末限定で行われている、よさこいイベントが良かったです！夏にも来たくなりました。
- 高知の日曜市が最高でした。見たことのない野菜やおいしいみかんなど、とっても魅力的でした。ぜひまた行きたいです。
- 坂本龍馬記念館は新しくきれいで、2階の幕末広場で体験したり、スタンプコーナーでは子どものようにたくさん押して持ち帰ったりと楽しみました。記念に広い海を見て、高知だなと思いました。
- 四国の道の駅を14ヶ所訪れましたが、高知県の道の駅は旅好きが好む自然食やこだわりのお土産があり、若者から色々な年代向けに対応していて、SNSの取り組みも上手だなと勉強になりました。
- ずっと行ってみたかった四万十川。期待通りの雄大さときれいさを屋形船で堪能できました！仁淀ブルーにも感動。新米と川魚の塩焼きも最高でした。
- 何度行っても高知城は大切に保存されていて、日本人の誇りでもあります。
- 日曜市には地元の方も買い物に来ていて、高知の方の食文化をのぞくことができ楽しかったです。
- むろと廃校水族館はアイデアが面白い。新しいものを造らず、古いものを活かす施設は良い。
- 魚梁瀬森林鉄道の運転体験は貴重。
- 龍河洞の探検ツアーはガイドも付いて、かなりハードな体験なのに料金は安い！と感じるほど良かったです。
- 四万十川でのカヌー体験が最高でした！友人にも絶対オススメします。
- △ 70代後半の両親と行きました。龍河洞、高知城、竹林寺などはかなり階段が辛かったです。途中で座れるところが増えると良いです。自然は素晴らしかったです。
- △ 高知城懐徳館に入る時、冬は足が寒いので使い捨てスリッパを100円ほどで販売してはいかがでしょうか。
- △ ゴールデンウィークのやなせたかし記念館は大人気だろうと覚悟して行きましたが、入場制限のため長蛇の列でした。オンライン予約や入場の待ち状況が分かるシステムがほしいと思いました。
- △ 自由民権記念館のトイレが昭和レトロで古すぎる。観光施設で温水洗浄便座がないのはここだけ。残念。

- △ とさてらすの営業時間をもう少し長くしてほしい。
- △ ひろめ市場内はいつものごとく混んでいて、ゆっくりできなくて残念。紙皿等を使用して外で食べられたら良かった。
- △ 道の駅で地元の特産品を見たり、購入したりするのも旅の目的の一つです。今回も数か所に寄りながら帰りました。保冷材のサービスがあれば良いなと思いました。
- △ 龍河洞や高知城はとても良かったが、高齢者には歩く距離が長すぎるので、短く歩きやすいコースも考えていただければありがたいです。
- △ 桂浜、高知城など階段が多いのでベビーカー、車椅子、高齢者はかなり大変。
- △ 室戸ジオパークの観光活用には全体的な構想が必要な気がします。景観、学習、飲食、アクセス（まわる場所）をうまく組み合わせて充実した観光コースを設定できたら、観光客の満足度が増すと思います。
- ◇ 今回も主な目的は牧野植物園の訪問でした。何度でも行きたい場所です。今春の朝ドラを楽しみにしています。
- ◇ 室戸岬に行ったがお土産屋もなくさみしかった。また行きたいとは思えなかった。

<交通について>

- 自動車も新型車になり快適でした。道もかなり快適になっています。
- 高知駅から利用したMY遊バスの運転手さんは、とても気が付きホスピタリティがあった。
- 年に1～2回は高知に行きます。少しずつ道路が走りやすくなってありがたいです。
- バイクで県内ツーリングしました。川沿いのツーリングはとても気持ち良く、他県には無い魅力だと思います。
- 路面電車の運転手さんが、乗車を希望する我々のためにしばらく停車してくれて感激しました。
- △ 「県庁おもてなし課」を見て念願の高知県へ来たが、とても楽しかった。駅構内はとてもきれいで分かりやすかったが、街へ出るとバス乗り場や路面電車の案内、駅前の表示が分かりにくくとても迷った。
- △ 35番札所、清瀧寺さんの道の細さにびっくり。一方通行でもなく、車が来ないことを願っての運転…あの道は何とかなりませんか。草木も伸び放題で車に当たります。お寺に問題はないのですが、行くまでが大変だと思う。
- △ JR・土佐くろしお鉄道・路線バスがコラボした共通パスを。
- △ 安芸・安田から馬路村（魚梁瀬）へのバスの便が少な過ぎる。
- △ 案内看板、バス乗り継ぎサービス、県東部のバス割引キップなど、公共交通のサービスに改善が必要です。
- △ おもてなしタクシーが1台もいなかった。もっと台数を増やしてください。
- △ ガソリンがすごく高い。
- △ 幹線道路にセンターラインが消えている箇所が数多くあります。改善よろしく願いいたします。

- △ 車がなくても観光ができるよう、列車ダイヤ、路線バス網の維持・充実をお願いします。
- △ 久礼大正町市場の前の通りが危なく思いました。日曜・祝祭日は車両通行止めにするのはどうでしょうか。
- △ 高速道路SAのガソリンスタンドが夜間は閉まっていたので表示・警告が必要。
- △ 高速道路か自動車専用道路を室戸や土佐清水方面まで延ばしてほしい。高知市内の駐車場料金が高いので、街中は利用しにくい。
- △ 高知空港のリムジンバスですが、一部でもいいので後免駅経由にはできないものでしょうか。県中央や東部に行く人への便宜を！
- △ 高知市内中心部の路面電車と路線バス（200円区間）で、乗り降り自由の一日乗車券を検討してほしい。現行のMY遊バスだけでは行ける範囲が限られてしまう。
- △ 国道493号の状況があまり良くない。山肌が迫って来て怖く感じる。トンネルができるのが楽しみ。
- △ 四万十川と言えば清流と沈下橋。佐田沈下橋へ行きたかったがバスは無し。観光案内所はタクシーを勧めるが、とても高額。お目当ての場所へ気楽に行けるタウンバス・デマンドの新設を！
- △ 大自然の中へ行くので仕方ないと思うが、四万十・足摺方面にかなり狭い道があるので、そういう道路情報を観光案内パンフレットに入れてもらえたら助かります。回り道で広い道から行く方法など。
- △ バスと電車での移動だったので、空港乗合タクシー（空港～のいち駅）は時間的・金銭的にもかなり役に立った。たまたま前日にネットで知ったので利用できたが、もっとこのサービスを広報してもいいと思う。やなせたかし記念館や龍河洞の公式サイトや、奈半利・室戸エリアの観光サイトにこのサービスをリンクづけてオススメするなど。
- △ 兵庫から高知へ、すでに10回は車で旅行しました。毎回、道路状況を調べますが、特に各県道の狭路部分の情報が少ないように思うので、ぜひ案内情報の公開を希望します。
- △ 平日だったのでバスの便数が少ない。バスを利用した半日・一日観光があれば便利。路面電車の乗り方がよく分からない。
- △ 木曜市のあとに高知城へ行きました。9時半頃で通勤・通学の時間帯だったのか、歩道を歩いていると前から自転車がビュンビュン飛ばしてくるので少し怖かったです。自転車レーンを整備してはどうでしょうか。
- △ 高知城付近の駐車場も少ない。三連休に行ったがどこも満車で駐車場案内も分かりづらい。
- △ 四国カルストなど行きたい場所は他にもあったが運転に不安があり行けなかった。車のすれ違いが難しい場所には信号機等で交互に通行できる仕組みがあると、山道に慣れていない観光客でも不安が軽減すると思う。
- △ 土讃線・とさでんでSuicaなどのICカードを使用できるようにしてほしいです。
- ◇ 高知はなぜガソリン価格がどの店も一律で高いのか。高知に入る前に満タンにして、極力給油したくないです。

- ◇ ナビを頼りにツーリングをしましたが、大きな交差点でも名称表記のないところが多いと感じました。温かい人が多く、心に残るツーリングができました。
- ◇ 牧野先生のドラマ化に伴い、佐川町への観光客が増えると予想されますが、対応する駐車場が少ないと思います。
- ◇ 足摺スカイラインは展望も悪く、観光用途としては存在意義がないと思った。

<食について>

- 今までカツオはあまり好きではなかったが、今回初めておいしいと思いました。また高知にカツオを食べに行きます！
- カツオのタタキを地元で食べたら、とても新鮮で感動しました。スーパーで売られているものとは違いました！
- 高知の食べ物はどこに行ってもおいしいです。情報をこれからもたくさん発信してほしいです。
- 食べ物は鮮度が良くおいしい。
- ハガツオがおいしかったです。
- ひろめ市場の人の多さに驚きましたが、カツオのタタキがとてもおいしかったです。日曜市は歩いて見るだけでも楽しめますね。芋天、100%小夏ジュース、たけのこ寿司、太刀魚の押し寿司、いなり寿司、いも餅がとてもおいしかったです。
- 茄子アイスがとても美味しかったです。ぜひネット販売してください！
- 高知は食が最高です！大阪にもひろめ市場と日曜朝市があれば良いのと思います。うらやましいです。朝市で沢山買い物をして帰ってからも1週間くらい高知の食を楽しんでいます。ネットショップでもお取り寄せをして楽しんでいます。美味しい物をどんどん発信してください。
- △ 足摺海洋館の周辺にランチができる店が少ないのが残念でした。
- △ 飲食店が禁煙かどうか分かりづらいので、もっと工夫してほしいです。
- △ 高知のグルメにカツオのタタキ、ウツボぐらいしかなくて、2泊目の夕食選びが難しかったです。安易にブランド肉に走らず、柚子・生姜料理を推してほしいです！
- △ コロナのまん延防止等重点措置の対応で飲食店も閉店が多かったです。やはり高知はお魚が美味で、果実類ももっと販売所を紹介してください。
- △ 四万十うなぎを食べたくて行きました。どこも早く店が閉まってしまうので、夕食ではなく昼食でしか食べられないのが残念。
- △ 宿泊は食事量が多くて食べきれないことも。フードロスを減らすため、健康のためにも腹八分目が良い量かと思います。高知県産のものを取り入れているところが多いのは良いと思います。
- △ ちょうど金剛福寺のお参りがお昼頃だったんですが、昼食をとるところがほとんどなかったのが、近隣の飲食店や土産店などの案内があればいいかなと思いました。
- △ 高知旅行中に友人から「高知の地元塩はむちゃくちゃ美味しいからお薦め！」と聞いていたのですが、観光施設の土産店などでは見つけれなかったのが、そういうところにも置いて頂くと嬉しいです。次回の高知旅で、地元の塩、リベンジします！

- ◇ 観光地の昼時は混みあってランチタイムに間に合わないことがあるが、高知は15時くらいまでなので大変助かりました。
- ◇ 三原村での料理には季節感があり、イタドリや芋のツルなど、地元の野菜をたくさん使っていた。

<情報・PR・キャンペーンについて>

- 高知観光リカバリーキャンペーンはすごいサービスです。四国四県では高知だけで、他ではやっていない。
- 高知県は空港利用者へのキャンペーンがあって、今回はいろいろとお得に旅ができて良かった。空港案内所のポスターやチラシのおかげ。
- 自然が大好きになり、2年連続で高知を訪れていますが、パンフレットなども充実しているので、それを見ると次はここに行きたい！という気持ちになります。応援しています。
- 土佐くろしお鉄道の運転体験が穴場でした。7,000円の値段で抽選でないところが良い。
- 龍馬パスポートのスタンプ制度が大変良い！記念にもなるし、旅の目的にもなる。是非続けてほしい。
- 龍馬パスポートを持って、歴史に関係するところへ行くのが大好きです。珍しいスタンプを押してもらうのも大好きです。龍馬パスポートをつくってくれてありがとう。大人になっても大切な思い出です。
- △ 高知観光リカバリーキャンペーンの案内が大変不親切。
- △ いつも龍馬パスポートを持っていくのを忘れます。電子化したものがあればと思います。
- △ オシャレなお土産や名所など魅力がたくさんあるのに関東でアピールできてないと感じる。
- △ おもてなしクーポンを使える店舗を調べる時、キーワードから検索できると早く調べられて便利だと思います。
- △ こうち旅ネットに年末年始の案内がなかったので、予定が立てにくかったです。前のよさこいネットにはありました。
- △ 高知は初訪問でしたが想像よりもはるかに素敵なお店でした。ただ龍馬パスポートの引き換えは、仕事で来県しているとなかなか日中に行けないので、もう少し遅い時間までできれば嬉しいです。
- △ 四国八十八か所参りのパンフレットがどこにもなかったのが残念です。
- △ 市内観光に限定して、1泊2日のモデルプランをWebに掲載してもらえると良い。あまり欲張らないプランを。
- △ 手結の盆踊りは不思議な踊りで花火も美しいので、もっと宣伝すべきだと思う。
- △ 日曜市はどのエリアに出店しているか、どのようなお店があるか事前にホームページなどで見るとありがたい。夏は暑いので…。

- △ ネットで情報収集の際、旅行記ブログや、参考になるモデルコースが少なく計画を立てるのが少し大変でした。みんな同じ観光名所の紹介ばかり。足摺に行きましたが、自然、星空とたくさん素敵なものがあるのに情報が少なくもったいないと思いました。車での距離、移動時間が読めずでしたので、車、公共交通機関利用、それぞれのモデルコースをたくさん紹介してほしいです。高知県は、もっと積極的に観光アピールしてもよいかと思います。また、ぜひ訪れたいです！
- △ よさこいジビエフェアが県内外に周知されていないように見える。
- △ 龍馬パスポートのシステムがすごく良い。こうち旅ネットで近くのスタンプ施設がすぐに分かるように、もう少し工夫してほしい。参加施設にたどり着きにくいです。
- △ 旅行時に南海トラフ地震が発生した際、観光客がどのように避難すれば良いかを詳しく分かるようにしてほしいです。
- ◇ いろいろ宿泊者や空港利用者へのキャンペーンがあって、本当にいろいろお得に旅行できました。今度はもっと山側のエリアにも足を伸ばしたいです。次回は車でもあちこち回りたいため、レンタカーなど車利用者へのキャンペーンも期待しています。
- ◇ 大浜トンネルを土佐清水市街側から入ると、真っ青な海の中に入っていきような素敵な感覚になります。アピールされてはいかがですか。
- ◇ 高知城イルミネーションのために来ました。高知の観光は空いていると思っていたので、人の多さにびっくりしました。リカバリーキャンペーンがあったので来ました。続けてもらえればまた来ます。
- ◇ トク割を利用しました。家族4人でクーポン券をいただきましたが、県内でも室戸や土佐清水では利用できるところが少なく勿体ないと思います。

<トイレ・おもてなしについて>

- 2年半ぶりの高知でしたが、桂浜のトイレなどの施設がきれいになっていて驚きました。お土産屋さんは工事中だったので寂しい感じがしましたが、これからどう変わるのかが楽しみです。
- ガイドブックやスマホを片手に歩いていたら、観光施設やバスターミナルでスタッフさんに目的地までの道案内をして頂きました。なんて優しい人たちなんだと感動しました。
- 湊谷の駐車場でボランティアスタッフらしき方から声を掛けていただき、遊歩道の状況、ルート等を丁寧に説明いただいた。その心遣いがとてもありがたかった。
- 県民の人々が観光地として盛り上げようという気持ちが強く、はっきりと思いやりを持っているのが分かった。なかなかこのような県はない。素晴らしいと思います。
- 高知の街のキレイなことに驚きました！ゴミひとつ落ちていない、花があちこちに植えられている等、美しい街でした。
- どの観光地に行ってもトイレがきれいなのは、とても気持ち良くホッとします。この取り組みはアピールすべきです。
- 日曜市は色々なものがあって本当に楽しかった！市場のお母さん方が質問にも丁寧に答えてくれて、皆さん親切だなと思った。

- ひろめ市場で若い子が席が空いてると隣に座らせてくれて一緒に飲む事になりました。観光場所などを教えてくれて、とても良い子達でした。高知はまた旅行に行きたい所になりました。
- ホテル、飲食店などどこに行っても素晴らしいおもてなしでした。気さくに色々高知について教えてくれました。ずっと行きたかった高知の旅は予想以上にすばらしく、また必ず旅に行きたい場所のひとつです。
- 観光施設でいろんな人とお話ししましたが、どの方もおもてなし力は高く、言葉づかいも優しくて丁寧な印象で、観光施設そのものも魅力ですが、観光施設で働かれています人にも大きな魅力を感じました。
- 春野総合運動公園の公衆トイレが、洋式でボタンに触らなくても済むように改修されていて快適でした。
- △ 車いすなので施設の駐車場に屋根があると、特に雨の日には嬉しいです。
- △ 高齢者にとって四国は全体的に観光しにくいです。車いすを置いていない等。神戸はスーパーでも置いてあります。
- △ どの宿も泊まる時になって、ワクチン接種証明はありますか？と言われた。クーポンや割引などがあるなら予約時に言ってほしい。何の特典も受けられなくてがっかりした。高知が大好きなのでがんばってください。
- △ バリアフリー化をお願いします。
- △ 吹き抜けのように見通しが良すぎる女性用の公衆トイレも多いのが気になる。
- △ マイナス1点は残念ながら、タクシードライバーの接客力不足です。自助努力の必要性を感じます。他の施設等は対応が素晴らしいと感じます。
- △ 安芸市営球場の周りにトイレが少ないです。綺麗なトイレを増やしてほしいです。
- △ 気のせいかな、偶然なのか、ホテルやお店の方の対応がそれほど良くなかったように感じた。乱暴とかではなく消極的という感じがしたが、これは県民性なのでしょうか。
- ◇ トイレ施設の美化、おむつ替えの台の設置がされていると助かります。
- ◇ 道の駅のトイレで時々ウォシュレット洗浄ではないところがあるが、その地域のイメージダウンになると思う。逆にトイレが良いと印象が良くなる。

<マナーについて>

- 高知県の方は交通マナーが良いと思う。とても走りやすく、イライラしない。
- 山間部、擁壁のコケに交通標語がきれいに彫られていて感動しました。交通マナーの良い方がほとんどで、安心して運転できました。
- 日曜市へ行きました。当時はとても暑かったけれど、お店の方々がちゃんとマスクをされていて、とても良かった。安心しました。
- △ あおり運転には遭わなかったが、スピード違反が常態化しているのではないかと中村宿毛道路などで感じた。
- △ 歩き遍路でお世話になりました。高知の方は他県と比べて、挨拶しても返ってこない。車も減速したり、避けたりしないことが多い印象です。

- △ 田舎の道路はすごいスピードで飛ばしている人が多くて不安。市街地のほうが交通マナーは良いと思う。
- △ 柏島の美しい海や魚に感動したが、海中にもゴミがあり残念だった。もっとマナーを守り、海をきれいに保ってほしいと思った。
- △ 高知駅からはりまや橋まで歩きましたが、歩道上や横断歩道を猛スピードで走る自転車と何度も接触しそうになりました。走行帯以外も爆走しています。高校生などは2～3列で本当に怖くて危険です。
- △ 高知市内は路上喫煙者とポイ捨てがとても多く、歩いていて不快でした。
- △ 高知ナンバーの車のスピードがとても速く、制限速度を20キロ超えているのが常識の様子でヒヤヒヤした。また車間距離も狭く、追い越しも当たり前だったので残念。
- △ 地元の人の運転マナーの悪さ、酒の飲み方の悪さ、一部の人であるのは分かっていますが、短い旅では印象に残ってしまいます。
- △ 日帰り客が多いのは良いが、マナーが悪い（ゴミ、大声）のが気になった。あと車中泊する人も駐車場を占拠するなど酷い。

<その他・感想など>

- 空港から四万十川へ主に車で移動しましたが、途中の山々や海が自然のまま残されていたことに驚きました。
- 四万十川に初めて行きましたが、美しさに感動しました。カヌー教室も楽しく、また行きたくなりました。
- 体験が少しずつ増えているのが嬉しいです。先日、日高村の霧山茶園さんと護国寺に伺いました。高知にこんな広大な素晴らしい茶畑があること、素敵な茶畑の方たちや住職さんとのふれあい、これこそ旅の醍醐味と感じました。高知のソウルを感じる体験ができる機会は本当にありがたいです。
- 初めての高知県でしたが、太平洋のどこまでも続く水平線と太陽が何ととっても一番でした。
- ひがしこうちGOGOキャンペーンで大変お得な旅ができました。花火大会目当てで訪れましたが花火はもちろん、他の観光施設も素晴らしかったです。災害が多くて住みにくい町になぜ住むのだろうと思っていましたが、地元の方々の愛に溢れた姿を今回の旅行で実感し、その理由が分かりました。
- プロ野球プレシーズンマッチがとても楽しく、近くの席で見ることができて良かったです。無料でありがたいです。
- ペット同伴OKのエリアが増えるといいな。それと同時に飼い主のマナー向上は必須です！
- ホテルのフロント係兼天体説明のお上手なスタッフの大ファンで三度目の訪問です。他のスタッフさんどなたも素晴らしいと思います。
- 町全体の植物園というコンセプトが素敵でした。佐川町周辺に行ったのですが、とてもきれいに整備しており、快適に観光することができました。

- 道の駅が多くて、休憩のついでにお土産を見たりして楽しみました。アンケートをよく設置してあり、向上心を感じました。3泊4日でも2大岬へ行くのがやっとでした。また行きます。
- 伊尾木洞で小学生に声を掛けられた。伊尾木洞を思う小学生の地域愛、それを伝えている地域の皆さん、それぞれに感心させられた。
- 空港ラウンジがやっとできてくれて安心して待ち時間を過ごすことができます。
- △ PayPay など、QR決済可能な施設を増やしてほしい。
- △ Wi-Fi が使える場所が多いと嬉しいです。
- △ おもてなし海援隊のような観光PR隊がいると、もっと楽しいです。
- △ 観光案内所の場所を明示した冊子などを至るところに置いてほしい。案内所には統一した幟などを、店頭に立ててほしい。
- △ 休日にガソリンスタンドが閉まっていることには困った。
- △ 玄関口である空港が寂しい感じです。高知駅は賑わっていましたが、もう少し空港の活性化に対策してほしい。
- △ 高知駅から色々な方面へ向けた日帰り観光バスを出してほしい。
- △ 高知城の光の花図鑑に行きました。内容は良かったのですが、イベントの楽しみ方（バーコードを読み込んで行くと、花図鑑が出来る）を最後の方で教えてくださいました。最初に教えて欲しかったです。
- △ 魚の多い場所なのに、釣りのできる施設がないのが大変残念です。
- △ 天気が悪い時でも楽しむ方法があればいいなと思う。
- △ やなせたかし記念館近くの美良布商店街は、人形の寂れ具合や消えかかったイラストなどが目に付き、町で手入れすれば良いのと思いました。
- △ 飲食店などにサイクルラックの設置を勧めてほしい。
- △ 四国は本州との間に橋がかけられた為、車での観光誘致が進んでいると思っていましたが現実は全くでした。道の駅や公衆トイレ、国道沿いの落石防止、RVパークをもっと充実させてほしい。
- △ 車がない為、観光するのに四万十バスのツアーを申し込んだが、平日のプランがないので平日のものを増やしてほしい。
- △ 電動レンタサイクルが増えるともっといろいろなところに行けそうに思います。
- △ 目的は埼玉西武ライオンズの春季キャンプの応援でしたが、宮崎県南郷のA班キャンプ地のように、もう少し西武ライオンズを歓迎したり、ファンを呼び込んだり歓迎するようなイベントや整備をしたらもっと良いと思います。
- ◇ JR高知駅など、高知のいろんなところにアンパンマンがいて、ワクワクしながら観光しました。
- ◇ 海沿いの道路は雑草や木が高く、車窓からの景色を楽しめませんでした。
- ◇ 観光客向けを意識しすぎず、自信を持って高知の日常生活のありのままを伝えればよいと思います。

- ◇ 自然が豊かで空気がきれい。普段はスマホばかり見ているのに、道中はほぼ見る事がなかったです。とにかく素晴らしい！
- ◇ 街中で高知や龍馬を愛していることがうかがえました。ボランティアの方々も熱心で親切でした。
- ◇ 今回で15回目を迎える事となった、アルビレックス新潟のキャンプ。毎年、素晴らしい環境をご提供頂きありがとうございます！私達サポーターも本当に感謝しています。高知へ行って少しでも恩返しを！と思い続けて3年、コロナ禍で叶わず。今年ようやく叶いました。高知は大好きな場所です。日本全国へ旅行に行っていますが、人の温かさ、自然、街並み、グルメ。私の中では日本で1、2位を争うレベルです。毎年楽しみにしています。来年も必ず行きたいと思います！『帰りたい』と思わせてくれる大切な場所です。
- ◇ 仏手柑や柚子などの柑橘類が高知は有名なので、空港やトイレなどに匂いのおもてなしがあると記憶に残ると思う。

V おもてなしの宿アンケート

●概 要

県内 47 カ所の宿泊施設等の協力のもと、旅行中に利用した宿泊施設の満足度を調査する「おもてなしの宿アンケート」調査票を配布し、令和 4 年 3 月～令和 5 年 2 月に返信された観光客からの声を集計した結果を報告するものである。

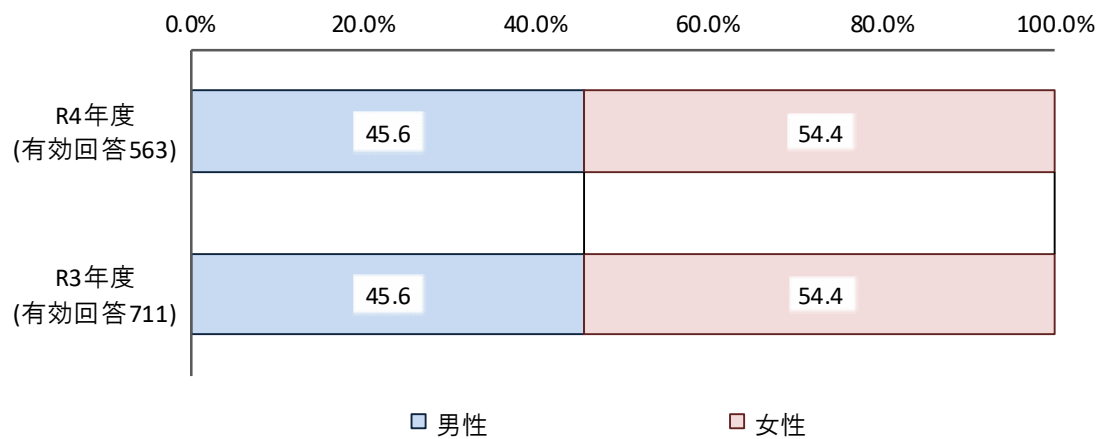
返信総数 令和 4 年度 568 通（春 188 件、夏 172 件、秋 143 件、冬 65 件）
令和 3 年度 722 通（春 163 件、夏 153 件、秋 221 件、冬 185 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる場合がある。また、未回答の数はグラフには含まない。

1. 「おもてなしの宿」の回答者

1-1. 男女別割合

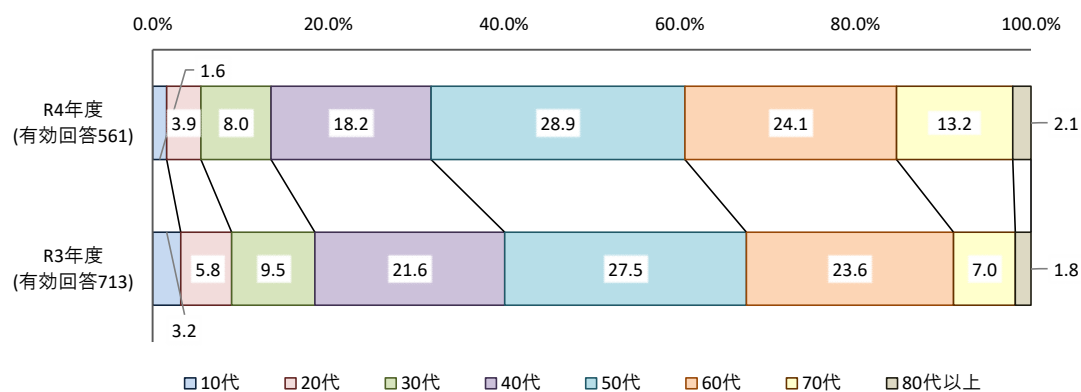
	男性	女性	未回答	合計
R4 年度	257	306	5	568
R3 年度	324	387	11	722



返信された「おもてなしの宿」アンケートの男女別割合は、男性 257 件 (45.6%)、女性 306 件 (54.4%) と女性が多くなっている。前年度と比べ、男女別割合に変動はなかった。

1-2. 年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
R4年度	9	22	45	102	162	135	74	12	7	568
R3年度	23	41	68	154	196	168	50	13	9	722

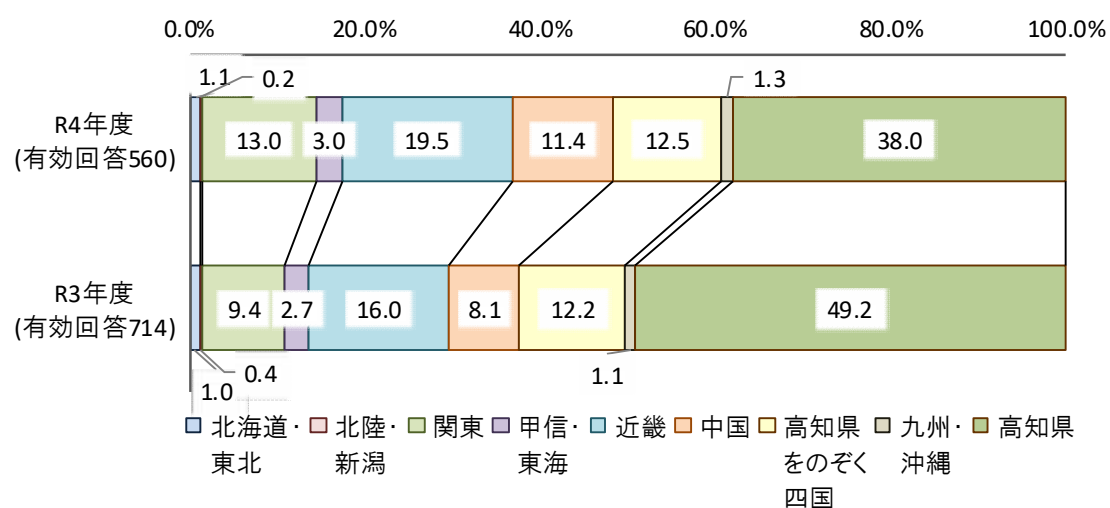


年代別割合は、50代が162件(28.9%)で最も多く、次いで60代が135件(24.1%)、40代が102件(18.2%)、70代が74件(13.2%)と続き、それ以外の年代は10%未満となっている。

前年度と比べ、70代が6.2ポイント、50代が1.4ポイントの増加、40代が3.4ポイント、20代が1.9ポイントの減少などとなっている。

1-3. 出発地

	北海道・東北	北陸・新潟	関東	甲信・東海	近畿	中国	高知県をのぞく四国	九州・沖縄	高知県	未回答	合計
R4年度	6	1	73	17	109	64	70	7	213	8	568
R3年度	7	3	67	19	114	58	87	8	351	8	722

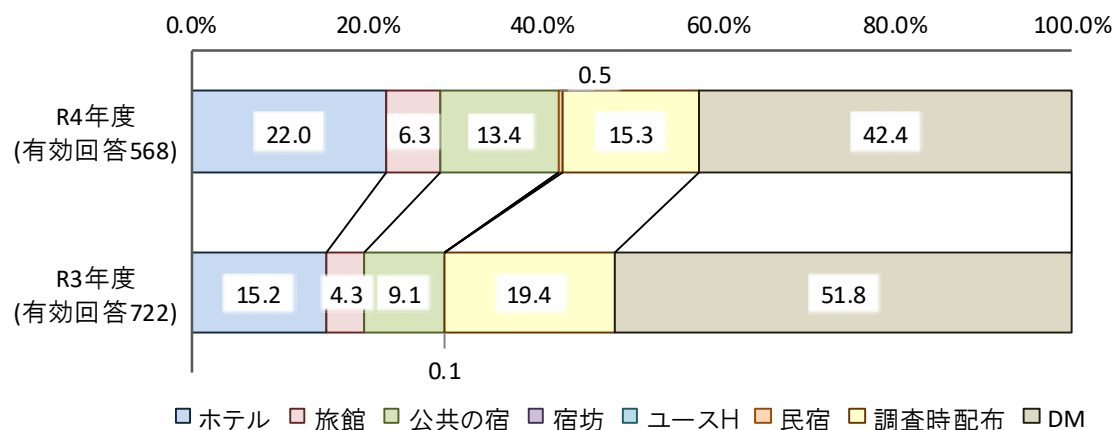


出発地ブロックは高知県が213件(38.0%)で最も多く、次いで近畿が109件(19.5%)、関東が73件(13.0%)、高知県をのぞく四国が70件(12.5%)、中国が64件(11.4%)と続き、それ以外のブロックは10%未満となっている。

前年度と比べ、関東が3.6ポイント、近畿が3.5ポイントの増加、高知県が11.2ポイント、北陸・新潟が0.2ポイントの減少などとなっている。

1-4. 返信された封筒の設置箇所

	ホテル	旅館	公共の宿	宿坊	ユースH	民宿	調査時配布	DM	合計
R4年度	125	36	76	0	0	3	87	241	568
R3年度	110	31	66	0	0	1	140	374	722

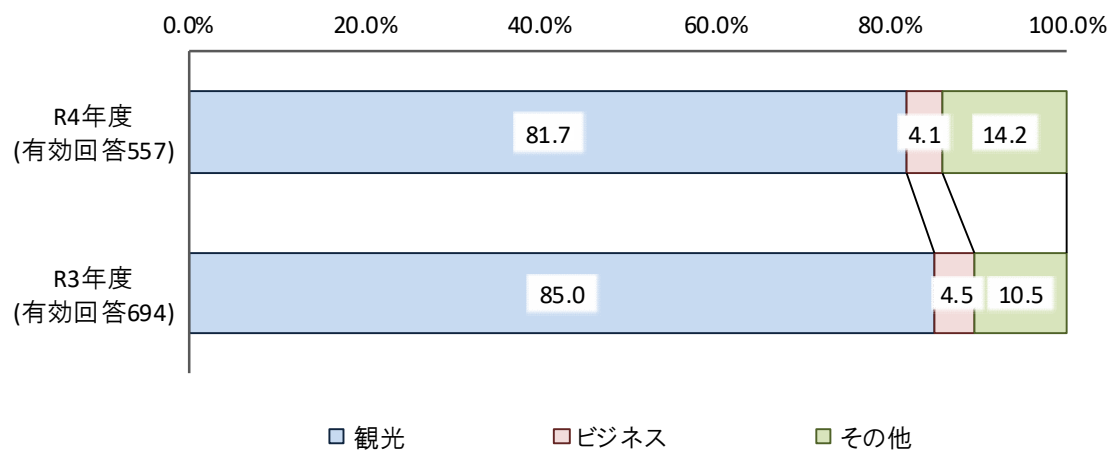


アンケートが返信された設置箇所は、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが241件(42.4%)で最も多く、次いでホテルが125件(22.0%)、調査時配布が87件(15.3%)、公共の宿が76件(13.4%)、旅館が36件(6.3%)、民宿が3件(0.5%)と続いている。

前年度と比べ、ホテルが6.8ポイント、公共の宿が4.3ポイントの増加、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが9.4ポイント、調査時配布が4.1ポイントの減少などとなっている。

1-5. 旅行の目的

	観光	ビジネス	その他	未回答	合計
R4 年度	455	23	79	11	568
R3 年度	590	31	73	28	722

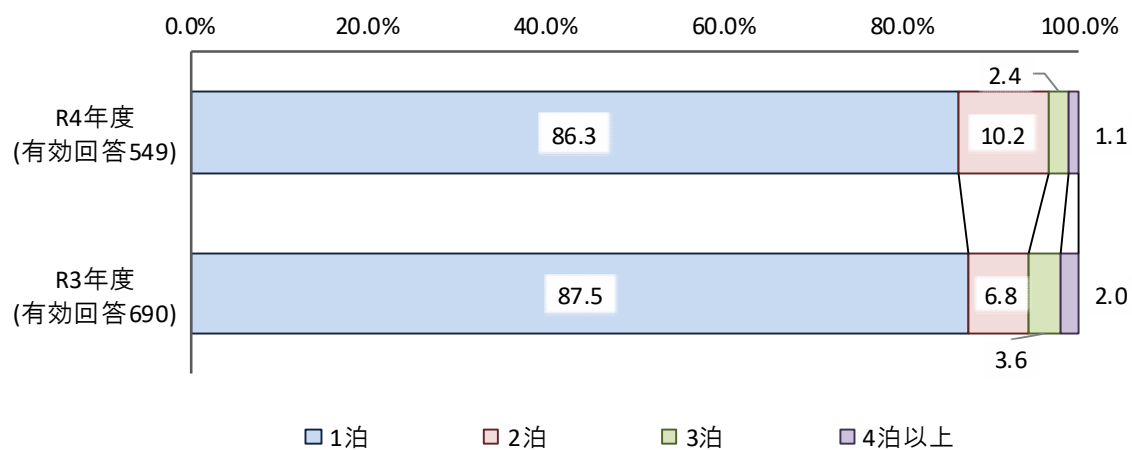


旅行の目的は、観光が455件(81.7%)で最も多く、その他が79件(14.2%)、ビジネスが23件(4.1%)となっている。その他の内容としては、「遍路」「リフレッシュ」「帰省」「プロスポーツイベント観戦・見学」「グルメ・飲食」などがあつた。

前年度と比べ、その他が3.7ポイントの増加、観光が3.3ポイント、ビジネスが0.4ポイントの減少となっている。

1-6. 宿泊日数

	1泊	2泊	3泊	4泊以上	未回答	合計	平均宿泊数
R4年度	474	56	13	6	19	568	1.20
R3年度	604	47	25	14	32	722	1.26



宿泊日数は、1泊が大半を占め474件(86.3%)で最も多く、次いで2泊が56件(10.2%)、3泊が13件(2.4%)、4泊以上が6件(1.1%)と続いている。

前年度と比べ、2泊が3.4ポイントの増加、1泊と3泊が1.2ポイントの減少などとなっている。平均宿泊数は1.20泊と前年度と比べ0.06泊減少となっている。

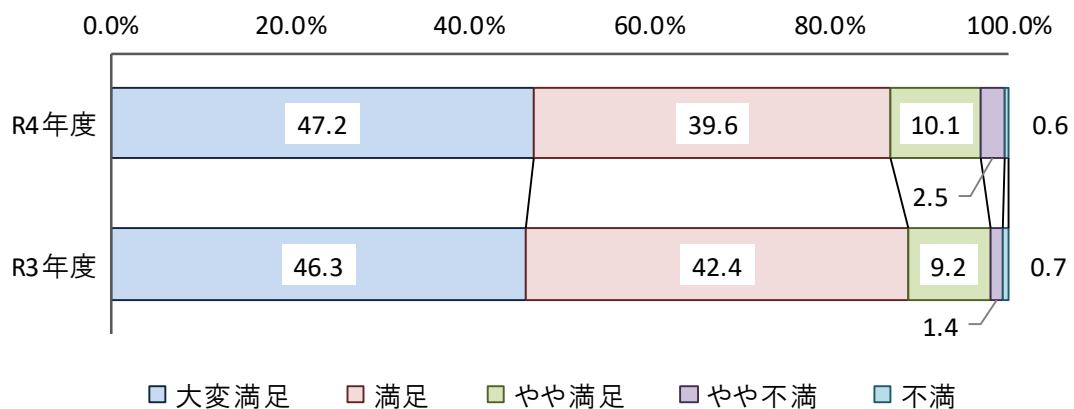
2. 「おもてなしの宿」 満足度

* 平均点数について

大変満足=5、満足=4、やや満足=3、やや不満=2、不満=1 として算出している。
5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなる。

2-1. 予約係・フロント係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	255	227	53	26	4	3	568	4.24	R4年度 4.30
挨拶	263	218	65	14	5	3	568	4.27	
言葉づかい	268	228	56	11	2	3	568	4.33	R3年度 4.32
身だしなみ	280	222	55	6	2	3	568	4.37	



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

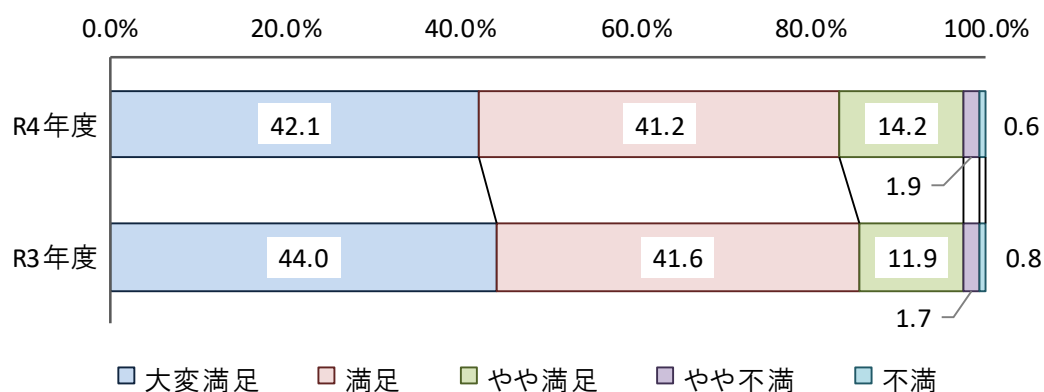
予約係・フロント係のサービスについては、高評価だった項目は4.37点の「身だしなみ」、
で、厳しい評価となった設問は4.24点の「対応」となっている。全体平均は4.30点で、前
年度と比べ0.02ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「親切・丁寧な対応」「丁寧・好印象な電話予約対応」「明るい表情・
笑顔での接客」「各種キャンペーンの紹介・案内が丁寧」などの記述が多かった。

反面、不満の声として「チェックイン・アウトの手続きに時間がかかりすぎる」「多忙の
ためか粗雑に感じる対応だった」「マスク越しに早口で話されたため聞き取りづらかった」
などのご指摘があった。

2-2. 客室係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
館内説明	163	185	62	18	5	135	568	4.12	R4年度 4.22
挨拶	181	177	64	5	2	139	568	4.24	
言葉づかい	186	180	58	4	1	139	568	4.27	
身だしなみ	189	177	59	2	1	140	568	4.29	R3年度 4.26
気配り	185	167	62	11	4	139	568	4.21	



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

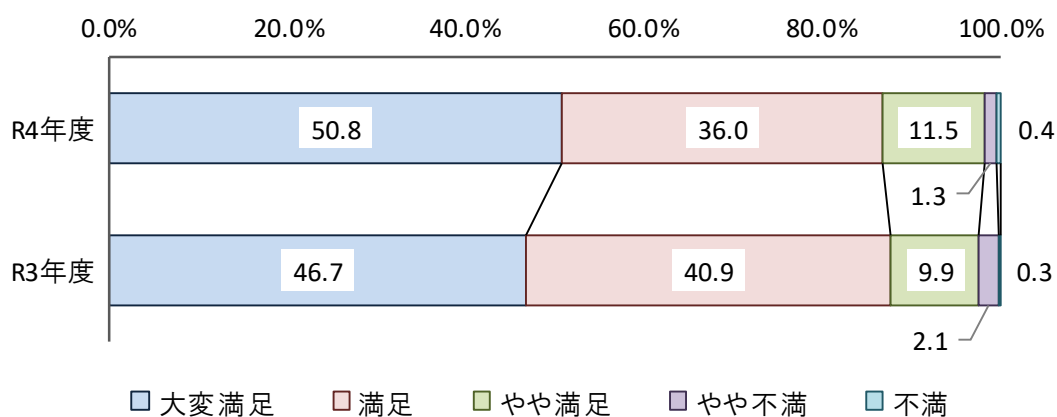
客室係のサービスについては、高評価だった項目は4.29点の「身だしなみ」で、厳しい評価となった設問は4.12点の「館内説明」となっている。全体平均は4.22点で、前年度と比べ0.04ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「丁寧で詳しい（館内・非常口・サービス等の）説明」「客室等への案内が丁寧だった」「笑顔で明るい雰囲気・気持ちの良い挨拶」「行き届いた気配りを感じた」「子どもに優しく接してくれた」などの記述が多かった。

不満の声としては、「館内説明がなかった・不足していた」「親切さが感じられなかった」などのご指摘があった。

2-3. レストラン・食堂系のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	249	176	60	8	4	71	568	4.32	R4年度 4.36
挨拶	250	180	60	6	0	72	568	4.36	
言葉づかい	253	181	60	1	1	72	568	4.38	
身だしなみ	255	188	51	2	0	72	568	4.40	R3年度 4.32
気配り	252	169	55	15	4	73	568	4.31	



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

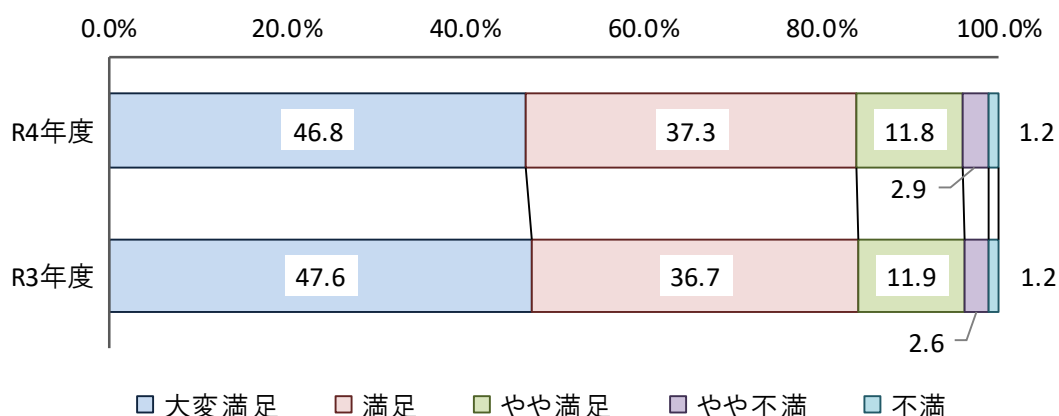
レストラン・食堂系のサービスについては、高評価だった項目は4.40点の「身だしなみ」で、厳しい評価となった設問は4.31点の「気配り」となっている。全体平均は4.36点で、前年度と比べ0.04ポイント増加となっている。

良いご意見としては、「迅速でテキパキとした対応」「親切・丁寧な料理の説明」「常に気配りが感じられた」「子ども連れグループが安心できる配慮・声掛けがあった」「笑顔での接客」などの記述が多かった。

不満の声としては、「料理や頼んだ物の提供が遅い」「多忙のためか何の配慮も感じられなかった」などのご指摘があった。

2-4. 施設について

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
雰囲気	250	227	63	18	7	3	568	4.23	R4年度 4.26
館内表示	216	242	94	12	2	2	568	4.16	
分煙	255	216	64	9	9	15	568	4.26	
客室の清掃	261	213	65	17	12	0	568	4.22	
食堂の清掃	258	202	47	5	0	56	568	4.39	
サービス	270	201	61	27	5	4	568	4.25	
食事の量	255	186	47	16	0	64	568	4.35	R3年度 4.27
食事のお味	273	158	55	13	5	64	568	4.35	
料理の説明	191	178	76	25	11	87	568	4.07	
休息	303	192	56	10	4	3	568	4.38	
音・臭い	249	193	75	28	19	4	568	4.11	
感染防止対策	266	219	66	10	3	4	568	4.30	



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

施設については、高評価だった項目は4.39点の「食堂の清掃」、4.38点の「休息」で、厳しい評価となった設問は4.07点の「料理の説明」、4.11点の「音・臭い」となっている。全体平均は4.26点で、前年度と比べ0.01ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「食事の内容が良く、美味しかった」「清潔感のある施設・客室」「温泉・露天風呂が素晴らしかった」「広々として寛げる客室」「ロケーション・景観の良さ」などの記述が多かった。

不満の声としては、「食事内容等からみると割高感があった」「朝は露天風呂を利用できなかった」「客室に清潔感がない」「内装等のメンテナンス不足」などのご指摘があった。

3. ご意見の抜粋

(評価できる点=○・改善を望む点や要望など=△・その他=◇)

<接客・対応について>

- コロナ禍で館内施設の営業がされていないこともあるかもしれませんが、全体的に暗い印象を受けました。朝食レストランのスタッフの方は明るく挨拶、声掛け等をされていて、朝からとても気持ち良く食事ができました。
- 土曜夕刻のチェックインだったため、フロントはそこそこ混雑していましたが、フロントの方2名はどちらもテキパキと、かつ明るく親切に対応してくれました。駐車場の係の方などは無愛想な方が多いですが、こちらでは明るく丁寧な対応。こんなにすべての係の方が素敵なビジネスホテルは初めてでした。短時間の滞在でしたが、このホテルにして本当に良かったと思いました。
- フロントやレストランなど、すべて同じ方が担当にあたってくれました。大変明るい方で宿の詳しい話を聞かせてくださり楽しかったです。売店でお聞きしたサンゴの話も大変興味深かったです。
- 施設が少し古いのか、部屋のトイレのトラブルなど少し気になる箇所はあったのですが、スタッフが丁寧に对应してくれたおかげで大満足な旅でした。トク割が対象になっていれば尚よかったなと思います。
- 急な予約を受けていただいて助かりました。送迎サービスがありがたいです。温泉は最高でした。
- 着いてすぐのお茶菓子のおもてなしから見送りまで、とても丁寧で温かい心遣いに癒された一日でした。
- 手づくりのパンフレットや周辺地域の状況が分かるような工夫がされており、居心地の良いホテルです。
- 遅い時間の土産発送をお願いでしたが、快くご対応いただいて助かりました。駅まで送迎していただき大助かりです。
- 過度な接客ではなく、丁寧でちょうど良かったです。朝食がおいしく、県外の知人にも薦めています。
- スタッフにはベテランの方が多いのか、子ども連れにも優しいところだなと思いました。機会があれば次回も利用したいです。他の観光地へのアクセスも良い立地も良いポイントです。
- 従業員の皆さまにおもてなしの気持ちが徹底しているようで、とても快適な滞在でした。スターウォッチングや洞門ツアーなどのサービスも楽しかったです。
- チェックインの対応が迅速だと、ゆっくり室内で休むことができる。今回はとても好感の持てる対応でした。
- 建物自体は古いのだと思いますが清掃が行き届いていて、スタッフの方々には丁寧に対応していただき、とても良いホテルでした。夜の星空観察もとても良かったです。
- 客室にドライヤーがなかったのですが、フロントで貸し出しとのことですぐに対応していただきました。食事会場での案内や龍馬パスポートの特典など、大変満足でした。施設の古さはありませんでしたが、どこか懐かしく、スタッフの方々もアットホームな感じで快適でした。

- 星空ツアーに参加したところ、とても楽しい時間だった。星も良かったが、案内（説明）してくれたスタッフが色々と話をしてくれて良い思い出となった。これからもがんばっていただきたい。
- ホスピタリティにあふれ、なにより楽しそうにお仕事をされているスタッフに、こちらもお癒されました。元気をもらえた宿でした。
- 民宿ですが料理がおいしく、早めのチェックインも遅めのチェックアウトにも対応していただきました（部屋のゆとりがある場合）。ゲストに合わせた対応で快適です。去年は5回お世話になりました。
- 主に食堂などで手作り感満載のおもてなしに心温まりました。建物が古くても、おもてなしの心を感じられるひとときでした。
- アメニティ等がとても充実していて、室内で快適に過ごすことができました。機会があればまたぜひ利用させてもらいたいです。部屋から高知城が見えたことがとても嬉しかったです。
- 温泉・客室ともにとても良かったです。部屋は広くはないですが、入口との間に一枚ドアがあり、中の話し声が外に聞こえにくくなっているなど、とても配慮を感じました。
- 子ども3人なのでうるさくて、苦情がきたらどうしよう…という心配がなく、景色もきれいで親子ともにリラックスして過ごせる大好きな場所となりました。手軽にBQQできるのが良いです。
- 2月14日に宿泊したのですが、バレンタインデーとのことでお菓子をいただきました。ちょっとした心遣いが大変嬉しかったです。
- チェックイン可能時間の電話をくださった女性スタッフさんは、お土産品の置き換えをしてくださったりと細かい点まで気を配っていただきました。予約の対応をくださったスタッフさんも、情報量がたくさんで高知県独自の旅行支援策については詳しく調べていなかったもので、ありがたい情報ばかりをいただきました。
- ホテルマンの配慮ある行動に感謝。足が不自由ですのでありがたかった。駐車場、昼食会場の取り皿用キャスターなど Good Job です。
- △ 免許証のコピーは本人が嫌がったのに違法だと思う。そのコピーを何に使うのか？業者に転売されるのだろうか心配。
- △ 客が到着して車を寄せた時に出迎えがなく、他人事のようにしていた女性スタッフ。こんなことは初めてで悪い印象。
- △ ホテルのサービスがいっぱいありましたが、ポスターで知ったのでフロントで説明があれば嬉しいです。
- △ 枕が変わると熟睡できないタイプ。枕が合わず眠れなかったが、翌日に数種類の予備枕がある棚を見つけ、説明がほしかったと思いました。
- △ 施設が古いことなどは仕方なく、それはそれで良いと思う。一番はおもてなしの心だと思うが、フロント係からはそれが全く感じられず、また支配人らしき方に玄関や露天風呂の入口で会ったが、挨拶など全くなくびっくりしました。
- △ 上司の指導はどうなっているのだろうか。接客という態度ではなく不満を持った対応だった。見下した態度でとても不愉快。この人を二度と見たくないし観光が台無し。宿泊には二度と来ないし、友人にも伝えようと思う。フロントで気分を害したが、その他は普通。

- ◇ 予約するところからおもてなしを感じないと、また泊まりたいと思わないかもしれません。

<食事について>

- 景色も内容も素晴らしい朝食でした。地場産でメニューも豊富。売店の野菜詰め放題も最高です。
- 朝食バイキングとお風呂が最高です。何度も足を運びたいくなります。海を見ながらの朝食バイキングは特にいいですね。
- ネットで見た食事内容よりも想像以上に種類、量、味付け等、すべてにおいて良かったので、また泊まりに行きたいです。
- 自然の中の建物には虫がたくさんいると思いますが、本当にきれいに掃除されていました。スタッフの方々が精一杯に客のニーズをくみとろうとする姿勢に感動しました。皆様のご活躍をお祈りいたします。ありがとうございました。
- △ 夜の食事内容がもう少し良いとパーフェクトです。特にカツオがおいしくなかったので、県外客に対してはおいしいカツオを食べてもらいたいと思います。
- △ 売店で普通の飲み物も売ってほしい。宿の近くにあるクラフトビールの販売もしてほしい。
- △ 食事はすべて魚介類でしたが、お肉もあれば嬉しかったです。味は少し濃いと感じました。
- △ 夕食の時に飲み物を注文しなかった主人に水も持って来てくれなかったのが残念です。
- △ スタッフの方々の対応は良かったと思います。夕食時におなかがいっぱいになる量だったので、最後の方で出てきた炊き込みご飯を残してしまった。出てくる順番を変更してほしい。
- △ 朝食の内容が全てを台無しにしてしまった感じで残念です。高知に来た！という気になる食事内容にしてほしいものです。
- △ 夜の食事をゆっくりしたかったのですが、遅い時間帯の 19:30 からはじまって、急かされるように終わった。
- △ 安い料金なので仕方ないと思いますが、食事の品数が少ないことと、3種類のお通しが今一つでした。お肉は大変おいしかったです。

<施設・設備について>

- 歩きで観光や食事に出かけるのに便利で、車での移動や戻ってくる際も分かりやすい立地で拠点として使いやすい。ただ、複数の場所に点在している駐車場は、どこだっけと忘れることはありました。
- 介護者として見て、施設のバリアフリー整備は満点でしたので、また利用したいと思います。
- お風呂場にウォーターサーバーもあり、大変良かったです。
- コインランドリーの洗濯無料・100円乾燥機のおかげで、荷物を減らせるので助かる。

- お風呂にいつでも入れるのが嬉しいです。テレビも大きくて良い。一番良いのは客室に入ってすぐに洗面所があること。コロナ時代にとっても合っていると思います。
- 大浴場にはサービスのお茶もあり、海が見える大浴場は素晴らしかったです。食事も安い上に、とても素晴らしい料理ばかりでした。
- 駅に近いことと、ライブラリーカフェがあるのはポイントが高いです。この2つのポイントで選んだホテルですが、部屋は予想以上に快適でした。
- △ 駐車場が離れているのが不便だった。送迎はありがたいがホテル内であってほしい。
- △ 大浴場にサウナがあるのに水風呂に水を張っていないので、サウナから出てそのままお風呂に入っている人がいて嫌でした。
- △ 客室トイレの鍵が開けられなくなり、夜中にフロントの方に来ていただいて助けをもらいましたが、ちょっと不安でした。それでもフロントの方が親切にすぐ来てくださり良かったです。
- △ 部屋からお風呂までが少し分かりづらく、帰りに迷いました。部屋にある全体の見取り図で部屋の場所が分かるようにしてあげればと思いました。
- △ 大浴場に階段でしか行けず、浴室もバリアフリーではない。朝は入浴できなかったのが不満。
- △ 洗面所にコンセントが設置されていなく、お部屋に鏡はありませんでしたので、ドライヤーを使用する際に大変不便な思いをしました。「海が見える部屋」とのことですが、下の建物で遠くの海しか見えず、がっかりでした。その割にはお値段が高めでした。
- △ 部屋のトイレ・風呂に段差がある。若い方にはなんでもないでしょうが高齢者の私にはちょっと…。温泉までの階段の長さも同様。でも元気なので頑張って行きました。
- △ 建物が古いのは承知の上でしたのでおおむね満足ですが、部屋の臭いは最初のインパクトになるので改善の余地ありだと思いました。滞在しているうちに気にならなくなったので、最初が大事かなと。
- △ 大浴場を利用しましたが、タイルが壊れているところがあり、少し怖いなと思いました。
- △ ペット（犬）と泊まれる部屋をつくってほしい。
- △ ポストンバッグを置く場所もないくらい狭く、連泊にはきつかったです。
- ◇ 年代の割に整ったホテルだと感じました。窓が開けにくく、もう少しスムーズに動くといいです。荷物置き場があって便利でした。

<感染防止対策について>

- コロナ対策に力を入れ、宿泊客に安心して泊ってもらおうという思いが伝わってきました。新型コロナウイルスの流行後に初めて旅行者として安心でき、旅の再開に希望が持てました。
- △ 前回宿泊時には送迎があったが今回はなかった。また食事も感染予防対策での弁当だったことも少しがっかり。こちらも納得して予約しましたので文句はありませんが。
- ◇ 朝食の時、手袋もマスクもつけずに料理を取る方が気になりました。
- ◇ 風呂はコロナを気にしすぎている。サウナはないし、脱衣所も区別している。

<その他、感想など>

- 大浴場の洗い場ごとにシェービングフォームが設置されていて大変満足しました。他のホテル・旅館でこのように設置されているところは見ることがないです。施設内のあらゆる箇所で、気配りや心遣いが感じられて良いホテルだと思いました。
- 曇りだったので星は見えなかったが、プラネタリウムを利用し満足。翌朝は館長さんの案内でセラピーロードも山の草花も知ることができお得感満載。高原から見る四国の山々が絶景でした。また行きたいですね。
- 建物の造りと景観が素晴らしく、県外に住む子どもたちが帰省する時に利用したいと思います。色んなアクティビティもあるみたいなので、若者たちは嬉しいと思います。アメニティなどを部屋に置かない等、無駄をなくす取り組みにも共感しました。
- アニバーサリー記念価格は、安くてお得感があった。そうした工夫で施設の良さを知り、別の機会にランチでも訪れた。とても満足している。
- 自転車の無料貸し出しは嬉しいです。
- 旅行会社から古いホテルですが、いいホテルと紹介されました。とてもきれいにしており、家も毎日掃除すればこんなにきれいなんだと反省したことでした。トイレ・お風呂も別でゆっくりできました。久しぶりの観光でしたが、ゆっくりでき温泉にも入り、とてもいい時間を過ごせました。
- 高級感もあり、きれいな内装でした。ベッドは少し狭かったですが、部屋の広さは気にならないので大丈夫でした。充電器サービスや清潔さは良かったです。
- お値段以上の朝食にテンションが上がりました。フロントにあった手書きの街案内がとても分かりやすく、使わせていただきました。
- 地域を挙げての取り組みをしている様子が見えて良かったです。表示・領収書・商品の文字フォントが個性的で統一されていて印象に残ります。おみやげを宅配したら、その商品開発ストーリーが付いていて、受け取った人に喜ばれました。
- いつも子ども連れで利用していますが、子どもも喜ぶサービスや女性専用ランドリーなど、とても安心して利用できるホテルなので、今後も利用したいです。
- インターネット予約で喫煙室しか残っておらず、消臭をお願いしていたところ、禁煙室を構えてくれていて良かったです。
- 高知城や日曜市など観光地に近くて便利だった。パンフレットも色々置いてあり、ロビーでのんびり選び、部屋でゆっくり計画を立てられた。
- △ 県外から来ているので、食事をする場所に悩みます。スタッフのおすすめなどを教えてもらえたら嬉しいです。
- △ コーヒーなどはフロントのそばにあったが、荷物が多くて取れなかった。各部屋に置くのが難しいのであれば、各階のエレベーター前などがあると取りに行きやすいなと思った。ドライヤーが室内でも使えたら便利になりそう。
- △ 客室の中にスリッパを置くためのスペースがなかったことや、一旦外に出ると自分たちが使っていたスリッパが他の人に使われたりすることは少し気になりました。できれば宿泊中は同じスリッパを使いたいと思います。
- △ ホームページが分かりにくく、情報が少ないのが残念。
- △ 競争が少ない土地柄からかもしれませんが、価格に見合っていないと思いました。タバコの匂いはぜひ改善してください。

- △ 広い温泉施設もあり、タオルも都度貸していただけて良かったです。ただ、朝風呂が好きな母は利用時間が10時からだったので、入浴できず残念そうでした。
- △ Wi-Fi が利用できたり、できなかつたりで少し不満でした。
- △ お風呂に化粧水などのアメニティがなく、洗い場が使いにくい。クーポン券が飲食代に使えず、売店でしか使えないのは残念。
- △ レンタサイクルを利用しましたが、無料の自転車は後輪のブレーキオイルが不足、有料のクロスバイクは後輪の空気抜けがありました。宿泊に直接関係のない不随サービスではありますが、サービスとして提供している以上はメンテナンスもしっかりしていただけるとありがたいです。
- △ 夕食を取らないプランで利用しましたが、布団をいつ準備に来られるのか気になって、それまではあまり寛げませんでした。19時以降に来るという記載でしたが、実際に来られたのは20時以降だったので、結構な時間そわそわしていました。
- △ シャワー室が少なかったため、他のお客さんとかぶらないように、家族ごとの時間制を取り入れてほしいと感じました。
- △ ひとつ気になるのが、駐車場にある喫煙コーナーです。待ち合い中に喫煙者がいると外とはいえ煙が来るし、風向きが悪いと最悪です。マスクも車内までも煙が流れて、においがつきます。また煙が引き金となり咳が出ることも。タバコを吸う人がいませんように…と駐車場へ行っています。それ以外は本当にいいお宿で、また利用させていただきたいです。
- △ 素晴らしいお風呂だが、一般との区別がないのが残念。マナーがあまりにも悪かった。全体的に賑やかな宿で、お土産物に地元の物がないのは残念でした。
- △ 大浴場に入浴できる早朝の時間帯は男性ではなく、女性の方が良いと思いました。もしくは小浴場を使えるようにしてほしい。女性が大浴場を利用できる朝の時間帯が遅すぎます。
- △ 日光干しでしょうか。ホテル内で使用するスリッパが屋上で干されていました。囲いをつけて見えないようにする、あるいは整えて並べる等をされてはいかがでしょうか。3年連続でお世話になっています。良いホテルだと思います。
- △ フロントで好きなだけコーヒーをカップに入れて部屋に持っていけるのは嬉しいですが。ただカップが小さく、一度で2杯持っていきました。カップや蓋が勿体ないので、大きめのカップに変更すればコストも抑えられるのではと思います。客としては持ち運びもしやすくなります。
- △ 「高知に泊まって交通費最大5,000円キャッシュバック」キャンペーンを知らなかった。空港や宿にパンフレットを置かれても、何を今さらです。旅行前の段階で宿泊利用者にメールするなどひと工夫あるべきです。
- △ 空気清浄機の貸し出しサービスがあれば良いと思いました。アメニティにコットンとゴムがあれば嬉しいです。
- △ 宿泊人数に合わせてルームキーがあると良いと思いました。
- △ 前回滞在時も思ったが、清掃系の教育が弱い。大声で指導があったり、乱雑に物が置かれていたり、コインランドリー横のバックヤード(10階)が終日オープンであったりと驚いた。毎月どこかに宿泊旅行をしている身としては大変残念に思う。
- ◇ 立地、景色は良いと思います。施設にもう少し活気があればと期待します。がんばってほしいです。

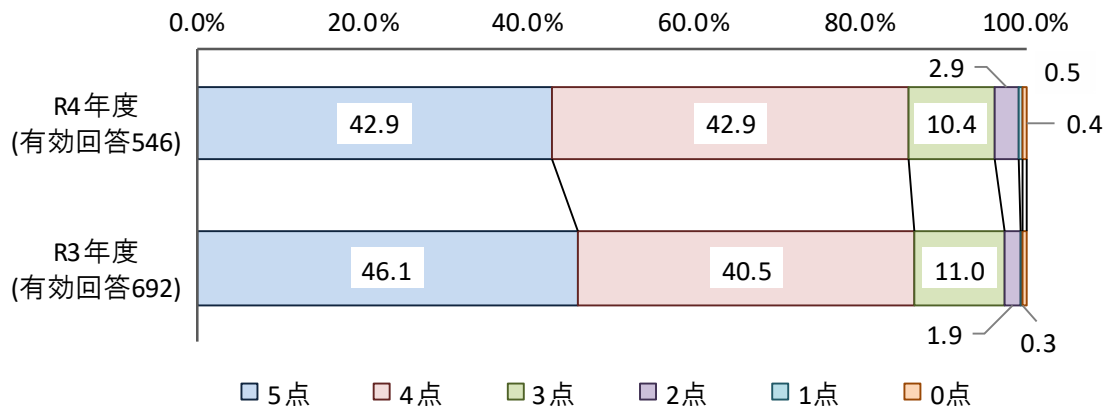
- ◇ 立地が良く、アクセスも問題なし。ただ、車の駐車に関しては移動されるのが少し気になった。停めた場所より遠いところへ移動されていた。
- ◇ 食事と部屋とサービスにおいて、料金に見合っていないと思った。離れの料金はとても高く期待して行ったが、普通のサービスで特に感動もなく終わってしまった。もう少し安くてよいと思う。
- ◇ シンプルに感じ良く、きれいで清潔感のある宿でした。朝夕の食事は量がたっぷりでおいしく満足です。お湯が素晴らしく美肌になります。そこをもっと宣伝しても良いくらいに。開放感のある露天風呂も良く、景色も良い。ただ道中は道の狭い山の中なので、とても辛かったです。道中は分かりづらかったので、道案内看板を工夫してみたら良いかと思います。客室から見える位置に車を停めないでほしかった。見られているようで気になりました。
- ◇ その時期にやっているイベントをタイムリーに教えていただけたら、お得な気分になり、また来たい！と思えます。今回クーポンをいただいたので再度足を運ぶ予定です。
- ◇ できれば部屋にカップがあると良いと思いました。初めてのグランピングは大満足です。ありがとうございました。
- ◇ 大浴場のドライヤーを使用するコンセントの位置が気になりました。窓際で昨年も今年も結露で濡れていて、タオルで拭き取りました。位置を変えるほうが良いのでは…と思いました。

4. その他

その他 1. 当該施設を5点満点で評価していただくとすれば何点いただけますか？

(4.5点などの整数ではない回答は小数点以下を切り捨て)

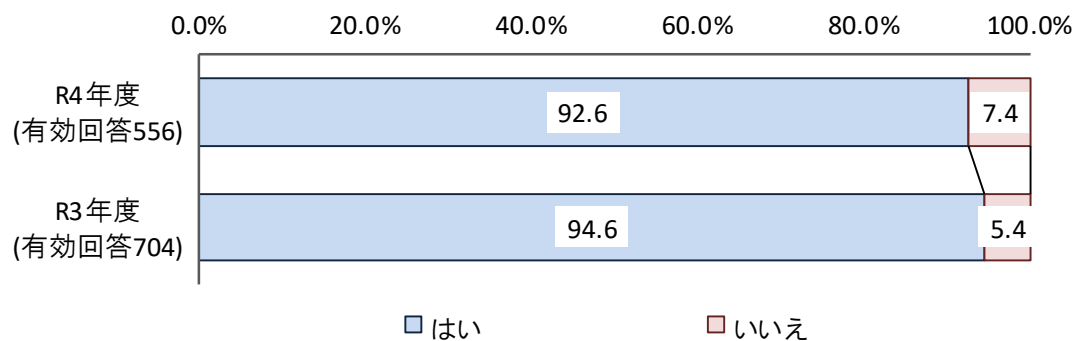
	5点	4点	3点	2点	1点	0点	未回答	合計	平均
R4年度	234	234	57	16	3	2	22	568	4.23
R3年度	319	280	76	13	2	2	30	722	4.29



当該施設の評価は、平均4.23点と、前年度と比べ0.06点減少となっている。“5点”と“4点”の評価は合計で85.8%と、前年度と比べ0.8ポイント減少となっている。

その他 2. 機会があれば当宿泊施設を再度ご利用いただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
R4 年度	515	41	12	568
R3 年度	666	38	18	722

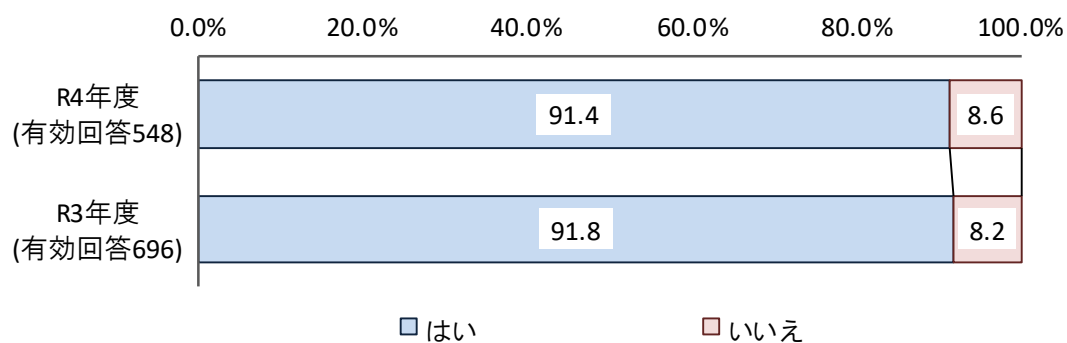


再度ご利用して頂けるお客様が 92.6%と、前年度と比べ 2.0 ポイント減少となっている。

“いいえ”を選んだお客様からは、「施設の古さは仕方ないものの、内装等に一定のメンテナンスが必要だと思う」「接客や電話対応などにおもてなし感がなかった」「食事内容が期待外れだった」「設備（風呂・トイレ・照明等）に不具合や使い勝手の悪さがあった」などといったご意見があった。

その他 3. 当宿泊施設をお知り合いにご紹介していただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
R4 年度	501	47	20	568
R3 年度	639	57	26	722



お知り合いにご紹介して頂けるお客様が91.4%と、前年度と比べ0.4ポイント減少となっている。「再度ご利用」の設問で“いいえ”と回答した41組のうち34組のお客様が、この設問でも“いいえ”と回答している。

「再度ご利用」で“はい”と回答したが、紹介はしないと回答された13組のお客様からは、「フロントやレストランのスタッフが、あまり良い対応とは思えなかった」「チェックインや食事で待たされた」「バイキング朝食で使用した食器の片付けがセルフサービスだった」「暖房があまり利かず客室が少し寒かった」などといったご指摘が寄せられている。

その他 4. 同クラスのおすすめできる県外の宿泊施設

北海道	ザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパ
青森県	ダイワロイネットホテル 八戸
東京都	パレスホテル立川
神奈川県	トーセイホテル ココネ鎌倉
石川県	天然温泉 加賀の宝泉 御宿 野乃金沢
山梨県	勝運の湯 ドーミーイン甲府丸の内
静岡県	浜辺の宿 濤亭
滋賀県	湯の宿 木もれび
大阪府	ザ・リッツ・カールトン大阪
大阪府	リーガロイヤルホテル
兵庫県	リッチモンドホテル姫路
奈良県	スーパーホテルLohasJR奈良駅
奈良県	美榛苑
鳥取県	皆生グランドホテル 天水
鳥取県	天然温泉 境港 夕凧の湯 御宿 野乃
島根県	かわもとおとぎ館
島根県	ホテル一畑
岡山県	ホテルルートイン倉敷水島
岡山県	天然温泉 吉備の湯 ドーミーイン岡山
広島県	グリーンピアせとうち
山口県	スーパーホテル山口湯田温泉
山口県	ホテル西長門リゾート
徳島県	サンリバー大歩危
徳島県	神山温泉ホテル四季の里 & いやしの湯
徳島県	鳴門グランドホテル海月
香川県	琴参閣
香川県	ベッセルおおちの湯
香川県	琴平花壇
愛媛県	カンデオホテルズ松山大街道
愛媛県	鈍川温泉
愛媛県	松山東急REIホテル
福岡県	ロイヤルパークホテルザ福岡
長崎県	湯快リゾート 雲仙温泉 雲仙東洋館
熊本県	湯峽の響き 優彩
大分県	スギノイパレス
鹿児島県	SHIROYAMA HOTEL kagoshima

北海道	東横INN札幌すすきの交差点
群馬県	伊香保温泉 お宿 玉樹
東京都	京王プラザホテル八王子
神奈川県	湯河原温泉 ちとせ
山梨県	ホテル 石庭
長野県	ホテル 駒ヶ根高原リゾートリンクス
滋賀県	コンフォートホテル彦根
京都府	GOOD NATURE STATION
大阪府	ホテルグランヴィア大阪
兵庫県	ホテル花小宿
兵庫県	リブマックス姫路市役所前
奈良県	フォレストかみきた
鳥取県	ホテルニューオータニ鳥取
鳥取県	皆生菊乃家
島根県	お宿 月夜のうさぎ
島根県	グリーンホテルモーリス
島根県	湖畔の温泉宿 くにびき
岡山県	ポピースプリングス リゾート&スパ
広島県	きのえ温泉 ホテル清風館
広島県	ダイワロイネットホテル 広島駅前
山口県	ホテルルートイン山口 湯田温泉
徳島県	JRホテルクレメント徳島
徳島県	ホテルサンルート徳島
徳島県	大歩危峡まんなか
香川県	JRクレメントイン高松
香川県	琴平パークホテル
香川県	ロイヤルパークホテル高松
愛媛県	いやしの宿 八丁坂
愛媛県	にぎたつ会館
愛媛県	ホテル古湧園 遥
愛媛県	大洲市交流促進センター 鹿野川荘
長崎県	ホテルシーサイド島原
熊本県	ホテル法華クラブ熊本
大分県	おにやまホテル
大分県	清孔苑
全国	ドーミーイングループ

以上、72 軒がおすすめできる宿泊施設として挙げられている。

VI プロスポーツキャンプ等調査

1. 調査の概要

1-1 はじめに

本業務は、令和4年夏季から令和5年春季にかけて、県内で行われたスポーツイベントとプロ野球プレシーズンマッチに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員(2~4名)による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名(1回答)とするよう徹底している。

1-2 調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
夏季	ラグビー	ラグビートンガ選抜キャンプ	2022/6/8	82
	ロードレース	高知県宿毛市ロードレース	9/25	100
秋季	野球	オリックス・バファローズ春季キャンプ	11/5	150
	野球	阪神タイガース春季キャンプ	11/6	150
	ゴルフ	カシオワールドオープン	11/27	200
春季	サッカー	徳島ヴォルティス春季キャンプ	2023/1/15	83
	サッカー	アルビレックス新潟春季キャンプ	1/28・2/4	43
	野球	西武ライオンズ(B 班)春季キャンプ	2/11	100
	野球	ハンファイーグルス春季キャンプ	2/11	26
	野球	プロ野球プレシーズンマッチ	2/25・26	300
	ゴルフ	明治安田生命レディス ヨコハマタイヤ	3/11	200
				1,434

1-3 調査結果の見方

- (1) 図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、単一回答(SA)の場合でも合計が100%にならない場合がある。また、複数回答(MA)の設問は構成比の合計は100%以上になる。
- (2) 図表中、および本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している。
- | | |
|------------------------|---------------|
| ① ラグビートンガ選抜キャンプ | :ラグビートンガ |
| ② 高知県宿毛市ロードレース | :宿毛ロードレース |
| ③ オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ | :バファローズ秋季 |
| ④ 阪神タイガース秋季キャンプ | :タイガース秋季 |
| ⑤ カシオワールドオープン | :カシオ |
| ⑥ 徳島ヴォルティス春季キャンプ | :徳島ヴォルティス |
| ⑦ アルビレックス新潟春季キャンプ | :アルビレックス新潟 |
| ⑧ 西武ライオンズ B 班春季キャンプ | :ライオンズ(B 班)春季 |
| ⑨ ハンファイーグルス春季キャンプ | :ハンファ |
| ⑩ プロ野球プレシーズンマッチ | :野球プレシーズンマッチ |
| ⑪ 明治安田生命レディス ヨコハマタイヤ | :明治安田生命レディス |
- (3) 集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。

1-4 アンケート結果の特徴

● 県内平均消費額

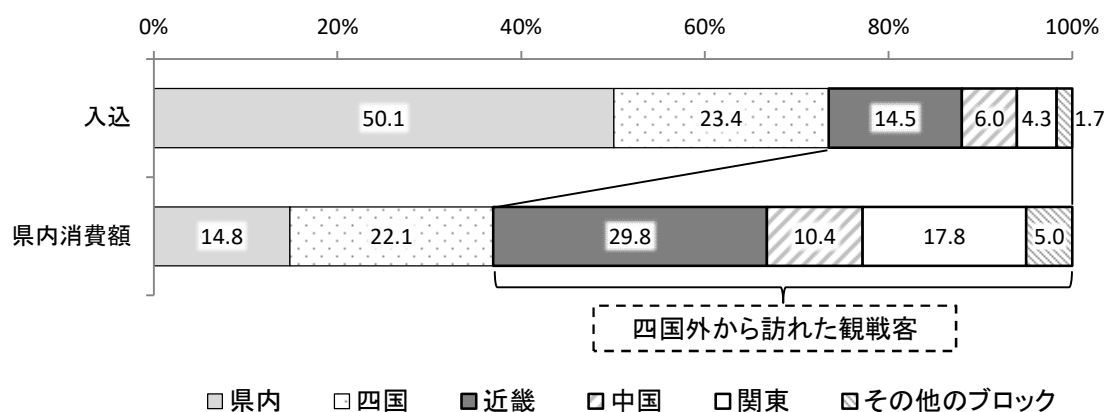
(参考 1)発地別・日帰り宿泊別県内平均消費額(円) ※パック利用客を除く

		県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
県外客	日帰り (n=347)	2,173	0	1,928	2,539	636	7,276
	宿泊 (n=355)	3,761	11,372	4,079	8,972	1,297	29,481
	全体 (n=702)	2,976	5,751	3,015	5,792	970	18,504
県内客	日帰り (n=696)	714	0	597	1,228	433	2,972
	宿泊 (n=9)	3,178	8,122	1,000	6,222	889	19,411
	全体 (n=705)	746	104	602	1,291	438	3,181
すべての観戦客	日帰り (n=1043)	1,200	0	1,039	1,664	500	4,403
	宿泊 (n=364)	3,746	11,292	4,002	8,904	1,287	29,231
	全体 (n=1407)	1,858	2,921	1,806	3,537	704	10,826

県内平均消費額をみると、**県外客全体** 702 組では 18,504 円、**県内客全体** 705 組では 3,181 円、**すべての観戦客全体**では 10,826 円となっている。

● 出発地ブロック別にみた入込と県内消費総額の占める割合

(参考 2)出発地ブロック別入込・県内消費総額割合(%) ※パック利用客を除く



出発地ブロック別に入込と県内消費総額の割合をみると、50.1%と入込の半数以上を占めている**県内観戦客**の県内消費総額は14.8%と2つの割合に大きく開きがある一方で、入込が14.5%の**近畿**は県内消費総額で29.8%、入込が4.3%の**関東**は県内消費総額で17.8%となるなど、入込全体の26.5%を占める**四国外から訪れた観戦客**が県内消費総額の63.0%を占めている。

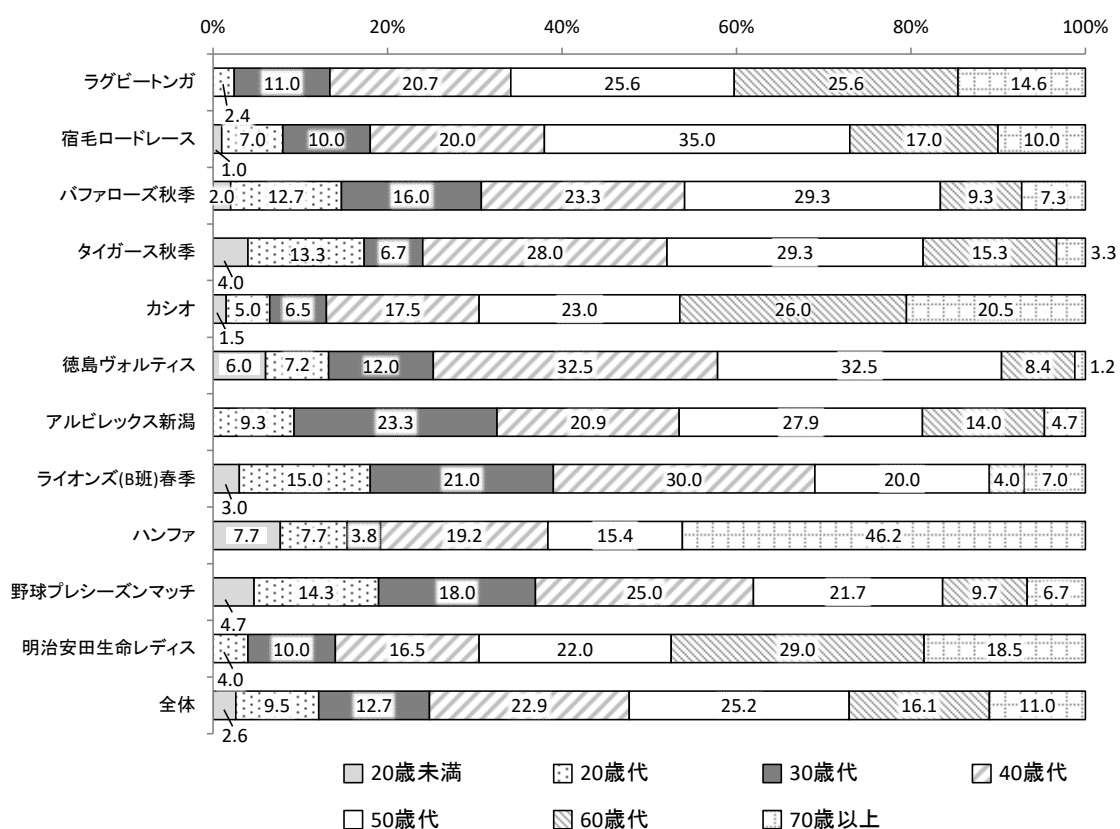
2. 年代

2-1 年代割合

(表 2-1)観戦者年代割合(上段:件 下段:%)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
ラグビートンガ	0	2	9	17	21	21	12	82
	0.0	2.4	11.0	20.7	25.6	25.6	14.6	100.0
宿毛ロードレース	1	7	10	20	35	17	10	100
	1.0	7.0	10.0	20.0	35.0	17.0	10.0	100.0
バファローズ秋季	3	19	24	35	44	14	11	150
	2.0	12.7	16.0	23.3	29.3	9.3	7.3	100.0
タイガース秋季	6	20	10	42	44	23	5	150
	4.0	13.3	6.7	28.0	29.3	15.3	3.3	100.0
カシオ	3	10	13	35	46	52	41	200
	1.5	5.0	6.5	17.5	23.0	26.0	20.5	100.0
徳島ヴォルティス	5	6	10	27	27	7	1	83
	6.0	7.2	12.0	32.5	32.5	8.4	1.2	100.0
アルビレックス新潟	0	4	10	9	12	6	2	43
	0.0	9.3	23.3	20.9	27.9	14.0	4.7	100.0
ライオンズ(B班)春季	3	15	21	30	20	4	7	100
	3.0	15.0	21.0	30.0	20.0	4.0	7.0	100.0
ハンファ	2	2	1	5	4	0	12	26
	7.7	7.7	3.8	19.2	15.4	0.0	46.2	100.0
野球プレシーズンマッチ	14	43	54	75	65	29	20	300
	4.7	14.3	18.0	25.0	21.7	9.7	6.7	100.0
明治安田生命レディス	0	8	20	33	44	58	37	200
	0.0	4.0	10.0	16.5	22.0	29.0	18.5	100.0
全体	37	136	182	328	362	231	158	1,434
	2.6	9.5	12.7	22.9	25.2	16.1	11.0	100.0

(図 2-2)観戦者年代割合(%)



全体の年代をみると、50歳代の割合が25.2%で最も多く、次いで40歳代が22.9%、60歳代が16.1%、30歳が12.7%と続いている。

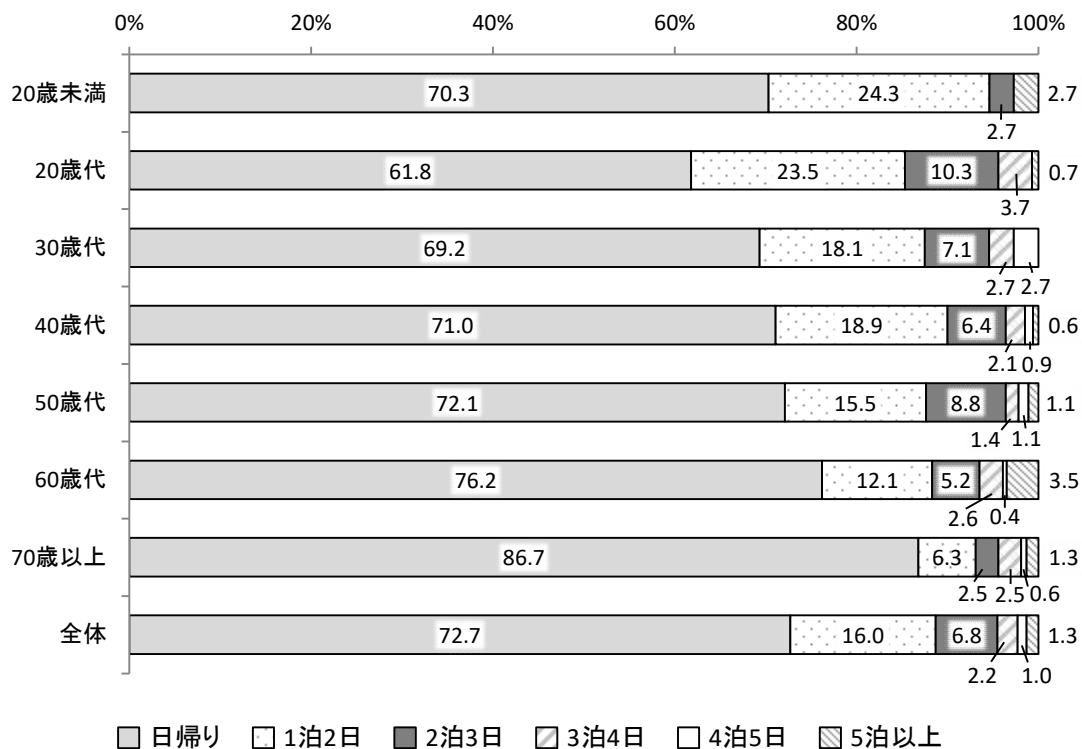
調査区分ごとにみると、40歳代以上の年代は、87.0%のカシオ、86.5%のラグビートンガ、86.0%の明治安田生命レディスの順で多くなっている。

2-2 年代別旅行日数

(表 2-3)年代別旅行日数割合(上段:件 下段:%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	26	9	1	0	0	1	37
	70.3	24.3	2.7	0.0	0.0	2.7	100.0
20歳代	84	32	14	5	0	1	136
	61.8	23.5	10.3	3.7	0.0	0.7	100.0
30歳代	126	33	13	5	5	0	182
	69.2	18.1	7.1	2.7	2.7	0.0	100.0
40歳代	233	62	21	7	3	2	328
	71.0	18.9	6.4	2.1	0.9	0.6	100.0
50歳代	261	56	32	5	4	4	362
	72.1	15.5	8.8	1.4	1.1	1.1	100.0
60歳代	176	28	12	6	1	8	231
	76.2	12.1	5.2	2.6	0.4	3.5	100.0
70歳以上	137	10	4	4	1	2	158
	86.7	6.3	2.5	2.5	0.6	1.3	100.0
全体	1043	230	97	32	14	18	1,434
	72.7	16.0	6.8	2.2	1.0	1.3	100.0

(図 2-4)年代別旅行日数割合(%)



全体の旅行日数は、日帰りの割合が72.7%で最も多く、次いで1泊2日が16.0%、2泊3日が6.8%、3泊4日が2.2%と続いている。

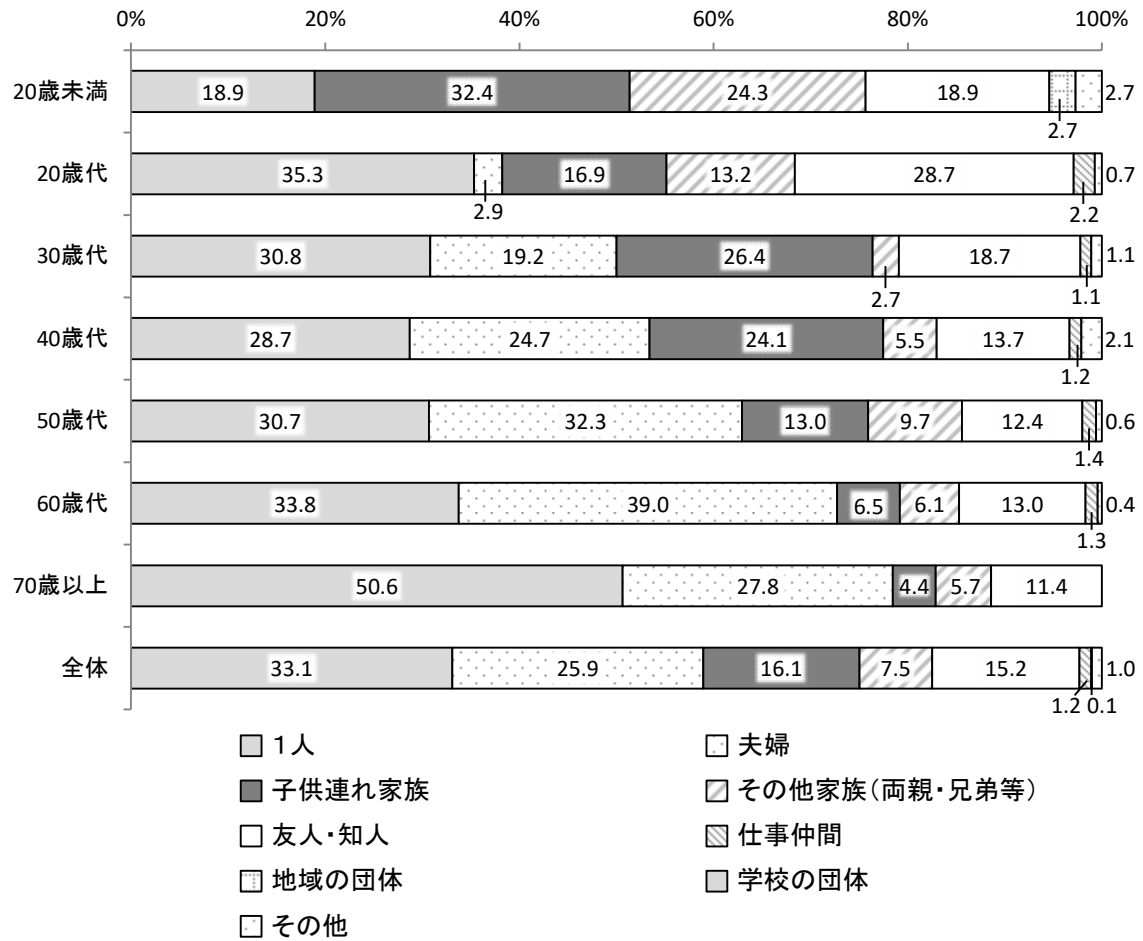
年代別にみると、日帰りの割合は70歳以上が86.7%と最も多く、20歳代が61.8%と最も少なくなっている。

2-3 年代別旅行形態割合

(表 2-5)年代別旅行形態割合(上段:件 下段:%)

	1人	夫婦	子供連れ家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	7	0	12	9	7	0	1	0	1	37
	18.9	0.0	32.4	24.3	18.9	0.0	2.7	0.0	2.7	100.0
20歳代	48	4	23	18	39	3	0	0	1	136
	35.3	2.9	16.9	13.2	28.7	2.2	0.0	0.0	0.7	100.0
30歳代	56	35	48	5	34	2	0	0	2	182
	30.8	19.2	26.4	2.7	18.7	1.1	0.0	0.0	1.1	100.0
40歳代	94	81	79	18	45	4	0	0	7	328
	28.7	24.7	24.1	5.5	13.7	1.2	0.0	0.0	2.1	100.0
50歳代	111	117	47	35	45	5	0	0	2	362
	30.7	32.3	13.0	9.7	12.4	1.4	0.0	0.0	0.6	100.0
60歳代	78	90	15	14	30	3	0	0	1	231
	33.8	39.0	6.5	6.1	13.0	1.3	0.0	0.0	0.4	100.0
70歳以上	80	44	7	9	18	0	0	0	0	158
	50.6	27.8	4.4	5.7	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	474	371	231	108	218	17	1	0	14	1,434
	33.1	25.9	16.1	7.5	15.2	1.2	0.1	0.0	1.0	100.0

(図 2-6)年代別旅行形態割合(%)



全体の旅行形態割合は、1人の割合が33.1%で最も多く、次いで夫婦が25.9%、子供連れ家族が16.1%、友人・知人が15.2%と続いている。

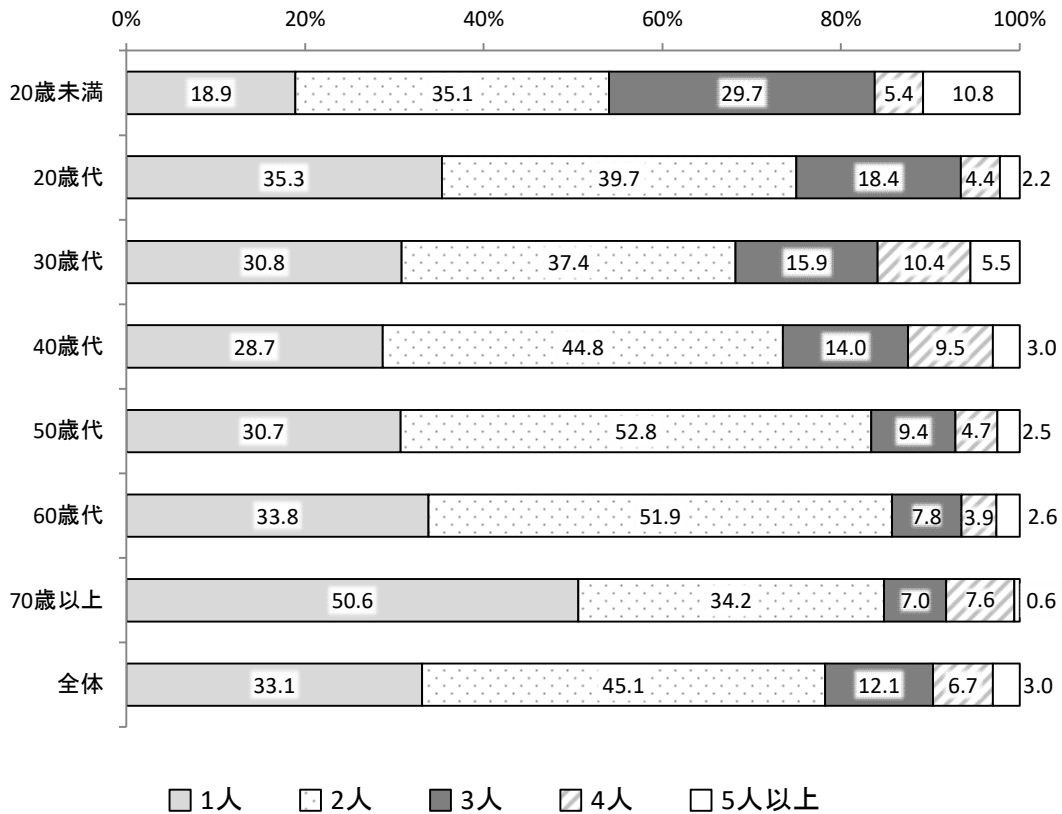
旅行形態別に最も多くなった年代と割合をみると、1人は70歳以上で50.6%、夫婦は60歳代で39.0%、子供連れ家族は20歳未満で32.4%、友人・知人は20歳代で28.7%となっている。

2-4 年代別同行者数割合

(表 2-7)年代別同行者数割合(上段:件 下段:%)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	7	13	11	2	4	37	3.1
	18.9	35.1	29.7	5.4	10.8	100.0	
20歳代	48	54	25	6	3	136	2.0
	35.3	39.7	18.4	4.4	2.2	100.0	
30歳代	56	68	29	19	10	182	2.4
	30.8	37.4	15.9	10.4	5.5	100.0	
40歳代	94	147	46	31	10	328	2.1
	28.7	44.8	14.0	9.5	3.0	100.0	
50歳代	111	191	34	17	9	362	2.0
	30.7	52.8	9.4	4.7	2.5	100.0	
60歳代	78	120	18	9	6	231	2.0
	33.8	51.9	7.8	3.9	2.6	100.0	
70歳以上	80	54	11	12	1	158	1.8
	50.6	34.2	7.0	7.6	0.6	100.0	
全体	474	647	174	96	43	1,434	2.1
	33.1	45.1	12.1	6.7	3.0	100.0	

(図 2-8)年代別同行者数割合(%)



全体の同行者数をみると、2人の割合が45.1%で最も多く、次いで、1人が33.1%、3人が12.1%、4人が6.7%、5人以上が3.0%となっている。

同行者数別に最も多くなった年代と割合をみると、1人は70歳以上で50.6%、2人は50歳代で52.8%、3人は20歳未満で29.7%、4人は30歳代で10.4%、5人以上は20歳未満で10.8%となっている。

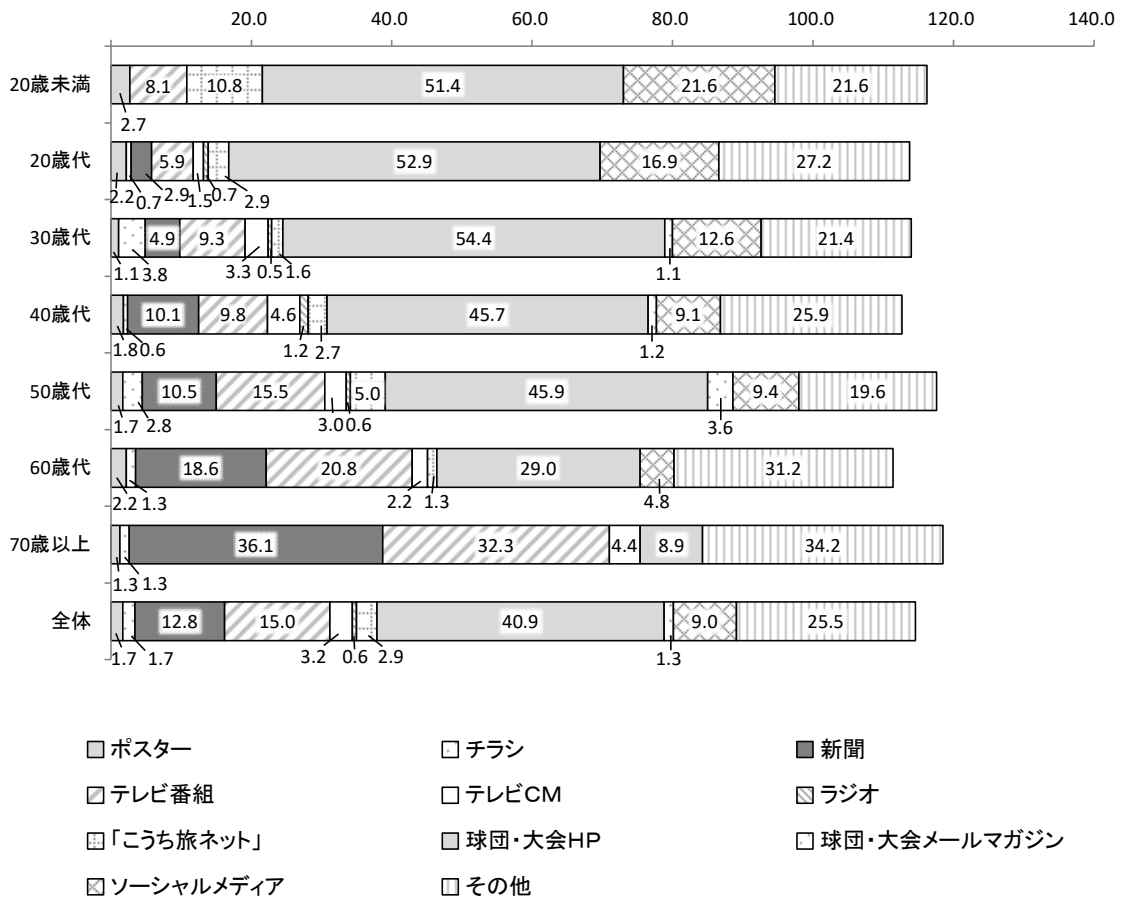
2-5 年代別情報源割合

(表 2-9)年代別情報源割合(上段:件 下段:%)

	ポ ス タ ー	チ ラ シ	新 聞	テ レ ビ 番 組	テ レ ビ C M	ラ ジ オ	こ う ち 旅 ネ ッ ト	球 団 ・ 大 会 H P	球 団 ・ 大 会 メ ー ル マ ガ ジ ン	ソ ー シ ャ ル メ デ ィ ア (F a c e b o o k)	そ の 他	合 計
20歳未満 (n=37)	1	0	0	3	0	0	4	19	0	8	8	43
	2.7	0.0	0.0	8.1	0.0	0.0	10.8	51.4	0.0	21.6	21.6	116.2
20歳代 (n=136)	3	1	4	8	2	1	4	72	0	23	37	155
	2.2	0.7	2.9	5.9	1.5	0.7	2.9	52.9	0.0	16.9	27.2	113.8
30歳代 (n=182)	2	7	9	17	6	1	3	99	2	23	39	208
	1.1	3.8	4.9	9.3	3.3	0.5	1.6	54.4	1.1	12.6	21.4	114.0
40歳代 (n=328)	6	2	33	32	15	4	9	150	4	30	85	370
	1.8	0.6	10.1	9.8	4.6	1.2	2.7	45.7	1.2	9.1	25.9	112.7
50歳代 (n=362)	6	10	38	56	11	2	18	166	13	34	71	425
	1.7	2.8	10.5	15.5	3.0	0.6	5.0	45.9	3.6	9.4	19.6	117.6
60歳代 (n=231)	5	3	43	48	5	0	3	67	0	11	72	257
	2.2	1.3	18.6	20.8	2.2	0.0	1.3	29.0	0.0	4.8	31.2	111.4
70歳以上 (n=158)	2	2	57	51	7	0	0	14	0	0	54	187
	1.3	1.3	36.1	32.3	4.4	0.0	0.0	8.9	0.0	0.0	34.2	118.5
全体 (n=1434)	25	25	184	215	46	8	41	587	19	129	366	1,645
	1.7	1.7	12.8	15.0	3.2	0.6	2.9	40.9	1.3	9.0	25.5	114.6

注)複数回答あり。

(図 2-10)年代別情報源割合(%)



注) 複数回答あり。

全体の情報源をみると、球団・大会HPが40.9%と最も多く、次いでその他の割合が25.5%、テレビ番組が15.0%、新聞が12.8%と続いている。

情報源別に最も多くなった年代と割合をみると、球団・大会HPは30歳代で54.4%、その他は70歳以上で34.2%、テレビ番組は70歳以上で32.3%、新聞は70歳以上で36.1%となっている。

その他の情報源として、「毎年恒例のことなので特に調べていない・何となく知っている」「友人や知人から誘われた・聞いた」「同行している家族が知ったり、調べたりした」「職場で知った」の順で、具体的な回答として多く挙げられている。

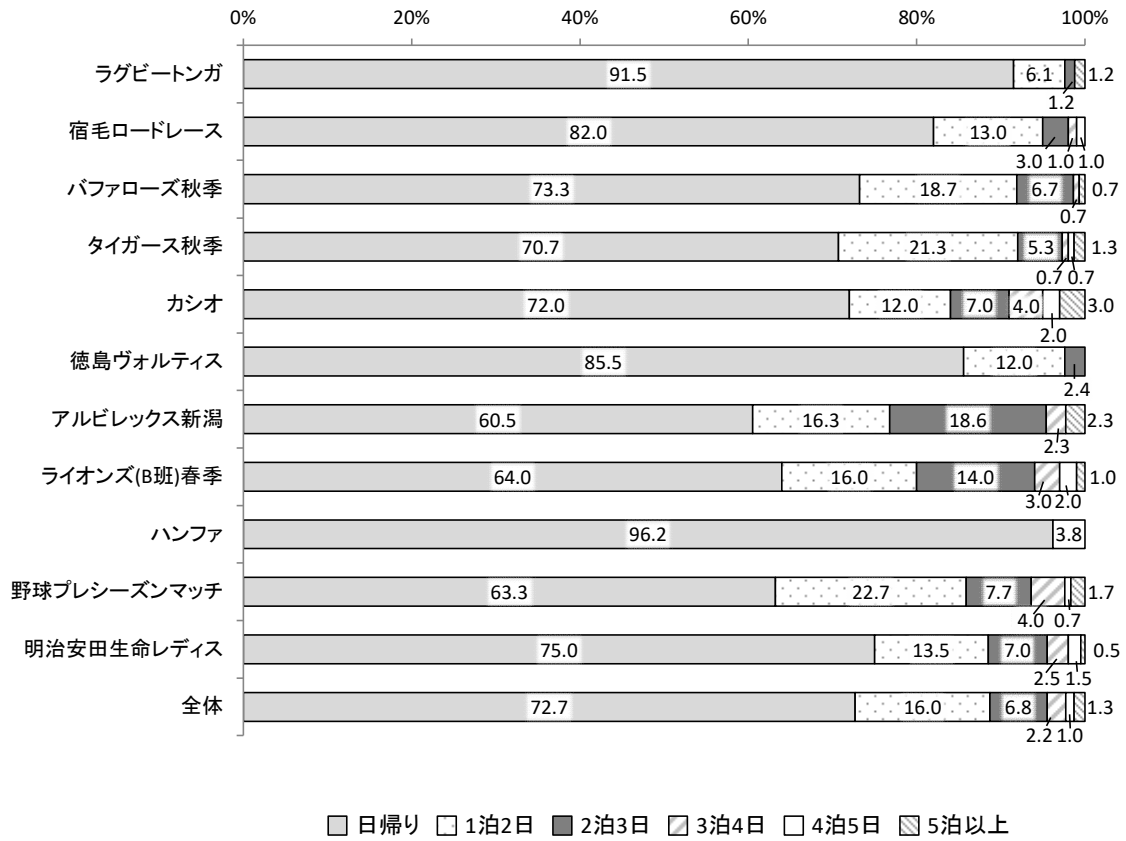
3. 日帰り客と宿泊客

3-1 日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1)日帰り客と宿泊客の割合(上段:件 下段:%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
ラグビートンガ	75	5	1	0	0	1	82
	91.5	6.1	1.2	0.0	0.0	1.2	100.0
宿毛ロードレース	82	13	3	1	1	0	100
	82.0	13.0	3.0	1.0	1.0	0.0	100.0
バファローズ秋季	110	28	10	1	0	1	150
	73.3	18.7	6.7	0.7	0.0	0.7	100.0
タイガース秋季	106	32	8	1	1	2	150
	70.7	21.3	5.3	0.7	0.7	1.3	100.0
カシオ	144	24	14	8	4	6	200
	72.0	12.0	7.0	4.0	2.0	3.0	100.0
徳島ヴォルティス	71	10	2	0	0	0	83
	85.5	12.0	2.4	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス新潟	26	7	8	1	0	1	43
	60.5	16.3	18.6	2.3	0.0	2.3	100.0
ライオンズ(B班)春季	64	16	14	3	2	1	100
	64.0	16.0	14.0	3.0	2.0	1.0	100.0
ハンファ	25	0	0	0	1	0	26
	96.2	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	100.0
野球プレシーズンマッチ	190	68	23	12	2	5	300
	63.3	22.7	7.7	4.0	0.7	1.7	100.0
明治安田生命レディス	150	27	14	5	3	1	200
	75.0	13.5	7.0	2.5	1.5	0.5	100.0
全体	1043	230	97	32	14	18	1,434
	72.7	16.0	6.8	2.2	1.0	1.3	100.0

(図 3-2)日帰り客と宿泊客の割合(%)



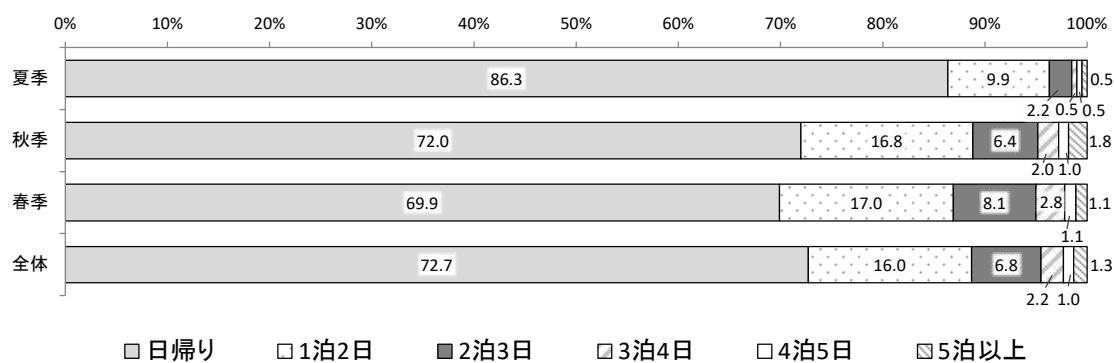
全体の日帰り客と宿泊客をみると、日帰り客の割合が72.7%、宿泊客が27.3%となっている。
 調査区分別にみると、宿泊客の割合は、アルビレックス新潟が39.5%で最も多く、次いで野球プレシーズンマッチが36.8%、ライオンズ(B班)春季が36.0%と続いている。

3-2 季節別日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-3)季節別日帰り客と宿泊客の割合(上段:件 下段:%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
夏季	157	18	4	1	1	1	182
	86.3	9.9	2.2	0.5	0.5	0.5	100.0
秋季	360	84	32	10	5	9	500
	72.0	16.8	6.4	2.0	1.0	1.8	100.0
春季	526	128	61	21	8	8	752
	69.9	17.0	8.1	2.8	1.1	1.1	100.0
全体	1043	230	97	32	14	18	1,434
	72.7	16.0	6.8	2.2	1.0	1.3	100.0

(図 3-4)季節別日帰り客と宿泊客の割合(%)



季節別に日帰り客と宿泊客の割合をみると、宿泊客は夏季が13.6%、秋季が28.0%、春季が30.1%となっている。

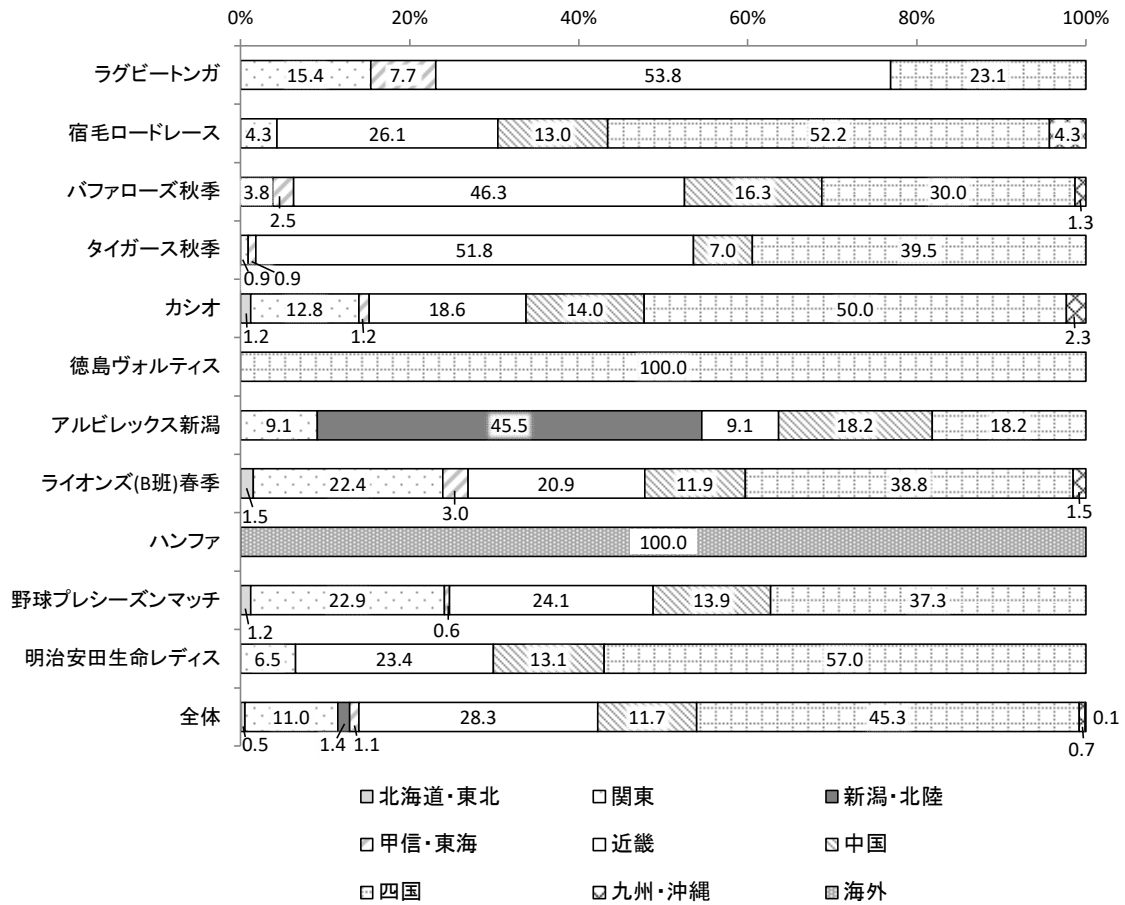
4. 出発地

4-1 出発地ブロック割合

(表 4-1)出発地ブロック割合(上段:件 下段:%) ※県内容を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
ラグビートンガ	0	2	0	1	7	0	3	0	0	13
	0.0	15.4	0.0	7.7	53.8	0.0	23.1	0.0	0.0	100.0
宿毛ロードレース	0	1	0	0	6	3	12	1	0	23
	0.0	4.3	0.0	0.0	26.1	13.0	52.2	4.3	0.0	100.0
パファローズ秋季	0	3	0	2	37	13	24	1	0	80
	0.0	3.8	0.0	2.5	46.3	16.3	30.0	1.3	0.0	100.0
タイガース秋季	0	1	0	1	59	8	45	0	0	114
	0.0	0.9	0.0	0.9	51.8	7.0	39.5	0.0	0.0	100.0
カシオ	1	11	0	1	16	12	43	2	0	86
	1.2	12.8	0.0	1.2	18.6	14.0	50.0	2.3	0.0	100.0
徳島ヴォルティス	0	0	0	0	0	0	50	0	0	50
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス新潟	0	2	10	0	2	4	4	0	0	22
	0.0	9.1	45.5	0.0	9.1	18.2	18.2	0.0	0.0	100.0
ライオンズ(B班)春季	1	15	0	2	14	8	26	1	0	67
	1.5	22.4	0.0	3.0	20.9	11.9	38.8	1.5	0.0	100.0
ハンファ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
野球プレシーズンマッチ	2	38	0	1	40	23	62	0	0	166
	1.2	22.9	0.0	0.6	24.1	13.9	37.3	0.0	0.0	100.0
明治安田生命レディス	0	7	0	0	25	14	61	0	0	107
	0.0	6.5	0.0	0.0	23.4	13.1	57.0	0.0	0.0	100.0
全体	4	80	10	8	206	85	330	5	1	729
	0.5	11.0	1.4	1.1	28.3	11.7	45.3	0.7	0.1	100.0

(図 4-2)出発地ブロック割合(%) ※県内容・海外客を除く



県内容を除いた全体の発地ブロック割合は、**四国**が45.3%で最も多く、次いで**近畿**が28.3%、**中国**が11.7%、**関東**が11.0%と続いている。

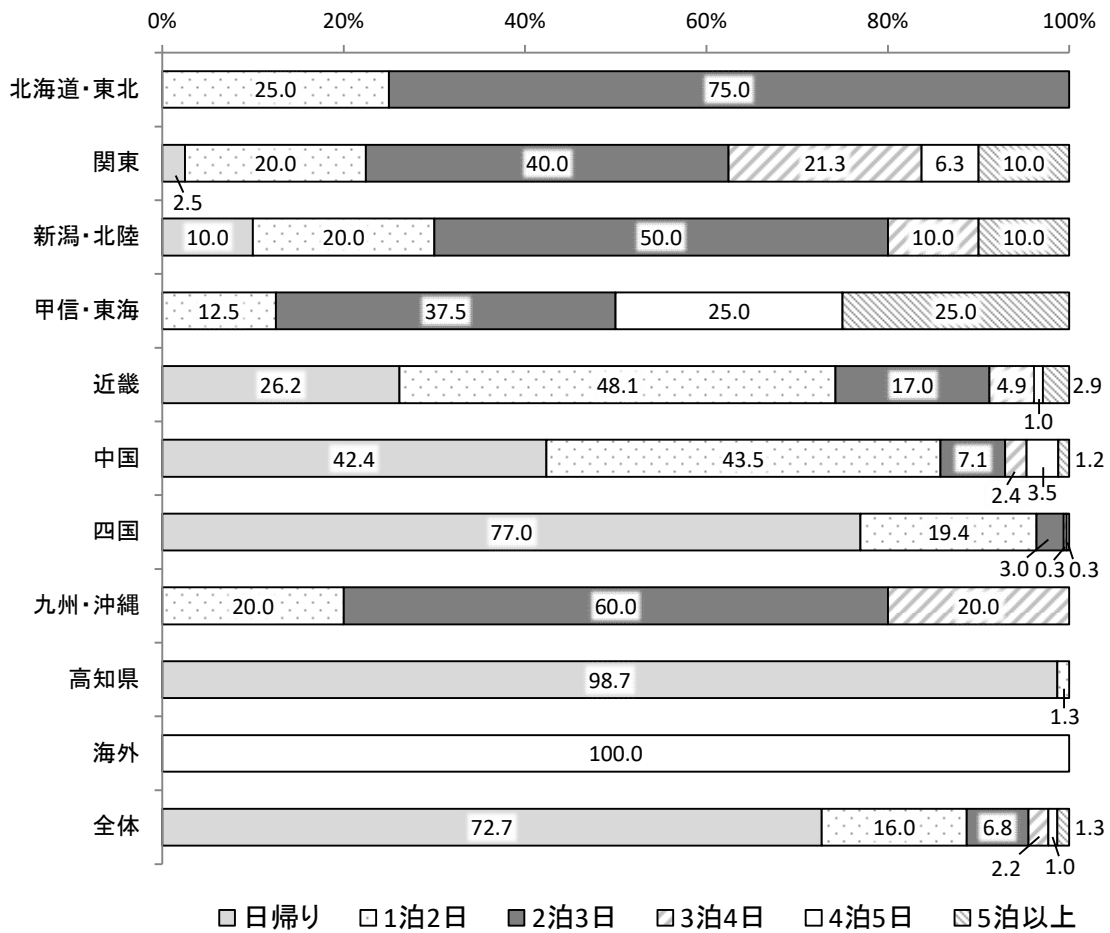
出発地ブロック別ごとに最も多くなった調査区分と割合をみると、**四国**は100.0%で**徳島ヴォルティス**、**近畿**は53.8%で**ラグビートンガ**、**中国**は18.2%で**アルビレックス新潟**、**関東**は22.9%で**野球プレシーズンマッチ**となっている。

4-2 出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3)出発地ブロック別県内旅行日数割合(上段:件 下段:%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	1	3	0	0	0	4
	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	100.0
関東	2	16	32	17	5	8	80
	2.5	20.0	40.0	21.3	6.3	10.0	100.0
新潟・北陸	1	2	5	1	0	1	10
	10.0	20.0	50.0	10.0	0.0	10.0	100.0
甲信・東海	0	1	3	0	2	2	8
	0.0	12.5	37.5	0.0	25.0	25.0	100.0
近畿	54	99	35	10	2	6	206
	26.2	48.1	17.0	4.9	1.0	2.9	100.0
中国	36	37	6	2	3	1	85
	42.4	43.5	7.1	2.4	3.5	1.2	100.0
四国	254	64	10	1	1	0	330
	77.0	19.4	3.0	0.3	0.3	0.0	100.0
九州・沖縄	0	1	3	1	0	0	5
	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	100.0
高知県	696	9	0	0	0	0	705
	98.7	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
海外	0	0	0	0	1	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
全体	1,043	230	97	32	14	18	1,434
	72.7	16.0	6.8	2.2	1.0	1.3	100.0

(図 4-4)出発地ブロック別県内旅行日数割合(%)



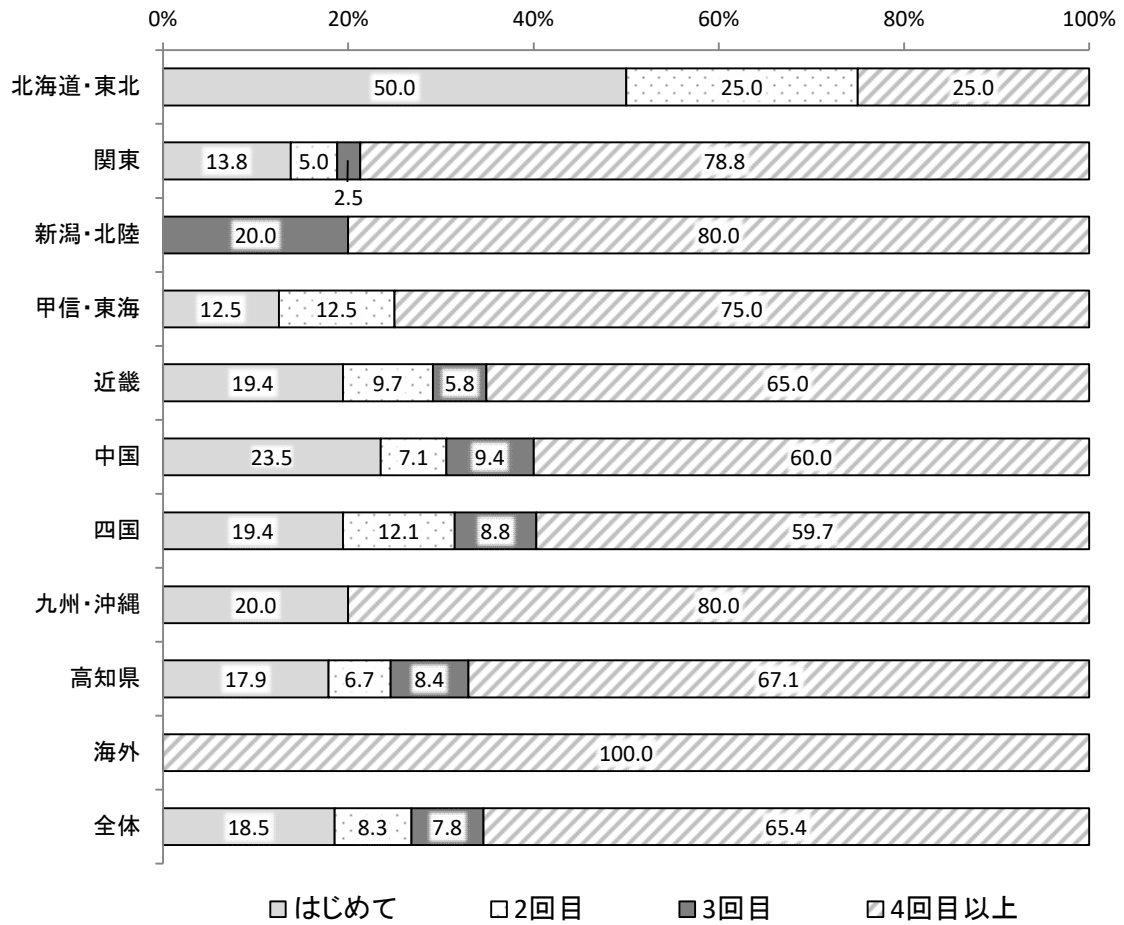
入込割合の多い発地ブロック別(P126 表 4-1)に県内旅行日数をみると、**四国**は日帰りの割合が77.0%で最も多く、次いで1泊2日が19.4%と続いている。**近畿**は1泊2日が48.1%、日帰りが26.2%の順で、**中国**は1泊2日が43.5%、日帰りが42.4%の順で、**関東**は2泊3日が40.0%、3泊4日が21.3%の順で多くなっている。

4-3 出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5)出発地ブロック別観戦回数割合(上段:件 下段:%)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	2	1	0	1	4
	50.0	25.0	0.0	25.0	100.0
関東	11	4	2	63	80
	13.8	5.0	2.5	78.8	100.0
新潟・北陸	0	0	2	8	10
	0.0	0.0	20.0	80.0	100.0
甲信・東海	1	1	0	6	8
	12.5	12.5	0.0	75.0	100.0
近畿	40	20	12	134	206
	19.4	9.7	5.8	65.0	100.0
中国	20	6	8	51	85
	23.5	7.1	9.4	60.0	100.0
四国	64	40	29	197	330
	19.4	12.1	8.8	59.7	100.0
九州・沖縄	1	0	0	4	5
	20.0	0.0	0.0	80.0	100.0
高知県	126	47	59	473	705
	17.9	6.7	8.4	67.1	100.0
海外	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
全体	265	119	112	938	1,434
	18.5	8.3	7.8	65.4	100.0

(図 4-6)出発地ブロック別観戦回数割合(%)



全体の観戦回数をみると、4回目以上の割合が65.4%で半数以上を占めて最も多く、次いではじめてが18.5%、2回目が8.3%、3回目が7.8%と続いている。

入込割合の多い発地ブロック別(P126 表 4-1)に観戦回数をみると、**四国**は4回目以上の割合が59.7%で最も多く、次いではじめてが19.4%と続いている。**近畿**は4回目以上が65.0%、はじめてが19.4%の順で、**中国**は4回目以上が60.0%、はじめてが23.5%の順で、**関東**は4回目以上が78.8%、はじめてが13.8%の順で多くなっている。

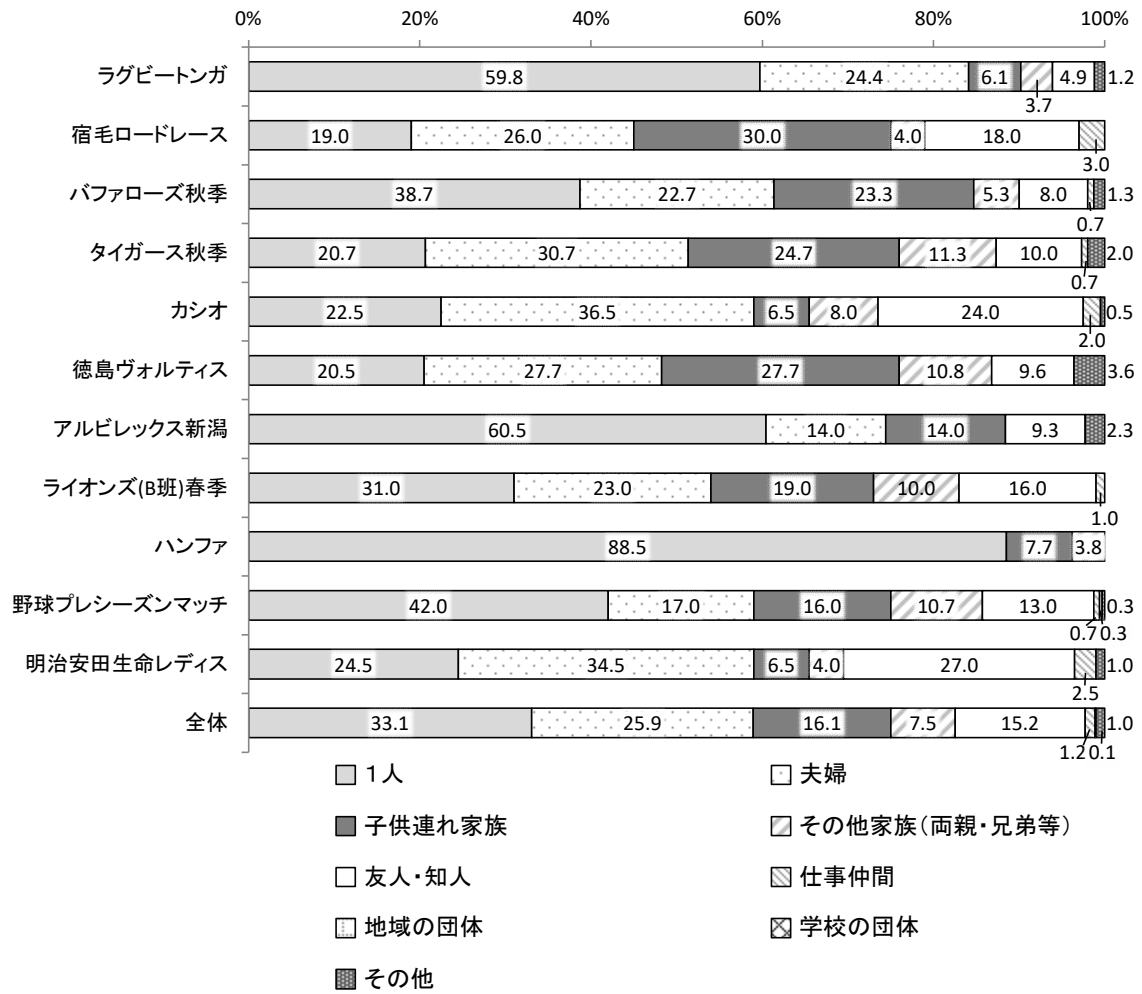
5. 旅行形態

5-1 旅行形態割合

(表 5-1)旅行形態割合(上段:件 下段:%)

	1人	夫婦	子供連れ家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
ラグビートンガ	49	20	5	3	4	0	0	0	1	82
	59.8	24.4	6.1	3.7	4.9	0.0	0.0	0.0	1.2	100.0
宿毛ロードレース	19	26	30	4	18	3	0	0	0	100
	19.0	26.0	30.0	4.0	18.0	3.0	0.0	0.0	0.0	100.0
パファローズ秋季	58	34	35	8	12	1	0	0	2	150
	38.7	22.7	23.3	5.3	8.0	0.7	0.0	0.0	1.3	100.0
タイガース秋季	31	46	37	17	15	1	0	0	3	150
	20.7	30.7	24.7	11.3	10.0	0.7	0.0	0.0	2.0	100.0
カシオ	45	73	13	16	48	4	0	0	1	200
	22.5	36.5	6.5	8.0	24.0	2.0	0.0	0.0	0.5	100.0
徳島ヴォルティス	17	23	23	9	8	0	0	0	3	83
	20.5	27.7	27.7	10.8	9.6	0.0	0.0	0.0	3.6	100.0
アルビレックス新潟	26	6	6	0	4	0	0	0	1	43
	60.5	14.0	14.0	0.0	9.3	0.0	0.0	0.0	2.3	100.0
ライオンズ(B班)春季	31	23	19	10	16	1	0	0	0	100
	31.0	23.0	19.0	10.0	16.0	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	23	0	2	1	0	0	0	0	0	26
	88.5	0.0	7.7	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズンマッチ	126	51	48	32	39	2	1	0	1	300
	42.0	17.0	16.0	10.7	13.0	0.7	0.3	0.0	0.3	100.0
明治安田生命レディス	49	69	13	8	54	5	0	0	2	200
	24.5	34.5	6.5	4.0	27.0	2.5	0.0	0.0	1.0	100.0
全体	474	371	231	108	218	17	1	0	14	1,434
	33.1	25.9	16.1	7.5	15.2	1.2	0.1	0.0	1.0	100.0

(図 5-2)旅行形態割合(%)



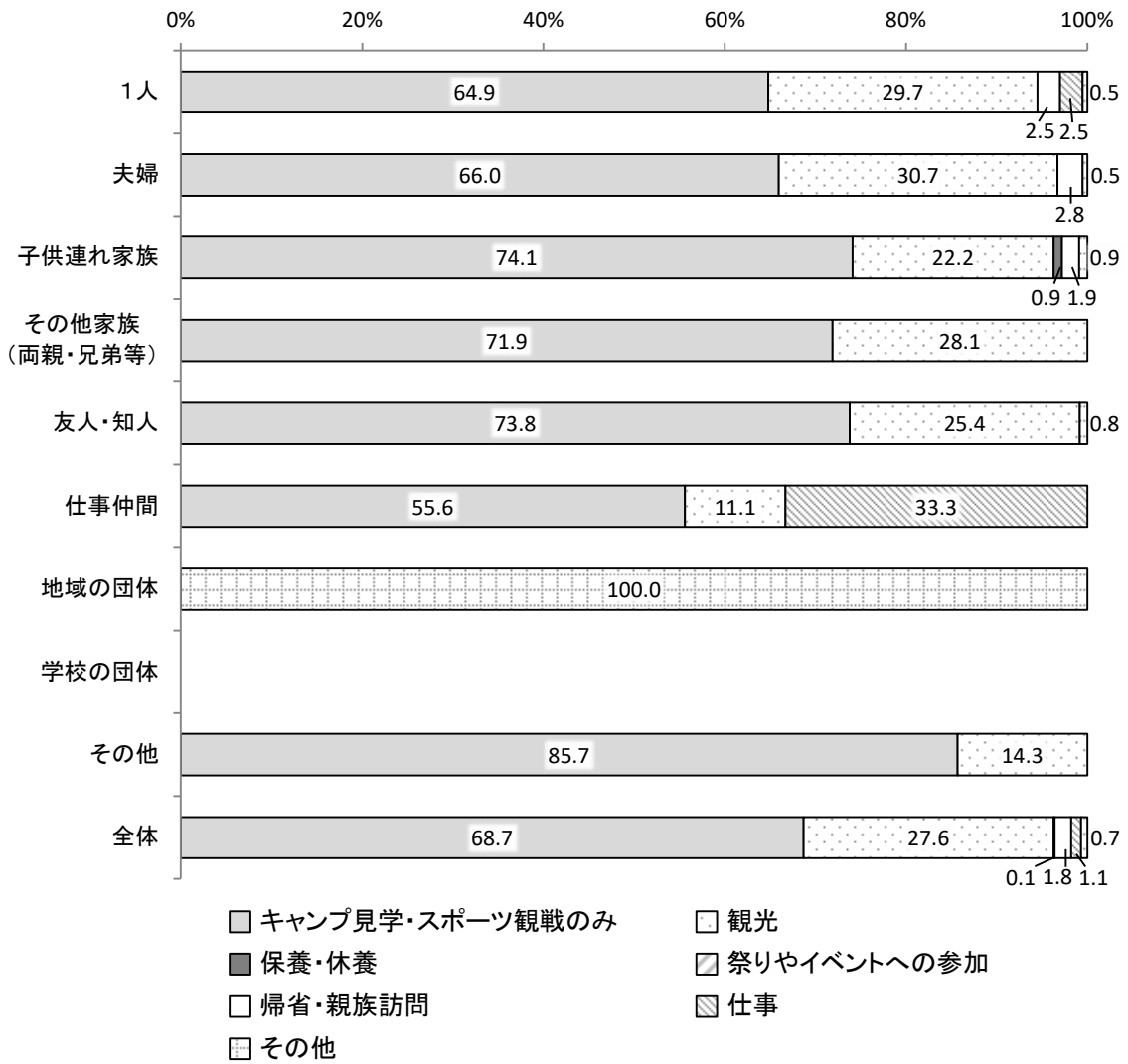
旅行形態の項目ごとに最も多くなった調査区分と割合をみると、1人は88.5%でハンファ、夫婦は36.5%でカシオ、子供連れ家族は30.0%で宿毛ロードレース、友人・知人は27.0%で明治安田生命レディースなどとなっている。

5-2 旅行形態別来県目的割合

(表 5-3)旅行形態別来県目的割合(上段:件 下段:%) ※県内客を除く

	スポーツ 観戦のみ	観光	保養・ 休養	祭りや イベント	帰省・ 親族訪問	仕事	その他	合計
1人	131	60	0	0	5	5	1	202
	64.9	29.7	0.0	0.0	2.5	2.5	0.5	100.0
夫婦	140	65	0	0	6	0	1	212
	66.0	30.7	0.0	0.0	2.8	0.0	0.5	100.0
子供連れ家族	80	24	1	0	2	0	1	108
	74.1	22.2	0.9	0.0	1.9	0.0	0.9	100.0
その他家族	46	18	0	0	0	0	0	64
	71.9	28.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
友人・知人	93	32	0	0	0	0	1	126
	73.8	25.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	100.0
仕事仲間	5	1	0	0	0	3	0	9
	55.6	11.1	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	100.0
地域の団体	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
学校の団体	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	6	1	0	0	0	0	0	7
	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	501	201	1	0	13	8	5	729
	68.7	27.6	0.1	0.0	1.8	1.1	0.7	100.0

(図 5-4)旅行形態別来県目的割合(%) ※県内容を除く



全体の来県目的割合をみると、キャンプ見学・スポーツ観戦のみが68.7%で半数以上を占めて最も多く、次いで観光が27.6%、帰省・親族訪問が1.8%、仕事が1.1%と続いている。

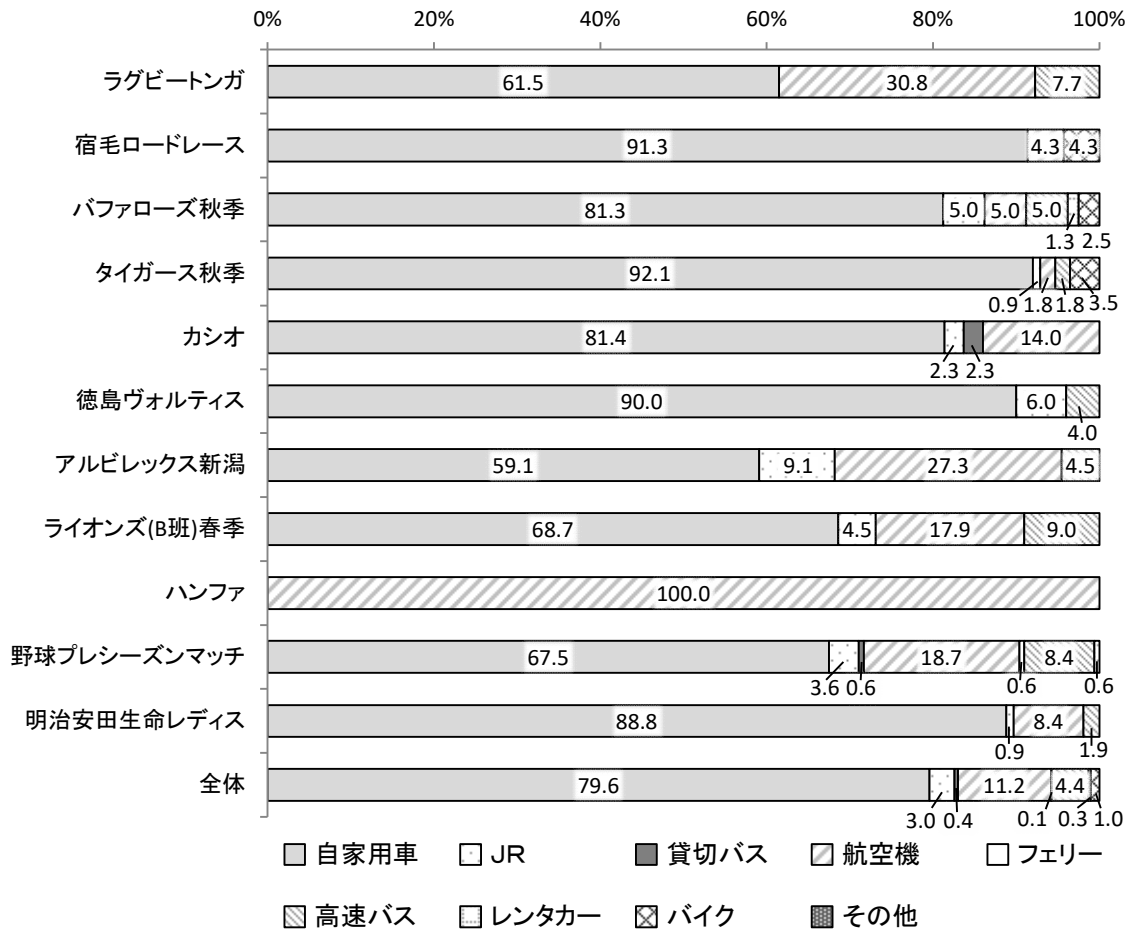
6. 入込利用交通機関

6-1 入込利用交通機関割合

(表 6-1)入込利用交通機関割合(上段:件 下段:%) ※県内客を除く

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
ラグビートンガ	8	0	0	4	0	1	0	0	0	13
	61.5	0.0	0.0	30.8	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	100.0
宿毛ロードレース	21	0	0	1	0	0	0	1	0	23
	91.3	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	100.0
パファローズ秋季	65	4	0	4	0	4	1	2	0	80
	81.3	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	1.3	2.5	0.0	100.0
タイガース秋季	105	1	0	2	0	2	0	4	0	114
	92.1	0.9	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0	3.5	0.0	100.0
カシオ	70	2	2	12	0	0	0	0	0	86
	81.4	2.3	2.3	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
徳島ヴォルティス	45	3	0	0	0	2	0	0	0	50
	90.0	6.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス新潟	13	2	0	6	0	1	0	0	0	22
	59.1	9.1	0.0	27.3	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ(B班)春季	46	3	0	12	0	6	0	0	0	67
	68.7	4.5	0.0	17.9	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズンマッチ	112	6	1	31	1	14	1	0	0	166
	67.5	3.6	0.6	18.7	0.6	8.4	0.6	0.0	0.0	100.0
明治安田生命レディス	95	1	0	9	0	2	0	0	0	107
	88.8	0.9	0.0	8.4	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	580	22	3	82	1	32	2	7	0	729
	79.6	3.0	0.4	11.2	0.1	4.4	0.3	1.0	0.0	100.0

(図 6-2)入込利用交通機関割合(%) ※県内容を除く



全体の入込利用交通機関をみると、**自家用車**の割合が79.6%で大半を占めて最も多く、次いで**航空機**が11.2%、**高速バス**が4.4%、**JR**が3.0%と続いている。

入込利用交通機関の項目ごとに最も多くなった調査区分と割合をみると、自家用車は92.1%で**タイガース秋季**、航空機は27.3%で**アルビレックス新潟**、高速バスは9.0%で**ライオンズ(B班)春季**、JRは9.1%で**アルビレックス新潟**となっている。※サンプル数の少ないラグビートンガ、ハンファを除く。

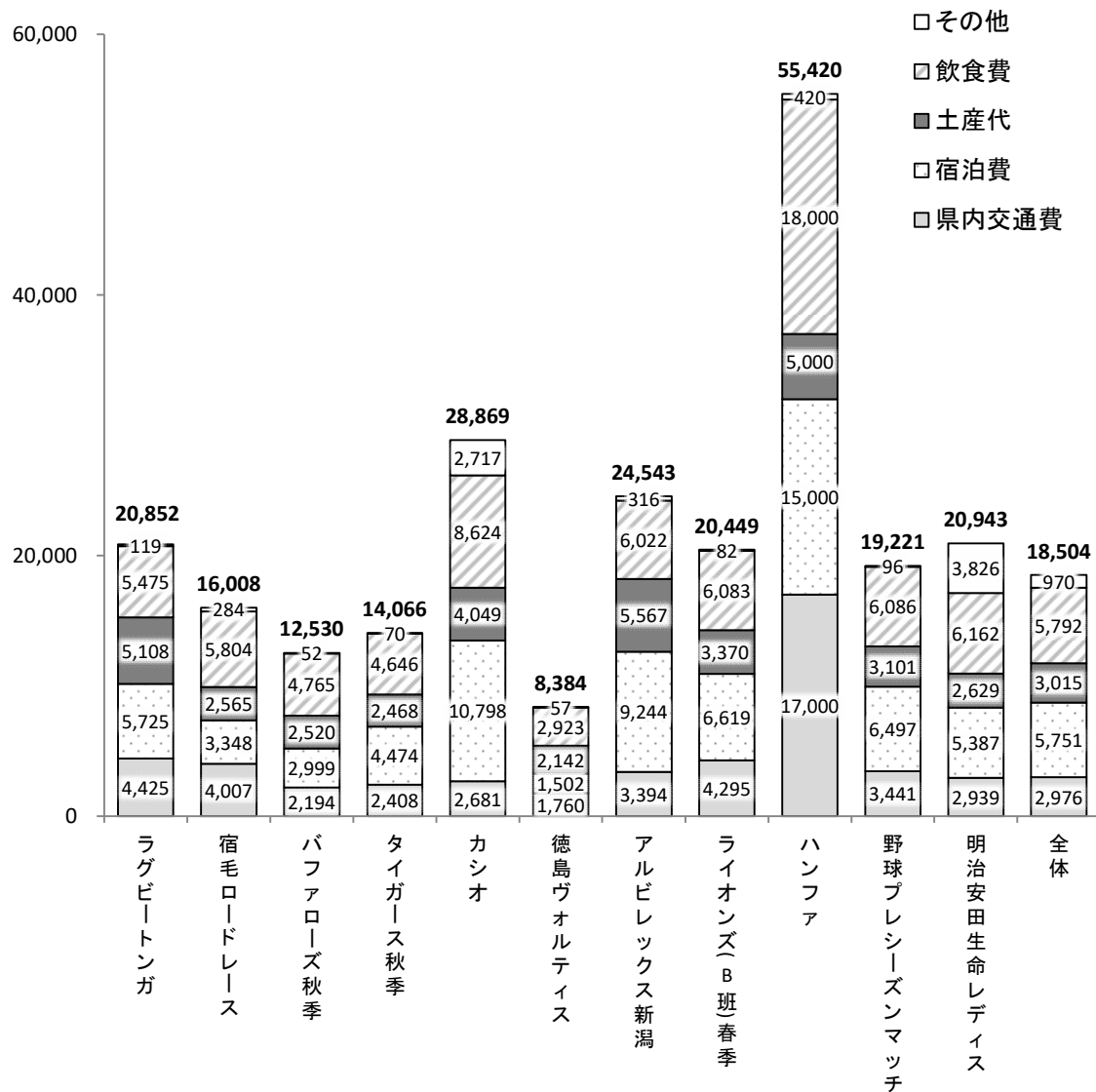
7. 県内消費額

7-1 県内消費額

(表 7-1)県内平均消費額(上段:円 下段:%) ※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
ラグビートンガ (n=12)	4,425 21.2	5,725 27.5	5,108 24.5	5,475 26.3	119 0.6	20,852 100.0
宿毛ロードレース (n=23)	4,007 25.0	3,348 20.9	2,565 16.0	5,804 36.3	284 1.8	16,008 100.0
バファローズ秋季 (n=79)	2,194 17.5	2,999 23.9	2,520 20.1	4,765 38.0	52 0.4	12,530 100.0
タイガース秋季 (n=114)	2,408 17.1	4,474 31.8	2,468 17.5	4,646 33.0	70 0.5	14,066 100.0
カシオ (n=85)	2,681 9.3	10,798 37.4	4,049 14.0	8,624 29.9	2,717 9.4	28,869 100.0
徳島ヴォルティス (n=50)	1,760 21.0	1,502 17.9	2,142 25.5	2,923 34.9	57 0.7	8,384 100.0
アルビレックス新潟 (n=18)	3,394 13.8	9,244 37.7	5,567 22.7	6,022 24.5	316 1.3	24,543 100.0
ライオンズ(B班)春季 (n=63)	4,295 21.0	6,619 32.4	3,370 16.5	6,083 29.7	82 0.4	20,449 100.0
ハンファ (n=1)	17,000 30.7	15,000 27.1	5,000 9.0	18,000 32.5	420 0.8	55,420 100.0
野球プレシーズンマッチ (n=152)	3,441 17.9	6,497 33.8	3,101 16.1	6,086 31.7	96 0.5	19,221 100.0
明治安田生命レディス (n=105)	2,939 14.0	5,387 25.7	2,629 12.6	6,162 29.4	3,826 18.3	20,943 100.0
全体 (n=702)	2,976 16.1	5,751 31.1	3,015 16.3	5,792 31.3	970 5.2	18,504 100.0

(図 7-2)県内平均消費額(円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は 18,504 円となり、費目別では県内交通費 2,976 円(16.1%)、宿泊費 5,751 円(31.1%)、土産代 3,015 円(16.3%)、飲食費 5,792 円(31.3%)、その他 970 円(5.2%)となっている。

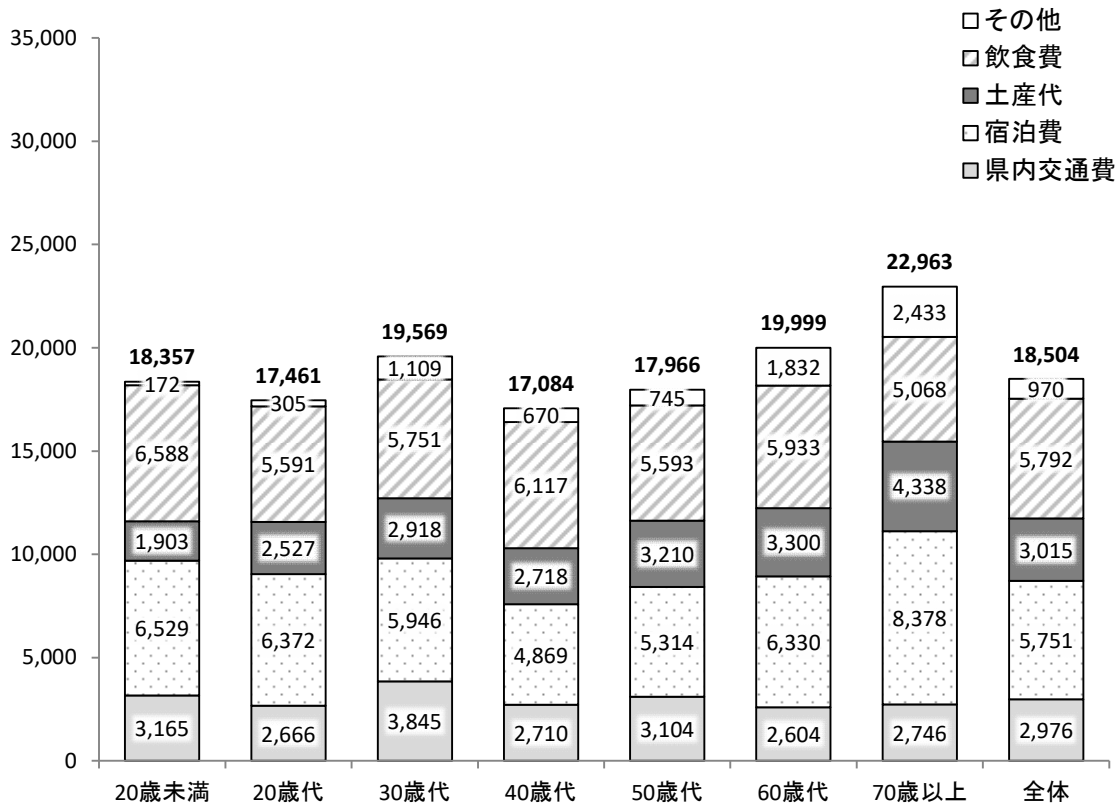
調査区分別にみた県内平均消費額は、カシオが 28,869 円で最も高く、次いで、アルビレックス新潟が 24,543 円と続いている一方で、徳島ヴォルティスが 8,384 円で最も低くなっている。※サンプル数の少ないハンファを除く。

7-2 年代別県内消費額

(表 7-3)年代別県内平均消費額(上段:円 下段:%) ※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満 (n=17)	3,165	6,529	1,903	6,588	172	18,357
	17.2	35.6	10.4	35.9	0.9	100.0
20歳代 (n=74)	2,666	6,372	2,527	5,591	305	17,461
	15.3	36.5	14.5	32.0	1.7	100.0
30歳代 (n=102)	3,845	5,946	2,918	5,751	1,109	19,569
	19.6	30.4	14.9	29.4	5.7	100.0
40歳代 (n=173)	2,710	4,869	2,718	6,117	670	17,084
	15.9	28.5	15.9	35.8	3.9	100.0
50歳代 (n=194)	3,104	5,314	3,210	5,593	745	17,966
	17.3	29.6	17.9	31.1	4.1	100.0
60歳代 (n=105)	2,604	6,330	3,300	5,933	1,832	19,999
	13.0	31.7	16.5	29.7	9.2	100.0
70歳以上 (n=37)	2,746	8,378	4,338	5,068	2,433	22,963
	12.0	36.5	18.9	22.1	10.6	100.0
全体 (n=702)	2,976	5,751	3,015	5,792	970	18,504
	16.1	31.1	16.3	31.3	5.2	100.0

(図 7-4)年代別県内平均消費額(円) ※県内容、及び県外パック利用客を除く



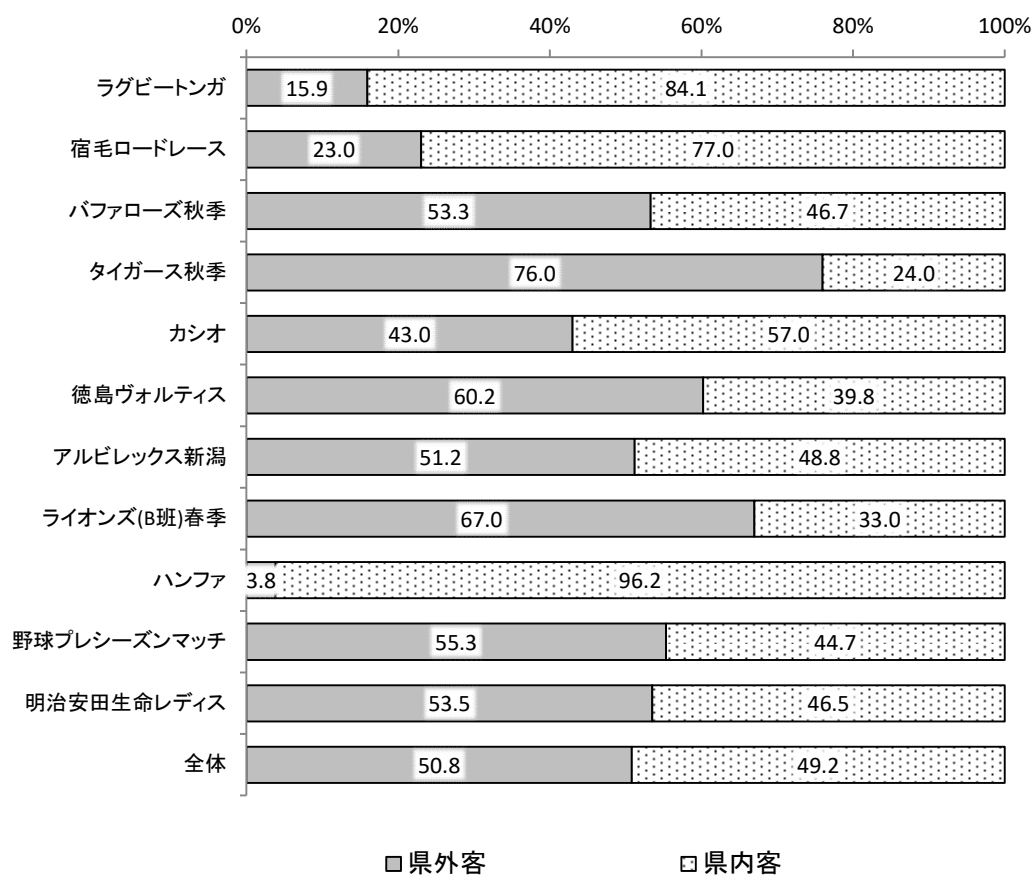
年代別にみた県内平均消費額は、70歳以上が22,963円で最も高く、次いで60歳代が19,999円、30歳代が19,569円と続いている一方で、40歳代が17,084円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は30歳代で3,845円、宿泊費は70歳以上で8,378円、土産代は70歳以上で4,338円、飲食費は20歳未満で6,588円、その他は70歳以上で2,433円となっている。

8. 県内客・県外客

8-1 県内客・県外客割合

(図 8-1)県内客・県外客割合(%)



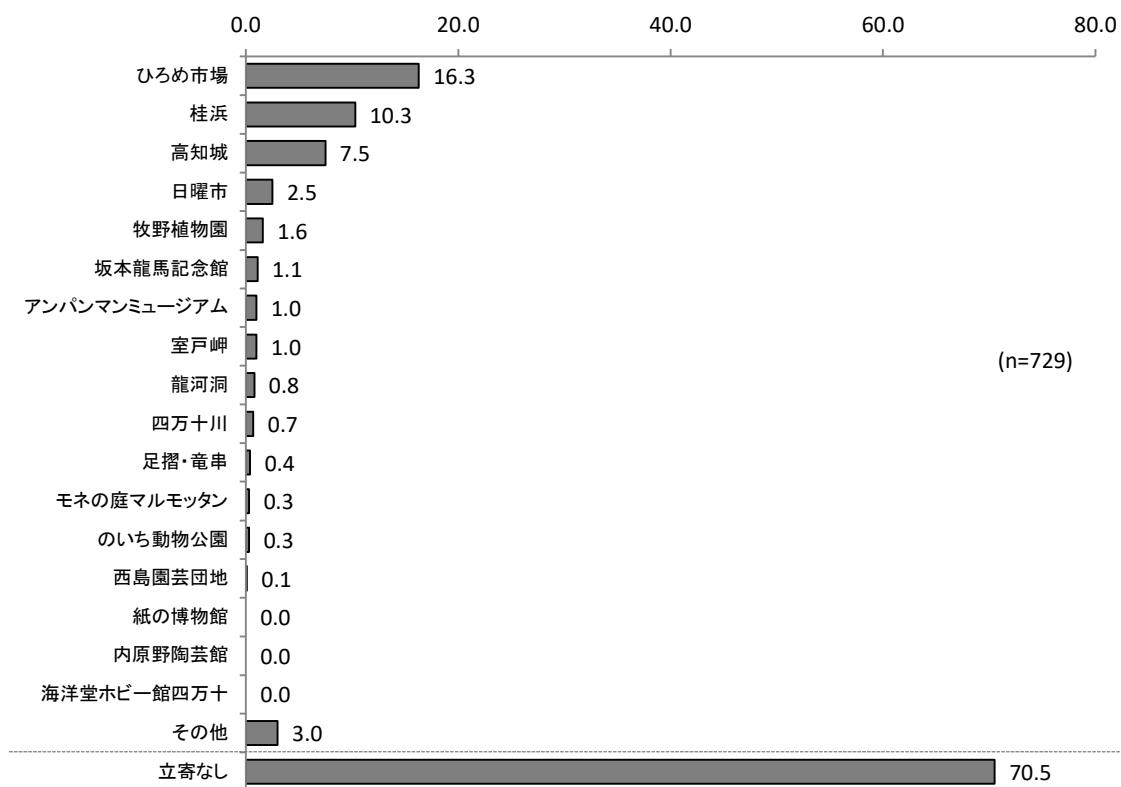
全体の県内客・県外客をみると、**県外客**の割合が50.8%、**県内客**が49.2%と、**県外客**が多くなっている。

県外客が多くなった調査区分と割合をみると、**タイガース秋季**が76.0%で最も多く、次いで**ライオンズ(B班)春季**が67.0%、**徳島ヴォルティス**が60.2%と続いている一方で、**ハンファ**が3.8%で最も少なくなっている。

9. 立寄観光スポット

9-1 立寄観光スポット割合

(図 9-1)立寄観光スポット割合(%) ※県内容を除く



注) 複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの立寄なしの割合が70.5%と大半を占めている。立ち寄った(立ち寄る予定)と回答された観光スポットでは、ひろめ市場が16.3%で最も多く、次いで桂浜が10.3%、高知城が7.5%、日曜市が2.5%、牧野植物園が1.6%と続いている。

その他の観光スポットとして、仁淀川が5件(0.7%)、四国八十八カ所霊場関連が3件(0.4%)、久礼大正町市場が2件(0.3%)などが挙げられている。

10. ご意見・ご感想

- キャンプ開催時はグッズ販売をしてほしい。(ラグビートンガキャンプ・高知県・40 歳代男性)
- 生で観る迫力はすごいですね。(ラグビートンガキャンプ・京都府・50 歳代男性)
- ゲームを観戦できたら、なお良いと思う。(ラグビートンガキャンプ・高知県・70 歳以上男性)
- 高知ユナイテッドのGMをやっています。スポーツ分野は違えど、国を代表する本物を見せてあげられるということはとても重要に思います。ただ、来客が少ないのが課題だと思います。(ラグビートンガキャンプ・高知県・60 歳代男性)
- ゲームを観戦したい。ラグビーを知らない人も観戦しに来てほしい。(ラグビートンガキャンプ・高知県・60 歳代男性)
- 一般参加のレースなのに、スピードがあつてびっくり。(高知県宿毛市ロードレース・高知県・60 歳代男性)
- 駐車場からシャトルバスを出してほしい。(高知県宿毛市ロードレース・高知県・20 歳未満男性)
- 椰子の湯の温泉に入ってから帰ります。温泉情報や宿毛市の食事処リストがあれば良いですね。(高知県宿毛市ロードレース・高知県・40 歳代男性)
- 横浜をはじめ、よくレースを見ます。スピード感がすごいです。(高知県宿毛市ロードレース・東京都・30 歳代女性)
- 駐車場が遠く、年配には辛い。(高知県宿毛市ロードレース・高知県・40 歳代男性)
- プロがどれくらいの速さで走るか見に来てみたが、イベントとしてはあまり魅力がないと感じた。(高知県宿毛市ロードレース・高知県・60 歳代男性)
- 来年はエンデューロ(耐久レース)に参加したい。(高知県宿毛市ロードレース・高知県・50 歳代男性)
- ファンライドを意識して、もっと充実させた方が良い。初心者でも参加できる別時間を設ける等してほしい。今回見てみて、かなりハイレベルなので、走りこんでいる人でないと一緒に走るのは怖いはず。(高知県宿毛市ロードレース・高知県・50 歳代男性)
- 選手のサインが欲しい。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・島根県・30 歳代男性)
- 東部球場のトイレが今どき和式なのはどうかと思う。洋式化を望む。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・大阪府・50 歳代男性)
- 選手の通行エリアなどで仕方がないが、駐車場の位置の関係で遠回りしないといけないのが面倒。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・兵庫県・40 歳代女性)
- 路線バスの便がなくて、歩いて高知駅まで行った。もう少し便利な公共交通になれば嬉しい。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・東京都・20 歳代女性)
- 路線バスで全国共通の IC カードが使えると便利。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・福岡県・20 歳代男性)
- フードカーの出店があるが、地元名物などであれば県外のお客さんが喜ぶだろうと思う。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・高知県・50 歳代男性)

- 駐車場が近いところが分からなかった。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・高知県・20歳代女性)
- プロ野球キャンプ、もっと盛り上げてほしい。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・高知県・20歳代男性)
- もう少しバスの便があれば嬉しいです。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・滋賀県・50歳代女性)
- 東部球場行きのバス乗り場があれば分かりやすい。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・大阪府・50歳代男性)
- プロ野球の誘致を頑張ってほしいです。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・岡山県・40歳代男性)
- 駐車場が無料でもとても親切です。(オリックス・バファローズ高知秋季キャンプ・大阪府・40歳代女性)
- 龍馬パスポートを持っています。有効期限がなくなり、ずっと使えるようになったので良かったです。また来るきっかけになって嬉しい。(阪神タイガース秋季キャンプ・香川県・50歳代男性)
- 高知にはゴルフにもよく来ます。ゆっくりできて、良いところです。(阪神タイガース秋季キャンプ・兵庫県・40歳代男性)
- 安芸球場は選手を近くで見られて良い。(阪神タイガース秋季キャンプ・岡山県・60歳代男性)
- 阪神キャンプが開催されるなら高知に来ます。これからも呼んでください。(阪神タイガース秋季キャンプ・兵庫県・20歳代男性)
- 来年も一軍が来るなら来ます。(阪神タイガース秋季キャンプ・高知県・40歳代男性)
- 阪神春季キャンプが高知から撤退するので、積極的に誘致を行ってほしいです。(阪神タイガース秋季キャンプ・大阪府・50歳代男性)
- キャンプ開催時は、球場の駐車場料金を取っても良いと思う。(阪神タイガース秋季キャンプ・兵庫県・50歳代女性)
- シャトルバスの時間、乗車場所などが分からなかった。(カシオワールドオープン・高知県・30歳代男性)
- JR 四国でバイク、自転車を積んで移動できたら県外旅行もしやすい。(カシオワールドオープン・高知県・60歳代男性)
- 女子ツアーのほうがはるかに魅力がある。飛距離が参考になるし、華がある。男子には新しいスターに来てほしい。(カシオワールドオープン・徳島県・70歳以上男性)
- 入場料をもう少し安くしてほしい。(カシオワールドオープン・高知県・60歳代男性)
- 来年もぜひカシオを開催してください。絶対に来ます！(カシオワールドオープン・徳島県・70歳以上男性)
- アルビレックス新潟のキャンプ見学を楽しみにしていました。去年は非公開でしたが、今年は見学ができて嬉しいです。(アルビレックス新潟春季キャンプ・高知県・40歳代男性)
- 高知市内中心部から春野運動公園まで路線バスがないのは不親切です。行きはともかく、帰りのタクシーはどう呼ぶのか不安です。(アルビレックス新潟春季キャンプ・岡山県・50歳代女性)

- 近くで選手を見られるので春野は良いですね。来年もキャンプに来てもらいたいです。(西武ライオンズ B 班春季キャンプ・徳島県・50 歳代男性)
- 久しぶりに高知へプロ野球のキャンプを見に来ました。他県に負けないよう、キャンプ誘致を頑張ってください。(西武ライオンズ B 班春季キャンプ・香川県・70 歳以上女性)
- 高知県は景色が綺麗で、食べ物は美味しいですね。(ハンファイエーグルス春季キャンプ・韓国・30 歳代女性)
- 高知市内を散策してとても楽しかったです。ひろめ市場は雰囲気があり、高知らしさを感じました。(プロ野球プレシーズンマッチ・北海道・20 歳代女性)
- 試合、駐車場が無料は関西では考えられません。すごいですね。(プロ野球プレシーズンマッチ・兵庫県・40 歳代男性)
- カツオが美味しいです。バス乗り場が分かりづらいです。Suica が使えるようになれば良いですね。(プロ野球プレシーズンマッチ・東京都・40 歳代男性)
- 春野はるちゃん号(オンデマンドタクシー)に乗りました。春野総合運動公園までのバスをお願いします。(プロ野球プレシーズンマッチ・千葉県・30 歳代女性)
- 春野球場までの交通の便が悪いので、来年のプレシーズンマッチは考えます。タクシーの予約をしないと乗れないなど、手間も多くて不便。(プロ野球プレシーズンマッチ・神奈川県・60 歳代男性)
- キャンプ開催時は投手陣の練習を近くで見ることができました。プレシーズンマッチも近くで見られるようにしてほしいです。(プロ野球プレシーズンマッチ・大阪府・20 歳代女性)
- 情報が公開されるタイミングが遅い。特に WEB はかなりギリギリだったので、予定を立てにくい。(明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント・香川県・60 歳代男性)
- チケットの購入が少しめんどくさかった。(明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント・高知県・60 歳代男性)
- 来年は別の場所で開催するかもしれないと聞いた。もしそうなら残念。(明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント・広島県・40 歳代男性)
- 文旦が好きでいつも買います。上品な味が好きです。(明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント・岡山県・40 歳代女性)
- 県外客が多いと思うので、グッズの販売や出店の数を増やしてはどうでしょうか。(明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント・高知県・60 歳代男性)
- 入場料が少し高い気がします。(明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント・愛媛県・70 歳以上男性)
- 来年もぜひ開催してください。(明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント・高知県・30 歳代男性)
- プロゴルフの開催は高知観光の目玉のひとつだと思います。これからも頑張ってください。(明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント・愛媛県・60 歳代男性)

VII 観光動態調査ルート分析

1. はじめに

● 報告書について

この報告書は令和4年に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った県内市町村の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成した(P148:2. 立寄り市町村割合)。また、それらを参考にして周遊性の特に高いルートを抽出、分析した(P156:3. 周遊ルート分析)ものである。

● 調査地点について

高知県内の観光地(10 地点:室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬)でアンケート調査を実施している。

● 発地ブロックについて

- 旅行者の居住都道府県を地域ブロック単位でまとめ、発地ブロックと表している。
各発地ブロックは以下の通りである。

北海道・東北 :北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東 :茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・新潟 :新潟県、富山県、石川県、福井県
甲信・東海 :山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿 :三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国 :鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国 :徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄 :福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
海外 :すべての海外旅行者

2. 立寄市町村割合

● 集計方法について

- 立寄市町村割合では、調査時に旅行者から回答のあった「訪問した(する予定の)観光地」のうち、観光入込客統計に関する共通基準を満たした地点を、市町村地域別に集計した。

※観光入込客統計に関する共通基準

- 非日常利用が多いと判断される地点であること。
 - 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
 - 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込数5千人以上であること。
- すべての割合データ(%表記)は、小数点以下2位で四捨五入した数値を使用している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
 - 立寄市町村の16地域は以下の通りである。

01 東洋・室戸	: 東洋町、室戸市
02 奈半利・田野等	: 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
03 安芸・芸西	: 安芸市、芸西村
04 香南	: 香南市
05 南国・香美	: 南国市、香美市
06 本山・大豊等	: 本山町、大豊町、土佐町、大川村
07 高知	: 高知市
08 いの	: いの町
09 土佐・日高	: 土佐市、日高村
10 佐川・越知等	: 佐川町、越知町、仁淀川町
11 須崎・中土佐	: 須崎市、中土佐町
12 梶原・津野	: 梶原町、津野町
13 四万十町	: 四万十町
14 黒潮・四万十市	: 黒潮町、四万十市
15 宿毛・三原	: 宿毛市、三原村
16 土佐清水・大月	: 土佐清水市、大月町

● 調査結果の概要

立寄観光地の延べ件数(P150-151)は、9,958件となり、前年度の9,282件から7.3ポイントの増加となっている。県内16地域の立寄数は、「高知」が33.4%と最も多く、次いで「南国・香美」が11.4%、「土佐清水・大月」が9.2%、「東洋・室戸」が8.8%、「黒潮・四万十市」が8.6%と続いている。この上位5地域で全体の71.4%を占めている。

発地ブロック別(P150-151)にみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっている。次いで、北海道・東北、関東、九州・沖縄は「黒潮・四万十市」、北陸・新潟、甲信・東海は「土佐清水・大月」、近畿、中国、四国は「南国・香美」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、関東が3.4件と最も多く、四国が1.9件と最も少なくなっている。

年代別(P152)にみると、すべての年代で「高知」が最も多くなっている。次いで、10代から40代は「南国・香美」、50代は「土佐清水・大月」、60代以上は「東洋・室戸」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、50代が2.6件と最も多く、10代が2.2件と最も少なくなっている。

旅行形態別(P153)にみると、すべての旅行形態で「高知」が最も多くなっている。次いで、“家族”と“団体”は「南国・香美」、「友人・知人」と“一人”は「土佐清水・大月」、「その他」は「黒潮・四万十市」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、“友人・知人”が2.6件と最も多く、“団体”が2.2件と最も少なくなっている。

旅行目的別(P154-155)にみると、“神仏霊場”は「土佐清水・大月」、それ以外の旅行目的は「高知」が最も多くなっている。平均立寄数は、“神仏霊場”が3.1件と最も多く、“その他”が1.5件と最も少なくなっている。

・立寄観光地の延べ件数

すべての旅行者が立寄った観光地は全体で9,958件となっている。発地ブロック別にみると、“四国”が3,668件(36.8%)と最も多く、次いで、“近畿”が2,458件(24.7%)、“関東”が1,621件(16.3%)、“中国”が1,080件(10.8%)と続いている。

平均立寄数は全体で2.5件となっている。発地ブロック別にみると、“関東”が3.4件と最も多く、次いで、“甲信・東海”が3.2件、“北海道・東北”が3.1件、“近畿”が3.0件、“中国”と“九州・沖縄”が2.9件と続いており、“四国”が1.9件と最も少なくなっている。

・上位を占めた立寄市町村

立寄った観光地の市町村をみると、「高知」が3,327件(33.4%)と最も多く、次いで「南国・香美」が1,136件(11.4%)、「土佐清水・大月」が918件(9.2%)、「東洋・室戸」が875件(8.8%)、「黒潮・四万十市」が860件(8.6%)と続いている。

・発地ブロックごとの立寄市町村の傾向

立寄った観光地の市町村を発地ブロック別でみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“北海道・東北”“関東”“九州・沖縄”が「黒潮・四万十市」、「北陸・新潟」“甲信・東海”が「土佐清水・大月」、「近畿」“中国”“四国”が「南国・香美」となっている。

なお、“県内旅行者”は「高知」「須崎・中土佐」「奈半利・田野等」の順で多くなっている(P150:表2-3)。

2-2. 年代別立寄り市町村割合

(表 2-4)年代別立寄り市町村割合(件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=48)	9	7		3	17	2	48	3			8			3		4	104	1.0	2.2
20代 (n=498)	97	67	10	15	157	4	461	97	1	15	58	30	19	112	6	87	1,236	12.4	2.5
30代 (n=735)	121	77	8	69	326	4	606	98	5	5	100	25	30	143	12	145	1,774	17.8	2.4
40代 (n=880)	152	87	7	60	284	6	751	148	2	15	136	35	47	224	18	234	2,206	22.2	2.5
50代 (n=903)	235	140	24	39	192	7	753	191	4	24	169	43	48	211	9	236	2,325	23.3	2.6
60代以上 (n=936)	261	254	28	34	160	9	708	196	11	13	148	23	58	167	31	212	2,313	23.2	2.5
全体 (n=4,000)	875	632	77	220	1,136	32	3,327	733	23	72	619	156	202	860	76	918	9,958	100.0	2.5

(表 2-5)年代別立寄り市町村割合(%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=48)	8.7	6.7		2.9	16.3	1.9	46.2	2.9			7.7			2.9		3.8			
20代 (n=498)	7.8	5.4	0.8	1.2	12.7	0.3	37.3	7.8	0.1	1.2	4.7	2.4	1.5	9.1	0.5	7.0			
30代 (n=735)	6.8	4.3	0.5	3.9	18.4	0.2	34.2	5.5	0.3	0.3	5.6	1.4	1.7	8.1	0.7	8.2			
40代 (n=880)	6.9	3.9	0.3	2.7	12.9	0.3	34.0	6.7	0.1	0.7	6.2	1.6	2.1	10.2	0.8	10.6			
50代 (n=903)	10.1	6.0	1.0	1.7	8.3	0.3	32.4	8.2	0.2	1.0	7.3	1.8	2.1	9.1	0.4	10.2			
60代以上 (n=936)	11.3	11.0	1.2	1.5	6.9	0.4	30.6	8.5	0.5	0.6	6.4	1.0	2.5	7.2	1.3	9.2			
全体 (n=4,000)	8.8	6.3	0.8	2.2	11.4	0.3	33.4	7.4	0.2	0.7	6.2	1.6	2.0	8.6	0.8	9.2			

※ 白抜き は年代で1位、太字 は同2位

・立寄観光地の延べ件数

年代別に立寄った観光地をみると、50代が2,325件(23.3%)と最も多く、次いで、60代以上が2,313件(23.2%)、40代が2,206件(22.2%)、30代が1,774件(17.8%)、20代が1,236件(12.4%)、10代が104件(1.0%)と続いている。

平均立寄数は、50代が2.6件と最も多く、次いで20代、40代、60代以上が2.5件、30代が2.4件、10代が2.2件と続いている。

・年代ごとの立寄り市町村の傾向

すべての年代で「高知」が最も多く、若年層のほうが占める割合は多くなっている。次いで、10代から40代までは「南国・香美」が、50代は「土佐清水・大月」、60代以上は「東洋・室戸」が多くなっている。

- 10代:「高知」「須崎・中土佐」「本山・大豊等」で年代別の1位となっている。
- 20代:「梶原・津野」「佐川・越知等」で年代別の1位となっている。
- 30代:「南国・香美」「香南」で年代別の1位となっている。
- 40代:「土佐清水・大月」「黒潮・四万十市」で年代別の1位となっている。
- 50代:「土佐清水・大月」「東洋・室戸」「黒潮・四万十市」などで年代別の2位となっている。
- 60代以上:「東洋・室戸」「奈半利・田野等」「いの」などで年代別の1位となっている。

2-3. 旅行形態別立寄り市町村割合

(表 2-6)旅行形態別立寄り市町村割合(件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)	
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月				
家族 (n=2,804)	594	473	46	195	935	21	2,289	471	20	42	456	89	140	586	56	610	7,023	70.5	2.5	
友人・知人 (n=589)	116	77	11	16	123	3	610	136		13	99	34	24	127	4	139	1,532	15.4	2.6	
団体 (n=11)	1					3		16	2							2		24	0.2	2.2
その他 (n=16)					6			16	3		1	1				7	1	39	0.4	2.4
一人 (n=580)	164	82	20	9	69	8	396	121	3	16	63	33	38	138	15	165	1,340	13.5	2.3	
全体 (n=4,000)	875	632	77	220	1,136	32	3,327	733	23	72	619	156	202	860	76	918	9,958	100.0	2.5	

(表 2-7)旅行形態別立寄り市町村割合(%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,804)	8.5	6.7	0.7	2.8	13.3	0.3	32.6	6.7	0.3	0.6	6.5	1.3	2.0	8.3	0.8	8.7			
友人・知人 (n=589)	7.6	5.0	0.7	1.0	8.0	0.2	39.8	8.9		0.8	6.5	2.2	1.6	8.3	0.3	9.1			
団体 (n=11)	4.2				12.5		66.7	8.3						8.3					
その他 (n=16)					15.4		41.0	7.7		2.6	2.6			17.9	2.6	10.3			
一人 (n=580)	12.2	6.1	1.5	0.7	5.1	0.6	29.6	9.0	0.2	1.2	4.7	2.5	2.8	10.3	1.1	12.3			
全体 (n=4,000)	8.8	6.3	0.8	2.2	11.4	0.3	33.4	7.4	0.2	0.7	6.2	1.6	2.0	8.6	0.8	9.2			

※ **白抜き** は旅行形態で1位、**太字** は同2位

・立寄観光地の延べ件数

旅行形態別に立寄った観光地をみると、“家族”が7,023件(70.5%)と最も多く、次いで、“友人・知人”が1,532件(15.4%)、“一人”が1,340件(13.5%)、“その他”が39件(0.4%)、“団体”が24件(0.2%)と続いている。

平均立寄数は、“友人・知人”が2.6件と最も多く、次いで、“家族”が2.5件、“その他”が2.4件、“一人”が2.3件、“団体”が2.2件と続いている。

・旅行形態ごとの立寄り市町村の傾向

すべての旅行形態で「高知」が最も多く、次いで、“家族”と“団体”が「南国・香美」、「友人・知人」と“一人”が「土佐清水・大月」、「その他」が「黒潮・四万十市」と続いている。

- **家族**:「奈半利・田野等」「須崎・中土佐」「香南」などで旅行形態別の1位となっている。
- **友人・知人**:「いの」「梶原・津野」「香南」などで旅行形態別の2位となっている。
- **団体**:「高知」で旅行形態別の1位となっている。
- **その他**:「黒潮・四万十市」「南国・香美」「佐川・越知等」「宿毛・三原」で旅行形態別の1位となっている。
- **一人**:「土佐清水・大月」「東洋・室戸」「いの」などで旅行形態別の1位となっている。

・旅行目的ごとの立寄市町村の傾向

大半の旅行目的で「高知」が最も多い割合を占めているが、“神仏霊場”は「土佐清水・大月」が最も多くなっている。

次いで、“名所旧跡”は「南国・香美」が、“その他”と“買い物”などは「東洋・室戸」が、“スポーツ”と“帰省・仕事”などは「黒潮・四万十市」が、“なんとなく”と“祭り”は「いの」が、“自然見物”は「奈半利・田野等」が、“食べ物”と“休養”は「須崎・中土佐」が、“神仏霊場”は「四万十町」がそれぞれ2番目に多くなっている。

- 自然見物 (n=940) : 「奈半利・田野等」で旅行目的別の1位となっている。
- 名所旧跡 (n=906) : 「南国・香美」で旅行目的別の1位、「香南」「高知」で2位となっている。
- 食べ物 (n=707) : 「須崎・中土佐」で全体平均を上回っている。
- なんとなく (n=387) : 「本山・大豊等」「梶原・津野」で旅行目的別の1位、「いの」で2位となっている。
- 帰省・仕事 (n=343) : 「香南」で旅行目的別の1位、「南国・香美」「黒潮・四万十市」で2位となっている。
- 買い物 (n=181) : 「いの」「須崎・中土佐」で旅行目的別の1位となっている。
- アウトドア (n=152) : 「佐川・越知等」「梶原・津野」「土佐清水・大月」で全体平均を上回っている。
- 神仏霊場 (n=127) : 「土佐・日高」「四万十町」「宿毛・三原」「土佐清水・大月」で旅行目的別の1位となっている。
- 休養 (n=126) : 「奈半利・田野等」で旅行目的別の2位となっている。
- その他 (n=51) : 「東洋・室戸」で旅行目的別の1位、「安芸・芸西」で2位となっている。

3. 周遊ルート分析

● 報告内容について

この項目では、令和4年観光統計調査で得られた、「訪問した(する予定の)観光地」データを基に、旅行者(発地ブロック別、旅行形態別)がどのような順序でどの県内地域を観光したか、その周遊性の高いルートを分析している。

● 集計方法について

- ・ 「訪問した(する予定の)観光地」を下記の周遊7エリアで集計し、傾向の似通ったルートを抽出している。
- ・ 周遊ルートの傾向をより分かりやすくするため、訪問した周遊エリアで連続したデータは省略している。
※例 「高知市」-「高知市」-「東部」の場合、「高知市」-「東部」として集計。
- ・ 発地ブロック別分析では、北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外の5ブロックからは入込が少数のため、この5ブロックを合計し、“その他の地域ブロック”として集計している。
- ・ 県内旅行者の周遊ルートは居住地や調査地等の影響を強く受けているため、全体および四国ブロックから除外し、単独で集計している。

● 周遊7エリア

東部 : 東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、安芸市、芸西村、馬路村
物部川 : 香南市、南国市、香美市
高知市 : 高知市
仁淀川 : いの町、土佐市、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町
高幡 : 須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町
幡多 : 四万十市、黒潮町、宿毛市、三原村、土佐清水市、大月町
嶺北 : 本山町、大豊町、土佐町、大川村

● 調査結果の概要

県外旅行者全体の周遊ルート(P158)は、「高知市」のみが 11.9%と最も多く、上位4位までを単一エリアで観光を終える周遊ルートが占めている。他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが多くなっている。

発地別での傾向

- **四国**: 発地ブロック別にみると、「物部川」「幡多」「東部」「高幡」の単一エリアで観光を終える周遊ルートは最も多く、「高知市」のみ、「東部→高知市」、「高知市→幡多」は最も少ない。(P160・161)
- **近畿**: 発地ブロック別にみると、「東部→高知市」は最も多い。上位9位までの周遊ルートは、「幡多」「高知市」「東部」「物部川」の4エリアだけで構成されている。(P162・163)
- **中国**: 発地ブロック別にみると、「物部川」と「高知市」を組み合わせた周遊ルート、「仁淀川→高知市」は最も多い。(P164・165)
- **関東**: 発地ブロック別にみると、「高知市」のみは最も多く、「幡多」のみ、「物部川」のみ、「物部川→高知市」、「東部」のみ、「高幡」のみは最も少ない。(P166・167)
- **その他の地域ブロック**: 発地ブロック別にみると、「高知市→幡多」は最も多く、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルート、「仁淀川→高知市」は最も少ない。(P168・169)
- **高知県**: 単一エリアで観光を終える周遊ルートで 91.8%を占め、他エリアへの移動を伴う周遊ルートの割合はわずかとなっている。(P170・171)

旅行形態別での傾向

- **家族**: 単一エリアで観光を終える周遊ルートで 56.5%を占める。旅行形態別にみると、「物部川→高知市」は最も多く、「高知市」のみ、「高知市→幡多」は最も少ない。(P172・173)
- **友人・知人**: 単一エリアで観光を終える周遊ルートで 48.8%を占める。旅行形態別にみると、「高幡」のみ、「東部→高知市」、「高知市→物部川」は最も多く、「幡多」のみは最も少ない。(P174・175)
- **団体**: 単一エリアで観光を終える周遊ルートで 63.7%を占める。旅行形態別にみると、「高知市」のみ、「物部川」のみ、「仁淀川→高知市」、「高知市→幡多」は最も多い。周遊ルートは、「高知市」「物部川」「仁淀川」「幡多」「東部」の5エリアだけで構成されている。(P176・177)
- **一人**: 単一エリアで観光を終えるルートで 60.7%を占める。旅行形態別にみると、「東部」のみ、「幡多」のみは最も多く、「物部川」のみ、「仁淀川→高知市」は最も少ない。(P178・179)

3-1. 発地別周遊ルート

3-1-1. 県外旅行者全体

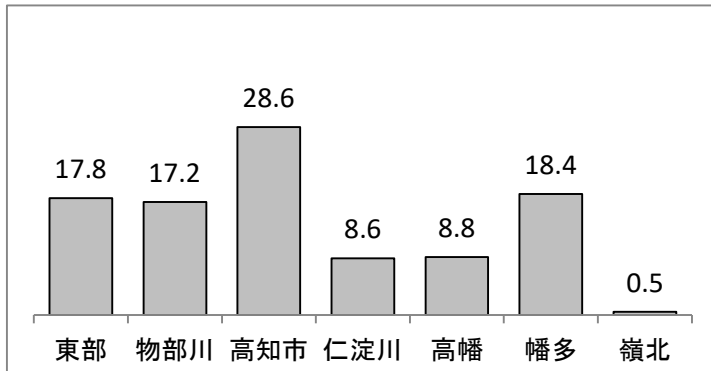
(表 3-1)周遊ルート上位 10 位(件・%) [県外全体]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	357	11.9%
幡多	318	10.6%
物部川	251	8.4%
東部	222	7.4%
物部川 → 高知市	133	4.4%
高知市 → 物部川	104	3.5%
東部 → 高知市	101	3.4%
高幡	94	3.1%
仁淀川 → 高知市	87	2.9%
高知市 → 幡多	82	2.7%

県外旅行者 2,993 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 11.9%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.6%、「物部川」のみが 8.4%、「東部」のみが 7.4%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位4位までを占めている。

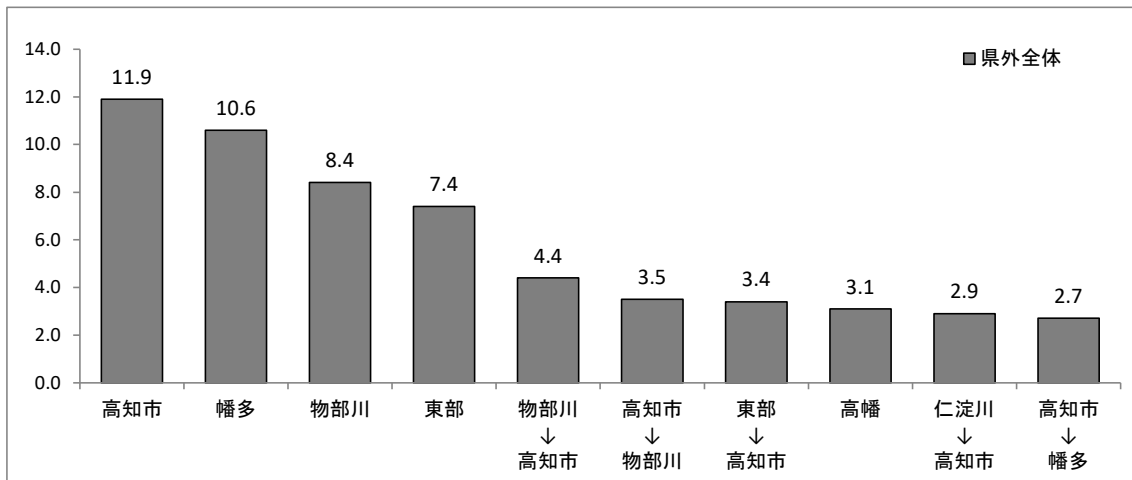
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 4.4%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 3.5%、「東部→高知市」が 3.4%、「仁淀川→高知市」が 2.9%と続いており、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが上位を占めている。

(図 3-2)周遊ルート of 玄関口(%) [県外全体]



旅行中に最初に立ち寄ったエリアは、「高知市」が 28.6%と最も多く、次いで、「幡多」が 18.4%、「東部」が 17.8%、「物部川」が 17.2%、「高幡」が 8.8%、「仁淀川」が 8.6%、「嶺北」が 0.5%と続いている。

(図 3-3)周遊ルート上位 10 位(%) [県外全体]



3-1-2. 四国

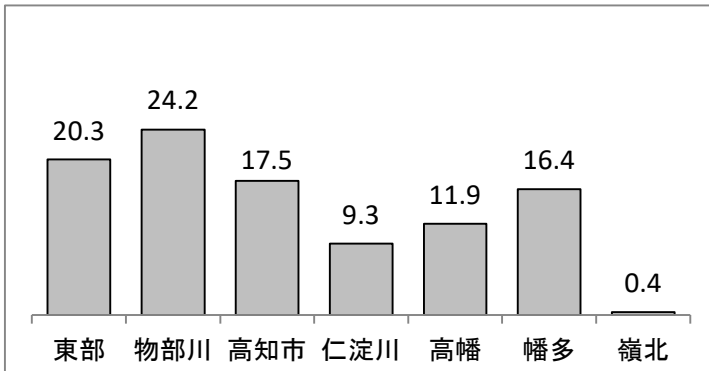
(表 3-4)周遊ルート上位 10 位(件・%) [四国3県]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
物部川	141	15.0%
幡多	127	13.5%
東部	120	12.8%
高知市	97	10.3%
高幡	58	6.2%
物部川 → 高知市	49	5.2%
仁淀川	40	4.3%
高知市 → 物部川	32	3.4%
東部 → 物部川	29	3.1%
(対象多数のため省略)	26	2.8%

高知県をのぞく四国3県の旅行者 939 組の周遊ルートを見ると、「物部川」のみで観光を終える割合が 15.0%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 13.5%、「東部」のみが 12.8%、「高知市」のみが 10.3%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位5位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 5.2%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 3.4%、「東部→物部川」が 3.1%と続いている。

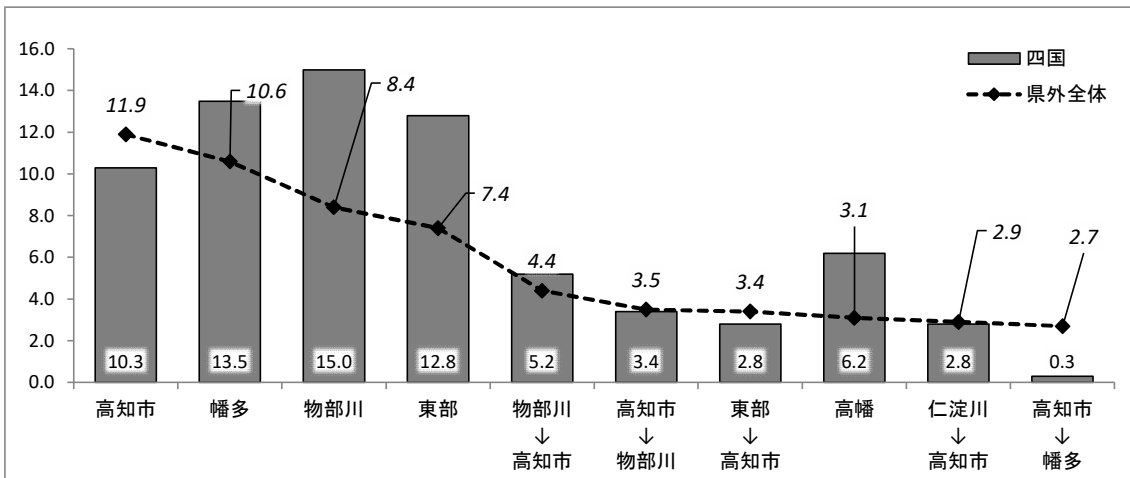
(図 3-5)周遊ルート of 玄関口(%) [四国3県]



旅行中に最初に立ち寄った周遊エリアは、「物部川」が 24.2%と最も多く、次いで、「東部」が 20.3%、「高知市」が 17.5%、「幡多」が 16.4%、「高幡」が 11.9%、「仁淀川」が 9.3%、「嶺北」が 0.4%と続いている。

なお、「物部川」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P180:参考 1)。

(図 3-6)県外全体の上位 10 位との比較(%) [四国3県]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートが目立って多くなっている一方で、「高知市」のみと「高知市→幡多」が目立って少なくなっている。

3-1-3. 近畿

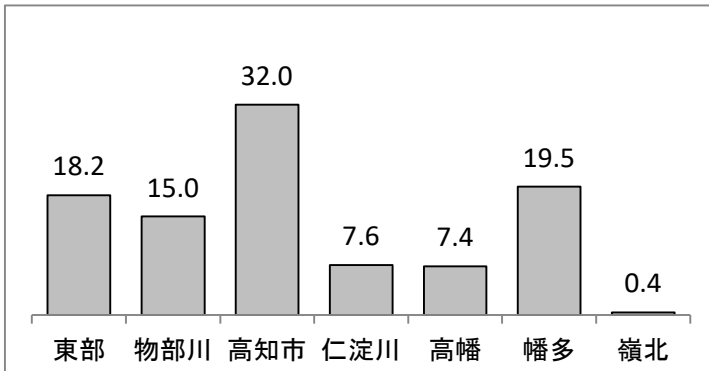
(表 3-7)周遊ルート上位 10 位(件・%) [近畿]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
幡多					97	11.7%
高知市					88	10.6%
東部					60	7.2%
物部川					55	6.6%
高知市	→	物部川			38	4.6%
物部川	→	高知市			35	4.2%
東部	→	高知市			35	4.2%
高知市	→	東部			30	3.6%
幡多	→	高知市			26	3.1%
仁淀川	→	高知市			25	3.0%

近畿ブロックの旅行者 829 組の周遊ルートを見ると、「幡多」のみで観光を終える割合が 11.7%と最も多く、次いで、「高知市」のみが 10.6%、「東部」のみが 7.2%、「物部川」のみが 6.6%と続いている。

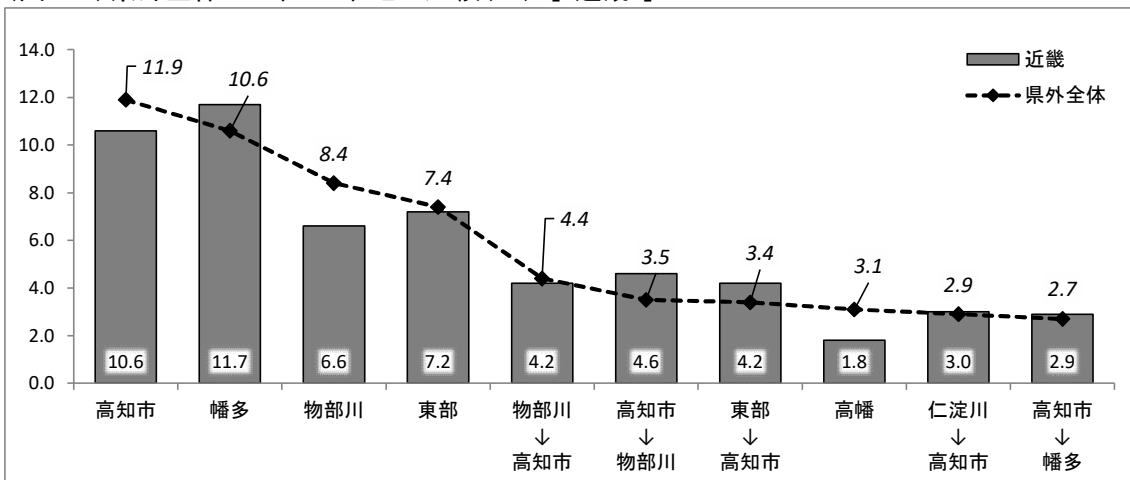
他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが合計 8.8%、「高知市」と「東部」の組み合わせが合計 7.8%、「幡多→高知市」が 3.1%、「仁淀川→高知市」が 3.0%となっている。

(図 3-8)周遊ルートの玄関口(%) [近畿]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 32.0%と最も多く、次いで、「幡多」が 19.5%、「東部」が 18.2%、「物部川」が 15.0%、「仁淀川」が 7.6%、「高幡」が 7.4%、「嶺北」が 0.4%と続いている。

(図 3-9)県外全体の上位 10 位との比較(%) [近畿]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「物部川」「高知市」「高幡」の単一エリアで観光を終える周遊ルートが少なくなっている一方で、「幡多」のみ、「高知市→物部川」、「東部→高知市」などが多くなっている。

3-1-4. 中国

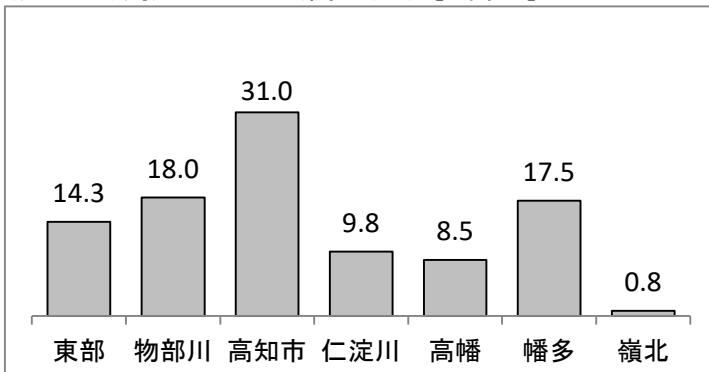
(表 3-10)周遊ルート上位 10 位(件・%) [中国]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	43	11.4%
幡多	38	10.1%
物部川 → 高知市	26	6.9%
物部川	24	6.4%
高知市 → 物部川	19	5.0%
東部	18	4.8%
仁淀川 → 高知市	15	4.0%
東部 → 高知市	13	3.4%
高幡	11	2.9%
(対象多数のため省略)	10	2.7%

中国ブロックの旅行者 377 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 11.4%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.1%、「物部川→高知市」が 6.9%、「物部川」のみが 6.4%、「高知市→物部川」が 5.0%と続いている。

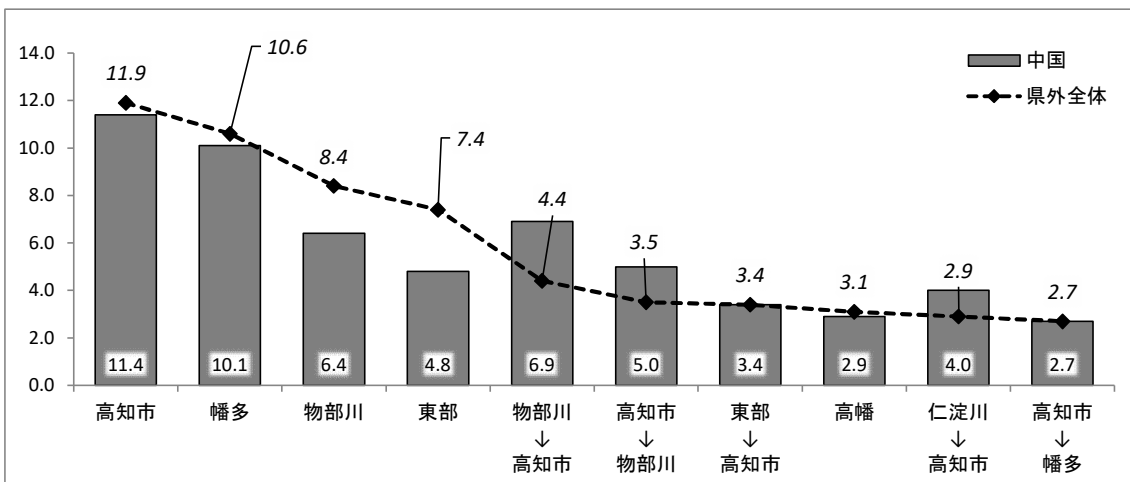
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが合計 11.9%、「仁淀川→高知市」が 4.0%、「東部→高知市」が 3.4%と続いている。

(図 3-11)周遊ルートの玄関口(%) [中国]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 31.0%と最も多く、次いで、「物部川」が 18.0%、「幡多」が 17.5%、「東部」が 14.3%、「仁淀川」が 9.8%、「高幡」が 8.5%、「嶺北」が 0.8%と続いている。

(図 3-12)県外全体の上位 10 位との比較(%) [中国]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「東部」のみ、「物部川」のみが目立って少なくなっている一方で、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルート、「仁淀川→高知市」が多くなっている。

3-1-5. 関東

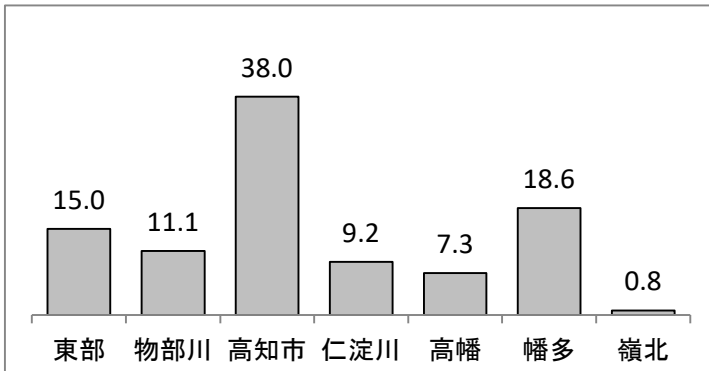
(表 3-13)周遊ルート上位 10 位(件・%) [関東]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	75	15.7%
幡多 → 高知市	25	5.2%
幡多	24	5.0%
高知市 → 幡多	22	4.6%
物部川	16	3.3%
東部 → 高知市	16	3.3%
東部 → 高知市 → 幡多	15	3.1%
仁淀川 → 高知市	14	2.9%
物部川 → 高知市	13	2.7%
東部	12	2.5%

関東ブロックの旅行者 479 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 15.7%と最も多く、次いで、「幡多→高知市」が 5.2%、「幡多」のみが 5.0%、「高知市→幡多」が 4.6%、「物部川」のみと「東部→高知市」が 3.3%と続いている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市」と「幡多」を組み合わせた周遊ルートが合計 9.8%、「東部→高知市」が 3.3%、「東部→高知市→幡多」が 3.1%と続いている。

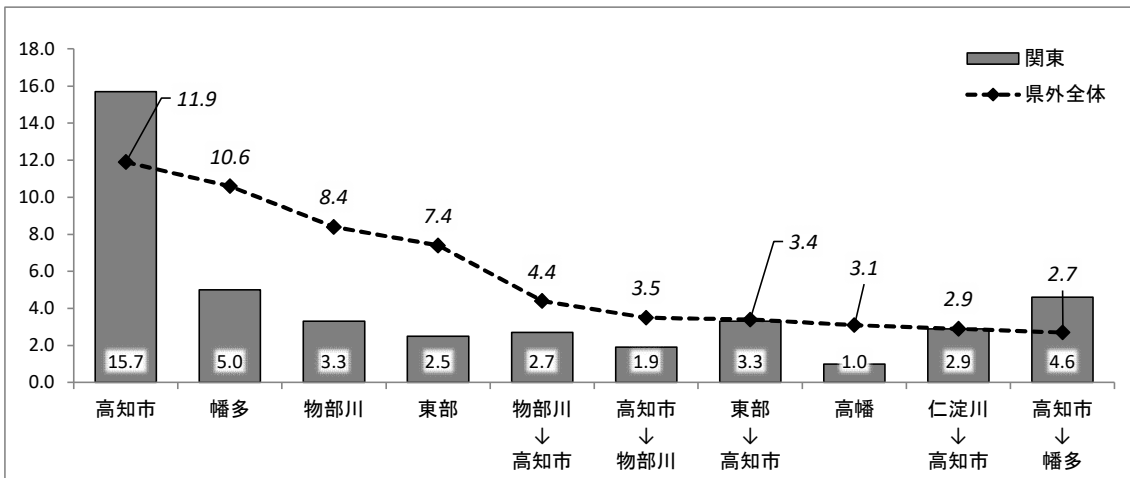
(図 3-14)周遊ルート of 玄関口(%) [関東]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 38.0%と最も多く、次いで「幡多」が 18.6%、「東部」が 15.0%、「物部川」が 11.1%、「仁淀川」が 9.2%、「高幡」が 7.3%、「嶺北」が 0.8%と続いている。

なお、「高知市」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P180:参考 1)。

(図 3-15)県外全体の上位 10 位との比較(%) [関東]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみ、「高知市→幡多」が多くなっている一方で、「高知市」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートは目立って少なくなっている。

3-1-6. その他の地域ブロック(北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外)

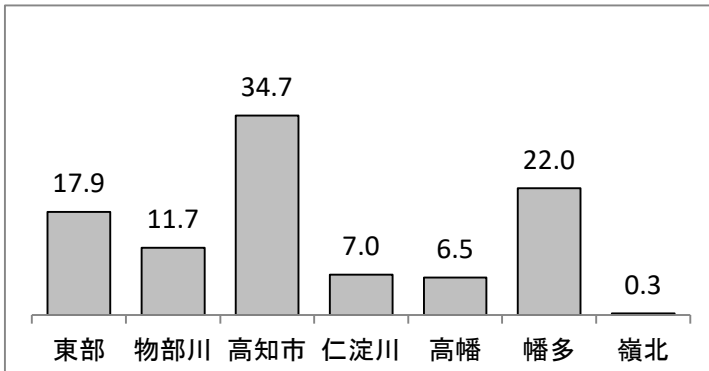
(表 3-16)周遊ルート上位 8 位(件・%) [その他の地域ブロック]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					54	14.6%
幡多					32	8.7%
高知市	→	幡多			23	6.2%
幡多	→	高知市			18	4.9%
物部川					15	4.1%
東部					12	3.3%
東部	→	高知市			11	3.0%
東部	→	高知市	→	幡多	10	2.7%
物部川	→	高知市			10	2.7%
(対象多数のため省略)					8	2.2%

その他の地域ブロックの旅行者 369 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 14.6%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 8.7%、「高知市→幡多」が 6.2%、「幡多→高知市」が 4.9%、「物部川」のみが 4.1%と続いている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市」と「幡多」を組み合わせた周遊ルートが合計 11.1%、「東部→高知市」が 3.0%、「東部→高知市→幡多」と「物部川→高知市」が同率で 2.7%と続いている。

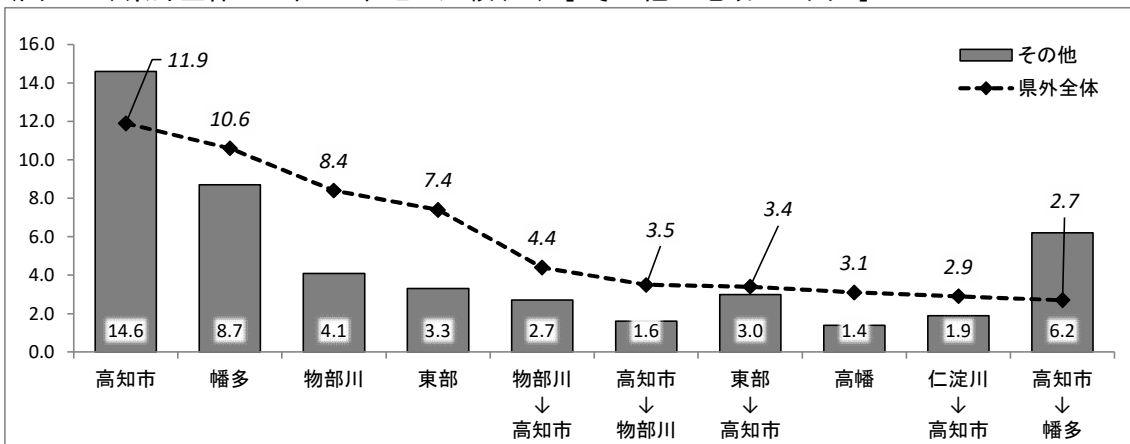
(図 3-17)周遊ルートの玄関口(%) [その他の地域ブロック]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 34.7%と最も多く、次いで、「幡多」が 22.0%、「東部」が 17.9%、「物部川」が 11.7%、「仁淀川」が 7.0%、「高幡」が 6.5%、「嶺北」が 0.3%と続いている。

なお、「幡多」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P180:参考 1)。

(図 3-18)県外全体の上位 10 位との比較(%) [その他の地域ブロック]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみと「高知市→幡多」が多くなっている一方で、その他のルートは少なくなっている。

3-1-7. 高知県

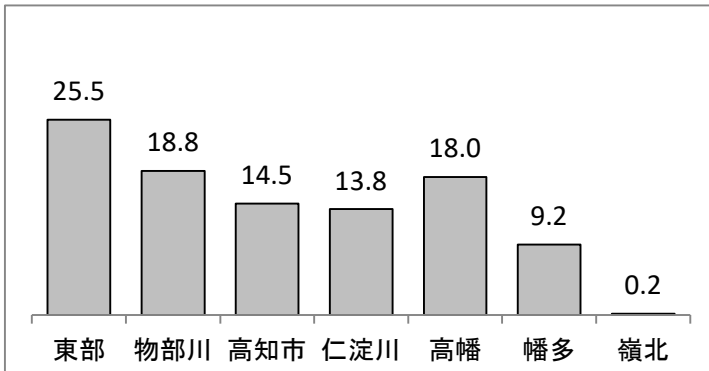
(表 3-19)周遊ルート上位 10 位(件・%) [県内]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
東部	251	24.9%
物部川	176	17.5%
高幡	158	15.7%
高知市	135	13.4%
仁淀川	128	12.7%
幡多	77	7.6%
高幡 → 幡多	21	2.1%
幡多 → 高幡	14	1.4%
物部川 → 東部	10	1.0%
(対象多数のため省略)	5	0.5%

県内旅行者 1,007 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみで観光を終える割合が 24.9%と最も多く、次いで、「物部川」のみが 17.5%、「高幡」のみが 15.7%、「高知市」のみが 13.4%、「仁淀川」のみが 12.7%と続いており、単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位まで、割合では 91.8%と大半を占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高幡」と「幡多」を組み合わせた周遊ルートが合計 3.5%、「物部川→東部」が 1.0%となっているが、その割合はいずれも非常に少なくなっている。

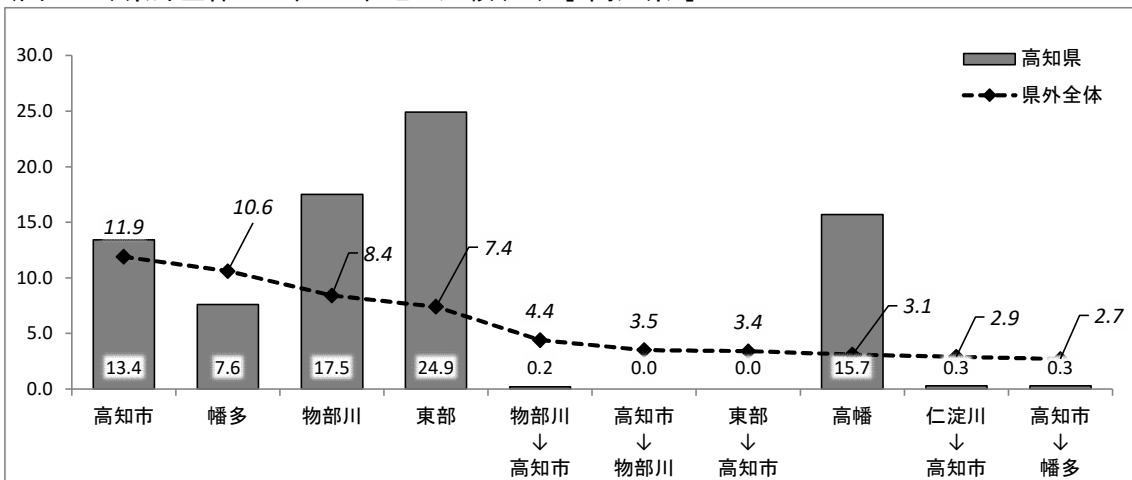
(図 3-20)周遊ルートの玄関口(%) [高知県]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が 25.5%と最も多く、次いで、「物部川」が 18.8%、「高幡」が 18.0%、「高知市」が 14.5%、「仁淀川」が 13.8%、「幡多」が 9.2%、「嶺北」が 0.2%と続いている。

なお、「東部」、「仁淀川」、「高幡」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P180:参考1)。

(図 3-21)県外全体の上位 10 位との比較(%) [高知県]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「幡多」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートが目立って多くなっている一方で、「幡多」のみや、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが目立って少なくなっている。

3-2. 旅行形態別周遊ルート

3-2-1. 家族

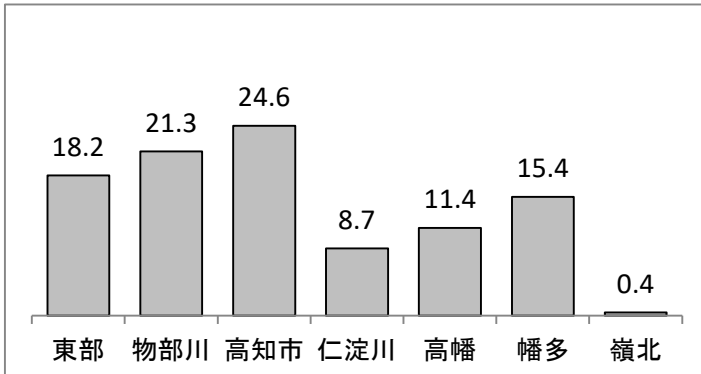
(表 3-22)周遊ルート上位 10 位(件・%) [家族]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
物部川	376	13.4%
高知市	326	11.6%
東部	310	11.1%
幡多	271	9.7%
高幡	179	6.4%
仁淀川	120	4.3%
物部川 → 高知市	112	4.0%
高知市 → 物部川	81	2.9%
東部 → 高知市	62	2.2%
高幡 → 幡多	57	2.0%

家族旅行 2,804 組の周遊ルートを見ると、「物部川」のみで観光を終える割合が 13.4%と最も多く、次いで、「高知市」のみが 11.6%、「東部」のみが 11.1%、「幡多」のみが 9.7%、「高幡」のみが 6.4%と続いており、単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 4.0%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 2.9%、「東部→高知市」が 2.2%、「高幡→幡多」が 2.0%と続いている。

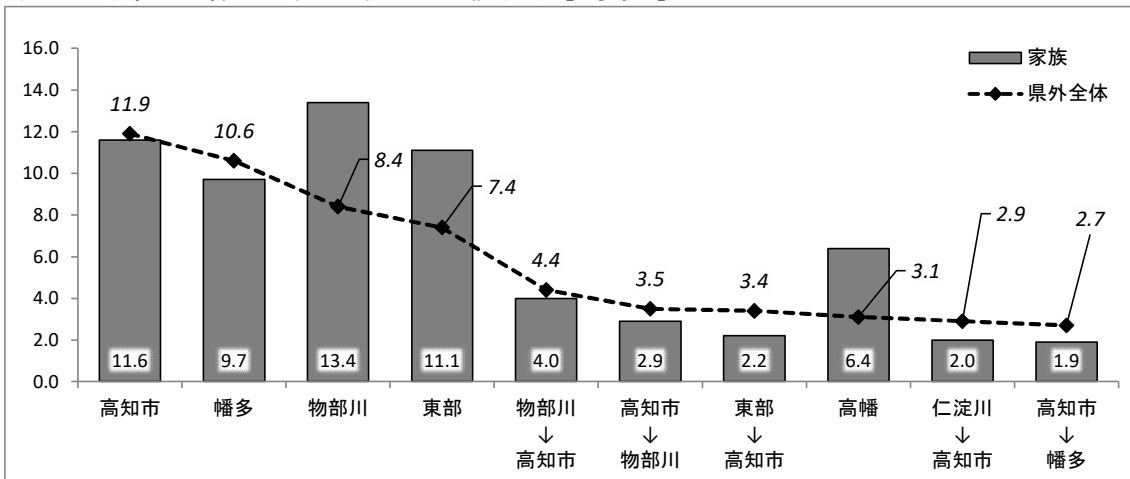
(図 3-23)周遊ルート of 玄関口(%) [家族]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 24.6%と最も多く、次いで、「物部川」が 21.3%、「東部」が 18.2%、「幡多」が 15.4%、「高幡」が 11.4%、「仁淀川」が 8.7%、「嶺北」が 0.4%と続いている。

なお、「物部川」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P180:参考 1)。

(図 3-24)県内全体の上位 10 位との比較(%) [家族]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「物部川」、「東部」、「高幡」の単一エリアで観光を終える割合が目立って多くなっている一方で、「幡多」のみや、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが少なくなっている。

3-2-2. 友人・知人

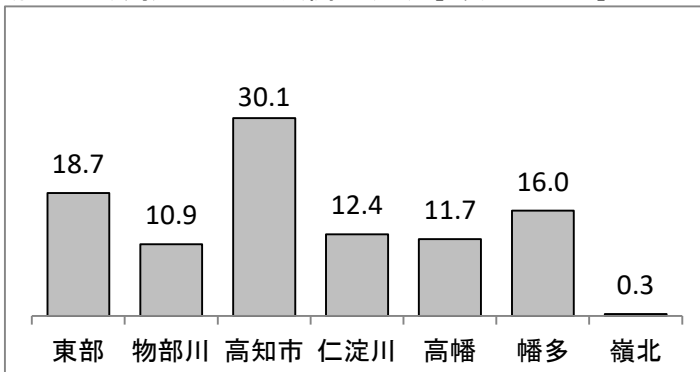
(表 3-25)周遊ルート上位 10 位(件・%) [友人・知人]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					82	13.9%
東部					61	10.4%
幡多					46	7.8%
高幡					40	6.8%
物部川					30	5.1%
仁淀川					28	4.8%
東部	→	高知市			24	4.1%
仁淀川	→	高知市			24	4.1%
高知市	→	物部川			19	3.2%
(対象多数のため省略)					17	2.9%

友人・知人との旅行者 589 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 13.9%と最も多く、次いで、「東部」のみが 10.4%、「幡多」のみが 7.8%、「高幡」のみが 6.8%、「物部川」のみが 5.1%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「東部→高知市」と「仁淀川→高知市」が同率で 4.1%と最も多く、「高知市→物部川」が 3.2%と続いている。

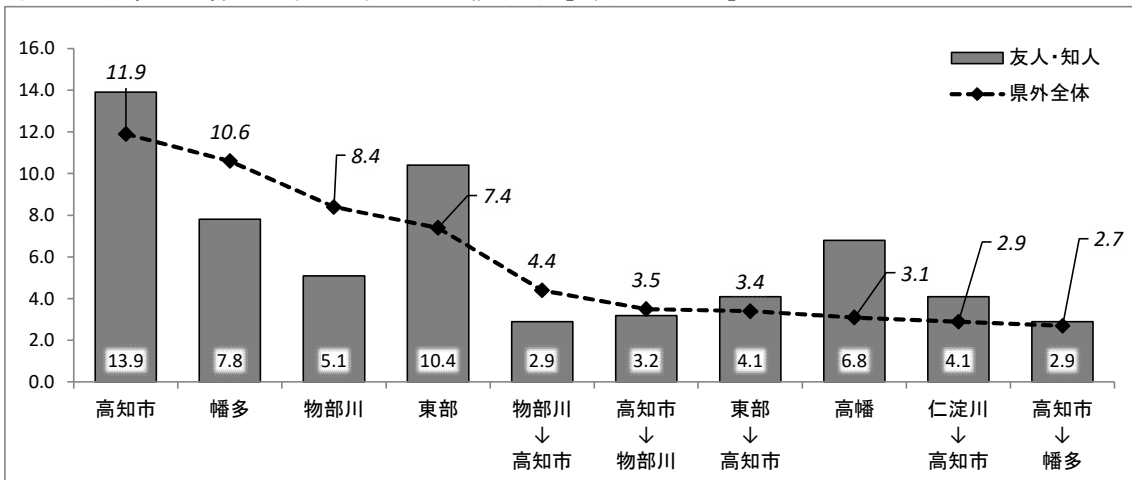
(図 3-26)周遊ルートの玄関口(%) [友人・知人]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 30.1%と最も多く、次いで、「東部」が 18.7%、「幡多」が 16.0%、「仁淀川」が 12.4%、「高幡」が 11.7%、「物部川」が 10.9%、「嶺北」が 0.3%と続いている。

なお、「高幡」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P180:参考1)。

(図 3-27)県外全体の上位 10 位との比較(%) [友人・知人]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高幡」、「東部」、「高知市」の単一エリアで観光を終える割合が目立って多くなっている一方で、「物部川」のみ、「幡多」のみ、「物部川→高知市」などが少なくなっている。

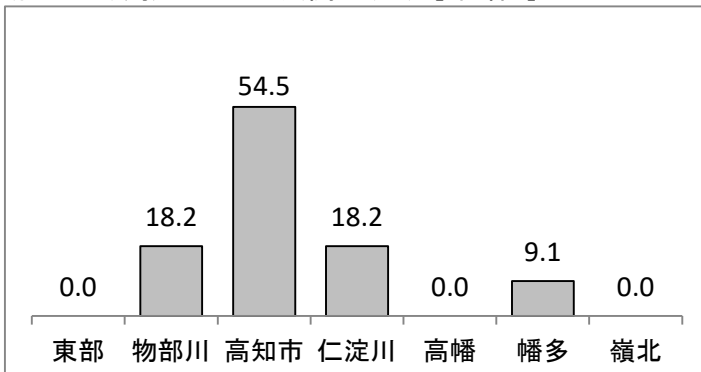
3-2-3. 団体

(表 3-28)周遊ルート上位 5 位 (件・%) [団体]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					4	36.4%
物部川					2	18.2%
仁淀川	→	高知市			2	18.2%
幡多					1	9.1%
高知市	→	幡多			1	9.1%
高知市	→	物部川	→	東部	1	9.1%

団体旅行 11 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 36.4%と最も多く、次いで、「物部川」のみと「仁淀川→高知市」が同率で 18.2%、「幡多」のみ、「高知市→高幡」、「高知市→物部川→東部」が同率で 9.1%と続いている。

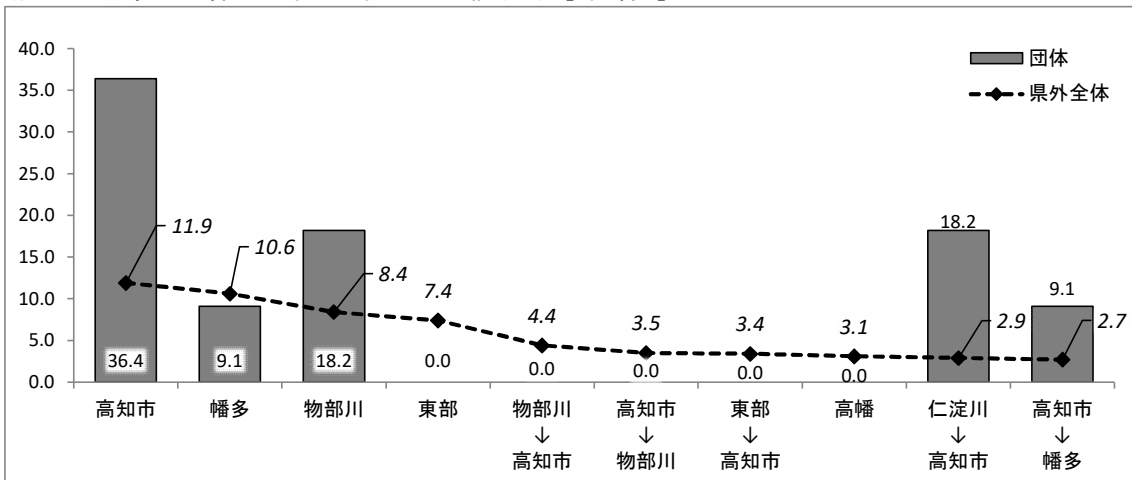
(図 3-29)周遊ルートの玄関口(%) [団体]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 54.5%と最も多く、次いで、「物部川」と「仁淀川」が同率で 18.2%、「幡多」が 9.1%と続いている。

なお、「高知市」「仁淀川」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P180:参考 1)。

(図 3-30)県外全体の上位 10 位との比較(%) [団体]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみ、「仁淀川→高知市」、「物部川」のみ、「高知市→幡多」が多くなっている一方で、その他のルートは少なくなっている。

3-2-4. 一人

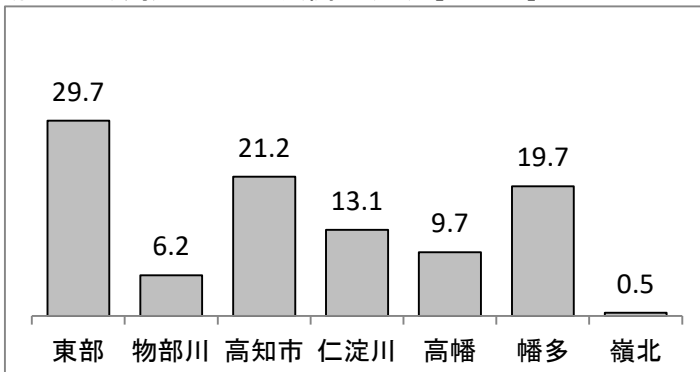
(表 3-31)周遊ルート上位 10 位(件・%) [一人]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	人数	割合
東部	102	17.6%
高知市	78	13.4%
幡多	74	12.8%
仁淀川	49	8.4%
高幡	33	5.7%
物部川	16	2.8%
東部 → 高知市	15	2.6%
東部 → 高知市 → 幡多	15	2.6%
高知市 → 幡多	13	2.2%
幡多 → 高知市	13	2.2%

一人旅の旅行者 580 人の周遊ルートを見ると、「東部」のみで観光を終える割合が 17.6%と最も多く、次いで、「高知市」のみが 13.4%、「幡多」のみが 12.8%、「仁淀川」のみが 8.4%、「高幡」のみが 5.7%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「東部→高知市」と「東部→高知市→幡多」が同率で 2.6%と最も多く、次いで、「高知市→幡多」と「幡多→高知市」が同率で 2.2%と続いている。

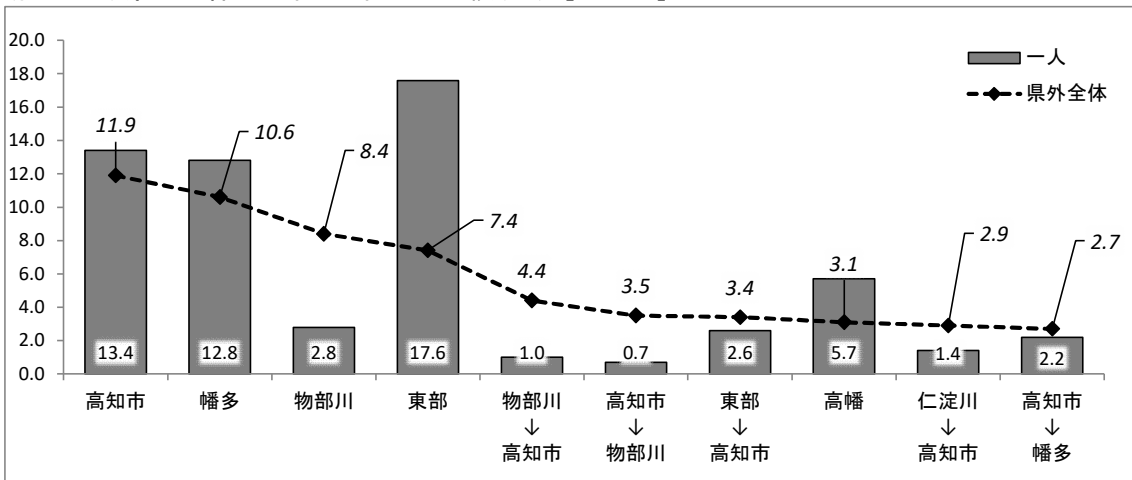
(図 3-32)周遊ルートの玄関口(%) [一人]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が 29.7%と最も多く、次いで、「高知市」が 21.2%、「幡多」が 19.7%、「仁淀川」が 13.1%、「高幡」が 9.7%、「物部川」が 6.2%、「嶺北」が 0.5%と続いている。

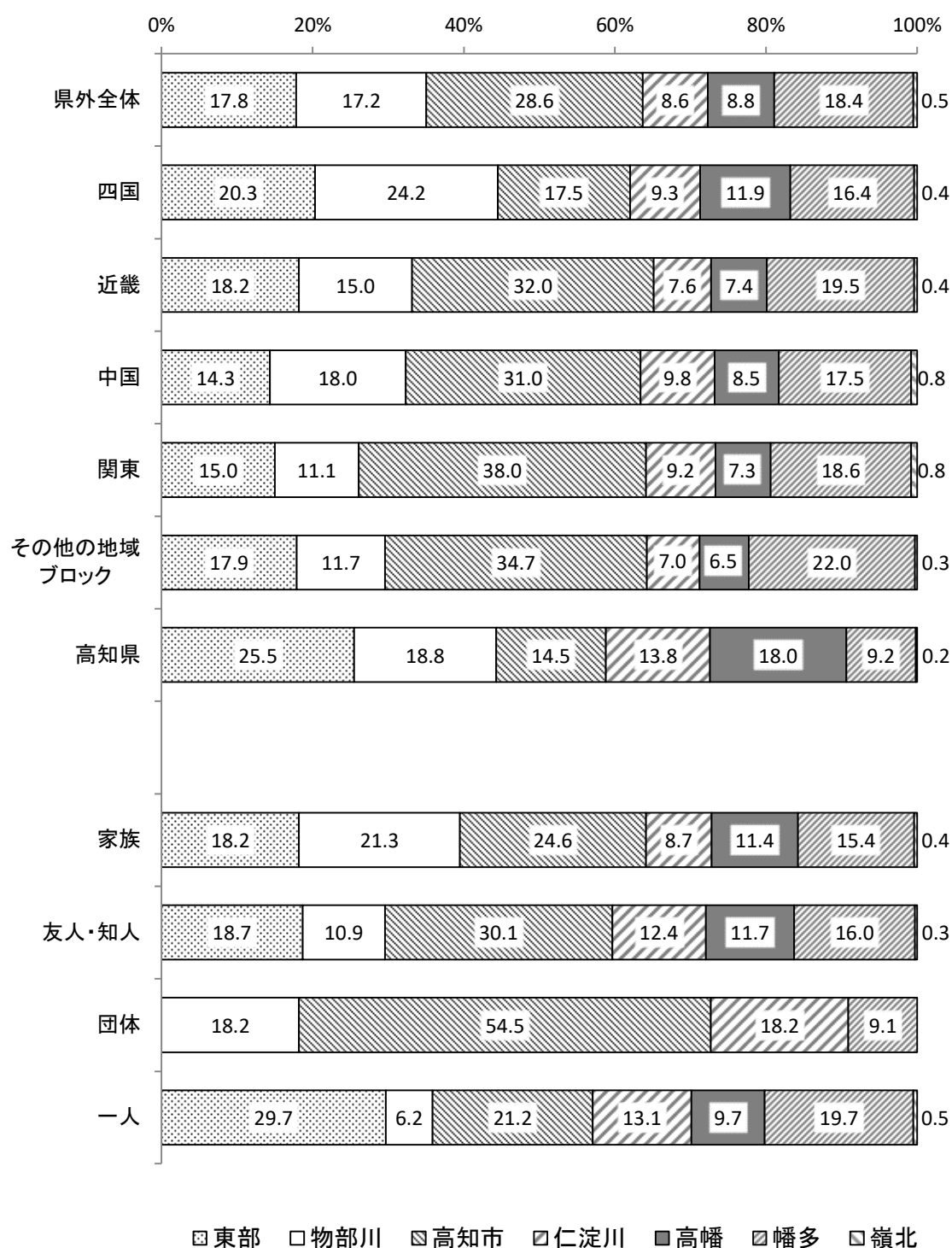
なお、「東部」、「幡多」、「嶺北」の割合が旅行形態別で最も多くなっている (P180: 参考 1)。

(図 3-33)県外全体の上位 10 位との比較(%) [一人]

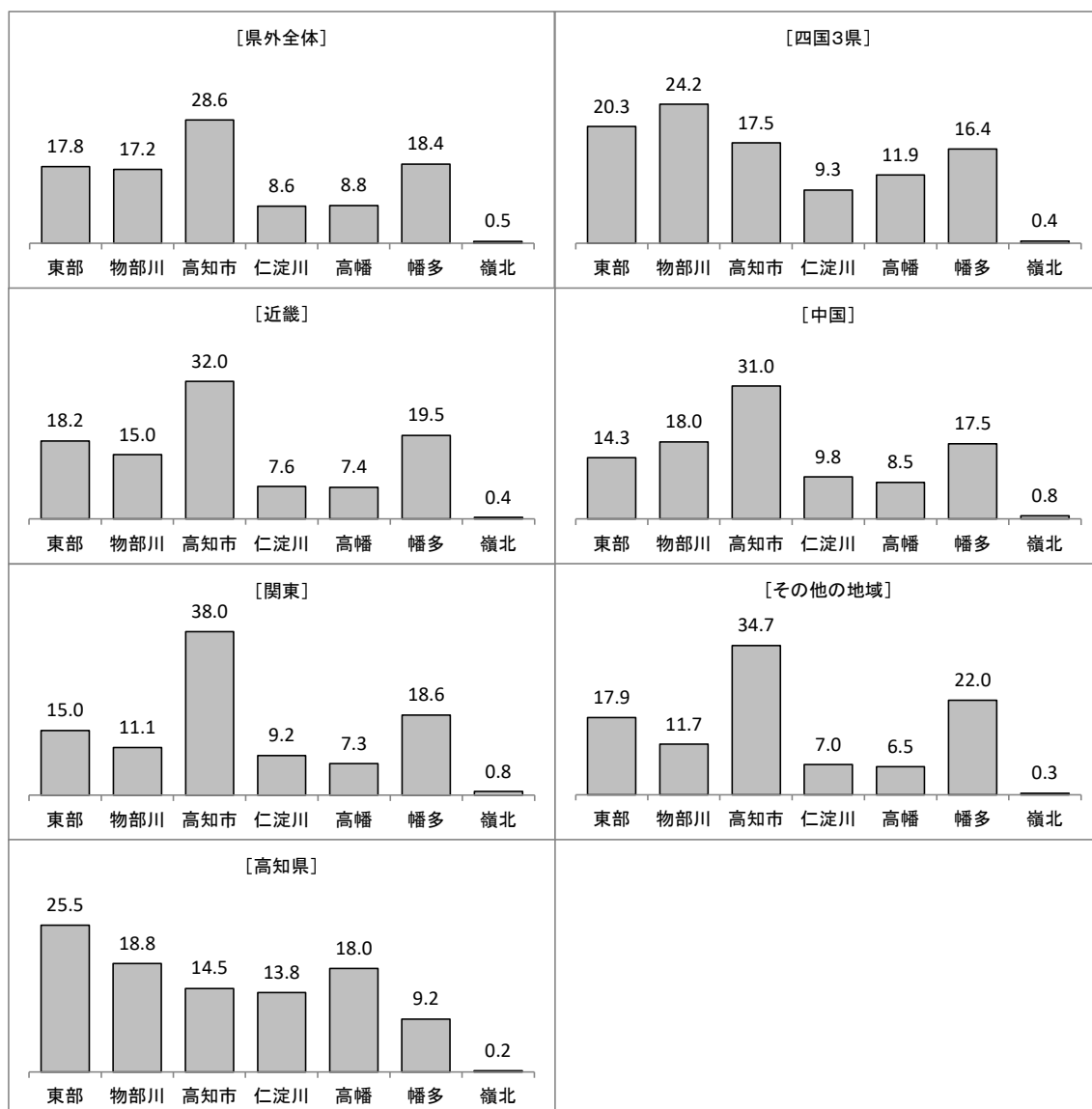


県外全体の上位 10 位との比較をみると、「物部川」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートが多くなっている一方で、「物部川」のみや、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが目立って少なくなっている。

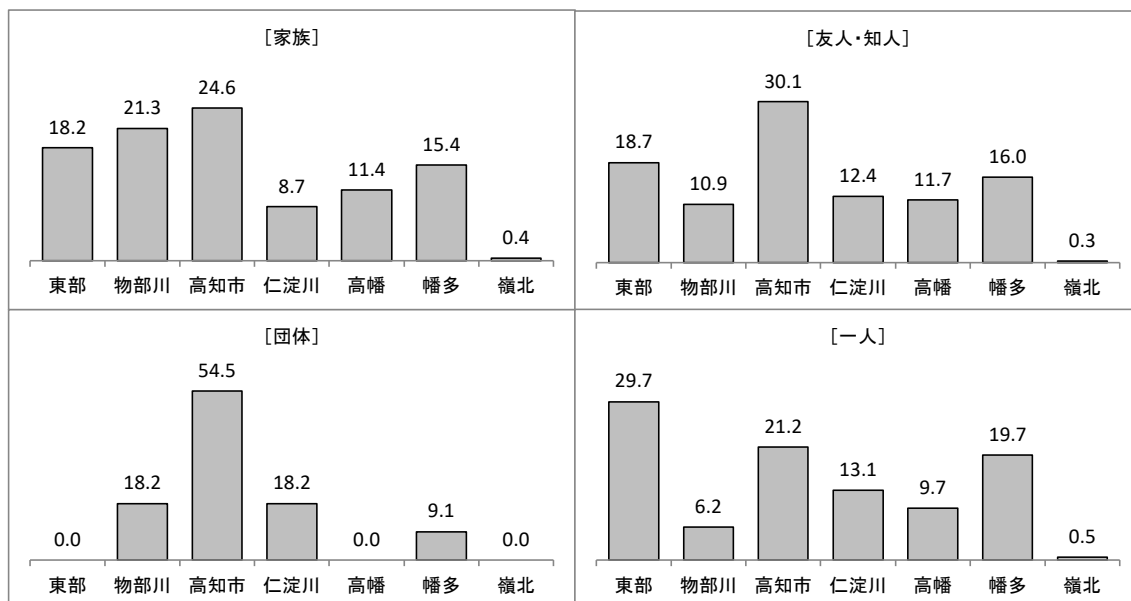
(参考 1)発地ブロック別・周遊旅行形態別周遊ルート of 玄関口 (%)



(参考 2) 発地ブロック別周遊ルート of 玄関口 (%)



(参考 3)旅行形態別周遊ルートのご案内(%)



Ⅷ 参考資料（市町村報告分）

1 祭り・イベントの入込状況

市町村名	祭り・イベント名	令和4年開催日	令和4年入込数(単位:人)
高知市	南国土佐皿鉢祭	コロナのため中止	-
	高知城花回廊	4/1~4/3	35,000
	ごうち春花まつり	5/3	192,912
	よさこい祭り	8/10~8/11	310,000
	高知市納涼花火大会	8/9	6,500
	龍馬まつり	11/13	4,000
	梅まつり	コロナのため中止	-
室戸市	ラブンツェルフェスティバル	7/30、31	3,000
	ふるさと室戸まつり	9/24	3,000
	とろむdeマーケット	12/25	500
	灯台まつり	11/5	500
安芸市	手づくり登り窯フェスタ	4/10、17、24	1,000
	安芸市納涼市民祭	8/6、7→10/30	10,000
南国市	岡豊山さくらまつり	4/3	1,500
	長宗我部フェス	11/19	750
	ナンコクフェスティバル	今後開催なし	-
	ごめん祭	コロナのため中止	-
	四万十町電動周遊企画 オープニングイベント	7/17	962
土佐市	宇佐大鍋まつり	コロナのため中止	-
	蓮池ハスまつり		-
	宇佐港まつり		-
	大綱まつり		-
須崎市	桑田山雪割桜	2/15~3/15	入込数を集計していない
	須崎まつり	8/6	20,000
	須崎市ドラゴンカヌー大会	8/7	300
	新子まつり	実行団体解散のため中止	-
	海の駅・須崎の魚祭り	コロナのため中止	-
宿毛市	市民祭宿毛まつり	10/8~10	19,000
	寒蘭の里 とさ宿毛展示大会	11/12、13	300
	宿毛まるごと産業祭	5/22	4,500
土佐清水市	あしずり祭	7/30	5,000
	産業祭	12/3	3,928
四万十市	四万十川花紀行 菜の花まつり	2/26~3/13	9,606
	四万十川花紀行 桜まつり	3月下旬~4月上旬	4,300
	納涼花火大会	8/27	16,000
	大文字送り火	※神事のみ実施	-
	不破八幡宮大祭	9/17、18	5,000
	一條神社大祭	11/22~11/24	30,000
香南市	どろめ祭り	コロナのため中止	-
	絵金祭り	7/16、7/17	6,500
	冬の夏祭り	12/3、12/4	3,000
	香南市みなこい港まつり	10/23	3,608
	手結盆踊り	8/15	147
	マリンフェスティバルYASU	7/16	1,600
	海辺のイルミネーション	12/1~12/30	入込数を集計していない
香美市	桜まつり	コロナのため中止	-
	土佐山田まつり	8/6	100
	刃物まつり	10/15、16	12,000
	川上様夏祭り	コロナのため中止	-
	川上様秋祭り		-
	奥物部湖水祭	8/14	3,000

市町村名	祭り・イベント名	令和4年開催日	令和4年入込数(単位:人)
東洋町	東洋町納涼祭	7/29	800
奈半利町	奈半利町港まつり	8/16	約5,000
田野町	みんなの夏まつり	コロナのため中止	-
安田町	唐浜駅まつり	7/2	約600
	安田の夢まつり	コロナのため中止	-
	なかやま山芋まつり(→自然薯直販会)	12/11 (コロナのため開催形式変更し実施)	約400
馬路村	ゆずはじまる祭	コロナのため中止	-
芸西村	琴ヶ浜松原観月の宴	中止	-
	芸西フェスタ	中止	-
	カシオワールドオープン	11/24～11/27	8,892
	琴ヶ浜竹灯りの宵	12/1～1/9	6,500
本山町	もとやま花まつり	3/19～5/8	3,750
大豊町	福寿草まつり	2/11～2/28	1,131
土佐町	やまびこカーニバル	リニューアルの準備期間のため開催なし	-
大川村	謝肉祭	11/3	1,363
いの町	仁淀川紙のこいのぼり	5/3～5/5	8,800
	いの大国様春大祭	2/12	50,000
	体験の国ほのほの王国	中止	-
仁淀川町	秋葉まつり	2/9～2/11(規模縮小・関係者のみ)	入込数は集計していない
	茶霧湖まつり	コロナのため中止	-
中土佐町	かつお祭	5/14	150
	久礼八幡宮大祭	9/9、10	6,000
	上ノ加江黒潮ふれあい祭り	中止	-
佐川町	さくらまつり	3/18～4/9	2,400
越知町	によどかあにばる	雨天中止	-
	コスモスまつり	10月1日～10月16日	60,000人
	ぼんぼり桜まつり	3/25	1,500人
日高村	ひだか茂平マラソン	11/27	500
津野町	津野町ふれあい特産市	コロナのため中止	-
	津野町夏まつり	8/15(花火のみ実施)	300
	津野町産業祭	11/6	1,200
	ツノチャ・マルシェ	10/30	2,000
四万十町	台地まつり	11/12、13	2,000
	米・こめフェスタ	11/6	5,000
	四万十大正あゆまつり	コロナのため中止	-
	こいのぼりの川渡し	4/10～5/7まで	1,000
	「よってこい四万十」こいのぼり交流の集い(花火のみ実施)	コロナのため中止	-
梶原町	第33回土佐牛まるかじり	7/24(コロナのため町内のみの開催)	-
	第53回梶原町高原まつり	8/15(花火のみ実施)	入込数は集計していない
	ゆずはらグルメウィーク	9/26～10/2	3,000
	第9回龍馬脱藩マラソン大会	10/9	725
	ゆずはら豊饗祭	10/15	5
大月町	大月まつり	8/20	1,800
	大月町産業祭	11/3	5,000
三原村	清流まつり	コロナのため中止	-
	みはら祭り	8/15	1,100
	ヒメボタンの里めぐり	9/17	50
	どぶろく祭り	11/3	2,000
	とさ佐賀のもどりガツオ祭	10/15	500
黒潮町	Tシャツアート展	5/1～5/5	18,866
	高知大方シーサイドはだしマラソン全国大会	5/3	928
	シーサイドギャラリー夏(花火大会他)	8/15	3,000

2 道の駅・朝市・市場利用状況

※朝市・市場は、地元以外からの集客が見込まれるもので、観光の対象として取り扱っているものを掲載。

(道の駅)

(単位:人)

市町村名	名称	令和4年入込数	令和3年入込数	対前年比(%)
室戸市	道の駅「キラメッセ室戸」	226,584	200,323	113.1%
安芸市	道の駅「大山」※1	2,298	18,193	12.6%
南国市	道の駅「南国 風良里」	260,165	213,724	121.7%
須崎市	道の駅「かわうその里すさき」	249,952	203,357	122.9%
宿毛市	道の駅「すくも(サニーサイドパーク)」※2	12,000	51,000	23.5%
土佐清水市	道の駅「メジカの里土佐清水」	42,319	72,335	58.5%
四万十市	道の駅 よって西土佐	177,909	165,115	107.7%
香南市	道の駅「やす」	258,260	257,585	100.3%
香美市	道の駅 美良布	150,384	153,539	97.9%
田野町	道の駅「田野駅屋」	190,753	190,502	100.1%
大豊町	道の駅「大杉」	24,566	17,518	140.2%
土佐町	道の駅「土佐さめうら」	70,808	64,600	109.6%
いの町	道の駅「木の香」	49,348	41,090	120.1%
	道の駅「633美の里」	128,792	124,611	103.4%
	道の駅「土佐和紙工芸村」	29,394	35,864	82.0%
中土佐町	道の駅 なかとき	235,239	219,738	107.1%
梶原町	道の駅「ゆすはら(太郎川公園)」	82,954	81,844	101.4%
津野町	道の駅「布施ヶ坂」	173,531	156,525	110.9%
四万十町	道の駅「あぐり窪川」	245,454	234,328	104.7%
	道の駅「四万十大正」	34,422	31,687	108.6%
	道の駅「四万十とおわ」	116,443	84,591	137.7%
大月町	道の駅 大月	186,063	183,135	101.6%
黒潮町	道の駅「ビオスおおがた」	383,164	349,952	109.5%
	道の駅「なぶら土佐佐賀」	420,790	354,548	118.7%

※1道の駅「大山」(R4年2月以降)と、※2道の駅「すくも(サニーサイドパーク)」(R4年4月以降)については、リニューアルオープンのため休館していた。

(朝市・市場)

(単位:人)

市町村名	名称	令和4年入込数	令和3年入込数	対前年比(%)
高知市	日曜市	入込数調査行っていない	入込数調査行っていない	-
南国市	土曜市	入込数調査行っていない	入込数調査行っていない	-
土佐市	日曜市	入込数調査行っていない	入込数調査行っていない	-
香南市	やすらぎ市(道の駅 やす内)	202,837	204,613	99.1%
香美市	奥物部ふるさと市	入込数調査行っていない	35,149	-
東洋町	海の駅 東洋町	169,520	155,309	109.2%
芸西村	かっぱ市	133,285	130,405	102.2%
本山町	本山さくら市	116,093	120,196	96.6%
越知町	おち産市	75,368	79,176	95.2%
中土佐町	久礼大正町市場	218,917	116,725	187.5%
四万十町	道の駅四万十大正「ふるさと市」	4/24(雨天のため中止)	コロナのため中止	-
大月町	ふれあい市	146,670	151,125	97.1%

3 キャンプ場・海水浴場利用状況

(キャンプ場)

(単位:人)

市町村名	名 称	令和4年入込数	令和3年入込数	対前年比(%)
室 戸 市	夕陽ヶ丘キャンプ場	1,005	1,120	89.7%
宿 毛 市	白岩岬キャンプ場	400	500	80.0%
四 万 十 市	とまるっと	17,069	16,760	101.8%
	四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ	3,644	3,007	121.2%
	四万十ひろば	1,079	965	111.8%
香 南 市	舞川キャンプ場	休止中		-
香 美 市	日ノ御子キャンプ場	1,800	171	1052.6%
	べふキャンプ場	101	121	83.5%
東 洋 町	白浜キャンプ場	4,204	3,718	113.1%
安 田 町	安田川アユおどる清流キャンプ場	7,927	6,025	131.6%
馬 路 村	魚梁瀬オートキャンプ場	1,571	1,427	110.1%
本 山 町	白髪山ふれあいの村休養センター	226	224	100.9%
大 豊 町	ゆとりすとパークおおとよ	5,785	5,319	108.8%
土 佐 町	さめうら森林公園	2,465	整備のためH31年4月より閉鎖	
大 川 村	白滝の里オートキャンプ場	580	679	85.4%
い の 町	グリーンパークほどの	1,771	2,187	81.0%
中 土 佐 町	天満宮前キャンプ場	1,896	2,297	82.5%
梶 原 町	太郎川公園	1,027	986	104.2%
四 万 十 町	リバーパーク轟キャンプ場	641	590	108.6%
	ウェル花夢	4,926	4,502	109.4%
	ふるさと交流センター	2,698	1,985	135.9%
	三島キャンプ場	1,238	1,324	93.5%
大 月 町	大月エコロジーキャンプ場	2,373	3,061	77.5%
	檜西キャンプ場	集計なし		-
	竜ヶ浜キャンプ場	2,252	1,809	124.5%
黒 潮 町	入野松原キャンプ場	3,701	3,985	92.9%
仁 淀 川 町	夢の森公園キャンプ場	137	1,082	12.7%
	秋葉の宿キャンプ場	372	集計なし	
	ふれあい公園オートキャンプ場	集計なし		-

(海水浴場)

(単位:人)

市町村名	名 称	令和4年入込数	令和3年入込数	対前年比(%)
宿 毛 市	沖の島久保浦	海水浴場としての運用終了		-
	沖の島うどの浜	海水浴場としての運用終了		-
土 佐 清 水 市	大岐浜	15,273	10,721	142.5%
	桜浜海水浴場	4,259	2,925	145.6%
香 南 市	ヤ・シィパーク	19,700	13,550	145.4%
東 洋 町	白浜海水浴場	7,619	4,788	159.1%
四 万 十 町	興津海水浴場	12,345	3,282	376.1%
大 月 町	檜西キャンプ場	集計なし		-
黒 潮 町	浮津海水浴場	2,388	1,352	176.6%
	入野海水浴場	1,687	936	180.2%

※ヤ・シィパークについては、併設の道の駅は含まず海水浴場利用者のみを計上している。

4 温泉施設利用状況

※地元以外の集客が多く見込まれ、物品販売等の観光のサービスが集積しているもので、市町村から報告のあったもの。

(温泉施設)

(単位:人)

市町村名	名称	令和4年入込数	令和3年入込数	対前年比(%)	備考
高知市	三翠園・水哉閣	87,064	55,114	158.0%	宿泊含む
	温泉RIO	25,585	23,290	109.9%	温泉利用のみ
安芸市	温泉こまどり	5,062	4,659	108.6%	食事含む
土佐清水市	足摺テルメ	7,539	981	768.5%	宿泊含む
四万十市	四万十いやしの里	110,560	86,579	127.7%	宿泊含む
	ホテル星羅四万十	10,850	8,716	124.5%	
香美市	夢の温泉	6,366	5,345	119.1%	宿泊含む
	べふ峡温泉	12,563	14,139	88.9%	
北川村	北川村温泉 ゆずの宿	15,529	15,168	102.4%	宿泊含む
馬路村	馬路温泉	16,371	13,014	125.8%	宿泊含む
いの町	かんぼの宿伊野(R4.7~亀の井ホテル高知)	13,833	17,830	77.6%	温泉利用のみ
	木の香温泉	29,580	24,946	118.6%	
	吾北むささび温泉	25,198	25,373	99.3%	
仁淀川町	中津溪谷ゆの森	20,403	18,243	111.8%	温泉利用のみ
中土佐町	黒潮本陣	8,531	23,915	35.7%	温泉利用のみ
梶原町	雲の上の温泉	48,784	43,332	112.6%	温泉利用のみ
四万十町	松葉川温泉	24,350	15,206	160.1%	温泉利用のみ